TOSHIBA

東芝 HDD&DVD ビデオレコーダー取扱説明書

形名 **RD-XS43**

▶ 操作編

●最初に「準備・簡単操作編」を
お読みください。

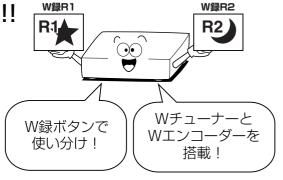
RD-XS43

●このたびは東芝 HDD&DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めの HDD&DVD ビデオレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、大切に保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1408.jp/）

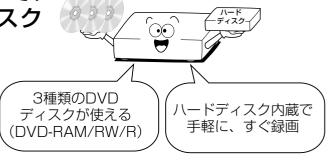
特長

W 録画機能

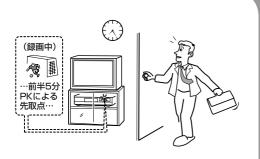
●録画したい番組が重なっても大丈夫 !!
両方同時に録画できます。

・二つの番組を内蔵HDDに同時録画
・二つの番組を一つは内蔵HDDに、一つはDVDディスクに録画

番組を録画する／再生する

●内蔵ハードディスクに録画して、好きなところだけ DVD ディスクにダビングして残せる！

●録画しながら、録画済みの番組を見られる！
（別タイトル再生）

タイムスリップ機能

●録画途中の番組でも前に戻って見られる「追っかけ再生」

外出先から予約録画の途中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、録画しながら内容を最初から見られます。

●放送中の番組をいったん止めてあとから見られる「TV お好み再生」

急な来客などで席をはずさなければならないときなどに便利です。

映像ライブラリとして残す

●いつどこへ何を録画したかが検索できる「ライブラリ」機能

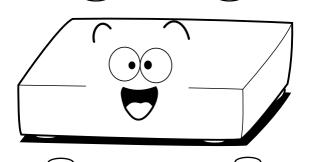
たくさんあるディスクを、管理できます。

豊富な予約録画機能

録るナビ

録るナビ画面に
入力するだけで
簡単予約！

番組ナビ

番組表からお好み
の番組を選んで
録画予約！

Gコード予約

新聞のテレビ欄や
雑誌などに載っている
Gコードを使って、
簡単予約！

ネットdeナビ

パソコンの画面上で
録画予約ができます。
携帯電話からも
予約できます。

もくじ

はじめに ●お使いになる前にお読みください。

録画

番組ナビ

再生

もくじ（つづき）

編集

編集してみましょう

ネット de ナビ

パソコンと接続
してみましょう！

ネットdeナビ

ライブラリ

ディスクの管理を
しましょう

機能設定

機能設定

各種の機能設定を
しましょう！

その他

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1：**重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。**
*2：**傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。**
*3：**物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。**

■ 図記号の例

図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁　止	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注　意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

別冊（準備・簡単操作編）の安全上のご注意を必ずお読みください。

本機の概要と使用上のお願い

取扱いに関すること

●非常時を除いて、スタンバイ状態以外では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
●移動させるときは
引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動をあたえないでください。
●殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤、ほこりなどが機器内部にはいると、故障の原因になります。
●長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

使用しないときは

●ふだん使用しないとき
ディスクトレイから必ずディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
●長期間使用しないとき
電源プラグを抜いてください。

置き場所に関すること

●本機は水平で安定した場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。本機を設置する場所は、本機の重さが十分に耐えられることを確認してください。また本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
●本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオからできるだけ離してください。
●ビデオなど熱源になるような機器の上には置かないでください。故障の原因になります。

お手入れに関すること

●お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。
●キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
●ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。
This recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

アンテナについて

●画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
●本機を接続した場合、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなることがあります。この場合は購入店にご相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをご使用になる場合は、アンテナブースターの説明書をご覧ください。

たいせつな録画・録音・編集について

●たいせつな録画・録音・編集の場合は、事前に試し録画・録音・編集を行ない、正しくできることを確かめておいてください。
本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
●すべての動作中に電源プラグを抜くと、記録内容がすべて消える場合がありますので、ご注意ください。
●放送チャンネルや番組によっては、音量オーバーすると音が割れたり、飛んだりすることがあります。
●録画を予約した番組に録画制限があると予約録画が実行できない場合があります。録画予約の際には、録画制限がないことをお確かめください。
●たいせつな録画をされたディスクの定期的なバックアップをお勧めします。
デジタル信号の劣化はありませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。
ただし、著作権保護のため一回だけ録画を許された番組（コピーワンスプログラム）の録画はバックアップをとることはできません。

停電について

●本機の録画中に停電があった場合その内容は保存されません。また、録画以外の操作をしているときに停電があった場合も、保存済みの内容が読み出せなくなることがあります。
●停電復帰後に、時計表示が点滅している場合は、時刻を合わせてください。

免責事項について

●火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

内蔵ハードディスク（HDD）について

本機にはハードディスク（HDD）が内蔵されています。
HDDは衝撃や振動、温度などの周囲の環境の変化による影響を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますので以下のことにお気をつけください。

- ●振動や衝撃を与えないでください。（特に動作中）
- ●振動する場所や不安定な場所で使用しないでください。
- ●水平以外にして置かないでください。
- ●背面の内部冷却用ファンの通風孔をふさがないでください。
- ●温度の高いところや急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
- ●電源を入れたままの状態で電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ●録画や再生の動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、本機設置場所のブレーカーを落としたりしないでください。電源プラグは、必ず電源ボタンを押して、終了処理が終わり、完全に電源が切れてから抜くようにしてください。録画中に電源プラグを抜いたりブレーカーを落としたりすると、これまで記録されたデータはすべて失われることがあります。
- ●衝撃・振動・誤動作および故障や修理によって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。

HDDは非常に精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や、最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。このため内蔵HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではなく、あくまでも一度見るまでの、または編集やDVD-RAMにダビングするまでの、一時的な保管場所として使用してください。
また、内蔵HDD内に壊れかけている部分があると、録画した場合には、その部分の映像にブロックノイズ（四角いノイズ）が出たり、音声の乱れが発生することがあります。そのまま放置すると、ノイズや乱れが激しくなってきて、最悪の場合、内蔵HDD全体が使えなくなってしまうおそれがあります。こうした現象が見られたら、できるだけ早い時期にDVD-RAMにダビングしてください。パソコンと同様に、HDDは壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。DVD-RAMへのバックアップを前提の上で使用してください。

再生するときの制約

この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオディスク、ビデオCDは、ディスク制作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生をするため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「⊘」が表示されることがあります。
「⊘」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

録画するときの制約

市販されているコピーが禁止されたDVDビデオディスク、ビデオCD、音楽用CDの内容を、本機でコピーすることはできません。
録画が制限されていないものは、個人使用の範囲内でだけ、コピーや編集ができます。1回だけ録画が許可された映像（コピーワンス）は内蔵HDDまたはDVD-RAM、DVD-RW（VRモード）に録画できますが、DVD-R、DVD-RW（Videoモード）への録画はできません。（DVD-RWのCPRM対応ディスクではVRモードでの録画ができます。）録画したコピーワンスの映像は内蔵HDDからCPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RWへの移動はできますが、ダビングやその他の編集が制限されます。

ソフトウェアの変更について

本機は品質について万全を期しておりますが、本体内部のソフトウェアを変更して、品質や性能をさらに改善する場合があります。その場合、ユーザー登録をしていただいたお客様には当社判断で案内をさせていただく場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願いいたします。ユーザー登録についてのご案内は、➡2ページをご覧ください。

衛星放送について

● BS アンテナの設置について
マンションなど共同住宅などの場合は、出入口や避難設備には、設置できません。また、避難通路・消防上必要な通路の邪魔にならない所に設置する必要があります。消防法、地方自治体の条例などにふれないようにご注意ください。

●衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合は、全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや内蔵チューナーの故障ではありません。

●食（地球や月によって放送衛星に太陽光が当たらない）の場合は、衛星放送の送信を停止しています。

●放送停止の日時などは、前もって新聞・テレビ等で報道されます。

●放送されるチャンネルは、放送衛星によって変わります。

●本機内蔵チューナーは、BS アナログハイビジョン、BS デジタルハイビジョン、BS デジタル、CS デジタル（110 度 CS デジタル放送も含みます。）の放送は受信できません。

地上デジタル放送への対応について

●本機は地上デジタル放送の受信はできません。ただし、地上デジタル放送対応のチューナー、またはテレビと本機を接続することで、本機での録画ができます。

●地上デジタル放送の開始にともない、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合があります。その際には、受信チャンネルの設定を変更する必要があります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

●デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも、2006 年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は、2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

結露（露付き）について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

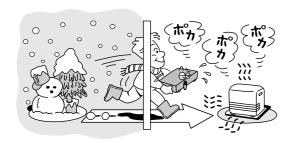
例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露（露付き）”といいます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

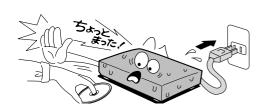
■“結露”はこんなときおきます。

●本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき

●暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき

●夏季に、冷房のきいた部屋･車内などから急に温度･湿度の高いところに移動して使用したとき

●湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき

■結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、そのまましばらく放置してからご使用ください。

著作権について

- ●ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律で禁止されています。
- ●本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- ●あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ●あなたが作成した作品や撮影した映像以外から複製したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ●本取扱説明書に記載されている名称、会社名、商品名などには、各社の登録商標や商標が含まれています。

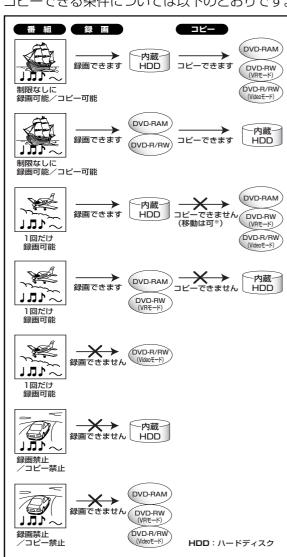
この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先

〒107-0052　東京都港区赤坂５丁目４番６号
赤坂三辻ビル 2F
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

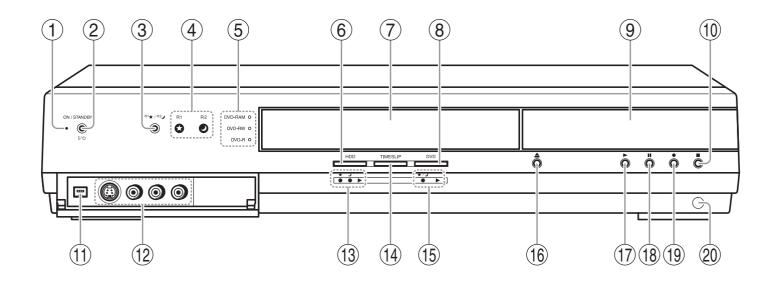
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

- ●本機は、CPRM（Content Protection for Recordable Media）著作権保護技術を採用しています。CPRMとは、「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術です。番組を録画およびコピーできる条件については以下のとおりです。

・2004年4月から、BS／地上デジタル放送の番組が、1回だけ録画可能な番組（コピーワンスプログラム）とされています。
・DVD-R／RW（Videoモード）では、制限があるため、1回だけ録画可能な番組（コピーワンスプログラム）を録画できません。
※1回だけ録画可能な番組を内蔵HDDに録画した場合は、CPRM対応のDVD-RAM、DVD-RW（VRモード）への移動以外、本機のダビング動作はできません。

各部の名前

くわしくは⇨のページをご覧ください。

前面

① **ON/STANDBY インジケーター**
⇨24 ページ
電源入／待機の状態を表示します。

② **ON/STANDBY ボタン ⇨24 ページ**
電源を入／待機にします。

③ **R1 ／ R2 ボタン ⇨39 ページ**
録画に使うチューナー／エンコーダーを選択します。

④ **チューナー／エンコーダーインジケーター**
操作の対象であるチューナー／エンコーダーを表示します。

⑤ **メディアインジケーター**
ディスクトレイにはいっているメディアの種類を表示します。

⑥ **HDD ボタン／インジケーター ⇨38、102 ページ**
内蔵 HDD を操作するとき押して点灯させます。

⑦ **ディスクトレイ ⇨25 ページ**
DVD ドライブにディスクを入れます。

⑧ **DVD ボタン／インジケーター**
⇨38、102、121 ページ
トレイの中のディスクを操作するとき押して点灯させます。

⑨ **表示窓 ⇨20 ページ**

⑩ **停止ボタン (■) ⇨42、103 ページ**
再生や録画を停止します。

⑪ **DV 入力端子 ⇨180 ページ**
DV デジタルビデオカメラなどからの映像・音声をダビングするときに使います。

⑫ **入力 2 端子 ⇨46 ページ**
ビデオデッキやカメラ一体型ビデオなどから映像・音声をダビングするときに使います。

⑬ **動作状態インジケーター（HDD）**
内蔵 HDD の動作状態を表示します。

●: 録画中

●(点滅)：ダビング中

►: 再生中

⑭ **TIMESLIP ボタン／インジケーター**
119、120 ページ
タイムスリップ機能を使うとき押して点灯させます。

⑮ **動作状態インジケーター（DVD）**
DVDドライブの動作状態を表示します。

●: 録画中

●(点滅)：ダビング中

►: 再生中

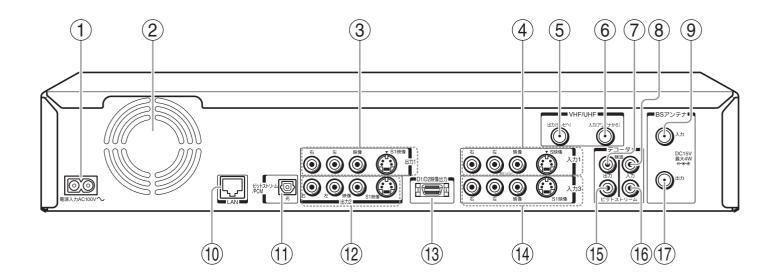
⑯ **トレイ開／閉 ボタン (⏏)** **25 ページ**
ディスクトレイを開閉します。

⑰ **再生ボタン (►)** **121 ページ**
再生を開始します。

⑱ **一時停止ボタン (❚❚)** **41、103 ページ**
再生や録画を一時停止します。

⑲ **録画ボタン (●)** **39 ページ**
録画を開始します。

⑳ **リモコン受光部**
準備・簡単操作編 20 ページ

背面

① **電源入力端子**
準備・簡単操作編 14 ページ
付属の電源コードを接続します。

② **冷却用ファン**
通風孔をふさがないでください。

③ **出力 1 端子**
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

④ **入力 1（BS デコーダ入力）端子**
準備・簡単操作編 16 ページ
WOWOW を受信するときに、BS デコーダの映像・音声出力端子と接続します。また、他のビデオデッキやカメラ一体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声の入力としてもお使いになれます。

⑤ **VHF/UHF 出力端子**
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビのアンテナ入力端子と接続します。

⑥ **VHF/UHF 入力端子**
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビのアンテナ線を接続します。

⑦ **検波出力端子 準備・簡単操作編 16 ページ**
WOWOW を受信するときに、BS デコーダの FM 検波入力端子と接続します。

⑧ **検波入力端子 準備・簡単操作編 16 ページ**
BS 内蔵テレビなどの検波出力端子と接続します。

⑨ **BS アンテナ入力端子**
準備・簡単操作編 16 ページ
BS アンテナを接続します。

⑩ **LAN 端子 188 ページ**
パソコンと接続します。
パソコンから本機を操作したり、録画予約をすることができます。

⑪ **ビットストリーム／ PCM 光端子**
準備・簡単操作編 15 ページ
デジタル音声信号を出力します。デコーダー内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。

⑫ **出力 2 端子**
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑬ D1/D2 映像出力端子
準備・簡単操作編 15 ページ
テレビやモニターに映像信号を出力します。テレビやモニターに D1/D2 端子があるときに接続します。

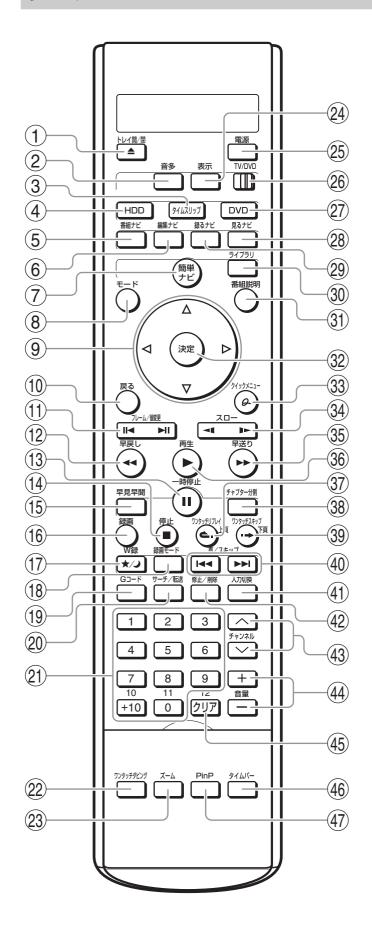
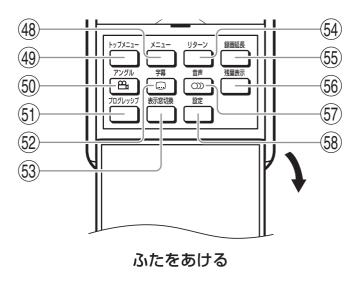
⑭ 入力 3 端子 準備・簡単操作編 17 ページ
CS デジタルまたは BS デジタルチューナーの映像・音声出力端子と接続します。また、他のビデオやカメラ一体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声の入力としてもお使いになれます。
BS デジタルのワイド放送を録画するには、S1 映像端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合にはアスペクト情報（画面比）が正しく検出されないことがあります。

⑮ ビットストリーム出力端子
準備・簡単操作編 16 ページ
WOWOW を受信するために、別途入手した BS デコーダのビットストリーム入力端子と接続します。

⑯ ビットストリーム入力端子
準備・簡単操作編 16 ページ
BS 内蔵テレビなどのビットストリーム出力端子と接続します。

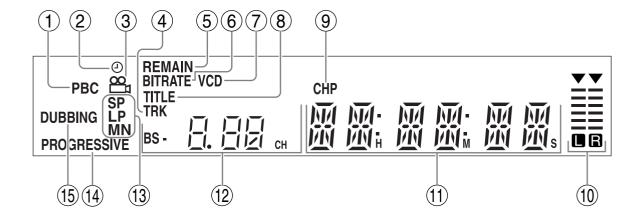
⑰ BS アンテナ出力端子
準備・簡単操作編 16 ページ
BS 内蔵テレビなどの BS アンテナ入力端子と接続します。

リモコン

トレイ開/閉 ▲
電源
音多
表示
TV/DVD
HDD
タイムスリップ
DVD
番組ナビ
編集ナビ
録るナビ
見るナビ
ライブラリ
簡単ナビ
モード
番組説明
△ ◁ 決定 ▷ ▽
戻る
クイックメニュー
フレーム／値変更
スロー
早戻し
再生
早送り
一時停止
早見早聞
チャプター分割
録画
停止
ワンタッチリプレイ 上頁
ワンタッチスキップ 下頁
W録 ★/☽
録画モード
頭／スキップ
Gコード
サーチ／転送
修正／削除
入力切換
1 2 3
4 5 6
7 8 9
10 11 12
+10 0 クリア
チャンネル
音量
ワンタッチダビング
ズーム
PinP
タイムバー

① トレイ開／閉 ボタン⇨25ページ
② 音多 ボタン⇨132ページ
③ タイムスリップ ボタン⇨119、120ページ
④ HDD ボタン⇨38、102ページ
⑤ 番組ナビ ボタン⇨68、70、74ページ
⑥ 編集ナビ ボタン⇨148、160ページ
⑦ 簡単ナビ ボタン⇨準備・簡単操作編54ページ
⑧ モード ボタン⇨102ページ
⑨ 方向(▲/▼/◀/▶)ボタン⇨59、102ページ
⑩ 戻る ボタン⇨230ページ
⑪ フレーム／値変更 ボタン⇨42、125ページ
⑫ 早戻し ボタン⇨123ページ
⑬ 一時停止 ボタン⇨25、41、103ページ
⑭ 停止 ボタン⇨41、103ページ
⑮ 早見早聞 ボタン⇨123ページ
⑯ 録画 ボタン⇨39ページ
⑰ W録 ボタン⇨39ページ
⑱ 録画モード ボタン⇨39、56ページ
⑲ Gコード ボタン⇨56ページ
⑳ サーチ／転送 ボタン⇨57、126ページ
㉑ 番号 ボタン⇨39、56、126ページ
㉒ ワンタッチダビング ボタン⇨159ページ
㉓ ズーム ボタン⇨131ページ
㉔ 表示 ボタン⇨134ページ
㉕ 電源 ボタン⇨24ページ
㉖ TV ／ DVDスイッチ
⇨準備・簡単操作編20、39ページ
㉗ DVD ボタン⇨38、102、121ページ
㉘ 見るナビ ボタン⇨102ページ
㉙ 録るナビ ボタン⇨48ページ
㉚ ライブラリ ボタン⇨220ページ
㉛ 番組説明 ボタン⇨92ページ
㉜ 決定 ボタン⇨26、48、102ページ
㉝ クイックメニュー ボタン⇨26、136ページ
㉞ スロー ボタン⇨124ページ
㉟ 早送り ボタン⇨123ページ
㊱ 再生 ボタン⇨121ページ
㊲ ワンタッチリプレイ ボタン⇨123ページ
㊳ チャプター分割 ボタン⇨41、142ページ
㊴ ワンタッチスキップ ボタン⇨123ページ
㊵ 頁／スキップ ボタン⇨102、124ページ
㊶ 入力切換 ボタン⇨38、47、166ページ
㊷ 修正／削除 ボタン⇨56、60ページ
㊸ チャンネル ボタン⇨24、39ページ
㊹ 音量 ボタン⇨準備・簡単操作編39ページ
㊺ クリア ボタン⇨60、126ページ
㊻ タイムバー ボタン⇨135ページ
㊼ P in P ボタン⇨128ページ
㊽ メニュー ボタン*1
㊾ トップメニュー ボタン⇨122ページ
㊿ アングル ボタン⇨129ページ
51 プログレッシブボタン⇨準備・簡単操作編15ページ
52 字幕 ボタン⇨130ページ
53 表示窓切換 ボタン⇨20ページ
54 リターン ボタン*2
55 録画延長 ボタン⇨55ページ
56 残量表示 ボタン⇨43ページ
57 音声 ボタン⇨132ページ
58 設定 ボタン⇨230ページ

*1 メニューボタン
DVDビデオディスクに記録されているメニュー画面などを表示するときに使います。
メニュー画面での操作は、「トップメニューを使って再生する」(⇨122ページ)と同様の手順で行ないます。
ディスクによっては、メニュー画面が記録されていないものもあります。

*2 リターンボタン
市販のソフトディスクで指定された画面に戻ります。
ディスク側の説明書もご覧ください。

表示窓

① **PBC 表示**
「PBC」（236 ページ）が「入」で、PBC 付きビデオ CD がはいっているときに点灯します。

② **録画予約アイコン表示**
録画予約があるときに点灯します。

③ **アングルアイコン表示** 129 ページ
マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。

④ **トラック表示**
トラック番号を表示しているときに点灯します。

⑤ **残量表示**
残量時間を表示しているときに点灯します。

⑥ **ビットレート表示**
録画時設定されたビットレート値、または再生時の実際のビットレート値を表示しているときに点灯します。

⑦ **VCD ／ CD 表示**
VCD：ビデオ CD がはいっているときに点灯します。
CD　：CD がはいっているときに点灯します。

⑧ **タイトル表示**
タイトル番号を表示しているときに点灯します。

⑨ **チャプター表示**
チャプター番号を表示しているときに点灯します。

⑩ **音声出力レベルメーター**
アナログ音声の出力レベルを表示します。
L ＋ R：ステレオおよび二重放送（主＋副）
L：左チャンネル（主音声）
R：右チャンネル（副音声）
L、R 消灯：モノラル
レベルメーター表示はあくまでも目安であり、正確に音量を表示するものではありません。

⑪ **マルチ表示**
現在の時刻、経過時間、残量、録画予約時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。

⑫ **チャンネル表示**
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号、ビットレートなどを表示します。

⑬ **画質モード表示** 240 ページ
現在選ばれている画質モードが点灯します。
MN（マニュアル＝任意）／ SP（スタンダード・プレイ＝標準）／ LP（ロング・プレイ＝長時間）／ A1、A2 のときは「MN」「SP」「LP」の三つが同時に点灯します。

⑭ **プログレッシブ表示**
プログレッシブ方式で信号が出力されているとき点灯します。

⑮ **ダビング表示**
番組のコピーまたは移動中に点灯します。

■ 表示窓の見かた

表示窓切換

チャンネル表示、タイトル番号、時刻表示など、それぞれの表示をリモコンの「表示窓切換」ボタンで切り換えます。ディスクや録画されている状態によって表示が切り換わらないことがあります。

■ 表示窓の明るさを変えるには

リモコン上の「表示窓切換」ボタンを約 3 秒以上押し続けるごとに表示窓の明るさが切り換わります。

表示窓切換

普通の明るさ → 減光 → 消灯 →（普通の明るさへ戻る）

• 電源を入れ直すと、消灯の設定は解除されます。（減光の設定は解除されません。）

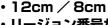
本機で使えるディスク

録画／再生ができます

ディスク	マーク（ロゴ）	内容	備考
DVD-RAM	RAM RAM4.7	**•片面 4.7GB（12cm）** **•両面 9.4GB（12cm）**	22 ページ「DVD-RAM について」をよくお読みください。
DVD-R	R R4.7	**• 4.7GB For General Ver. 2.0（12cm）**	22 ページ「DVD-R について」をよくお読みください。 録画に使った機器やディスクによっては、録画・再生ができない場合があります。
DVD-RW	RW	**• Ver. 1.1（12cm）**	23 ページ「DVD-RW について」をよくお読みください。 録画に使った機器やディスクによっては、録画・再生ができない場合があります。

DVD-RAM は、パッケージに「このディスクは 4.7GB DVD-RAM ディスクに対応したビデオレコーダーとドライブでご使用いただけます」や「このディスクは 1 回だけ録画が可能な番組の記録にも対応しています」または「CPRM 対応ディスク」などと表示されたディスクを選んでお使いください

- ディスクの取扱いについては、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- ディスクにマークがあっても、データの作りかたやディスクの状態によって、再生または録画ができない場合があります。
- 本機で録画した DVD-RAM/R/RW はすべての機器での再生を保証するものではありません。また、他の機器で録画した DVD-RAM/R/RW のすべてを本機で再生できることを保証するものではありません。

再生だけができます

ディスク	マーク（ロゴ）	内容	備考
DVD ビデオディスク		**• 12cm ／ 8cm** **• リージョン番号が 2 および ALL** **• 映像方式：NTSC**	本機のリージョン（地域）番号は 2 です。DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に 2 のように 2 が含まれているか、または ALL が表示されていないと、本機では再生できません。
ビデオ CD		**• 12cm ／ 8cm** **• 映像方式：NTSC** **• バージョン 1.1 および バージョン 2.0**	
音楽用 CD		**• 12cm ／ 8cm**	
CD-R CD-RW		**• 12cm** **• CD-DA（音楽用 CD）フォーマット**	ディスクによっては、再生できない場合があります。

- 本機で録画・再生できる映像方式は NTSC 方式です。
- 市販されている DVD ビデオディスクであっても再生できないことがあります。その場合は、「東芝家電修理ご相談センター」までお問い合わせください。（連絡先は裏表紙に記載されています。）

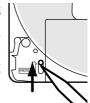
DVD-RAM について

■本機はDVD-RAM規格Version2.0または2.1に準拠したDVD-RAMだけが使用できます

この規格に準拠していない DVD-RAM はそのままでは使用できません。他の規格でフォーマットされたものをご使用になる場合は、本機のディスク初期化機能で初期化してお使いください。

- ●規格に準拠した DVD-RAM でも、他社の機器やパソコンで記録／編集されたもの、タイトル数が非常に多かったり空き容量が少ないものなどは、録画・編集・ダビングなどができない場合があります。また、静止画を含むタイトルなども編集やダビングができない場合があります。
- ●パソコンで UDF2.0 で初期化された DVD-RAM は、DVD-RAM 規格 Version2.0 に準拠しておりませんので、必ず本機で初期化しなおしてからお使いください。
- ●本機は著作権保護技術を使用しています。「このディスクは、1 回だけ録画が可能な映像の記録にも対応しています。」などと表示されたディスクを使用すれば、1 回だけ録画が可能な映像の録画ができます。表示がない DVD-RAM では、1 回だけ録画を許された映像であっても録画できません。また、ライブラリ機能をご利用になる場合にも、同表示のあるディスクが必要です。
- ●3 倍速記録対応ディスクも使用できますが、ダビング速度は他の DVD-RAM 同様、2 倍速記録対応となります。

■本機には、カートリッジDVD-RAM（市販品）をお使いになることをお勧めします

- ●DVD-RAM には、カートリッジ付きとカートリッジなしがあります。本機はどちらにも対応しておりますが、カートリッジ付きをお使いになることをお勧めします。
- ●非常に精密な情報を記録しますので、ディスクに指紋やほこりがわずかでも付くと、正常に録画・再生・編集・初期化ができなくなることがあります。カートリッジ付きのほうが指紋やほこりが付きにくいので、安定した録画・再生・編集ができます。
- ●カートリッジのシャッターは手で開けないでください。中のディスクを指でさわったり、ほこりがわずかでもはいると、正常に録画・再生・編集できなくなることがあります。
- ●カートリッジには、中のディスクが取り出せるもの（TYPE2 ／ 4）と取り出せないもの（TYPE1）があります。取り出せるものでも、カートリッジにはいった状態でお使いになることをお勧めします。どうしても取り出したい場合は、ディスクに付属の説明書をご覧ください。
- ●市販品の中には、カートリッジからディスクを取り出すと、録画・編集できなくなるものがあります。
- **●録画内容を誤って消さないために**
  カートリッジには録画を禁止する機能が付いています。
  ライトプロテクトタブ（誤消去防止用のつまみ）を先のほそいもので「PROTECT」側にしてください。再生はできますが、録画や消去はできなくなります。ディスクの説明書もご覧ください。

■カートリッジなしディスク（市販品）を使うときには

- ●カートリッジなしディスクは、指紋やキズなどがつきやすいため、使用はお勧めできません。やむなくご使用になる場合は、十分気をつけて取り扱ってください。
- ●ディスクの印刷面にあるタイトル欄に文字などを書く場合は、必ず先の柔らかいペンを使ってください。ボールペンなど先のとがった硬いものは使わないでください。

■推奨ディスク＊

Panasonic LM-AB120
Panasonic LM-AD240

●万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような場合に発生した不具合も含まれます。
・本機で録画した DVD ディスクを他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで動作（挿入、再生、録画、編集など）させた場合。
・上記の動作を行なった DVD ディスクを、再び本機で動作させた場合。
・他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで記録した DVD ディスクを本機で動作させた場合。
● PC 用のディスクではライブラリ機能など一部の機能が正常に働かない場合があります。

DVD-R について

■規格

- ●DVD-R for General Ver.2.0は録画・再生が可能です。
- ●2倍速記録対応ディスク(Ver.2.1/2Xなどの表記があります。)や4倍速記録対応ディスク（Ver.2.1 /4Xなどの表記があります。)も使用できます。
- ●ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。
- ●DVD-R for Authoring Ver.1.1は使用できません。

■録画条件

- ●録画が禁止または制限されている映像(コピー禁止やコピーワンス)は、DVD-Rに録画できません。本機ではコピーフリーのものしか録画できません。

■推奨ディスク＊

太陽誘電 DR47V-TP
太陽誘電 DVDR-V120TY

■確認済ディスク＊

Panasonic LM-RF120

DVD-RW について

■規格
●DVD-RW Ver.1.1と表示されたディスクが使用できます。
●ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。

■録画条件
●録画が禁止または制限されている映像(コピー禁止やコピーワンス)は、VideoモードのDVD-RWに録画できません。コピーワンスの映像を録画するには、CPRM対応の表示があるディスクを、VRモードで初期化してご使用ください。
●VRモードとVideoモードの切換えは初期化して行ないます。

■推奨ディスク *
ビクター・JVC VD-RW120B
ビクター・JVC VD-RW120D

ご注意
- DVD-RW にくり返し記録を行なう等で記録層の劣化が進むと、本機で録画再生が可能であっても、他の機種やパソコンでの再生ができなくなる場合があります。
- DVD-RW Ver.1.2 4 倍速対応 DVD-RW は使用できません。

お知らせ
- くり返し録画できる回数には、限りがあります。

* 推奨ディスク、確認済ディスクについて
動作確認はしておりますが、すべてのディスクの動作を保証するものではありません。

ディスクの内容の区分

●一般に、DVDビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
ビデオCDと音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。

タイトル： DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。
チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。
トラック： ビデオCD／音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

●DVD-RAM/R/RWまたは内蔵HDDに録画をした場合、1回の録画を一つの「タイトル」とみなします。

ディスクの取扱いかた

●再生面には手を触れないでください。
●ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクのお手入れのしかた

●ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。メガネふきのような柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

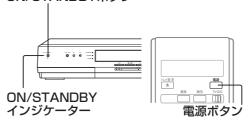
●シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

ディスクの保管のしかた

●直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

電源を入れる／番組を見る／ディスクを入れる

電源を入れる

本体の「ON/STANDBY」またはリモコンの「電源」を押す

電源がはいると、本体のON/STANDBYインジケーターが、赤（待機状態）から緑（電源入り状態）に変わります。
画面に「Loading」のマーク（アイコンと呼びます ⇨27ページ）が表われ、本機が使えるまでの準備状態であることを示します。

お知らせ

- 電源待機状態で、本体の表示窓に「MAIL」や「D-LD」が表示されているときは、サーバーとの通信を行なっているため、「電源」を押しても電源ははいりません。表示が消えてから、電源を入れてください。

電源の切りかた

本体の「ON/STANDBY」、またはリモコンの「電源」を押します。

画面右上に「Unloading」のアイコン（⇨27ページ）が表示され、ON/STANDBYインジケーターが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

お知らせ

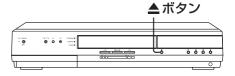
- 本機が操作中に止まってしまい、15分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった場合は、本体の「ON/STANDBY」を約10秒間押し続けると、強制的に電源を切ることができます。ただし、非常時のための機能であり、データやディスク自体に障害が出る可能性が高いので、この機能を使用されるときは、十分注意していただくとともに、頻繁に行なわないでください。正常な動作中、特に「Loading」、「Unloading」のアイコンの点滅中などに行なうと、ディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。

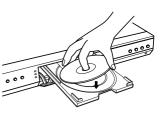
本機を通してテレビを見る

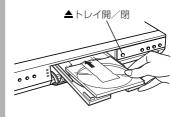
本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに出ています。

「チャンネル」を押して、見たい番組を選びます。

ディスクの入れかた

1

本体の「▲」またはリモコンの「トレイ開／閉」を押す

●カートリッジなし

ラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。

●カートリッジあり

片面ディスク

印刷がある面を上にして、矢印を奥に向けて、ディスクトレイの溝に合うように奥まで入れます。

両面ディスク

記録／再生する面の表示を上にして、矢印を奥に向け、ディスクトレイの溝に合うように奥まで入れます。

ディスクを入れたら「▲」または「トレイ開／閉」を押してトレイをとじます。

トレイロック機能

ディスクトレイが不意の操作でひらかないようにロックできます。

本体の「II」またはリモコンの「一時停止」を約 3 秒以上押しつづける

- ロックを解除するときも、停止中に「一時停止」を約3秒以上押しつづけます。
  電源を切ると、ロックは解除されます。

お知らせ

- ディスクトレイの出し入れは、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。また動いているディスクトレイに力を加えないでください。故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに置かないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイが閉まる途中で止まった場合、保護機能によって自動的にもう一度出てきます。止まった状態で無理に閉めようとすると、破損することがありますのでご注意ください。
- 万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体の「▲」ボタンまたはリモコンの「トレイ開／閉」ボタンを押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の裏表紙に記載の「東芝家電修理ご相談センター」までご相談ください。
- 本機で使用したときに異常を示すアラート（警告）表示が出る DVD-RAM を、本機以外の機器で録画／再生すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますので注意してください。
  ディスクを初期化して正常な状態に戻した場合は問題なく使用できます。

クイックメニューの使いかたと状態表示

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

クイックメニューの使いかた

1

「クイックメニュー」を押す

例

クイックメニュー
録画中や再生中などで、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

2

方向ボタンでメニューを選び、「決定」を押す

画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

メッセージが現れたら

操作中、メッセージ画面が表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。

選択項目が二つ

方向ボタン（◀/▶）でどちらかを選んだあと（緑色で選択）「決定」を押してください。
メッセージ画面が消えます。

選択項目が一つ

内容を確認したら「決定」を押してください。
メッセージ画面が消えます。

選択項目なし

自動的に消えます。

状態表示

操作をすると、以下のようなマークが画面に約３秒間表示され、動作の状態を示します。

状態表示

おもな状態表示
（ディスクによっては該当しないものがあります。）

▶：再生
II：一時停止
■：停止
▶▶：早送り
◀◀：早戻し
▶▶I：進む方向のスキップ（頭出し）*
I◀◀：戻る方向のスキップ（頭出し）*
I▶x1/2：進む方向のスローモーション
◀Ix1/2：戻る方向のスローモーション
II▶：コマ送り
◀II：コマ戻し
●：録画
●II：録画一時停止
タイトルエンド：タイトルの最後まで再生したときに表示
：ワンタッチスキップ
：ワンタッチリプレイ
チャプター分割：チャプター分割
：進む方向の 1/20 スキップ
：戻る方向の 1/20 スキップ

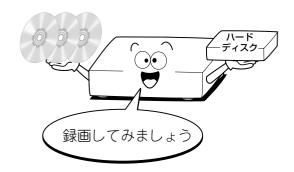
起動時／終了時のアイコン表示

起動時／終了時に画面右上に出るアイコンには以下のようなものがあります。これらが表示されている間は、本機はそれぞれ以下の処理をしています。

起動・ディスクの読み込み・録画終了

ディスクの取り出し・終了

トレイの引き出し

トレイの収納

この取扱説明書では、機能ごとにお使いになれるディスクの種類を、以下のマークで表わしています。
マークがグレーのときは、そのディスクでその機能は使えません。

HDD ：内蔵HDD（ハードディスクドライブ）

DVD-RAM ：DVD-RAM

DVD-RW ☑VRモード ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVD-RW
ディスクの該当する状態に「✔」が付いています。
※「未ファイナライズ」とは、タイトルが録画されていて空き容量があるディスクを表わします。

DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVD-R
ディスクの該当する状態に「✔」が付いています。
※「未ファイナライズ」とは、タイトルが録画されていて空き容量があるディスクを表わします。

DVDビデオ ：DVDビデオディスク

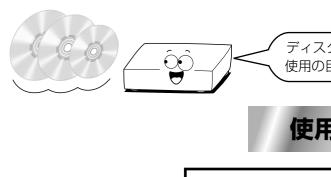
VCD ：ビデオCD

CD ：音楽用CD

また、操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

録画中にコピーガード信号を検出した場合には、録画は自動的に一時停止し、画面にはメッセージが表示されます。この状態は「一時停止」を押しても解除できません。（「停止」を押して録画を停止させることはできます。）コピーガード信号が継続して検出されると録画を停止します。

録　画

録画するディスクを選ぶ

使用する目的

- 不要部分の削除やチャプター分割など、録画したあとに編集をしたい。
- 二カ国語放送の音声を切り換えできるように録画したい。
- １回だけ録画可能な番組(コピーワンスプログラム)を録画したい。
- TVお好み再生､追っかけ再生をしたい。(DVD-RWでは追っかけ再生はできません。)

使用できるディスク

■ 内蔵HDD（ハードディスク）
■DVD-RAM（Ver.2.0/2.1）
■DVD-RW（Ver.1.1）

くり返し録画／消去できます。

DVD
RW

くり返し録画／消去できます。

DVD Video Recording (VR)モードで録画
（以下「VR モード」と呼びます。）

※DVD-RW（VRモード)もファイナライズすることができます。DVD-RW（VRモード)をファイナライズすることで、VRモード対応のより多くのDVDプレーヤーやレコーダー（他社機、パソコン含む)で再生できる場合があります。(177ページ)

- 本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生したい。

（再生できないプレーヤーもあります。）

使用できるディスク

■DVD-RW（Ver.1.1）
■DVD-R（Ver.2.0）
■内蔵HDD（｢DVD互換｣が｢入｣で録画）
→上記ディスクにダビング

くり返し録画／消去できます。

一度録画すると、消去して書き換えることができません。

DVD-Video (Video)モードで録画
（以下「Video モード」と呼びます。）

ファイナライズする
(ファイナライズすることによって、他のDVDプレーヤーで見られるようになります。(177ページ))

お知らせ

- DVD-RW を使うときは､VR モードまたは Video モードを選ぶ必要があります。

ディスクの使い分けのヒント

本機での特性と機能をディスク別にまとめた概要です。ディスクを選ぶときに参照してください。

	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード／Videoモード)	DVD-R
本機での特性	番組のくり返し録画、お気に入りの映像集の保存などに向いています。1回だけ録画可能な映像の保存も、対応ディスクを使用すればできます。(CPRM対応ディスク)	DVDプレーヤーで再生できるディスクとして他のDVDプレーヤーなどで再生する場合に向いています。とくにDVD-R作成前の試し作成用にはVideoモードで記録します。 1回だけ録画可能な映像の保存(CPRM対応ディスクが必要)をする場合は、VRモードで記録します(DVDプレーヤーでは基本的に再生できません)。	映像を記録して、DVDビデオディスクとして他のDVDプレーヤーなどで再生する場合などに向いています。 記録済のディスクに、他のDVDプレーヤーでも再生できるための処理(「DVD-Videoファイナライズ処理」)をしたあとは、内容の追加・修正・削除などは一切できません。
はじめてお使いになるとき	本機の機能を十分に使うために初期化してください。	ディスクの初期化が必要です。DVD-Video作成機能を使う場合は、自動的に初期化されます。VRモードでお使いになる場合はVRモードで初期化してください。	そのままお使いいただけます。
録画する	○	○	○
録画した番組を削除する	○	○ ただし、ディスクに「ファイナライズ処理」をしたあとは、先にファイナライズを解除してから削除してください。	○ ただし、削除しても空き容量は元へ戻りません。 また、ディスクに「DVD-Videoファイナライズ処理」をしたあとでは、削除は一切できません。
番組をさらに追加して録画する(追記)	○	○ ただし、ディスクに「ファイナライズ処理」をしたあとは、先にファイナライズを解除してから録画してください。	○ ただし、ディスクに「DVD-Videoファイナライズ処理」をしたあとでは、追記はできません。
録画した内容に見出しをつける タイトル名変更 サムネイル設定	 ○ ○	 ○ ○	 ○ ○
見たい場面を集める(プレイリスト編集)	○	×(Videoモード) ○(VRモード)	×
プレイリストに沿って映像集を作る(ディスク内コピー)	○	×	×
本機で録画した内容を他の機器で再生する	お使いになる機器がDVD-RAM対応機器であれば再生できます。その機器の取扱説明書にしたがって操作してください。	Videoモード 本機で「DVD-Videoファイナライズ処理」をしてください。処理後は、お使いになる機器がDVDビデオ対応機器であれば再生できます。(一部再生できない機種もあります。) VRモード 本機で「DVD-RW(VR)ファイナライズ」をしてください。お使いになる機器がDVD-RW(VR)対応機器であれば再生できます。(一部再生できない機種もあります。)	本機で「DVD-Videoファイナライズ処理」をしてください。処理後は、お使いになる機器がDVDビデオ対応機器であれば再生できます。(一部再生できない機種もあります。)
メッセージが出てディスクが使えないときは	初期化をしてください。初期化しても使えない場合は、DVD-RAM物理フォーマットもお試しください。	VRモードまたはVideoモードを選んで初期化をしてください。	ー

録画するまえのディスクの初期化

本機の機能を十分に使うために、新品のDVD-RAMも初期化しましょう。

初期化（フォーマット）が必要なメディア

内蔵HDD ⇨ 初期化不要

もしHDD自身のトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化することで使用できるようになる場合があります。
(⇨243ページ)

DVD-RAM ⇨ 初期化必要(新品)

- **論理フォーマット(初期化)：**
  本機の機能を十分に使うために初期化してください。
  ディスクが論理的に初期化されます。通常はこの方法で初期化してください。
- **物理フォーマット(初期化)：**
  論理フォーマットをしても使用できない場合に、この方法で初期化してください。
  (初期化しても使用できない場合もあります。)

DVD-RW ⇨ 初期化必要(新品)
＋
VRモードかVideoモードの選択

一回だけ録画可能の番組(コピーワンスプログラム)を録画する場合は、VRモードを選びます

- **論理フォーマット(初期化)**

DVD-R ⇨ 初期化不要

お知らせ

- 本機では、以前の RD シリーズで作成された「予約ディスク」は扱えません。それらのディスクをご利用になるには、設定した RD シリーズで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち本機で初期化してお使いください。

ディスクの初期化（論理フォーマット）

1 ディスクを入れる

⇨25ページをご覧ください。

2 停止中に､｢クイックメニュー｣を押す

クイックメニュー

クイックメニューが表示されます。

3 ｢ディスク管理｣を選び、｢決定｣を押す

4 ｢DVD初期化｣を選び、｢決定｣を押す

5

DVD 記録モードとディスク情報を入力する

ディスクの種類によって、表示される画面が異なります。

●DVD-RAMの場合

- ディスク番号　：変更できます。
- ディスク名　：変更できます。
- DVD記録モード　：VRモードで固定

●DVD-RWの場合

Videoモードか、VRモードを選ぶ

どちらを選ぶかは、30ページをご覧ください。

1) **方向ボタン（▲/▼）で「変更」を選び、「決定」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で、「Videoモード」または「VR モード」を選び、「決定」を押す**

- 「Videoモード」を選ぶと、ディスク番号は設定できません。

ディスク番号

管理のため自動的に番号が割りふられますが、好きな番号(3ケタ)に設定できます。4ケタ目は、両面ディスクの区別用に「A」「B」を設定できます。

1) **方向ボタン（▲/▼）でディスク番号の「変更」を選び、「決定」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で番号を選び、「決定」を押す**

ディスク名

お好みで、ディスクに名前がつけられます。

1) **方向ボタン（▲/▼）でディスク名の「変更」を選び、「決定」を押す**

2) **「文字入力のしかた」（59 ページ）にしたがって、ディスク名を入力する**

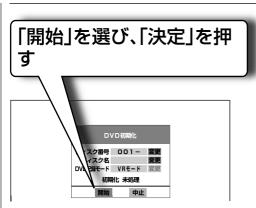
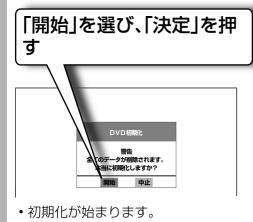
3) **リモコンの「モード」を押して入力画面を消す**

6

「開始」を選び、「決定」を押す

7

「開始」を選び、「決定」を押す

- 初期化が始まります。

お知らせ

- ディスクに劣化や欠陥が多くなると、記録ができなくなることがあります。

DVD-RAM の物理フォーマット

物理フォーマットをすることで、使用できない（何度初期化しても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった）DVD-RAM が、使用できるようになる場合があります。（使用可能になることを保証するものではありません。）

1 初期化するDVD-RAMを入れる

2 停止中に、「設定」を押す

設定画面が表示されます。

3 「管理設定」を選び、「決定」を押す

4 「DVD-RAM物理フォーマット」を選び、「決定」を押す

5 「はい」を選び、「決定」を押す

警告 全てのデータが削除されます。
4.7GBフォーマットには約70分かかり
実行すべき録画予約があっても
無視されます。 実行しますか？

はい　いいえ

- 中止するときは、「いいえ」を選び「決定」を押す

6 終了後自動で電源を切るかのメッセージ画面が表示されたら、「はい」または 「いいえ」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM 物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットに失敗しない場合でも、記録に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けないよごれや傷がある場合、物理フォーマットはしないでください。
- 次のような DVD-RAM に効果が期待できます。
  －物理フォーマットが正しくされていないディスク
  －ディスク上のよごれやほこりなどが原因で、書込みエラーが多く発生し、追加記録ができなくなったり、通常の初期化ができなくなったディスク
- 途中で物理フォーマットに失敗した、または中止したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。
- 物理フォーマットでエラーが発生すると、表示窓に「ERR － 01」が表示されます。
  このエラーメッセージを消すときは、リモコンの「表示」ボタンを押してください。

DVD-R／RW（Videoモード）で録画するときの設定

他のDVDプレーヤーで見るためなどの目的で、Videoモードで録画（30ページ）したいときに必要な設定です。

設定する項目

Videoモードで録画する場合は、DVD-Video規格による制約があります。そのため、録画する前に以下の設定をしておく必要があります。
のちに内蔵HDDからDVD-R/RW（Videoモード）にダビングする可能性があるときもあらかじめ設定しておいてください。

●DVD互換モード

DVD-Video規格によって、音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：
DVD-Video作成を前提としていません。画質・音質の設定によっては、DVD-Video作成ができない場合もあります。（DVD-Videoモードのディスクに直接記録するときは、「切」を選んだ場合も「入（主）」で記録されます。）

入（主音声）：
音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

入（副音声）：
音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

●画面比（アスペクト比）

DVD-Video規格によって、1タイトルの中に通常の4：3放送と16：9スクィーズ放送の混在ができません。そのため、録画前に、「4：3」か「16：9」の画面比を固定して選ぶ必要があります。

4：3固定：　アスペクト比を4：3で固定します。
16：9固定：アスペクト比を16：9で固定します。

●チャプター分割

1タイトルをいくつかのチャプターに分ける設定です。チャプターを作ることで、シーンをとばすときに便利です。

切：チャプターの分割をしません。
5分、10分、15分、20分：
チャプター分割の間隔を選びます。
・チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態で変わります。

お知らせ
・「Video モード記録時設定」は DVD-RW の場合、Video モードで初期化したディスクを使用する場合にだけ有効です。
・「Video モード記録時設定」は「ダビング」の際には働きません。

設定のしかた

1 停止中に、「設定」を押す

設定

設定画面が表示されます。

2 「録画機能設定」を選び、「決定」を押す

決定

3 「Videoモード記録時設定」を選び、「決定」を押す

決定

4 方向ボタン（▲/▼）で項目を選び、方向ボタン（◀/▶）で内容を選んだ後、「決定」を押す

決定

はじめに　録画　番組ナビ　再生　編集　ネットdeナビ　ライブラリ　機能設定　その他

本機で選べる「録画」方法

通常録画

現在見ている番組をすぐ録画できます。従来のビデオテープのように録画の上書きの心配がなく簡単に録画できます。

録るナビ

番組を録画予約するときは、リモコンの「録るナビ」を押し、録るナビ画面を呼び出します。チャンネルや時刻など、録画条件を一覧で確認しながら録画予約できます。

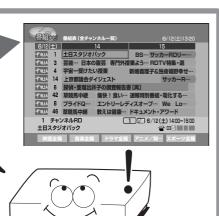
Gコード予約

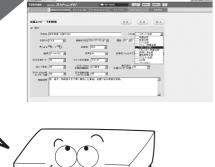
新聞のテレビ欄や雑誌、インターネットのテレビ番組表に載っているGコードを入力して、簡単に予約録画ができます。

リモコンの「Gコード」を押し、番組のGコードを入力して、本体に転送します。
「録るナビ」や「ネットdeナビ」画面上からも、Gコード予約することができます。

番組ナビ

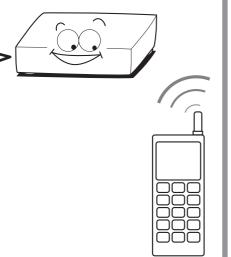
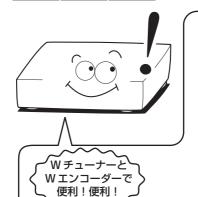
番組表からお好みの番組を選んで録画予約ができます。
「番組名がわからない！」や「今週好きなアイドルの出ている番組を全部知りたい!」も番組ナビの機能におまかせ!

「番組ナビ」の機能をお使いになる場合は、インターネット常時接続のルーターへの本機の接続と、「番組ナビ」の設定が必要です。

ネット de ナビ

パソコンの画面上で録画予約（ネット de ナビ　録るナビ）ができます。
インターネット上の電子番組表 iEPG が利用できます。
パソコンをお持ちで本機と接続できる環境の方におすすめです。

携帯電話予約

外出先で、「録画予約を忘れた！」というときに便利なのが「ネット de ナビ　メール録画機能」です。携帯電話のメールで外出先からも録画予約できます。

「ネット de ナビ　メール録画機能」をお使いになる場合は、インターネット常時接続のルーターへの本機の接続と、「ネット de ナビ」の設定が必要です。

番組を録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☐ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

地上アナログチューナー2個、BSアナログチューナー1個とエンコーダー2個が搭載されています。
（エンコーダーとは：録画する映像に圧縮をかけて、DVDの録画用（MPEG2）に変換する回路のことです。）

? ⬇ では、何ができるの？

録画したい番組が重なっても大丈夫！！
両方同時に録画できます。
・二つの番組を内蔵HDDに同時録画。
・二つの番組を一つは内蔵HDDに、一つはDVDディスクに録画。（DVDディスクには二つの番組を同時に録画できません。）

Wチューナーと
Wエンコーダーで
便利！便利！

エンコーダーが2個あるため、以下の使いわけをします。
R1★：ここではW録R1と呼び、エンコーダー1で選局／録画します。
R2☽：ここではW録R2と呼び、エンコーダー2で選局／録画します。
この二つのエンコーダーを切り換えるのが「W録」ボタンです。録画する内容や機能によって、「R1」「R2」を切り換えることが必要なものもあります。
「W録R1とW録R2の切り換えについて」⇨260ページをご覧ください。

ここでは「一つの番組を録画する」と「録画中に別の番組を録画する（裏録画）」に分けて説明します。

準備

• DVD-RAM/RW/Rに録画するときは、ディスクを入れます。
• DVD-RW/RにVideoモードで録画するときは、はじめに必要な設定をしてください。（⇨35ページ）
• 「TV/DVD」スイッチを「DVD」にします。

一つの番組を録画する

1 録画先を選ぶ

HDD：内蔵HDD（ハードディスク）に録画します。

DVD：DVDディスクに録画します。

2 「入力切換」をくり返し押し、録画する放送などを選ぶ

入力切換

ボタンを押すたびに、内容が変わります。

チャンネル：受信している地上放送を録画

BS：BSアナログ放送を録画
（L1～L3、LUに関しては⇨46～47ページをご覧ください。）

3 録画するエンコーダーのW録「R1」またはW録「R2」を選ぶ

本体の「R1/R2」またはリモコンの「W録」を押すと「R1」と「R2」が切り換わります。録画する番組が重なっていないときは、「R1」、「R2」どちらを選んでも録画できます。

- BSアナログ放送は、「R1」でしか録画ができません。
- 「R2」でDVD-R/RW（Videoモード）に記録することはできません。DVD-R/RW（Videoモード）に記録するときは、「R1」を選んでください。

4 録画するチャンネルを選ぶ

番号ボタンでも選べます。

本体表示窓（例）

10 CH

- 録画中は、録画に使用しているR1/R2側ではチャンネルの変更ができません。

5 録画モードを選ぶ

本体表示窓（例）

SP LP MN 選んでいる録画モードが表示されます。

「録画モード」を押すたびに録画・画質／音質設定のNo.ごとに変わります。

例 MN→SP→LP→MN→MN (1) (2) (3) (4) (5)

例：DVD-RAM片面4.7GBに記録

録画モード	記録時間	画質
SP	約2時間	標準
LP	約4時間	SPより劣る
MN	自由に変更できます。 ⇨41ページの「画質・音質を変える」をご覧ください。	

- 録画中は、録画モードの変更ができません。
- 「表示窓切換」ボタンを押して、表示窓にビットレート表示（「BITRATE」）を点灯させると、モードとレートが確認できます。

6 「録画」を押して、録画を始める

- 「R2」側で内蔵HDDに連続記録できるのは、4.7GBのディスク約4枚分までの時間です。

はじめに　録画　番組ナビ　再生　編集　ネットdeナビ　ライブラリ　機能設定　その他

録画中に別の番組を録画する（裏録画）

スポーツ中継などの長時間番組も、その間の好きなドラマも、両方録画できます。

1

録画中に、録画していない方のW録R1またはW録R2を選ぶ

本体の「R1/R2」またはリモコンの「W 録」を押して、録画中でない方の放送を画面に出します。
「表示」を押すと、本機の状態がわかります。
赤い「●」が、録画中を示します。

例: すでにR1で8チャンネルを録画中に、別の番組4チャンネルをR2で録画します。

W録
を押す

別の番組4チャンネルを録画するためにR2に切り換えます

状態の表示を消すには「表示」を2回押します。

2

録画するチャンネルを選ぶ

番号ボタンでも選べます。

3

録画先を選ぶ

本体前面の「HDD」／「DVD」またはリモコンの「HDD」／「DVD」を押して、録画先のインジケーターを点灯させます。

HDD : 内蔵HDDに録画します。

DVD : DVDディスクに録画します。

DVDディスクには二つの番組を録画することはできません。（手順5でメッセージが出ます。）
DVDディスクへの録画中は、内蔵HDDを録画先に選んでください。

4

録画モードを選ぶ

本体表示窓の表示を見ながら、「録画モード」をくりかえし押します。

5

「録画」を押す

録画が始まります。

例　本体

録画中にチャプターを作成する

録画中に「チャプター分割」を押す

チャプター分割

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

お知らせ

- DVD-R/RW（Video モード）に録画したタイトルは、あとからチャプター分割できません。

画質・音質を変える

「録画モード」ボタンを使わずに、画質・音質を変更できます。

1) **停止中に、「クイックメニュー」を押す**

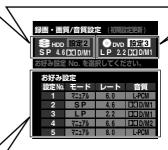
クイックメニュー

クイックメニューが表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「録画・画質／音質設定」を選び、「決定」を押す**

3) **録画先と、その設定を選ぶ**

- 方向ボタン（◀/▶）で録画先のHDDかDVDを選ぶ
- 録画モード（設定No.1～5）を「値変更」（I◀◀/▶▶I）で選ぶ

設定No.	モード	レート	音質
1	マニュアル	6.0	L-PCM
2	SP	4.6	D/M1
3	LP	2.2	D/M1
4	マニュアル	6.6	D/M2
5	マニュアル	8.0	L-PCM

設定番号の設定内容を変更できます。変更したい「モード」「レート」「音質」を方向ボタンで選び、「値変更」ボタンで設定します。

4) **「決定」を押す**

設定画面が消えます。

録画を停止する／一時停止をする

1) **「W 録」を押して、録画を停止／一時停止したいW録 R1/W録 R2 を選ぶ**

W録

2) **録画先（「HDD」または「DVD」）を選ぶ**

3) **「停止」または「一時停止」を押す**

録画を終了します。

一時停止

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。

録画チャンネルを変える

1) **「W 録」を押して、録画チャンネルを変えたいW録 R1/W録 R2 を選ぶ**

W録

2) **録画先（「HDD」または「DVD」）を選ぶ**

3) **録画中に「一時停止」を押す**

一時停止

録画が一時停止します。

4) **「チャンネル」を押し、録画するチャンネルを変える**

5) **「一時停止」を押し、録画を再開する**

お知らせ

- 録画中のチャンネルは、「チャンネル」を押しても切り換わりません。チャンネルを変えるときは上記の手順にしたがってください。
- 裏録画中に「電源」を押すとメッセージが出ます。「はい」を選ぶと、両方の録画が停止し、電源が切れます。
- R2の放送を内蔵HDDに録画する場合は、4.7GBのディスク約4枚分を超える長さの連続録画はできません。（録画画質によって録画できる時間は変わります。なお、最大録画時間は連続9時間までです。）また、R1の最大録画時間は連続9時間ですが、R2が4.7GBのディスク約4枚分の領域を先に確保するため、内蔵HDDの残量が残っていても録画できない場合があります。この最大値は、内蔵HDDの使用状況によって多少減ることがあります。
- 同じ番組をR1/R2で視聴または録画した際に、全く同じ映像・音声にならないことがあります。

録画中に、録画の終了時刻を設定する

1) **録画中に「クイックメニュー」を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「録画終了時刻／電源設定」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン（◀/▶）で入力位置を選び、「値変更」を押して設定を変える**

録画終了後の本機の電源の状態を選べます。方向ボタン（◀/▶）で「終了後電源」を選び、方向ボタン（▲/▼）で「切る」または「入り継続」を選びます。

4) **「決定」を押す**

終了時刻を設定したあと、すぐに録画を停止する場合は、本体の「停止」（■）を２回押します。

終了時間を延長する場合は、上記 1）～ 4）を行ないます。
最初に設定した時刻よりも前の時間に設定することはできません。また、最初に設定した終了時刻の1 分前を過ぎると、終了時刻の変更はできません。

お知らせ

- 録画終了時刻を設定すると、録画予約となって本体表示窓に録画予約表示（「⏱」）が点灯します。
- 終了時刻は、現在の時刻よりも５分以降の時刻にしか設定できません。
- 終了時刻を延長しても空き容量がなくなると録画を終了します。また、録画開始から９時間を過ぎるとその時点で録画を終了します。
- 録画できる最大のタイトル数は、DVD-RAM/R/RWは 99、内蔵 HDD は 396 です。これを超えると空き容量があっても録画ができなくなります。
- 予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。
- モノラル放送は、録画するとステレオ音声として左右に同じ音声が記録されます。
- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を記録したときは、ステレオ音声として記録されます。
- DVD 互換モード「切」または VR モードで録画する場合、再生時に音声の主・副が切り換えられますので、二ヵ国語放送録画が可能です。再生時は「音声／音多」ボタンで出力する音声を選んでください。
- DVD 互換モード「入」または Video モードで録画した場合は、再生時に音声の切換えができません。特に外部入力で二ヵ国語音声の番組を録画するときは、ご注意ください。
- 外部入力からの録画時に「ライン音声選択」で「主＋副」を選ばないと、ステレオ音声として記録されます。VR モードで保存する場合は音声は切り換えられますが、Video モードで保存する場合は音声の切換えができなくなります。
- ディスクの記録状態によって、「録画」ボタンを押してから実際に録画が始まるまでの時間には若干の差があります。
- 録画中に録画予約の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消すか、異なるＷ録（R1/R2）での録画予約に変更してください。
- レート 1.0Mbps または 1.4Mbps、画面比 16:9 の設定で DVD-R/RW（Video モード）に録画すると、画面比を 4:3 に変更して録画されます。
- 「R1」「R2」両方を同時に内蔵 HDD に録画する場合は、内蔵 HDD にディスク５枚分（約 22GB）以上の残量が必要です。内部の処理上、これを下回ると同時録画は実行できなくなります。
- ネット de ダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。
  ネット de ダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

録画中に、録画してある別のタイトルを再生する（別タイトル再生）

内蔵 HDD や DVD-RAM の録画中に内蔵 HDD や DVD に録画してある別のタイトルを再生することができます。

1) 録画中に、「見るナビ」を押す

2) 方向ボタンで、見たいタイトルを選び、「決定」を押す

選んだタイトルの再生が始まります。

「停止」を押すと再生が止まり、録画中の画面に戻ります。もう一度「再生」を押すと、止めた続きを再生します。

お知らせ

- 別タイトルの再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 別タイトル再生中は、以下のことはできません。
  －プログラム再生（リピート、イントロスキャンなど）
  －編集（プレイリスト作成、ダビング、タイトル／チャプター名設定、サムネイル設定など）

あとで DVD-R/RW に記録する内容を内蔵 HDD や DVD-RAM に録画する

あとで DVD-R/RW にダビングするときは、「DVD 互換モード」を「入」にしてください。（35 ページ）

ディスクの空き容量を調べる

1) リモコンのふたをあけて「残量表示」を押す

残量表示

画面の下側に、ドライブごとの現在の残量が表示されます。本体表示窓には選択中のドライブの残量が表示されます。

2) 残量を確認したら、もう一度「残量表示」を押して表示を消す

WOWOW（BS5）チャンネルを録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード □ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

衛星放送のWOWOWを受信するには、株式会社WOWOWと受信契約を結び、BSデコーダを接続する必要があります。

準備

- 準備・操作編の「BS（アナログ）デコーダとの接続」（➡16ページ）、「BSチャンネル設定」（➡28ページ）、「BSアンテナ電源設定」（➡30ページ）、「入力1設定」（➡31ページ）を設定してください。
- WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN（WINJ：旧クラブコスモ／セント・ギガ）：BS5チャンネルで放送されている独立音声の音楽放送です。WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN（WINJ：旧クラブコスモ／セント・ギガ）との受信契約を結び、BSデコーダを接続する必要があります。

1 BSデコーダの電源を入れる

2 「W録」を押し、R1を選ぶ

W録

- アナログBSチャンネルは、R1でしか選局／録画ができません。

3 本機の「入力切換」をくり返し押し、BS放送を選ぶ

入力切換

4 「チャンネル」を押し、WOWOW（BS5チャンネル）を選ぶ

チャンネル

← WOWOW（BS5チャンネル）

- 記録する音声はデコーダ側の音声出力切換を選んでください。

5 本機の「録画」を押す

録画

録画が始まります。

お知らせ

- WOWOWの画面に切り換わったときに、一瞬画面が乱れることがあります。
- BS内蔵テレビと本機を接続しているときは、本機でNHKの衛星放送を録画しながらテレビでWOWOWを見ることができます。
  1）本機でNHK（衛星第一か衛星第二）を録画します。
  2）BSデコーダの電源を入れます。
  3）テレビでWOWOWを選びます。
  4）テレビの入力を、BSデコーダを接続した入力にします。
- 本機のチャンネルをBS5にしたときと、BS5から他のチャンネルに切り換えたときは、本機を経由してBSデコーダに接続されているBSビデオやBSテレビの画面が一瞬乱れます。

WOWOW（BS5 チャンネル）を録画予約する

1) BS デコーダの電源を入れたままにする

2) 「録るナビで録画予約をする」（48 ページ）の手順を行なう

チャンネル入力で BS5 チャンネルを設定してください。

お知らせ

- 本機の録画は、始まるまでに多少の時間がかかります。したがって、前の予約番組の後ろの部分や予約時刻直後の頭の部分が録画されないことがあります。

WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN（WINJ：旧クラブコスモ／セント・ギガ）を録音する

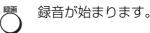
- 録音する前に本機の録画設定を以下のようにしてください。
  「DVD互換モード」：「切」（35ページ）
  音声モード：「L-PCM」（50ページ）
  画質モード：マニュアル1.0〜2.8Mbpsまたは
  4.0〜8.0Mbps（50ページ）
  これ以外の設定では、正しく録音されない場合があります。
- 録音する場合は、内蔵HDDまたはDVD-RAMに録音してください。DVD-R/RWに直接録画（録音）すると、正しく録音されない場合があります。

1) 本機の「入力切換」をくり返し押し、BS 放送を選ぶ

2) 「チャンネル」を押し、WOWOW（BS5 チャンネル）を選ぶ

3) BS デコーダ側の音声選択ボタンで、「独立」にする

4) 本機の「録画」を押す

録音が始まります。

お知らせ

- 録音が終わったら、BS デコーダの「独立」をもとに戻してください。

WORLD INDEPENDENT NETWORKS JAPAN（WINJ：旧クラブコスモ／セント・ギガ）を予約録音する

1) BS デコーダの電源を入れたままにする

2) BS デコーダ側の音声選択ボタンで、「独立」にする

3) 「録るナビで録画予約をする」（48 ページ）の手順を行なう

チャンネル入力で BS5 チャンネルを設定してください。
本機の録画設定を、
画質モード：マニュアル 1.0 〜 2.8Mbps または
4.0 〜 8.0Mbps
音声モード：「L-PCM」
「DVD 互換モード」：「切」
に設定してください。

お知らせ

- 録音が終わったら、BS デコーダの「独立」をもとに戻してください。

■衛星放送の音声について

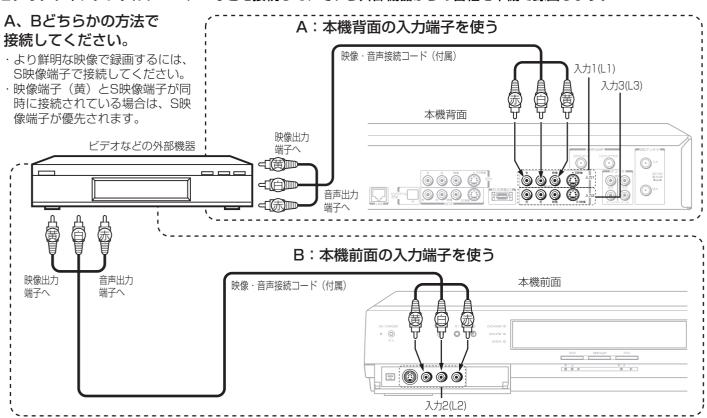
衛星放送の音声には A モードと B モードがあり、A モードではテレビ音声と独立音声の 2 系統の音声があります。B モードでは、1 系統だけ送られますが、A モードにくらべ、より高品位の音声が放送されています。

衛星放送	音声の種類	音質
A モード放送	テレビ音声	FM 放送同等
	独立音声	
B モード放送	テレビ音声	CD 同等

外部機器から録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW	☑ VRモード ☐ ファイナライズ済	☑ Videoモード ☑ 未ファイナライズ ☑ 新品	DVD-R	☑ Videoモード ☐ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ ☑ 新品

DVDビデオ　VCD　CD

ビデオデッキ、デジタルチューナーなどを接続して、それら外部機器からの番組を本機で録画します。

外部機器から録画するときのヒント！

●ビデオテープを再生する前に、ビデオデッキのコンディションを整える

ヘッドクリーニングや、トラッキング調整をして、ビデオテープが最良の状態で再生できるようにしてください。再生の状態が良くないと、再生された信号にノイズが混ざって、コピー禁止信号に誤判別してしまい、本機に録画できない場合があります。
ビデオデッキ間のダビングに使用する「ダビングモード」などは使わずに、通常テレビで鑑賞する状態で再生してください。TBC（タイムベースコレクタ）機能なども、コピー禁止信号と誤判別させる信号を付加してしまう場合があるので、このような場合はその機能を使用しないでください。
なお、ビデオデッキ側で調整しても、録画時点の状態や、ビデオテープの使用および保管状態によっては、本機で録画できない場合があります。

●本機で録画中にビデオデッキ側を操作しない

ビデオデッキの再生や停止、静止画の前後や早送り再生（CUE）や早戻し再生（REVIEW）のときには、ノイズが発生する場合があります。これらのノイズをコピー禁止信号と誤判別してしまう場合があります。最初にビデオデッキ側で再生を開始させ、映像が安定してから、本機での録画を開始してください。
録画中はビデオデッキ側の操作はせずに、ダビングしたい部分の再生がすべて完了してから、本機の録画を停止し、ビデオデッキを停止してください。途中に不要な部分があってもそのまま録画して、本機の編集機能で不要部分を削除してください。途中でビデオデッキを操作する場合は、本機の録画を一時停止するか、または停止してください。ビデオデッキの操作後、再びビデオデッキの再生が安定してから、本機での録画を再開してください。

●カメラ一体型ビデオから入力して録画する場合

再生や操作に関する注意点は、ビデオデッキと同様です。
カメラ一体型ビデオを再生するときは、バッテリーではなく、AC アダプターを使ってください。
録画中にバッテリーが消耗すると、正しく録画できないことがあります。

準備

- 外部機器から録画するときの入力音声の種類が選べます。「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください。（241ページ）

1 「W 録」を押して、「R1」／「R2」を選ぶ

W録

2 「入力切換」をくり返し押して、本体表示窓に「L-1」、「L-2」、「L-3」を表示させる

入力切換

押すごとに表示が切り換わります。

L-1： 背面の入力1端子に接続された外部機器からの映像を録画します。初回設定の「入力1設定」を「ライン」に設定してください。（準備・簡単操作編31ページ）

L-2： 前面の入力2端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

L-3： 背面の入力3端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

L-U： 再生している番組を録画します。（166ページ）

- 手順1で「R2」を選んだ場合は、L-Uは選べません。

3 「HDD」または 「DVD」を押し、記録先を選ぶ

HDD

DVD

HDD：内蔵HDDに録画します。

DVD：DVD-RAM/R/RWに録画します。

- 「R2」でDVD-R/RW（Videoモード）に記録することはできません。DVD-R/RW（Videoモード）に記録するときは、手順1で「R1」を選んでください。

4 外部機器を再生状態にする

5 本機の 「録画」ボタンを押して、録画をはじめる

録画

- 録画を終了するときは、「停止」を押します。
手順1と同じ「R1」または「R2」が選ばれていることを確認してから「停止」を押してください。

お知らせ

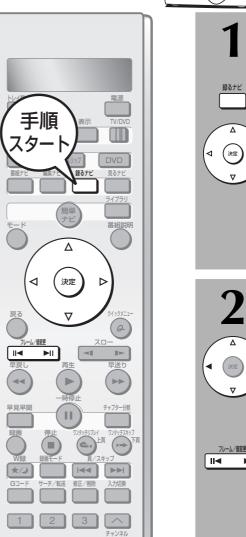
- DVD オーディオや SACD の再生機を外部入力に接続しても、本機は従来の音楽用 CD の音声帯域にしか対応できません。本機から出力される音声や記録される音声は、従来の音楽用 CD と同等の音質になります。接続する機器の説明書もご覧ください。
- DVD-R/RW（Video モード）に録画する場合やあとで DVD-R/RW（Video モード）に書き込む場合には、あらかじめ接続されている機器側で希望する音声を選んでおいてください。（例えば二カ国語放送で日本語を選ぶ。）
- 録画が禁止または制限されている映像（コピー禁止やコピーワンス）は DVD-R/RW（Video モード）へ録画できません。コピーワンスの映像は、内蔵 HDD、DVD-RAM や DVD-RW（VR モード）（いずれも CPRM 対応ディスク）へ録画できます。
- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声が乱れたり、録画した内容の映像・音声が乱れる場合があります。

録るナビで録画予約をする

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード □ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品 | DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ　VCD　CD

録画予約は、録るナビ画面で手軽に行ないましょう。
それぞれの項目を設定してください！

1

停止中(録画・再生中でないとき)に、「録るナビ」を押す

「録るナビ」画面が表示されます。

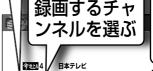
決定を押す(設定画面に切り換わります。)

2

方向ボタン（◀/▶)で項目を選び、「値変更（II◀/▶II)」で設定する

録画するW録（R1/R2)を選ぶ

DVD-R/RW(Video モード)に記録するときは、「R1」を選びます。(予約時間が重なったら、R1 とR2 に分けて設定します。)

録画するチャンネルを選ぶ

録画先を選ぶ

- HDD：内蔵HDDに録画
- DVD：DVDディスクに録画

録画したい番組の日付を設定する

開始・終了時刻を設定する

画質を選ぶ

- SP：標準
- LP：長時間録画
- A1：➡50ページ
- A2：➡58ページ
- MN：ビットレート値を自由に設定できます。高くすると高画質になります。

音質を選ぶ

- DD/M1：標準の音質です。
- DD/M2：DD/M1より良い音質です。
- L-PCM：CD同等の音質。録画可能時間が短くなります。

- 内容の設定は方向ボタン(▲/▼)でもできます。
- 予約CHと開始-終了の設定は番号ボタンでもできます。

3 各項目の設定が終わったら、「決定」を押す

- DVD-R/RW（Videoモード）で録画、もしくはあとでダビングして保存する場合は、「DVD互換」を「入」にしてください。（51ページ）

4 方向ボタンで画面上の「登録」にカーソルを移動し、「決定」を押す

「登録」を押さない限り、録画予約が本機に設定されません。

左にこの予約の録画時間、右に現在の画質・音質による選択ドライブのディスク残量が表示されます。また、画質・音質を変更すると画面下部に未使用のDVD片面あたりの録画可能時間が約4秒間表示されますので、左上の録画時間と見比べながら画質や音質を変更することで、残量に合ったマニュアル画質を選択する目安となります。

このマークが付いている録画予約を実行します。「実行」にカーソルを合わせ「決定」を押して設定します。

5 他の番組を予約するときは、カーソルを次の行に合わせて、「決定」を押す

手順2～4を繰り返します。

6 録画予約が終了したら「録るナビ」を押す

お知らせ

- 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。（赤：時間帯が重複しているとき。青：終了時刻と開始時刻が同じなどのとき。HDDとDVDの予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されていない場合があります。）
  必要に応じて、時刻を変更してください。
- 予約録画の開始時刻にディスクトレイが開いていると、DVD側の予約録画は実行されません。あらかじめ録画するディスクを本機に入れておいてください。

予約内容を変更する

1) 「録るナビ」を押す

「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で、変更したい録画予約を選び、「決定」を押す

3) 操作手順２～４の方法で録画予約を変更する

4) 「録るナビ」を押す

予約内容を削除する

1) 「録るナビ」を押す

「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で、削除したい録画予約を選ぶ

3) 「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

4) 方向ボタン（▲/▼）で、「予約キャンセル」を選び、「決定」を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

5) 「録るナビ」を押して画面を終了する

録画予約実行中に録画を止める

録画を止めたい「R1」または「R2」を選び、本体の「■」（停止）を２回押す

一度押すとメッセージが表示されますので、その間にもう一度押します。
（ナビ画面などの表示中は働きません。）

操作手順 2 の設定内容の詳細（⇨48 ページ）

★/☾	R1、R2	W 録 R1、W 録 R2 のどちらを使うか設定します。	
予約CH	1～64 ポジション、 BS1～BS15、L1*～L3	録画したい番組のチャンネルを設定します。 （スキップ設定したチャンネルは表示されません。）	*「入力 1 設定」（⇨準備・簡単操作編 31 ページ）を「ライン」に設定してあるとき選べます。
日付	今日から2ヵ月先(62日)の日付まで、毎日曜日～毎土曜日、月ー木曜日、月ー金曜日、月ー土曜日、毎日	録画したい番組の日付を設定します。	
開始	0：00～23：59	録画の開始時刻です。（初期値として10分後の時刻が表示されます。）	
終了	0：00～23：59	録画の終了時刻です。（現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内が設定できます。）	
記録先	DVD	DVD-RAM/R/RW に録画したいとき。	
	HDD	内蔵 HDD に録画したいとき。	
画質 （モード）	SP	録画時間、画質とも標準の設定です。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）	
	LP	長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）	
	MN	ビットレートを任意に設定できます。	
	A1	記録直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。（ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで記録できません。）内蔵 HDD に記録すると、4.7GB の DVD 未使用ディスクにダビングできる時間分を記録します。2 時間半以上の番組は設定できません。	
	A2	未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク 2 枚分で、中間点で前後二つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。	
画質 （レート）	1.0、1.4 2.0～9.2	録画モードが「SP」、「LP」、「A1」、「A2」では指定できません。1.0、1.4 と 2.0～9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます。（音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。）	
音質	DD D/M1	標準の音質です。	
	DD D/M2	DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。	
	L-PCM	圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。	

DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

- 24:00以降（25:00、26:00など）の録画予約時刻は、番号ボタンで0:00～30:59まで入力することができます。
- レート設定をおおよそ「4.0」Mbpsより低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVDドライブの再生中に内蔵HDDへの予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止します。
- 「R2」で録画する場合、最大でディスク4枚分の領域が確保されていますが、複数の予約が連続する場合は、リセットされずに、4枚分を使い切ることになり、使い切った場合は、HDDに空きがあっても最後まで録画は実行されません。これは「R2」で録画が連続する場合だけでなく、「R1」の予約と重なり、両者あわせての9時間制限にあたる場合も同様です。これを回避するには、いったん、「R1」、「R2」いずれも録画が実行されていない状態になるように、録画予約の重なりを設定してください。
- ネットdeダビング機能をお使いになる場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。
  ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

録るナビ予約をするときの便利な設定

方向ボタンで項目を選び、「決定」を押す

カーソルが、「予約CH」や「日付」など➡50ページの設定項目にあるときは、先に「戻る」を押してカーソルを行全体に広げてから、この手順を行なってください。

設定画面に切り換わります。

予約録画する番組を整理するために、録画先のフォルダを指定できます。フォルダ名は自由に設定できます。「見るナビでフォルダ機能を使う」➡108ページをご覧ください。

1) 「記録先フォルダ選択」画面で、録画先フォルダを方向ボタンで選ぶ

2) 「決定」を押す

Gコードを使っての録画予約入力ができます。（登録前の予約内容は上書きされます。）
Gコード予約については、➡56ページをご覧ください。

1) 「Gコード入力」画面で、Gコードを番号ボタンで入力する

- 番号を間違えたときは、「クリア」ボタンを押します。

2) 「決定」を押す

予約名を入力できます。入力画面で入力してください。➡60ページ

さらに詳細な設定の画面に移動します。「頁（▶▶|）」または「早送り（▶▶）」を押しても切り換わります。➡52ページ

設定内容を登録します。

現在表示している録画予約内容を取り消します。

録画予約する番組のジャンルを設定できます。

1) 「ジャンル選択」画面で、方向ボタンでジャンルを選ぶ

2) 「決定」を押す

DVD-R/RW（Videoモード）で録画するときに設定します。
設定する内容については、➡35ページをご覧ください。

1) 「DVD互換モード選択」画面で、モードを方向ボタンで選ぶ

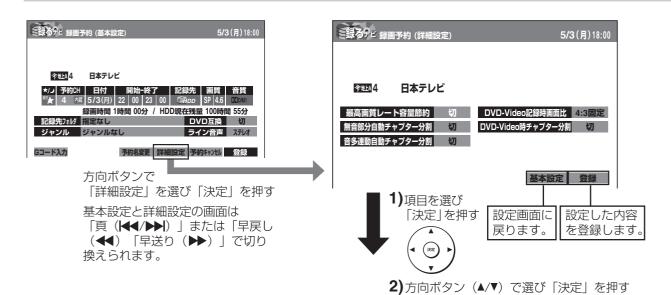
2) 「決定」を押す

本機に接続している外部機器から録画予約をするときに記録する音声を選びます。

1) 「ライン音声選択」画面で、記録する音声を方向ボタンで選ぶ

- **ステレオ**：ステレオで記録します。
- **L**：（Videoモード向け）左チャンネルの音声だけをモノラルで記録します。
- **R**：（Videoモード向け）右チャンネルの音声だけをモノラルで記録します。
- **主＋副**：（VRモード用）二カ国語放送などを二重音声で記録します。
  - この設定はDVD-R/RW（Videoモード）で選んだ場合、録画タイトルは「ステレオ」になります。
  - 「主＋副」の設定がされていても、音声をL-PCMで録画する場合は「ステレオ」になります。

2) 「決定」を押す

予約内容の詳細を設定する

■最高画質レート容量節約

最高画質レートで録画しながら容量をなるべく節約したいときに設定します。通常は最高レートの 9.2Mbps で録画をし、映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。

切：この機能は働かせず、通常の録画をします。

入：この機能を働かせます。

- 音質の設定が「L-PCM」のときは、画質が「MN8.0（Mbps）」に設定されます。「L-PCM」以外のときは、「MN9.2（Mbps）」に設定されます。
- 「最高画質レート容量節約」を「入」にしたあとで、「画質」を変更すると、設定は「切」に補正されます。
- 映像によっては使われる容量に差が出ない場合もあります。

■音多連動自動チャプター分割

音声多重放送のとき、音声の切り換わりめで、チャプターを分割します。

切：音声の切り換わりめでのチャプター分割を行ないません。

入：音声の多重放送（二カ国語放送／ステレオ放送／モノラル）が各音声に切り換わった部分で自動的にチャプターを分割します。

- HDD/DVD-RAM/DVD-RW（VR モード）だけ分割できます。
- 番組の内容や放送の状態によっては、チャプター分割されない場合や分割位置が異なる場合があります。
- DVD-R/RW（Video モード）では、この機能は働かず、「DVD-Video 時チャプター分割」で選んだ間隔でチャプター分割されます。

■無音部分チャプター分割

音声が無い（聴感上音のない）部分で自動的にチャプター分割をする機能です。
たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲間頭出しの目安などに利用できます。完全なチャプター分割をしたり、あるいは完全に無音の部分でだけ自動的にチャプター分割をする機能ではありません。

切：この機能は働きません。

入：無音部分でチャプター分割をします。

- 番組の内容や無音部分の状態によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。また、曲の中でも、無音部分やそれに近い部分があるとチャプター分割される場合もあります。
- 録音入力レベルの設定値によっては、チャプター分割されない場合や分割位置が異なる場合があります。
- 「入」にしたときは、自動的にたくさんのチャプターが作成されるため、チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成は別の方法も含めてできなくなります。その場合は、チャプターを結合するなどしてチャプター数を減らしてください。
- DVD-R/RW（Video モード）では、この機能は働きません。「DVD-Video 時チャプター分割」で選んだ間隔でチャプター分割ができます。
- 同じ番組を W 録「R1」と「R2」で録画した場合、チャプター分割数や分割位置が異なる場合があります。

■ DVD-Video 記録時画面比

DVD-R または DVD-RW（Video モード）で記録するときの設定です。

1 タイトル内に「4：3」「16：9」の画面比番組を混在させることはできません。

4：3 固定：　画面比を 4：3 で固定

16：9 固定：画面比を 16：9 で固定

■ DVD-Video 時チャプター分割

DVD-R または DVD-RW（Video モード）で記録するときの設定です。

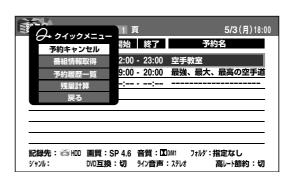
1 タイトルをいくつかのチャプターに分ける設定です。チャプターを作ることで、シーンをとばすときに便利です。

切：チャプターの分割をしません。

5 分、10 分、15 分、20 分：

チャプター分割の間隔を選びます。

- チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態で変わります。

クイックメニューから使えるその他の機能

■録画予約一覧から予約を取り消す

1) **「録るナビ」を押す**

「録るナビ-録画予約一覧」画面が表示されます。

2) **取り消したい予約を方向ボタン（▲/▼）で選ぶ**

3) **「クイックメニュー」を押す**

クイックメニューが表示されます。

4) **「予約キャンセル」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

メッセージを確認して、予約を取り消します。

お知らせ

- 予約録画実行中は、予約の取り消しはできません。

■予約履歴（前と同じ番組を予約する）

1) **「録るナビ - 録画予約一覧」画面で「クイックメニュー」を押す**

2) **「予約履歴一覧」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

予約履歴が一覧表示されます。

- 「頁(|◀◀/▶▶|)」ボタンで前後のページに移動できます。

3) **録画したい番組の予約を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

選んだ予約の内容が表示されます。

修正したい項目を操作して、予約内容を設定してください。

■予約履歴を削除するには

1) **予約履歴一覧画面で、削除したい予約履歴を方向ボタン（▲/▼）で選ぶ**

2) **「クイックメニュー」を押し、「予約履歴削除」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

予約履歴が削除されます。

- 全部まとめて削除するときは、「全予約履歴削除」を選んでください。

クイックメニューから使えるその他の機能（つづき）

■残量計算をする

複数の予約を行なう場合、容量が不足していないか、予約重複していないかを確認できます。その確認した結果に合わせて、録画する番組の画質・音質の選択をする場合に使います。

1) **「録るナビ - 録画予約一覧」画面で、「クイックメニュー」を押す**

2) **「残量計算」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

残量計算画面が表示されます。

3) **予約項目を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

行の先頭にチェックマークがついている予約に対してだけ、残量を計算し、重複をチェックします。残量計算の結果は、ただちに画面下のグラフに表示されます。

チェックマークがついていない場合、「値変更」を押して、チェックマークをつけます。

△マークのついた予約は、他の予約録画が実行されると録画時間の制約上、録画不可となることを示します。

4) **残量を調整したい場合は、予約データを修正する**

変更したい項目を選んで「決定」を押すと、編集モードになり、「値変更」で変更できます。
背景がグレーの項目は、変更の対象外で選べません。
（「最高画質レート容量節約」が「入」のときは、「画質」は変更できません。）
変更後はもう一度「決定」を押して決定します。

5) **「モード」を押す**

予約データが更新されます。

6) **「録るナビ」を押して画面を終了する**

お知らせ
- 一度にできる残量計算は、録画開始時刻の近い順に最大 48 件までです。
- 録画中または予約録画準備中の、予約データは更新できません。録画中または予約録画準備中でも、約 5 分以降の予約データの更新は可能です。
- ファイナライズ後の DVD-R/RW を入れたときは、4.7GB のディスクとして表示されます。

■番組情報を取得する（ネット de ナビ）

ネット de ナビを使って、該当する番組情報をネットワーク経由で取得します。ネット de ナビについては➡「ネット de ナビ」の章をご覧ください。

1) **「録るナビ - 録画予約一覧」画面で、「クイックメニュー」を押す**

2) **「番組情報取得」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

番組情報が取得されます。

お知らせ
- 予約録画準備中や実行中は、取得できません。
- ネット de ナビで、情報を取得するための設定をしないと取得できません。

■録画の開始時刻／終了時刻をずらす

予約録画開始前に野球中継などがあり、放送の延長などで、番組の終了時刻がくり下がる可能性があるとき、簡単に録画の時間帯をずらせます。

1) 「録るナビ」を押す

「録るナビ - 録画予約一覧」画面が表示されます。

2) 時間帯をずらしたい録画予約を方向ボタン（▲/▼）で選ぶ

3) リモコンのふたをあけ、「録画延長」を押す

設定画面になります。

4) 「録画延長」をくり返し押す

押すたびに、開始時刻と終了時刻が 10 分ずつ最大 60 分まで後にずらせます。

5) 「決定」を押す

6) 設定画面上の「登録」を選び、「決定」を押す

ご注意

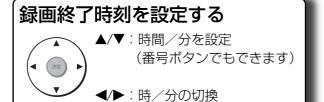
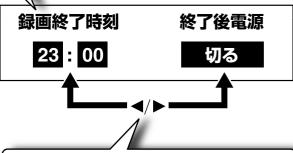
- 毎週や毎日などの予約の場合、ずらした開始時刻、終了時刻は必要に応じて元に戻してください。

■予約録画中に終了時刻を変更する／予約録画終了後の状態を設定する

1) 予約録画実行中に、「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

2) 「録画終了時刻／電源設定」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

3) 終了時刻と、終了後の状態を設定する

▲/▼ボタンで設定します。

切る：　予約録画終了後に電源が切れます。

入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

4) 「決定」を押す

お知らせ

- 終了時刻 1 分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、A1/A2 録画中の変更はできません。
- 終了時刻を延長しても、空き容量がなくなると録画を終了します。また、録画開始から 9 時間を過ぎると、その時点で録画を終了します。ただし、R2 で録画中の場合は、録画開始から 9 時間を過ぎるか、4.7GB のディスク約 4 枚分を記録すると、その時点で録画を終了します。

G コード予約

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☐ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

それぞれの番組についている G コードを入力して手軽に予約ができます！

準備

• G コードを使って予約するためには、ガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります（準備・簡単操作編 24 ページ）。ガイドチャンネルが間違っていると、違う番組を録画してしまいます。

1 「G コード」を押す

リモコンの表示部に表示が出ます。

2 番号ボタンで、G コードを入力する

例：

DVDSP R1
12345678

• G コードは新聞・雑誌などのテレビ欄でお調べください。
• G コード入力を間違えたときは、「修正／削除」を押して数字を消してから、入力しなおします。

3 W録「R1」または「R2」を選ぶ

W録

「W 録」を押すたびに「R1」「R2」が切り換わります。
• BS アナログ放送は R1 でしか録画できません。
• DVD-R/RW（Video モード）に録画するときは「R1」にしてください。

4 記録先を選ぶ

HDD
DVD

HDD：内蔵 HDD に録画します。
DVD：DVD-RAM/R/RW に録画します。

5 録画モード（画質）を設定する

録画モード

「録画モード」を押すたびに「SP」「LP」「MN」が切り換わります。

SP：標準の設定。
LP：長時間録画したいとき。SP より画質は下がります。
MN：マニュアルで設定した画質。

6 本体に向けて「転送」を押す

サーチ/転送

予約の転送に成功すると、本体のブザーが「ピー」と鳴ります。（失敗時は「ピッピッピッ」と鳴りますので、もう一度「転送」を押してください。）
本体表示窓に、転送した内容が表示されます。

7 つづけてGコード予約するときは、操作手順2～6の操作をする

8 予約が終わったら、「Gコード」を押す

Gコード

リモコン表示部の表示が消えます。

お知らせ

- 同時に予約できるのは最大で 32 件です。すでに 32 件予約されているときは、転送エラーとなります。どれか予約内容を取り消してから予約してください。
（49、53 ページ）
- 番組によっては、数分長めに予約されることがあります。
- 次の場合、予約内容が転送されず、エラーになります。
－実際にない G コードを入力したとき
－ガイドチャンネルの設定がされていないとき
- 二つの番組を続けて予約しているとき、前の番組を延長しても、次の番組の開始時刻になると次の番組が録画されます。
- ガイドチャンネルの設定が正しくないと、予約したチャンネルで録画されません。

G コード予約後の予約内容の修正

G コード転送後、「録るナビ」画面で予約内容を確認し、必要があれば予約内容を変更してください。
（49 ページ）

- G コード予約では「DVD 互換モード」（35 ページ）が必ず「切」に設定されます。DVD-R/RW（Videoモード）に録画予約するとき、または DVD-Video 作成を前提にした内容を録画予約するときは、「録るナビ」で「DVD 互換」を「入（主）」または「入（副）」に設定してください。

録画予約では、こんなこともできます

A2（2 面ジャスト）録画 HDD DVD-RAM DVD-RW (VRモード)

1 枚の両面 DVD-RAM(9.4GB) や 2 枚の片面 DVD-RAM(4.7GB) または 2 枚の片面 DVD-RW（VR モード）に、1 件の予約内容を高画質で録画できる機能です。

長時間にわたる内容をよりきれいな画質で DVD-RAM または DVD-RW（VR モード）に保存したい場合に便利です。

「A2」を選んで予約すると片面ディスク 2 枚分の容量で内蔵 HDD に録画され、中間点でチャプター境界が設定されて前後二つのチャプターが自動的に作られます。これらのチャプターを DVD-RAM または DVD-RW（VR モード）にダビングすることで、二つの面それぞれに半分ずつ最大限の高画質で保存した DVD-RAM または DVD-RW（VR モード）ライブラリができあがります。

お知らせ

- 内蔵 HDD 側に DVD-RAM（または DVD-RW（VR モード））2 枚分の空き容量が必要です。
- DVD-R/RW（Video モード）は利用できません。

■設定するには

48 ページの操作手順 2 で、「画質」に「A2」を選んでください。（「記録先」は自動的に「HDD」が設定されます。）

予約設定が完了すると表示窓に「⏲」が表示されます。

●録画終了後には

DVD-RAM または DVD-RW（VR モード）にダビングしてください。両面ディスクの場合には裏面へ、片面ディスクの場合には準備したもう一枚のディスクにダビングします。ダビングの手順は 156 ページをご覧ください。

リリーフ録画 HDD DVD-RAM DVD-RW (VRモード)

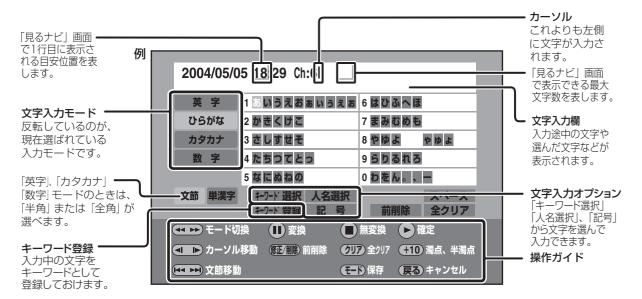
予約録画のときなどに、録画する DVD ディスクの残量が不足していると、残量を自動判定して DVD ディスクの代わりに内蔵 HDD に番組を丸ごと録画します。

リリーフ録画の機能を使うためには、「リリーフ録画」を「入」に設定してください。（242 ページ）

お知らせ

- DVD ディスクの残量が 10 分以下のときに、「録画」ボタンを押して通常の録画を始めた場合は、はじめから内蔵 HDD に録画されます。（DVD ディスクには録画されません）
- 内蔵 HDD の録画可能時間が不足しているときは動作しません。
- 予約録画が始まったあとに、録画時間を延長すると、内蔵 HDD の切り換えは行なわれません。ディスクの空き容量がなくなった時点で録画が停止します。
- DVD ディスクの録画中に、もう一方の W 録（R1/R2）の予約録画が同じ DVD ディスクで始まったときには、前の録画は停止して、後の予約録画が実行されます。

文字入力のしかた

ディスク名やタイトル名・チャプター名を画面上のソフトウェアキーボードから入力できます。

リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。
- 方向ボタンで選び、「決定」を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す

そのほかに使うボタンは画面下部の操作ガイドでお知らせします。

例

- ◀I I▶：左右にカーソルの位置を移動します。
- 修正/削除：カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
- クリア：入力欄にある文字を、すべて削除します。
- ◀◀ ▶▶：入力するモードを切り換えます。
- モード：入力欄の文字を保存して、前の画面に戻ります。
- 戻る：文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
- I◀◀ ▶▶I：変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
- II：ひらがなを漢字に変換します。
- ■：ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
- ▶：変換した漢字を決定します。
- +10：入力した文字を濁点、半濁点文字にしたり大文字、小文字に変換します。

入力モードを切り換える

文字を入力する前に、「早戻し（◀◀）」「早送り（▶▶）」を押して、入力モードを選びます。
選べるモードは以下の六つです。

「**英字**」：
アルファベットや数字を入力できます。
「**ひらがな**」：
ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
「**カタカナ**」：
カタカナを入力できます。
「**数字**」：
数字を入力できます。

お知らせ
- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押しても切り換えられます。

文字を入力する

カーソルの左側に文字がはいっている場合があります。不要であれば、次のいずれかの方法で文字を削除してください。

文字削除のしかた

- 文字入力欄の文字をまとめて削除する
  「クリア」を押す。または、方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で「全クリア」を選び、「決定」を押す
- カーソルの左側の文字を 1 字削除する
  「修正／削除」を押す。または、方向ボタンで「前削除」を選び、「決定」を押す

1) **「早戻し（◀◀）」「早送り（▶▶）」を押して、入力モードを選ぶ**

例：「ライブ tops」を入力する

カタカナモードを選びます。

2) **番号ボタンで文字を選び、入力する**

9→1→1→6→6→6→+10の順にボタンを押します。

3) **「早戻し（◀◀）」「早送り（▶▶）」を押して英字モードに切り換えて、2）の要領で文字を選ぶ**

8→6→6→6→7→▶→7→7→7→7の順にボタンを押します。

さらに文字を追加する場合は、1）、2）の手順をくり返します。

4) **文字入力が終わったら、「モード」を押して保存する**

画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

■文字入力オプションについて

本機に登録してある「キーワード」やダウンロードした番組データの人名から選んで入力できます。
方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で選び、「決定」を押すと切り換わります。

「**キーワード選択**」：

「キーワード登録」で登録したキーワードを選んで入力できます。

「**人名選択**」：

ダウンロードした番組データから人名を選んで入力できます。（「人名選択」は「番組ナビ」の「番組ナビの設定」を行なうことが必要です。（⇨70 ページ））

「**キーワード登録**」：

よく入力するキーワードや番組ナビの「お気に入りキーワード」を登録できます。
詳しくは ⇨89 ページをご覧ください。

「**記号**」：

特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。
「頁（|◀◀/▶▶|）」を押すとページがめくれます。

お知らせ

- 入力できる文字は、全角で 32 文字、半角で 64 文字です。
- 入力欄に必要ない情報が表示されていたり、入力済みの文字を訂正したいときには、「クリア」を押して一括削除するか、「修正／削除」を押していらない文字を削除します。

漢字を入力する

例：「後半」を入力する

1) 「早戻し（◀◀）」「早送り（▶▶）」を押して、ひらがなモードを選ぶ

2) 番号ボタンで文字を選び、入力する

2→2→2→2→2→1→1→1→6→0→0→0

3) 「一時停止」を押す

漢字に変換されます。

変換せずにそのままひらがなを入力したい場合は、「停止」ボタンを押して無変換を選びます。

入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

こうはん ⇒ 一時停止 (変換を押す) ⇒ 公判

変換したい漢字が 1 回で出ないときには、「一時停止」をくり返し押します。

変換したい漢字が出ないときには、方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で、画面上の「単漢字」を選び、「一時停止」で漢字を一つずつ探せます。

4) 希望の漢字が表示されたら、「確定」で決定する

文節を移動する

変換途中に「頁／スキップ」を押すと、隣の文節を選べます。
文節のくくりが正しくないときは、「スロー」でカーソルを移動すると変更できます。

番組ナビ

番組ナビを使えば手軽に録画予約や
番組検索が行なえます。

「番組ナビ」は番組データサーバーから番組の情報をダウンロードするタイプのDEPG（Dynamic EPG）を採用しています。
ご使用になるには、ブロードバンドネットワーク環境が必要です。

番組ナビについて

「番組ナビ」でできることをご紹介します。

全チャンネル一覧／チャンネル別一覧で 8 日分の番組表を表示。
録画予約が簡単にでき、予約名、番組情報も自動で取得するので、番組タイトルの入力の手間も省けます。

新聞の「テレビ欄」みたいに番組一覧を見ながら予約ができないかな？

そんなときは
「番組表」
機能を使ってね！

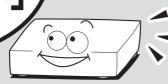
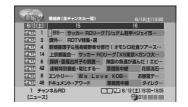
キーワードを入力し検索をすれば、8 日分の番組データ（タイトルや番組説明などの番組情報）からキーワードを含んだ番組の結果を表示します。目的の番組が簡単に探せます。

今日、○□▲子が出ているドラマがあるはずなんだけど、何て番組だっけ？

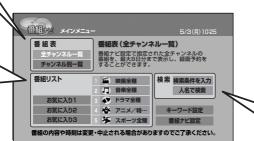
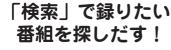
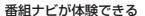
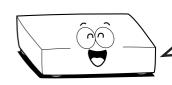
そんなときは
「検索」
機能を使えば OK！

キーワードを登録すれば、８日分の番組データ（タイトルや番組説明などの番組情報）からキーワードを含んだ番組を表示します。検索をする際にも便利に活用できます。

今週、×山凸美が出てる番組を全部知りたい…気になった番組は録画予約もできるんだよね！

そんなときは
「番組リスト」
におまかせ！

「番組ナビ」で「録画」がもっと便利でラクになる！

「番組表」で楽々録画！

「番組リスト」で録り逃しを防ぐ！

このほかにも便利な機能をご用意しました！

番組ナビが体験できる
「番組ナビ」デモバージョン
をご用意しました！「ネット環境がないけど…番組ナビを体験してみたい！」という方はぜひ！
詳しくは➡68ページへ。

制限事項と免責事項および動作環境

制限事項

- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ（インターネット接続事業者）側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください（携帯電話によるメール予約の送受信の費用も含む）。なお、プロバイダ指定の回線接続機器（ADSL モデムなど）に 10BASE-T または、100BASE-T XのLAN ポートがない場合は接続できません。
- ADSL でご利用いただくには、ADSL モデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約借款などによって、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。（契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります）
- プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
  詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- ブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリー５と表示された 10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブルをご使用ください。
- サーバーから最新の放送局リストがダウンロードできず、古いチャンネル名称で初期登録された場合、後のチャンネル名称変更時に変更を促すアラートが表示されない場合があります。
- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示する際は、可能なかぎり全番組名や番組説明を表示しますが、予約情報や録画結果には、番組名は最大 32 文字､番組説明は最大 400 文字（全角換算）までしかはいりません。
- iEPG と、「録るナビ」や DEPG「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
- iEPG と「録るナビ」や DEPG「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示する内容が異なります。番組ナビや放送表示中の画面では基本的にリアルタイムにサーバーの情報を確認します。録るナビでは予約設定時の内容または、一日一回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。リアルタイムに表示するものを除き、保存できる文字数は番組名が全角で最大 32 文字、番組説明は全角で最大 400 文字です。
  また、サーバーで提供されるデータは取得した時期、サイトによっても内容は異なり、同一の内容にならない場合があります。
  さらに、番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号（アイコン）は目安です。
- 「人名で検索」で表示される人名選択リストは、チャンネル設定で登録している放送局の番組に出演しているおもなタレントのリストで、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。
- 番組情報はランダムな日時に更新されますが、他の操作や動作と重なった場合は更新が延びる、またはできない場合があります。
- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組リスト「お気に入り」の検索対象は番組名＋サブ番組名の先頭から 64 文字と出演者情報（漢字＋読み）（番組説明で表示される出演者情報とは異なる場合があります）です。よって、キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」にはいらない場合があります。また、キーワード変更や追加のお気に入り結果の反映は次回の番組表更新時（ランダムな日時）以降に直近の日付からになります。番組表一週間分がお気に入りの対象となる場合には数日要します。
- 番組データは以下の場合に全面的に更新され、表示可能になるまで数分かかります（待ち時間は環境によります）。設定関係の変更は少しずつではなく、まとめて行なうことをお勧めします。
  - 「番組ナビ設定」で番組データダウンロード［●する←○しない］にした場合
  - 「初回設定」で地域設定を変えた後
  - 「番組ナビ設定」で新規に表示するチャンネルを追加したり、修正、削除した場合
  - 「全チャンネル表示 / 順変更 (ステップ 3)」で順序を変更した場合 (表示のチェックを変更しても影響はありません)
  - HDD を初期化した場合。
  - 時刻を変更した場合。
  - 「番組ナビチャンネル設定（ステップ１)」で放送メディア単位での表示順を変更した場合。

免責事項

- 本機能によって、接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失、インターネット契約料金·通信費用の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画·録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 番組ナビはDEPG機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容に関しては一切の責任を負いません。
- DEPGで表示される番組表や番組情報は、突発的な事件や緊急番組、スポーツ中継等の延長によって、実際の放送時間や番組内容と異なる場合があります。その場合、番組の変更情報が反映されず、ご希望の番組が正しく録画できないことがありますが、あらかじめご了承ください。
- DEPG「番組ナビ」機能などは、サーバーにアクセスしてデータを取得します。サーバー側では、お使いの機器で設定されたチャンネルやキーワードに基づき、番組名、番組説明などの番組データを機器に送信し、番組ナビで表示します。サーバー側にはお客さまのアクセスログとして履歴が蓄積されますが、この情報で個人を特定することはありません。
- これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取り扱いについては東芝の個人情報保護方針(http://www.toshiba.co.jp/privacy/index_j.htm)をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報（人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります）が含まれていない場合があります。
- DEPG、iEPG、番組情報取得などのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止したり終了する場合があります。
- 検索結果やお気に入りの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- DEPGのデモ機能での、番組名、人名、内容等についてはすべて架空のもので、特定の個人、組織、団体、サービス等とは一切関係ありません。また、実在する個人、団体等を非難または中傷するものでもありません。このデータの閲覧、利用などに伴う損害に対し、当社は一切の責任を負いません。
- インターネットのサーバーを使用して提供されるサービスは、お客様への予告無く一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ネットワーク動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3規格に準拠しています。番組ナビ機能をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。

- DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要(ブロードバンド接続を必須)
- ハブ機能を持ったブロードバンドルーター
  (DHCP機能搭載を推奨)
- 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
  無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANイーサネットアダプタ（市販品）

お知らせ

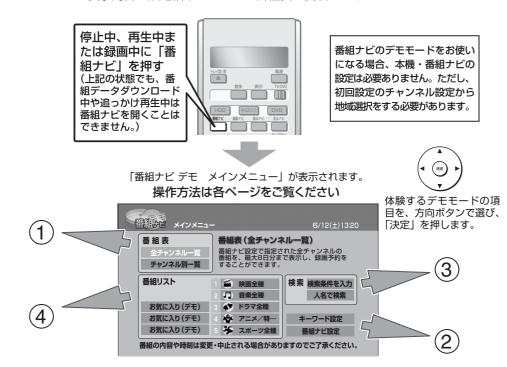
- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されていますので、東芝ホームページをご覧くださることを、お勧めいたします。番組データサーバーに関するメンテナンス情報や、トラブル情報につきましては、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
  http://www.rd-style.com/support/

■「放送メディアをこえたシームレスな番組表表示」
取得できる番組情報は地上アナログ放送、BSアナログ放送、BSデジタル放送(番組表に限ります)、専門チャンネルです。
これらの放送局の中から好きなチャンネルを最大50チャンネルまで任意に登録できます。登録にあたっては、同一ジャンルのチャンネルを並べるなど、お好みの放送局順に並べ替えることもできます。
地上アナログ放送とBSアナログ放送以外の外部チューナー、たとえばCATVターミナル等からライン入力で録画する場合は、別途、それぞれのチューナーでの予約が必要となります。
また、DEPGの便利さを体感していただくために、デモモードを搭載しております。ブロードバンドに接続することなく、一部の機能に限定して体験していただくことができます。この機会に是非お試しください。

番組ナビ - デモモードについて

ネット環境がない方にも「番組ナビ」の一部を体験できる機能です。
あらかじめ本機に登録されているデモデータを使って「番組ナビ」を体験してみましょう。
操作方法については、本モードとほぼ同様です。各操作説明ページをご覧ください。ただし、デモ版では操作が制限されている項目があります。

デモモードの制限

①番組データ、チャンネル名は架空のものであり、録画予約の設定まで可能（BS アナログを除く）ですが、無意味な予約となりますので設定後は予約をキャンセルしてください。
②番組表のデータは、1 チャンネルのみ一週間分用意され、8 チャンネル分は、一日分用意されています。そのため、「全チャンネル一覧」では、当日分のみ、10 チャンネル分のデータが表示され、以降は 1 チャンネル以外は空欄となります。「チャンネル別一覧」では、1 チャンネル分のみ一週間分の表示が可能ですが、残りは当日分以外、空欄となります。
③番組説明は番組データサーバーに問い合わせる仕様のため、デモモードではご利用になれません。
④番組検索は番組データサーバーに問い合わせる仕様のため、デモモードではご利用になれません。
⑤「お気に入り」「My ジャンル」の番組リストはデモデータです。「お気に入り」は実際にはお気に入りキーワードに応じた三つのグループそれぞれの結果とし表示されるものですが、デモモードでは同一の内容が表示されます。
⑥「キーワード設定」のお気に入りキーワードはデモデータで、実際には検索に使用されません。また、キーワードの登録や変更は可能ですが、保存はされません。
⑦「番組ナビ設定」で表示されるチャンネル名は、「初回設定」での本当のチャンネル設定の内容で、追加や変更も可能で、デモモード解除後も有効ですが、デモモードの間は正しく番組表、番組リスト等では表示されません。ただし、地域設定を完了していない場合、「番組ナビ設定」画面にははいれません。実際にご利用になる場合は、「初回設定」から地域設定を実行してください。
⑧「番組ナビ設定」の「全チャンネル表示 / 順変更 (ステップ 3)」の表示内容は、実際のチャンネル設定の内容で、表示順の変更などができます。しかし、ここでの表示内容と設定結果は、正しく番組表に反映されることはありません。

① 番組表（➩76〜86ページ）

③ 検索（➩84ページ）

② キーワード設定（➩93ページ）
／番組ナビ設定（➩74ページ）

④ 番組リスト（➩95ページ）

本体の接続と設定（番組ナビ - ネットワーク設定）

番組ナビをお使いになるには次の条件、接続や設定が必要です。

- 本体初回設定、「管理設定」の「ネットワーク設定」
- ブロードバンド常時接続（ADSL）などのネットワーク環境（ハブ機能を持ったブロードバンドルータータイプモデム(DHCP 機能搭載を推奨)）。本機とブロードバンドルーターなどとの接続に関しては「ネット de ナビ」の「パソコンと接続する」(188 ページ）をご覧ください。

ネットワークの設定をする（初回設定）

準備

- 本機をインターネット常時接続ルーターなどと接続してください。(188 ページ)
- 本機の時計を正しく合わせておいてください。

手順スタート

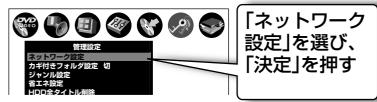
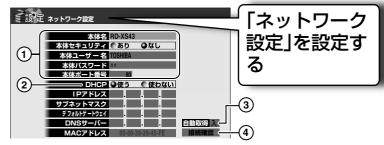
ふたをあける

1 停止中に「設定」を押す

設定画面が表示されます。

2 「管理設定」を選び、「決定」を押す

3 「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す

4 「ネットワーク設定」を設定する

① 番組ナビでは設定する必要はありません。
②「使う」を選びます。
③「自動取得」の「入」を選ぶと DNS サーバーから自動的にアドレスを取得します。
④「接続確認」*を選び、接続に問題がないか確認します。

＊「接続確認」がエラーとなっても、ルーターの応答に制限がある場合が考えられます。そのまま保存してネットワークが動作すれば問題ありません。

5 設定が終わったら「モード」を押す

設定内容が保存され、ネットワーク設定が終了しました。
本体の電源を入れ直してください。

お知らせ

- ルーターの DHCP 機能がうまく働かない場合（その場合デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの IP アドレスが取得できずにエラーになります。）は、ルーターのメーカーにお問い合わせください。

番組ナビの設定

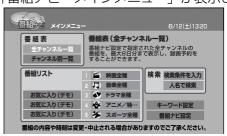
番組ナビをお使いになるまえに「番組ナビ設定」が必要です。
設定の「初回設定 - チャンネル設定」(「準備・簡単操作編」22 ページ)を設定しておきます。
チャンネル設定については、地域や住居の放送事情によって固有の設定が必要となります。
DEPG、iEPG、番組情報取得機能では、選択された各地域での代表的な受信チャンネルに合わせた設定がされます。DEPG、iEPG、番組情報取得機能をご利用になる前に、番組表の表示内容と実際に設定されている予約チャンネル(録画予約するときに表示される欄のチャンネル番号)や録画内容が正しいかどうかをご確認ください。特に、CATV やマンション等で個別の受信チャンネルを手動設定している場合は、初回設定のチャンネル設定・地域選択設定のあと、手動で「チャンネル設定」の受信チャンネル等を変更していただく必要があります。
今まで視聴されていたチャンネルの受信チャンネルを変更した場合、番組ナビでは、正しく番組を表示したり、予約したりすることができなくなる場合があります。チャンネル設定を変更された場合は、必ず正しく表示や予約ができているか確認をしてください。
●本機は、番組ナビを初めて起動するときは「デモモード」設定になっています。

番組ナビの設定をする(基本設定)

番組ナビをお使いになるための基本的な設定です。**本機の内蔵チューナーだけをお使いになる場合**は、この設定だけでお使いになれます。

・「番組ナビ」の設定をすると、DTV 連動予約設定で連動を設定してあるチャンネルが解除されます。その場合、再度設定をしてください。
・プロキシサーバーの設定が必要な場合、パソコンによる追加設定が必要となります。(「ネット de ナビ　本体設定」(193 ページをご覧ください))

1 停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

初めて「番組ナビ」を起動したときやデモモードを設定している場合は、アラートが表示されます。

2 「番組ナビ設定」を選び、「決定」を押す

「全チャンネル番組表」から「番組ナビ設定」へカーソル移動させるには、方向ボタン(▲)を1回押し、次に(◀)を1回押すと手軽に移動できます。

3 「番組データダウンロード」の「する」を選ぶ

「しない」を選ぶと番組ナビデモモードになります。
デモモードについては68ページをご覧ください。

番組表データのダウンロードは一日一回不定期に行なわれます。
番組データサーバーやネットワークの状態によっては情報を取得できないことがあります。

「番組情報更新設定」の設定する項目を選ぶ

手入力または修正した予約名、番組説明、ジャンル、またはネット de ナビから予約した場合の予約名、番組説明、ジャンルを、強制更新する設定を選びます。

予約名のみ：　予約名とジャンルを更新します。

番組説明のみ：番組説明だけ更新します。

両方：　予約名、番組説明、ジャンルを更新します。

しない：　推奨する設定です。予約名、番組説明、ジャンルを更新しません。

なお、番組ナビの番組表から予約し、未修正の予約名、番組説明、ジャンルは、上記設定に関わらず更新します。また、空白の場合も更新します。

予約情報の更新は約一日一回（不定期）と録画時（録画結果に反映）に行なわれます。

設定が終わったら「登録」を選び、「決定」を押す

「番組ナビ　メインメニュー」に戻ります。

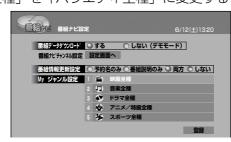
外部機器チューナーを本機に接続し、番組ナビの機能をお使いになる場合は、「番組ナビチャンネル設定」が必要です。

「番組ナビチャンネル設定」については ⇨83 ページをご覧ください。

My ジャンルを設定する

番組ナビの初期設定で My ジャンルに設定されているジャンルを、お好みのより細かいジャンルに変更することができます。ここでの変更結果は、「番組表」での番組帯の色分けや、「番組リスト」の My ジャンルで自動検索する内容に利用されます。

1) **番組ナビ設定画面で、「My ジャンル設定」の設定するジャンルを選び、「決定」を押す**

例：「映画全種」を「バラエティ全種」に変更する

2) **番組リストに表示させるジャンルを選び、「決定」を押す**

例：「バラエティ全種」を選ぶ

「その他のジャンルから選択」を選び「グループ選択 1/2」と表示された場合、方向ボタンでページをめくると、2 ／ 2 ページが表示されます。

「その他のジャンルから選択」ではより細かいジャンル指定ができ、My ジャンルの表示番組数が絞り込まれます。

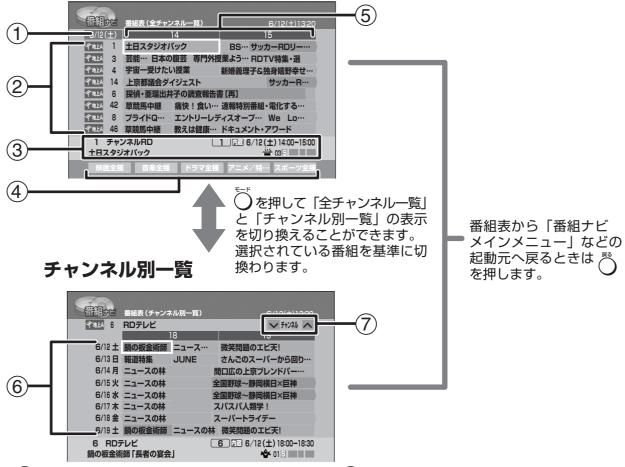
3) **「登録」を選び、「決定」を押す**

「番組リスト」の「My ジャンル」が変更され、「番組ナビ　メインメニュー」に戻ります。

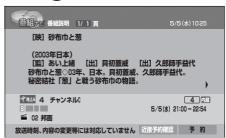
「登録」を押すまで、設定は本機に登録されません。

番組表について

番組表には「全チャンネル一覧」と「チャンネル別一覧」があります。

全チャンネル一覧

① 指定した日付が表示されます。番組ナビを起動した日から８日間の日にちを指定して番組表を表示できます。（⇨76 ページ）

② 「番組ナビチャンネル設定」（⇨83 ページ）で設定しているチャンネルが表示されます。方向ボタン（▲/▼）でチャンネルをスクロールできます。
また、ワンタッチリプレイ 上頁、ワンタッチスキップ 下頁 で画面単位で表示を切換えられます。

③ 選択している番組の情報が表示されます。選択している番組に番組説明が含まれている場合、番組説明 を押すと、番組の説明が表示されます。

例：番組説明画面
番組説明について詳しくは⇨92 ページをご覧ください。

④ 「My ジャンル設定」（⇨71 ページ）で設定したジャンルが表示されます。番組表で該当している番組には帯にジャンルカラーが表示されます。該当しない番組の帯はグレーで表示されます。

⑤ 時間帯別に番組を表示します。時間帯の表示切換えは「2 時間」「4 時間」「6 時間」から選べます。（⇨78 ページ）
時間帯の移動は画面単位で「◀◀」で戻り、「▶▶」で次の時間帯に進みます。
方向ボタン（◀/▶）で 1 時間単位で移動します。

⑥ 番組ナビを起動した日から８日間分の番組表を表示します。

⑦ 方向ボタンで選択し、「決定」を押してチャンネルを切り換えます。
また、ワンタッチリプレイ 上頁、ワンタッチスキップ 下頁 で全チャンネル一覧の表示順でチャンネルを切り換えられます。

表示マークやラインについて

R1★ R2☾	録画予約されている番組を表します。（W録R1、W録R2）放送時間の短い番組では表示されない場合があります。 録るナビでライン入力を指定して予約した場合は、該当するラインに設定されているチャンネルの予約時刻先頭には、薄い色のアイコンが表示されます。
22 23 0 番組帯の下に引かれているライン	時間帯の下に表示しているラインは、その時間帯に録画予約されていることを表します。チャンネル一覧では、カーソルのある行の日付に対応して表示されます。
R1★シーズー百科 番組名の下に引かれているライン	ライン入力の予約を「録るナビ」から行なった場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインを表示します。
番付 R1★きょうの出来心 R1★ご馳走万歳．．ワールド作家 予約番組の帯の濃さがかわっている	濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複していることを表します。番組名下に引かれているラインも、予約が重複している部分は色が濃くなります。 ただし、9：00～10：00、10：00～11：00などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。

お知らせ

- 番組表では、番組と番組の合間にある短い番組のタイトルは表示されないことがあります。

■番組の属性を示すアイコンについて

●放送形態を示すアイコン

音声	S	ステレオ放送の番組の場合に表示されます。
	二	二カ国語放送の番組の場合に表示されます。Videoモードで記録する予定のある場合には注意が必要です。➡35ページ、51ページをご覧ください。外部チューナーの場合、必要に応じてチューナー側の番組予約時に変更する必要があります
	モノ	モノラル放送の番組の場合に表示されます。
	SS	サラウンド放送の番組の場合に表示されますが、本機ではステレオとして記録されます。
画面比	16:9	BSデジタル等でのスクィーズ方式のワイド放送の番組の場合に表示されます。
解像度	SD	通常品質の番組の場合に表示されます。
	HD	BSデジタル等でハイビジョン品質の番組の場合に表示されますが、本機では通常の品質で記録されます。
画面/多重音声切換	切換可	BSデジタル等で、映像、音声、字幕などの切換が可能な番組である場合に表示されます。外部チューナーの接続となるため、デジタルチューナー内蔵テレビや単体チューナー側で、必要に応じて番組予約時に設定を変更する必要があります。

お知らせ

- 番組の属性アイコンは番組データ提供元が作成したもので、すべての番組に対して該当するアイコンが表示されることを保証するものではありません。また、表示されるアイコンの内容が正しいことを保証するものでもありません。目安としてご覧ください。

●視聴制限を示すアイコン

ペイパービュー	PPV	有料放送の場合に表示されます。本機で予約しただけでは購入できません。外部チューナー側での購入、または放送事業者との視聴契約が必要となります。 録画が禁止されている有料放送の場合、録画予約しても録画は正常に実行されません。
年齢制限	(鍵アイコン)	年齢制限のある番組の場合に表示されます。

番組表で録画予約する

番組ナビの「番組表」を使えば、簡単に番組を録画予約できます。また、番組情報（録画タイトル、番組説明など）が自動的に記録されます。
番組データサーバーから取得した番組説明は可能なかぎり表示されます。ただし、説明は全角で 400 文字まで保存されます。
本機に接続した外部機器（CS チューナー／ BS デジタルチューナーなど）の番組を録画する場合は、外部機器による録画設定が必要です。詳しくは ⇨46 ページをご覧ください。

番組表を使って録画予約する（全チャンネル一覧）

1

停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

2

「全チャンネル一覧」を選び、「決定」を押す

録画したい番組を選び、「決定」を押す

登録してあるチャンネルが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）で表示チャンネルが切り換わります。

時間帯表示（クイックメニューの表示モード切替で「2時間」「4時間」「6時間」と表示が切り換えられます。⇨78ページ）

番組表を初めて起動した場合、起動した時間帯の番組表が表示されます。ただし、次回以降は最後に起動した日時の番組表が表示されます。（最後に開いた番組の日時が過去の場合は、現在日時で開きます。）電源を切った場合も、表示日時を保持しています。（ただし、ライン入力での番組が最後だった場合は、「番組ナビ設定」の「全チャンネル表示/順変更（ステップ3）」で設定した順位が 1 のチャンネルが表示されます。）
現在の日時を表示する場合はクイックメニューの「現在日時へジャンプ」（⇨76ページ）で移動するか、または「モード」でチャンネル別一覧に切り換えてカーソルを移動し、再び「モード」を押します。

4

「録るナビ　録画予約」が表示され、設定項目を変更する場合は変更する項目を選び、「決定」を押す

変更しない場合は、手順５に進みます。

5

「登録」を選び、「決定」を押す

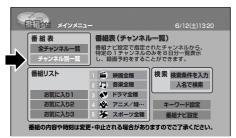
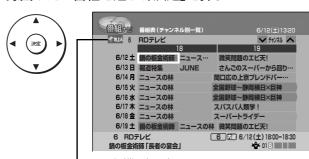
録画予約が設定され番組ナビの「番組表（全チャンネル一覧）」に戻ります。

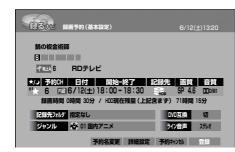
番組表を使って録画予約する（チャンネル別一覧）

登録しているチャンネルから、特定のチャンネルだけを８日分一覧表示し、録画予約をすることができます。

1) 停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

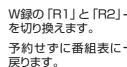
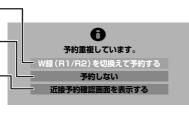
「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

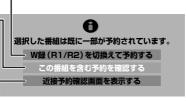
2)「チャンネル別一覧」を選び、「決定」を押す

3) 録画したい番組を選び、「決定」を押す

本機が現在選んでいるチャンネルが表示されます。（ラインを選んでいるときは異なります。）

4)「録るナビ　録画予約」が表示され、設定項目を変更する場合は変更する項目を選び、「決定」を押す

5)「登録」を選び、「決定」を押す

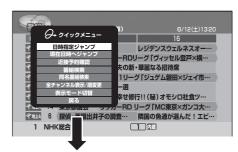
録画予約が設定され、番組ナビの「番組表（チャンネル別一覧）」に戻ります。

■録画予約の重複について

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに録画予約されている同じ番組を予約する場合、次のアラートが表示されます。
表示項目を選び、「決定」を押します。キャンセルする場合は「戻る」を押します。

W録の「R1」と「R2」を切り換えます。
予約せずに番組表に戻ります。
近接予約確認画面が表示され、予約時間帯が重複している番組が表示されます。

同じ番組を再度予約する場合

W録の「R1」と「R2」を切り換えます。
すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルが行えます。
近接予約確認画面が表示され、予約時間帯が重複している番組が表示されます。

番組表で選べる機能（クイックメニュー）

「番組表（全チャンネル一覧）」と「番組表（チャンネル別一覧）」でのクイックメニューについて紹介します。

「番組表（全チャンネル一覧）」または「番組表（チャンネル別一覧）」で「クイックメニュー」を押す

方向ボタン（▲/▼）で項目を選び、「決定」を押す

日時指定ジャンプ

日時を指定して番組表を表示します。

「番組ナビ」を起動してから８日間分の番組表を表示できます。
表示したい日時を指定して番組表を表示することができます。

方向ボタンで移動したい日時を選び、「決定」を押す

移動できる範囲は７日先までです。

時間が選択されている場合も、方向ボタン（▲/▼）で日付の変更ができます。

「決定」を押したあと、指定した日時の番組表が表示されます。

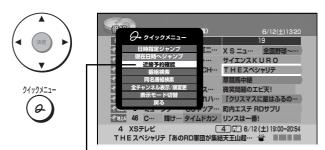
現在日時へジャンプ

現在日時が画面左端になるように、番組表を表示します。

近接予約確認

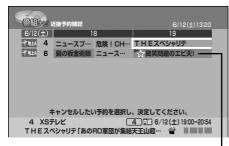
同じ時間帯に予約がないか確認／変更します。

予約する番組と同じ時間帯に、すでにほかの番組が予約されていないか確認できます。
また、9：00〜10：00、10：00〜11：00などの隣接する予約も表示されます。

1) **番組表で録画予約する番組を選び、「クイックメニュー」を押す**

録画予約予定の番組

2) **「近接予約確認」を選び、「決定」を押す**

「番組ナビ　近接予約確認」が表示され、近接の他の予約番組が表示されます。

3) **予約をキャンセル、または開始／終了時刻を変更する番組タイトルを選び「決定」を押す**

録画時間が重なっている番組

「決定」を押すと予約確認のアラートが表示されます。（75ページ）項目を選んだあと、「決定」を押すと、「録るナビ　録画予約」が表示されます。

番組検索

番組を検索します。

お好みの番組を検索するときに、「キーワード」や「ジャンル」などを設定し、番組データサーバーからリアルタイムに検索します。検索する範囲は、番組ナビを起動した日から８日以内で、番組ナビの設定してあるチャンネルだけが対象です。

1) **番組検索画面で検索に必要な項目を設定し、「検索開始」を選び、「決定」を押す**

設定する場合は項目を選び、「決定」を押します。

検索に必要な項目の設定については「番組を検索する」（80 ページ）をご覧ください。

2) **録画する番組がある場合は、番組名を選び、「決定」を押す**

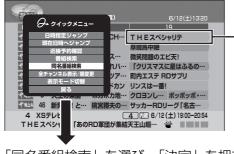
「録るナビ」画面に移動します。

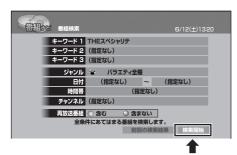
同名番組検索

同じ名前の番組を検索表示します。

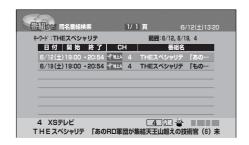
番組表データから同じ名前の番組がないか番組データサーバーからリアルタイムに検索できます。キーワードを追加や変更して検索することもできます。

1) **番組表で同名の番組を検索する**

番組を選び、「クイックメニュー」を押す。

同名の番組を検索する番組を選んでおきます。

「同名番組検索」を選び、「決定」を押す

「検索開始」を選び、「決定」を押す

検索に必要な項目の設定については、「番組を検索する」（80 ページ）をご覧ください。

2) **録画するタイトルがある場合は、方向ボタンで録画したいタイトルを選び、「決定」を押す**

番組表で録画予約する（つづき）

全チャンネル表示/順変更

番組表で表示するチャンネルを設定します。

番組表で表示するチャンネルを設定できます。また、表示順を変更することができます。番組表で表示するチャンネル設定については「番組ナビチャンネル設定」（83ページ）をご覧ください。
表示順を変更すると全チャンネルの番組データは再度サーバーから取得することになり、お気に入りに表示されていた番組も破棄されますので、ご注意ください。

表示モード切替

番組表の表示時間幅を変更する。

番組表で表示する時間帯を変更することができます。「2時間」表示、「4時間」表示、「6時間」表示と切り換えられます。時間帯の範囲を広く（6時間表示など）すると、長い番組タイトルなどはタイトルが省略されることがあります。

「表示モード切替」を選び、「決定」を押すと、サブメニューが表示されます。

番組表に表示する
時間幅を選び、
「決定」を押す

番組表の表示時間帯が切り換わります。

■検索結果の表示順を変更する

並べ替え

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果の表示順を並び替えてお好みの番組だけを表示させることができます。

1) **番組検索や同名番組検索の検索結果表示中に「クイックメニュー」を押す**

2) **「並べ替え」を選び、決定を押す**

サブメニューが表示されます

3) **項目を選び「決定」を押す**

番組名順

番組名順に並べ替えます。

チャンネル順

チャンネル順に並べ替えます。

ジャンル順

ジャンル順に並べ替えます。

日付降順

日付順に並べ替えます。

お気に入り順

お気に入りのキーワード順に並べ替えます。お気に入りの場合だけ表示されます。

選択した項目順に入れ替わり、表示されます。

■検索結果を絞り込む

絞り込み

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果を絞り込み、お好みの番組だけを表示させることができます。

1) 番組検索や同名番組検索などの検索結果表示中に「クイックメニュー」を押す

2)「絞り込み」を選び、「決定」を押す

サブメニューが表示されます

3) 項目を選び「決定」を押す

チャンネル別

登録してあるチャンネルで指定し、番組を絞り込みます。

日付別

日付を指定し、番組を絞り込みます。

ジャンル別

ジャンルで指定し、番組を絞り込みます。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、番組を絞り込みます。

指定した項目に該当する番組が絞り込まれ、表示されます。

■検索結果のジャンプ機能

ジャンプ

番組検索や同名番組検索などの検索結果から、キーワードなどを指定して該当する番組にジャンプします。
ジャンプ前に並べ替えを行なっておくと探しやすくなります。

1) 番組検索や同名番組検索などの検索結果表示中に「クイックメニュー」を押す

2)「ジャンプ」を選び、「決定」を押す

サブメニューが表示されます

※「頁指定」は検索結果で複数ページある場合にだけ表示されます。

3) 項目を選び、「決定」を押す

タイトル文字指定

番組タイトルの文字を指定して該当する番組にジャンプします。

タイトル文字を入力し、「実行」を選び「決定」押すと、該当する番組にジャンプします。「実行」を押すごとに次の該当番組にジャンプします。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、該当番組へジャンプします。

チャンネル指定

登録してあるチャンネルで指定し、該当番組へジャンプします。

頁指定

ページ数が多い場合に、指定したページ番号で該当ページにジャンプします。

番組を検索する

お好みの番組を検索して、番組を録画したり、情報を確認することができます。
「番組ナビ　メインメニュー」の検索には「検索条件を入力」と「人名で検索」の２種類があります。

検索条件を入力して番組検索する

1

停止中､再生中または録画中に｢番組ナビ｣を押す

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

2

「検索条件を入力」を選び、「決定」を押す

3

検索に必要な項目を設定する

① キーワードを入力します。キーワードを入力するには以下の方法があります。
- 新規入力／変更：キーワードを新規に入力、または変更して検索します。
- キーワード選択：あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。
  キーワードの登録については 89 ページをご覧ください。
- 人名選択：「番組ナビ」を起動した日から 8 日分の番組データからの人名を表示します。
  検索に該当する人名を選び設定します。
- 指定なし：キーワードを設定しません。
  キーワードは 1 〜 3 にひとつもはいっていない場合、検索はできません。
- 戻る：「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。「戻る」を押しても閉じることができます。

② ジャンル：ジャンルを設定します。

③ 日付：「番組ナビ」を起動した日から 8 日間までの指定が可能です。

④ 時間帯：検索する時間帯を指定します。指定しない場合は「指定なし」を選びます。

⑤ チャンネル：番組ナビチャンネル設定（83 ページ）で設定したチャンネルから検索するチャンネルを指定します。

⑥ 再放送番組：検索する際に再放送番組を含むか含まないか選びます。

⑦ 前回の検索結果：前回検索した結果が表示されます。前回の「検索結果」は本画面からの検索結果だけでなく、「お気に入り」や「My ジャンル」を先に表示している場合にも、表示されます。

⑧ 検索開始：検索開始を選び「決定」を押すと該当する番組の検索結果が表示されます。

- キーワード検索では、キーワード1～3、ジャンル、日付、時間帯、チャンネルなどの項目が設定できますが、以下の点にご注意ください。また、すべての語句を完全に検索するものではありません。(例えば､キーワードが「ドラ」の場合、「連ドラ」や「ドラをたたく」は検索されますが、「ヘッドライン」は検索されません。)
  - 検索は設定したすべての項目に該当したものだけを絞り込みますので、条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  - キーワードに指定される文字は、全角と半角の区別をしません。
  - 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND 検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
  - キーワードに指定される文字は、ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。
  - キーワードに指定される文字は、大文字と小文字を区別しません。
  - 記号（+、−、=、!、#、$、%、¥、{ }など）は検索対象にはなりません。

4

「検索開始」を選び、「決定」を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

5

録画する番組がある場合は、番組名を選び、「決定」を押す

「録るナビ　録画予約」が表示されます。また､必要に応じて「クイックメニュー」から「並べ替え」､「絞り込み」､「ジャンプ」、「同名番組検索」を使います。詳しくは ➡76 ～ 79 ページをご覧ください。

人名で検索する

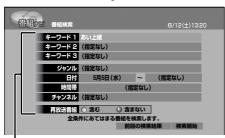
番組データサーバーからダウンロードした8日分のデータに含まれる人名を使って、検索することができます。
番組情報によっては人名が含まれない場合があります。
- 「人名で検索」で表示される人名選択リストは、チャンネル設定で登録している放送局の番組に出演しているおもなタレントのリストで、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。

1) 停止中､再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

2) 「人名で検索」を選び､「決定」を押す

3) 検索に必要な人名を選び､「決定」を押す

方向ボタン（▲/▼）であ行、か行…などの見出しを切り換えます。
複数ページある場合は、「◀◀/▶▶」で切り換えます。

8日分の番組情報データに含まれる、人名リストが 50 音順に表示されます。お好みの人物をリストから選びます。

必要に応じて、検索に必要な項目を設定します。人名検索画面を再び表示したい場合は、キーワード欄のどれかを選び、「決定」を押し、「人名選択」で開くことができます。

（つづく）

4) 録画する番組がある場合は、番組名を選び、「決定」を押す

「録るナビ　録画予約」が表示されます。

お知らせ

- キーワードは番組名、サブ番組名、番組説明、出演者名から検索されるので、人名リストよりも多くのタレント名が検出される可能性があります。
- 設定された項目について、すべての条件を満たす番組を検索します。検索する条件を多数設定すると、番組の数が少なくなるか、検出される確率が極端に低くなります。

番組ナビチャンネル設定

本機は内蔵チューナー（地上波アナログ／BS アナログ）と接続した外部チューナーを合わせて、最大 50 チャンネルまで番組表で表示できます。ただし、登録チャンネル数が多い場合、更新や表示に時間がかかることがありますので、必要なチャンネルだけ登録することをお勧めします。

番組表で表示する放送メディアごとの順番を変更できます。（➡86 ページ）

放送局を追加／変更する場合、設定します。（設定方法は➡85 ページの「内蔵チューナーのチャンネル設定」をご覧ください。）

外部入力に BS デジタルチューナー※を接続した場合に設定します。（下記の「外部機器のチャンネル設定」をご覧ください。）

外部入力に CATV やその他本機に対応のチューナー※を接続した場合に設定します。（以下の「外部機器のチャンネル設定」をご覧ください。）

外部入力に上記とは別の CATV ターミナルやその他本機に対応のチューナー※を接続した場合に設定します。（以下の「外部機器のチャンネル設定」をご覧ください。）

※外部機器はどのラインにも接続できます。
外部機器の接続に関しては「準備・簡単操作編」をご覧ください。

接続している外部機器に合わせて、入力を選択します。

番組表で表示するチャンネルを設定したり、表示される順番が変更できます。（➡86 ページ）

BS デジタルで表示できるのはテレビ放送の番組表のみです。専門チャンネルとして表示する番組表は、CATV や CS デジタルチューナーの一部チャンネルだけに対応しており、すべてのチャンネルをカバーするものではありません。対応チャンネルについては、RD-Style from TOSHIBA （http://www.rd-style.com/） の User Info の「チャンネル設定一覧」を参考にしてください。

CATV ターミナル、BS デジタルチューナー、CS デジタルチューナーなど、外部に接続した機器側の予約を遠隔制御できる機能はありません。(東芝製の「DTV 連動機能」に対応した一部デジタルテレビを除く)

外部機器のチャンネル設定

本機に接続した外部機器（CS チューナーや BS デジタルチューナーなど）のチャンネルを、番組表で表示するのには設定が必要です。

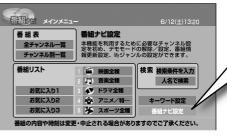
ここでは入力 1 に「BS デジタルチューナー」を接続した場合の設定を例に説明します。

・スカパー！チューナーも本例と同様に設定します。
手順 4 で例えば「その他」の「設定」を選び、手順 7 でスカパー！の CH コードを入力します。

1 停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

2

「番組ナビ設定」を選び、「決定」を押す

3

番組ナビチャンネル設定の「設定画面へ」を選び、決定を押す

番組ナビチャンネル設定（つづき）

4

本機に接続した外部機器のライン（または名前）の「設定」を押す

「チャンネル表示局登録（ステップ2）」が表示されます。

- スカパー！チューナーを設定するときは、例えば「その他」の「設定」を選びます。

5

チャンネルロゴを選び、「決定」を押す

「CHロゴ選択」が表示されます。

設定にあったCHロゴを選び、「決定」を押します。

6

方向ボタンで「表示CH」を選び、「決定」を押したあと、表示CHを入力し（値変更と番号ボタン）、「決定」を押す

番組表で表示されるチャンネル番号を設定します。表示されたときにわかりやすい番号などを設定することをおすすめします。
（例：NHKハイビジョン→NHKHV）

7

方向ボタンで「CHコード」を選び「決定」を押したあと、CHコードを入力し（値変更と番号ボタン）、「決定」を押す

- CHコードは、94～99ページをご覧ください。（例：BSデジタルの「NHKハイビジョン」を登録する場合は、「D000103」を入力します。
  CHコードを入力すると自動的に「チャンネル名」が表示されます。
- **スカパー！チューナーのときは…**
  「C100-XXX」（XXXはスカパー！チャンネルの3桁）を入力します。
  例：スカパーのチャンネルが123チャンネルの場合、
  「C100-123」を入力
  例：スカパーのチャンネルが12チャンネルの場合、
  「C100-012」を入力

8

必要に応じて手順5～7をくり返す

9

「登録」を選び、「決定」を押す

番組表で表示されるチャンネルが登録され、「番組ナビ　チャンネル設定（ステップ1）」に戻ります。
「登録」を押さない限り本機に設定が記録されません。

お知らせ

表示CH やCH コードの入力は「ネットde ナビ」の「チャンネル名を設定する（iEPG/ 番組ナビ チャンネル名設定）」（196ページ）をお使いいただくと、入力が手軽に行なえます。

内蔵チューナーのチャンネル設定

本機の内蔵チューナーをお使いで、番組ナビの機能が不要なチャンネルの設定や表示CHの名称変更、チャンネルの追加が行なえます。

1) 83ページの手順1～3を行なう

2) 「地上波アナログ」または「BSアナログ」の「設定」を選び、「決定」を押す

チャンネル表示局登録（ステップ2）が表示されます。

① 「登録」の「✓」をはずすと、はずしたチャンネルは番組ナビの機能が働きません。（「番組表」や「検索」などに表示されません）
はずす／つけるの方法は変更したいチャンネルの「✓」にカーソルを合わせて「決定」を押します。
例　受信CH「8」の「✓」をはずす

② 空いている箇所に番組ナビの機能が使えるチャンネルを追加することができます。
例　表示CH「2」に「放送大学」を登録
1:「登録」の「✓」をつける（①を参照）
2: 表示CHを設定する（③を参照）
3:CHコードを入力する（CHコードは94ページ以降をご覧ください）
※ 番組ナビで登録したチャンネルはポジションの設定が異なるため、番組表などを利用して録画予約した場合、予約番組と異なった番組が録画されるおそれがあります。地域によって映らないチャンネル（「初回設定」のチャンネル設定で映らないチャンネル）の設定は登録することをお勧めしません。（例：チャンネルポジションが「東京23区」の方が「神戸」の「関西テレビ」を登録した場合、番組ナビの機能（番組表など）は表示されますが、実際に録画や視聴はできません。）

③ 表示CHを英数文字を使って、お好みの5桁まで表示に変更できます。
変更したい表示CHを選んで「決定」を押します。
例：表示CH「1」を「NHK」に変更

④ CHコードを入力します。表示されている受信CHのCHコードは変更はしないでください。変更した場合、番組表を利用した録画予約で異なった番組が録画されるおそれがあります。

3) 「登録」を選び、「決定」を押す

設定が本機に登録されます。

「登録」を押さないと、本機に設定はされません。

登録したチャンネルの「✓」をはずして「登録」を押した場合、登録した「表示CH」と「CHコード」は消去されますのでご注意ください。

お知らせ

- 表示CHやCHコードの入力は「ネットdeナビ」の「チャンネル名を設定する（iEPG/番組ナビ チャンネル名設定）」（196ページ）をお使いいただくと、入力が手軽に行なえます。
- 番組ナビチャンネル設定のチャンネル表示局登録（ステップ2）のうち地上放送の画面では、初回設定の地域選択や受信CH、スキップの変更があると登録内容をリセットし、新たなCHコードを生成します。選択された地域での受信CHが本機内で確認できた場合、チャンネル名が自動表示され、番組表のデータが受信可能となりますが、チャンネル名が空欄の場合は、番組表は表示されません。その場合、CHコードを94ページ以降の表で確認し、番組表をご覧になりたいチャンネルのCHコードに変更する必要があります。また、番組表が表示されたチャンネルであっても、表示されているチャンネル名や内容が、実際にご覧になっているチャンネルと異なる場合、上記同様の変更が必要となります。
- 地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更となるアナログ周波数変更対策（アナアナ変換）が実施された地域の場合、初回設定での受信チャンネルの変更が必要となります。変更後は、番組ナビから正しく予約録画できたか、チャンネルごとにご確認ください。

番組表の表示順の変更と表示設定

番組表に表示する順番と、一時的に特定のチャンネルだけを表示する場合の設定に使うことができます。同一ジャンルの専門チャンネルを並べて見やすくするなど、お好みの番組表が設定できます。

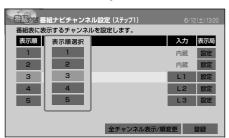
■チューナーごとの表示順を変更する

1) 停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」押す

2)「番組ナビ設定」を選び、「決定」を押す

3)「番組ナビチャンネル設定」の「設定画面へ」を選び、「決定」を押す

4) 表示順を変更するチューナーを選び、「決定」を押す

例：「BS デジタル」を「1」に変更する

例：表示順を「3」から「1」に変更する

「1」を選び「決定」を押す

表示順	放送メディア	入力	表示局
2	地上放送 [23区]	内蔵	設定
3	BSアナログ	内蔵	設定
1	BSデジタル	L1	設定
4	専門チャンネル	L2	設定
5	その他	L3	設定

「登録」を選び、「決定」を押します。

「戻る」を押すと、「この画面での変更内容を破棄しますか?他の画面での変更結果には影響しません。」とアラートが表示されます。このとき「はい」を選び、「決定」を押すと設定は破棄され、「いいえ」を選び「決定」を押すとアラートが消去されます。

お知らせ

- 「全チャンネル表示／順変更（ステップ 3）」(87 ページ）でチャンネル単位の表示順を変更済みの場合、表示順の欄には「－」と表示され、チャンネル単位の表示順を同画面で解除しないかぎり変更できなくなります。

■全チャンネルの表示順の変更と一時的に非表示にするチャンネルを設定する

ご注意

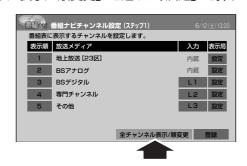
- 表示順を変更し、設定完了すると、番組表や番組リストを開いた時点で 8 日分の番組データをすべてサーバーから取得しなおすので、表示されるまで時間がかかります。一時的な配列変更のために本機能をご利用になることはお勧めできません。なお、表示のチェックについては、取得しなおしません。

1) 停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

番組ナビ

2)「番組ナビ設定」を選び、「決定」を押す

3)「番組ナビ設定」の「設定画面へ」を選び、「決定」を押す

4)「全チャンネル表示／順変更」を選び、「決定」を押す

5) 番組表で表示順を変更するチャンネルを選び、「決定」を押す

番組表で表示する順番を変更できます。
✓がついているチャンネルだけが番組表で表示されます。番組表で一時的に非表示にするチャンネルは ✓を はずします。個別のチューナーごとに「表示入」にすることもできます。

全チャンネル表示/順変更（ステップ3） 1/ 3 頁 6/12(土) 13:20

順	表示	ポジション	受信CH	CHロゴ	表示CH	チャンネル名
1	✓	1	1	地上A	1	NHK総合
2	✓	3	3	地上A	3	NHK教育
3	✓	4	4	地上A	4	日本テレビ
4	✓	5	14	地上A	5	MXテレビ
5	✓	6	6	地上A	6	TBSテレビ
6	✓	7	42	地上A	7	tvk
7	✓	8	8	地上A	8	フジテレビ
8	✓	9	46	地上A	9	ちばテレビ
9	✓	10	10	地上A	10	テレビ朝日

並べ替え解除　登録

例：表示順「8」の表示順を「1」に変更する

方向ボタン（▲/▼）で表示順入力を「1」に設定し、「決定」を押す

表示順が変更されます。

6)「登録」を選び、「決定」を押す

全チャンネル表示/順変更（ステップ3） 1/ 3 頁 6/12(土) 13:20

順	表示	ポジション	受信CH	CHロゴ	表示CH	チャンネル名
1	✓	1	46	地上A	9	ちばテレビ
2	✓	3	1	地上A	1	NHK総合
3	✓	4	3	地上A	3	NHK教育
4	✓	5	4	地上A	4	日本テレビ
5	✓	6	14	地上A	5	MXテレビ
6	✓	7	6	地上A	6	TBSテレビ
7	✓	8	42	地上A	7	tvk
8	✓	9	8	地上A	8	フジテレビ
9	✓	10	10	地上A	10	テレビ朝日

並べ替え解除　登録

並べ替えを初期状態に戻す場合は「並べ替え解除」を選び、「決定」を押します。

「登録」を押さないかぎり、本機に設定は記録されません。
「登録」を押すと「番組ナビチャンネル設定（ステップ 1）」に戻ります。（「番組表」から設定を開いた場合は、「番組表」に戻ります。）
「番組ナビチャンネル設定（ステップ 1）」の「登録」は押す必要はありません。「戻る」を 2 回押して「番組ナビ　メインメニュー」に戻ります。

■チューナー単位で一時的に非表示にするチャンネルを設定する

「全チャンネル表示／順変更」のクイックメニューでチューナーごとに「表示入」を設定することができます。

1) **「全チャンネル表示／順変更」を表示しているとき「クイックメニュー」を押す**

全表示入

登録されているチャンネルをすべて「表示入」にします。

地上放送のみ表示

登録されている地上放送だけを「表示入」にします。

BSアナログのみ表示入

登録されている BS アナログだけを「表示入」にします。

BSデジタルのみ表示入

登録されている BS デジタルだけを「表示入」にします。

専門チャンネルのみ表示入

登録されている専門チャンネルだけを「表示入」にします。

その他のみ表示入

登録されているその他のチャンネルだけを「表示入」にします。

チャンネル表示局登録

番組表で表示させるチャンネルを追加、変更するための「チャンネル表示局登録（ステップ 4）」を表示することができます。
詳しくは ⇨85 ページをご覧ください。

戻る

クイックメニューを終了します。

2) **項目を選び「決定」を押す**

3) **「登録」を選び、「決定」を押す**

設定が本機に記録されます。

キーワードを設定する

キーワードを登録すると、キーワードで番組を検索し、録画予約することができます。
キーワードには検索や文字入力を支援するための「通常キーワード」と、「お気に入り」の番組リストで表示する内容を自動検索するための「お気に入りキーワード」の二種類があります。「通常キーワード」は 40 件(キーワード欄)、「お気に入りキーワード」は三つのグループ(「お気に入り 1」、「お気に入り 2」、「お気に入り 3」)それぞれに 20 件づつ合計 60 件まで登録することができます。
これらキーワードは **「録るナビ」、「見るナビ」、「編集ナビ」、「ライブラリ」** などで文字入力する際、呼び出して使用できます。

お気に入りに登録すると…

お気に入りにお好きなキーワードを登録する
例:「お気に入り 1」にキーワードを登録

キーワードを登録した該当の「お気に入り」を開く

番組ナビ お気に入り1 1/ 5 頁 6/12(土)13:20
キーワード:RD 範囲:5/5〜5/12, 全CH

日 付	開 始	終 了	CH		番組名
6/12(土)	11:30	2:30	地上A	1	RD捕物帳
6/13(日)	9:30	10:00	地上A	1	はじめてのRD
6/13(日)	18:30	19:00	地上A	1	踊る大走査線-RD作戦
6/14(月)	8:30	9:00	地上A	3	とことんRD
6/14(月)	10:30	11:00	地上A	3	RDの愉快な仲間たち!
6/14(月)	19:00	20:00	地上A	3	プロジェクトRD
6/15(火)	21:30	22:00	地上A	4	図解!RDにあうワイン

1 チャンネルA
はじめてのRD

登録キーワードに該当する番組が検索※される
番組の検索結果はキーワード欄の左上順から表示されます。例の場合、「RD」→「特集」→「ちーたん」→「みーたん」→「ラブたん」に該当する番組の順に表示されます。

※キーワードを登録してもすぐに番組が検索されるわけではありません。新規にキーワードを登録した場合、次回の番組データダウンロード時に検索されます。

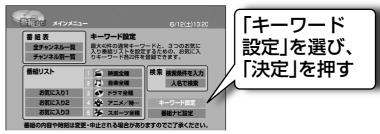
手順スタート

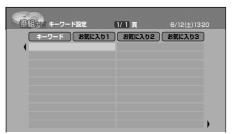
「通常キーワード」を登録する

1 停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

「番組ナビ メインメニュー」が表示されます。

2

3

4 「キーワード」を登録する場所を選び、「決定」を押す

キーワードは40件まで登録できます。

5 キーボードを使って「キーワード」を入力する

例：「スペクタクル」と入力

入力が終わったら「モード」を押して保存します。
- 画面内の「キーワード選択」や「人名選択」を活用することで、すでに登録してあるキーワードを流用して入力することもできます。

6 続けて登録する場合は手順4〜5を繰り返す

番組リスト「お気に入り」のキーワードを登録する

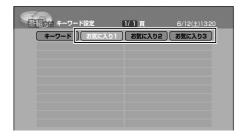
好きなタレント名や番組のキーワードを登録しておくと、本機が番組表データをダウンロードする際に、自動的に番組データから登録してある「お気に入り」キーワードを検索し、該当する番組をリスト表示します。

1) 停止中または録画中に「番組ナビ」を押す

番組ナビ

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます

2) 「キーワード設定」を選び、「決定」を押す

3) 登録したいお気に入りの番号を選び、「決定」を押す

4) 登録する場所を選び、「決定」を押す

ひとつの「お気に入り」に20件まで登録できます。登録する位置に応じて、お気に入りの番組リストが表示されます。行単位に左から1、2、次の行左から3、4という順になっていきます。

5) キーボードを使って「キーワード」を入力する

例：「料理」と入力

入力が終わったら「モード」を押して保存します。

6) 続けて登録する場合は手順4〜5を繰り返す

「お気に入り」に登録されたキーワードの検索結果は、「番組リスト」の該当する番号の「お気に入り」に表示されます。

例：「お気に入り1」に「料理」を登録した場合、番組リストの「お気に入り1」に検索結果が表示されます。
新規に登録したキーワードの検索結果は、次に本機が番組データをダウンロードしたときに検索され、該当する番組があった場合に表示されます。

「お気に入り」のキーワードの設定には以下の点にご注意ください。
- 検索は「お気に入り1」「お気に入り2」「お気に入り3」のどれかにはいっているキーワードについて、配列された順番に検索を実施し、結果を表示します。
- 「お気に入り」番組リストでは、それぞれの配列が先にヒット設定したお気に入りキーワードだけ検索され、検索した順に配列されます。複数のキーワードが同時に含まれるかどうかはわかりません。
- 番組名とサブ番組名の合計全角64文字までの範囲と、データ提供元が作成した出演者リストから検索します。すべての出演者を含むものではありません。また、番組説明に含まれているキーワードなども検索されません。出演者リストには読みがながはいっている名前もあります。読みがな（最大5文字）をキーワード設定しても、検索される場合があります。
  例）「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
- キーワードに指定される文字は、全角と半角の区別をします。
- 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR検索はありません。
- キーワードに指定される文字は、ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。
- キーワードに指定される文字は、大文字と小文字は区別しません。
  例）Aとaは同じです。

お知らせ
- キーワードの変更／追加をした場合、「お気に入り」の1、2、3のグループごとに独立して検索結果がリセットされます。次回のデータ更新では、更新されたデータだけから検索されるため、その間に存在していた番組については、日が近づくまで表示されないことになりますのでご注意ください。
- 登録済みのキーワードを「お気に入り」画面間でコピーするにはコピー先となる空いたキーワード欄で「決定」を押し、開いた文字入力画面で「キーワード選択」ボタンを押してコピー元キーワードを指定します。文字入力画面に戻ったら「モード」を押して保存します。

番組リストを使って録画予約する

お気に入りに登録してあるキーワードを使って該当する番組を自動的に表示します。
番組リストには、お気に入りに登録してあるキーワードから該当する番組を一日一回自動検索する「お気に入り 1」、「お気に入り 2」、「お気に入り 3」と、番組ナビ設定で指定されたジャンルに応じた番組を自動検索する五つの「My ジャンル」の二種類のタイプがあります。
番組リストを使って番組を予約することができます。「お気に入り」を利用するには「お気に入り キーワード」を設定する必要があります。(⇨89 ページ)

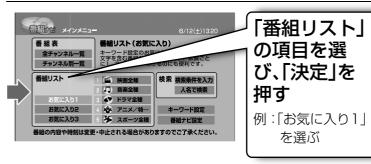
1

停止中、再生中または録画中に「番組ナビ」を押す

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

2

「番組リスト」の項目を選び、「決定」を押す

例 :「お気に入り1」を選ぶ

「お気に入り 1」に登録されたキーワードを含む（タイトル／番組内容）番組が表示されます。

3

録画予約する番組を選び、「決定」を押す

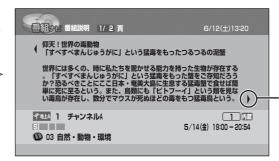
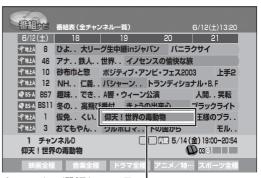
録るナビ画面が表示されます。
以降は録るナビで設定してください。

必要に応じて「クイックメニュー」の「並べ替え」、「絞り込み」、「ジャンプ」を使います。詳しくは ⇨78、79 ページをご覧ください。

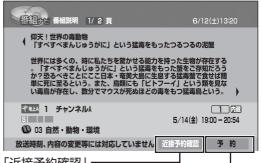
番組説明について

番組表の表示中や、現在番組を見ているときに「番組説明」ボタンを押すと、選択しているチャンネルの番組情報が表示されます。ただし、番組ナビの設定が必要です。
番組によっては番組説明が表示されない場合もあります。

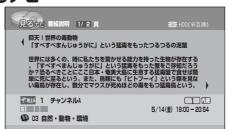
テレビを見ているときに「番組説明」を押す

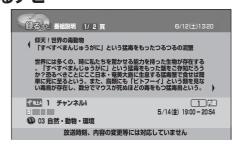
このアイコンがある場合、◀◀ / ▶▶を押すとページがめくれます

現在見ている番組の番組説明が表示されます。

カーソルで選択している番組

番組表を表示しているときに「番組説明」を押す

番組表で選択している番組の説明が表示されます。

「近接予約確認」
選択している番組を録画する前に、同じ時間帯にほかに予約録画がないか確認する場合、選びます。

「予約」
選択している番組を録画予約する場合に、選びます。
選択し、「決定」を押すと「録るナビ　録画予約（基本設定）」に移動します。

見るナビ

「見るナビ　サムネイル一覧（またはタイトルリスト一覧）」を開き、「番組説明」を見たいタイトルを選び、「番組説明」を押す
（再生中に「番組説明」を押した場合、再生を停止し、「番組説明」を表示します。）

録るナビ

「録るナビ　予約一覧」を開き、「番組説明」を見たい予約タイトルを選び、「番組説明」を押す
（番組表から録画予約した直後は表示されません。）

ライブラリ・編集ナビ

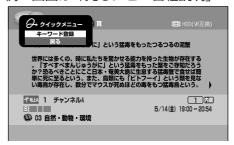
「番組説明」を見たいタイトルを選び、「番組説明」を押す
見るナビの「番組説明」画面が表示されます。
「番組説明」を閉じる場合、「戻る」を押すとそれぞれライブラリまたは編集ナビの画面に戻ります。

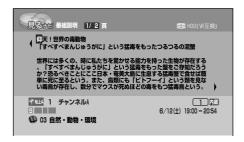
番組説明からキーワードを登録する

「番組説明」の表示文章を利用して「キーワード」に登録することができます。登録できるキーワードの文字数は全角 15 文字、半角 30 文字までです。

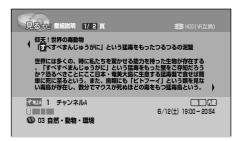
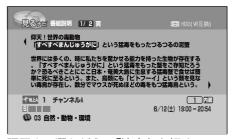
1) 「番組説明」を表示中に、「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

例：画面は「見るナビ　番組説明」

「クイックメニュー」が表示されます

2) 「キーワード登録」を選び、「決定」を押す

説明文の最初の文字にカーソルが表示されます

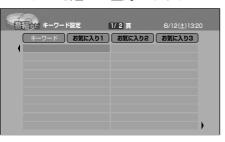
3) 登録させたいキーワードを方向ボタン（◀/▶）で先頭文字を選び、「決定」を押す

例：「すべすべまんじゅうがに」をキーワードに登録する

方向ボタンで登録するキーワードの語尾を選ぶ

語尾まで選んだら、「決定」を押す
「キーボード」画面に移動します。

4) 「キーワード登録」を選び、「決定」を押してキーワードを設定する

選択したキーワードは文字の変更／追加をすることができます。

5) キーワードを登録する場所を選び、「決定」を押す

「キーワード」、「お気に入り 1」、「お気に入り 2」「お気に入り 3」のどれかを選び、登録します。

「決定」を押したあと、キーボード画面（手順 4）へ戻ります。

各キーワード欄に最大数登録されている場合は、削除しても構わないキーワードを選び、「決定」を押します。

キーボード画面から、さらに「戻る」を押すと、「番組説明」画面に戻ります。

番組ナビ対応チャンネル名とCHコード一覧表

「番組ナビチャンネル設定」(⇨83ページ)で設定するために必要な情報です。CHコードを入力すると自動的にチャンネル名が表示されます。この表は2004年5月1日現在のものです。CHコードは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
最新のCHコードは、http://www.rd-style.com/user/ からご確認ください。

■地上放送

都道府県	地域名	ポジションとチャンネル名・CHコード・受信チャンネル																	
		1			2			3			4			5			6		
		チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH
初期設定	23区	NHK総合	A044-001	1				NHK教育	A044-003	3	日本テレビ	A044-004	4	MXテレビ	A044-014	14	TBSテレビ	A044-006	6
北海道	札幌	HBCテレビ	A001-001	1				NHK教育	A001-003	3	TVHテレビ	A001-017	17	STVテレビ	A001-005	5			
	函館	UHBテレビ	A002-027	27				HTBテレビ	A002-035	35	NHK総合	A002-004	4	TVHテレビ	A002-021	21	HBCテレビ	A002-006	6
	旭川				NHK教育	A003-002	2				TVHテレビ	A003-033	33	UHBテレビ	A003-037	37	HTBテレビ	A003-039	39
	帯広	UHBテレビ	A004-032	32				HTBテレビ	A004-034	34	NHK総合	A004-004	4				HBCテレビ	A004-006	6
	釧路				NHK教育	A005-002	2	HTBテレビ	A005-039	39	UHBテレビ	A005-041	41						
	苫小牧				NHK教育	A006-049	49				HTBテレビ	A006-061	61	UHBテレビ	A006-053	53			
	小樽				NHK教育	A007-002	2				HTBテレビ	A007-004	4	UHBテレビ	A007-026	26			
	北見				NHK教育	A008-002	2				HTBテレビ	A008-061	61	UHBテレビ	A008-059	59			
	室蘭				NHK教育	A009-002	2				TVHテレビ	A009-029	29	UHBテレビ	A009-037	37	HTBテレビ	A009-039	39
	網走	HBCテレビ	A010-001	1				NHK総合	A010-003	3				STVテレビ	A010-005	5			
	稚内				UHBテレビ	A011-026	26				NHK総合	A011-028	28				STVテレビ	A011-022	22
	名寄				UHBテレビ	A012-026	26				NHK総合	A012-004	4				STVテレビ	A012-006	6
	根室				NHK教育	A013-002	2							UHBテレビ	A013-062	62	HTBテレビ	A013-060	60
青森	青森	青森放送	A014-001	1				NHK総合	A014-003	3	ABAテレビ	A014-034	34	NHK教育	A014-005	5			
	八戸				IBCテレビ	A015-002	2	テレビ岩手	A015-037	37	めんこいテレビ	A015-029	29				岩手朝日テレビ	A015-027	27
	むつ										NHK総合	A016-004	4				ABA	A016-056	56
岩手	盛岡	テレビ岩手	A017-035	35							NHK総合	A017-004	4				IBCテレビ	A017-006	6
	釜石				NHK総合	A018-002	2				岩手朝日テレビ	A018-062	62				めんこいテレビ	A018-060	60
	二戸				IBCテレビ	A019-002	2				岩手朝日テレビ	A019-027	27	NHK総合	A019-005	5			
宮城	仙台	東北放送	A020-001	1				NHK総合	A020-003	3				NHK教育	A020-005	5			
	石巻	東北放送	A021-059	59				NHK総合	A021-051	51				NHK教育	A021-049	49			
	気仙沼				NHK総合	A022-002	2				東北放送	A022-004	4				仙台放送	A022-006	6
秋田	秋田				NHK教育	A023-002	2							秋田朝日放送	A023-031	31			
	大館	青森放送	A024-001	1							NHK総合	A024-004	4	秋田朝日放送	A024-059	59	秋田放送	A024-006	6
	大曲・横手				NHK教育	A025-043	43							秋田朝日放送	A025-041	41			
山形	山形										NHK教育	A026-004	4				テレビユー山形	A026-036	36
	鶴岡・酒田	山形放送	A027-001	1				NHK総合	A027-003	3							NHK教育	A027-006	6
	米沢				さくらんぼテレビ	A028-060	60				NHK教育	A028-050	50				テレビユー山形	A028-056	56
	新庄				NHK教育	A029-002	2				さくらんぼテレビ	A029-028	28				テレビユー山形	A029-026	26
福島	福島・郡山				NHK教育	A030-002	2				テレビユー福島	A030-031	31				福島中央テレビ	A030-033	33
	いわき										NHK総合	A031-004	4				福島中央テレビ	A031-058	58
	会津若松	NHK総合	A032-001	1				NHK教育	A032-003	3	テレビユー福島	A032-047	47				福島テレビ	A032-006	6
茨城	水戸	NHK総合	A033-044	44				NHK教育	A033-046	46	日本テレビ	A033-042	42				TBSテレビ	A033-040	40
	日立	NHK総合	A034-052	52				NHK教育	A034-050	50	日本テレビ	A034-054	54				TBSテレビ	A034-056	56
栃木	宇都宮	NHK総合	A035-029	29				NHK教育	A035-027	27	日本テレビ	A035-025	25	栃木テレビ	A035-031	31	TBSテレビ	A035-023	23
	矢板	NHK総合	A036-040	40				NHK教育	A036-030	30	日本テレビ	A036-036	36	栃木テレビ	A036-033	33	TBSテレビ	A036-042	42
群馬	前橋	NHK総合	A037-052	52				NHK教育	A037-050	50	日本テレビ	A037-054	54	放送大学	A037-040	40	TBSテレビ	A037-056	56
	桐生	NHK総合	A038-051	51				NHK教育	A038-057	57	日本テレビ	A038-053	53	放送大学	A038-040	40	TBSテレビ	A038-055	55
埼玉	さいたま	NHK総合	A039-001	1				NHK教育	A039-003	3	日本テレビ	A039-004	4	放送大学	A039-016	16	TBSテレビ	A039-006	6
	熊谷・児玉	NHK総合	A040-033	33				NHK教育	A040-035	35	日本テレビ	A040-025	25				TBSテレビ	A040-023	23
	秩父	NHK総合	A041-014	14				NHK教育	A041-049	49	日本テレビ	A041-016	16				TBSテレビ	A041-018	18
千葉	千葉・船橋	NHK総合	A042-001	1				NHK教育	A042-003	3	日本テレビ	A042-004	4	放送大学	A042-016	16	TBSテレビ	A042-006	6
	銚子	NHK総合	A043-051	51				NHK教育	A043-049	49	日本テレビ	A043-053	53				TBSテレビ	A043-055	55
東京	23区	NHK総合	A044-001	1				NHK教育	A044-003	3	日本テレビ	A044-004	4	MXテレビ	A044-014	14	TBSテレビ	A044-006	6
	八王子	NHK総合	A045-033	33				NHK教育	A045-029	29	日本テレビ	A045-035	35	MXテレビ	A045-040	40	TBSテレビ	A045-037	37
	多摩	NHK総合	A046-049	49				NHK教育	A046-047	47	日本テレビ	A046-051	51	MXテレビ	A046-061	61	TBSテレビ	A046-053	53
神奈川	横浜・川崎	NHK総合	A047-001	1				NHK教育	A047-003	3	日本テレビ	A047-004	4	放送大学	A047-016	16	TBSテレビ	A047-006	6
	横浜みなと	NHK総合	A048-052	52				NHK教育	A048-050	50	日本テレビ	A048-054	54				TBSテレビ	A048-056	56
	平塚・茅ヶ崎	NHK総合	A049-033	33				NHK教育	A049-029	29	日本テレビ	A049-035	35				TBSテレビ	A049-037	37
	小田原	NHK総合	A050-052	52				NHK教育	A050-050	50	日本テレビ	A050-054	54				TBSテレビ	A050-056	56
	秦野	NHK総合	A051-047	47				NHK教育	A051-049	49	日本テレビ	A051-051	51				TBSテレビ	A051-053	53
新潟	新潟							新潟テレビ21	A052-021	21	テレビ新潟	A052-029	29	新潟放送	A052-005	5			
	上越	NHK教育	A053-001	1				NHK総合	A053-003	3							新潟テレビ21	A053-037	37
富山	富山	北日本放送	A054-001	1				NHK総合	A054-003	3							チューリップテレビ	A054-032	32
	高岡	北日本放送	A055-050	50				NHK総合	A055-048	48							チューリップテレビ	A055-042	42
石川	金沢										NHK総合	A056-004	4				北陸放送	A056-006	6
	七尾	テレビ金沢	A057-057	57				北陸朝日	A057-059	59				NHK教育	A057-005	5			
福井	福井							NHK教育	A058-003	3									
	敦賀																NHK総合	A059-006	6
山梨	甲府	NHK総合	A060-001	1				NHK教育	A060-003	3				山梨放送	A060-005	5	テレビ山梨	A060-037	37
長野	長野(美ヶ原)				NHK総合	A061-002	2				長野朝日	A061-020	20				テレビ信州	A061-030	30
	長野(善光寺平)				NHK総合	A062-044	44				長野朝日	A062-050	50				テレビ信州	A062-040	40
	松本				NHK総合	A063-044	44				長野朝日	A063-050	50				テレビ信州	A063-048	48
	飯田							NHK教育	A064-003	3	NHK総合	A064-004	4				信越放送	A064-006	6
	岡谷・諏訪	長野朝日	A065-061	61							NHK総合	A065-004	4				信越放送	A065-006	6
岐阜	岐阜	東海テレビ	A066-001	1				NHK総合	A066-003	3				CBCテレビ	A066-005	5	三重テレビ	A066-033	33
	長良	東海テレビ	A067-057	57				NHK総合	A067-053	53				CBCテレビ	A067-055	55			
	高山				NHK教育	A068-002	2	中京テレビ	A068-026	26	NHK総合	A068-004	4				CBCテレビ	A068-006	6
	各務原	東海テレビ	A069-001	1				NHK総合	A069-003	3				CBCテレビ	A069-005	5			
	中津川							中京テレビ	A070-026	26	NHK総合	A070-004	4				メ～テレ	A070-006	6
静岡	静岡				NHK教育	A071-002	2				第一テレビ	A071-031	31				SATV	A071-033	33
	浜松				第一テレビ	A072-030	30				NHK総合	A072-004	4				SBS	A072-006	6
	三島・沼津				NHK教育	A073-051	51	第一テレビ	A073-061	61				SATV	A073-057	57			
	島田	NHK総合	A074-015	15				NHK教育	A074-018	18				SBS	A074-022	22			
	富士				NHK教育	A075-054	54	第一テレビ	A075-027	27				SATV	A075-029	29			
	藤枝	NHK総合	A076-042	42				NHK教育	A076-044	44				SBS	A076-040	40			

表の見方

1		
チャンネル名	CHコード	受信CH
NHK 総合	A044-001	1

- **ポジション**　選局の順番です。1 から64 までが使用できます。
- **受信チャンネル**　新聞、雑誌に載っている放送局チャンネルのことです。
- **チャンネル名／CHコード**　「番組ナビ」と「ネット de ナビ」の DEPG・iEPG 予約および番組データを取得するために必要なチャンネル名と CH コードです。

都道府県	地域名	ポジションとチャンネル名・CHコード・受信チャンネル																	
		7			8			9			10			11			12		
		チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH
初期設定	23区	tvk	A044-042	42	フジテレビ	A044-008	8	ちばテレビ	A044-046	46	テレビ朝日	A044-010	10	テレビ埼玉	A044-038	38	テレビ東京	A044-012	12
北海道	札幌	UHBテレビ	A001-027	27							HTBテレビ	A001-035	35				NHK教育	A001-012	12
	函館										NHK教育	A002-010	10				STVテレビ	A002-012	12
	旭川	STVテレビ	A003-007	7				NHK総合	A003-009	9				HBCテレビ	A003-011	11			
	帯広										STVテレビ	A004-010	10				NHK教育	A004-012	12
	釧路	STVテレビ	A005-007	7				NHK総合	A005-009	9				HBCテレビ	A005-011	11			
	苫小牧	STVテレビ	A006-057	57				NHK総合	A006-051	51				HBCテレビ	A006-055	55	TVHテレビ	A006-047	47
	小樽	STVテレビ	A007-007	7				HBCテレビ	A007-009	9				NHK総合	A007-011	11	TVHテレビ	A007-024	24
	北見	STVテレビ	A008-007	7				NHK総合	A008-009	9				HBCテレビ	A008-053	53			
	室蘭	STVテレビ	A009-007	7				NHK総合	A009-009	9				HBCテレビ	A009-011	11			
	網走	UHBテレビ	A010-027	27				HTBテレビ	A010-035	35							NHK教育	A010-012	12
	稚内				HTBテレビ	A011-024	24				HBCテレビ	A011-010	10				NHK教育	A011-030	30
	名寄				HTBテレビ	A012-024	24				HBCテレビ	A012-010	10				NHK教育	A012-012	12
	根室	STVテレビ	A013-007	7				NHK総合	A013-009	9				HBCテレビ	A013-011	11			
青森	青森																青森テレビ	A014-038	38
	八戸	NHK教育	A015-007	7				NHK総合	A015-009	9	ABA	A015-031	31	青森放送	A015-011	11	青森テレビ	A015-033	33
	むつ				青森テレビ	A016-058	58				青森放送	A016-010	10				NHK教育	A016-012	12
岩手	盛岡				NHK教育	A017-008	8				めんこいテレビ	A017-033	33				岩手朝日テレビ	A017-031	31
	釜石				テレビ岩手	A018-058	58				IBCテレビ	A018-010	10				NHK教育	A018-012	12
	二戸				めんこいテレビ	A019-029	29				テレビ岩手	A019-037	37				NHK教育	A019-012	12
宮城	仙台	東日本放送	A020-032	32				ミヤギテレビ	A020-034	34							仙台放送	A020-012	12
	石巻	東日本放送	A021-061	61				ミヤギテレビ	A021-055	55							仙台放送	A021-057	57
	気仙沼				東日本放送	A022-043	43				NHK教育	A022-010	10				ミヤギテレビ	A022-037	37
秋田	秋田							NHK総合	A023-009	9				秋田放送	A023-011	11	秋田テレビ	A023-037	37
	大館				NHK教育	A024-008	8										秋田テレビ	A024-057	57
	大曲・横手							NHK総合	A025-045	45				秋田放送	A025-047	47	秋田テレビ	A025-051	51
山形	山形				NHK総合	A026-008	8				山形放送	A026-010	10	さくらんぼテレビ	A026-030	30	山形テレビ	A026-038	38
	鶴岡・酒田				テレビユー山形	A027-022	22							さくらんぼテレビ	A027-024	24	山形テレビ	A027-039	39
	米沢				NHK総合	A028-052	52				山形放送	A028-054	54				山形テレビ	A028-058	58
	新庄							NHK総合	A029-009	9				山形放送	A029-011	11	山形テレビ	A029-058	58
福島	福島・郡山							NHK総合	A030-009	9	福島放送	A030-035	35	福島テレビ	A030-011	11			
	いわき	テレビユー福島	A031-062	62	福島テレビ	A031-008	8				NHK教育	A031-010	10				福島放送	A031-060	60
	会津若松				福島中央テレビ	A032-037	37				福島放送	A032-041	41						
茨城	水戸				フジテレビ	A033-038	38				テレビ朝日	A033-036	36				テレビ東京	A033-032	32
	日立				フジテレビ	A034-058	58				テレビ朝日	A034-060	60				テレビ東京	A034-062	62
栃木	宇都宮				フジテレビ	A035-021	21				テレビ朝日	A035-019	19				テレビ東京	A035-017	17
	矢板				フジテレビ	A036-045	45				テレビ朝日	A036-059	59				テレビ東京	A036-061	61
群馬	前橋	テレビ埼玉	A037-038	38	フジテレビ	A037-058	58				テレビ朝日	A037-060	60	群馬テレビ	A037-048	48	テレビ東京	A037-062	62
	桐生				フジテレビ	A038-035	35				テレビ朝日	A038-059	59	群馬テレビ	A038-041	41	テレビ東京	A038-061	61
埼玉	さいたま	テレビ埼玉	A039-038	38	フジテレビ	A039-008	8				テレビ朝日	A039-010	10	群馬テレビ	A039-048	48	テレビ東京	A039-012	12
	熊谷・児玉	テレビ埼玉	A040-028	28	フジテレビ	A040-021	21				テレビ朝日	A040-019	19	群馬テレビ	A040-048	48	テレビ東京	A040-017	17
	秩父	テレビ埼玉	A041-047	47	フジテレビ	A041-029	29				テレビ朝日	A041-038	38				テレビ東京	A041-044	44
千葉	千葉・船橋	tvk	A042-042	42	フジテレビ	A042-008	8	ちばテレビ	A042-046	46	テレビ朝日	A042-010	10				テレビ東京	A042-012	12
	銚子				フジテレビ	A043-057	57	ちばテレビ	A043-039	39	テレビ朝日	A043-059	59				テレビ東京	A043-061	61
東京	23区	tvk	A044-042	42	フジテレビ	A044-008	8	ちばテレビ	A044-046	46	テレビ朝日	A044-010	10	テレビ埼玉	A044-038	38	テレビ東京	A044-012	12
	八王子				フジテレビ	A045-031	31				テレビ朝日	A045-045	45				テレビ東京	A045-062	62
	多摩				フジテレビ	A046-055	55				テレビ朝日	A046-057	57				テレビ東京	A046-059	59
神奈川	横浜・川崎	tvk	A047-042	42	フジテレビ	A047-008	8	ちばテレビ	A047-046	46	テレビ朝日	A047-010	10				テレビ東京	A047-012	12
	横浜みなと	tvk	A048-048	48	フジテレビ	A048-058	58	ちばテレビ	A048-046	46	テレビ朝日	A048-060	60				テレビ東京	A048-062	62
	平塚・茅ヶ崎	tvk	A049-031	31	フジテレビ	A049-039	39				テレビ朝日	A049-041	41				テレビ東京	A049-043	43
	小田原	tvk	A050-046	46	フジテレビ	A050-058	58				テレビ朝日	A050-060	60				テレビ東京	A050-062	62
	秦野	tvk	A051-061	61	フジテレビ	A051-055	55				テレビ朝日	A051-057	57				テレビ東京	A051-059	59
新潟	新潟				NHK総合	A052-008	8				新潟総合テレビ	A052-035	35				NHK教育	A052-012	12
	上越				テレビ新潟	A053-027	27				新潟放送	A053-010	10				新潟総合テレビ	A053-033	33
富山	富山										NHK教育	A054-010	10				富山テレビ	A054-034	34
	高岡										NHK教育	A055-046	46				富山テレビ	A055-044	44
石川	金沢	北陸朝日	A056-025	25	NHK教育	A056-008	8				テレビ金沢	A056-033	33				石川テレビ	A056-037	37
	七尾	石川テレビ	A057-055	55				NHK総合	A057-009	9				北陸放送	A057-011	11			
福井	福井							NHK総合	A058-009	9				福井放送	A058-011	11	福井テレビ	A058-039	39
	敦賀				福井放送	A059-008	8				福井テレビ	A059-038	38				NHK教育	A059-012	12
山梨	甲府																		
長野	長野(美ヶ原)							NHK教育	A061-009	9	長野放送	A061-038	38	信越放送	A061-011	11			
	長野(善光寺平)							NHK教育	A062-046	46	長野放送	A062-042	42	信越放送	A062-048	48			
	松本							NHK教育	A063-046	46	長野放送	A063-042	42	信越放送	A063-040	40			
	飯田				テレビ信州	A064-042	42				長野放送	A064-040	40				長野朝日	A064-044	44
	岡谷・諏訪				NHK教育	A065-008	8				テレビ信州	A065-059	59				長野放送	A065-047	47
岐阜	岐阜	テレビ愛知	A066-025	25				NHK教育	A066-009	9	GBS	A066-037	37	メ~テレ	A066-011	11	中京テレビ	A066-035	35
	長良							NHK教育	A067-049	49	GBS	A067-061	61	メ~テレ	A067-059	59	中京テレビ	A067-047	47
	高山				東海テレビ	A068-008	8				GBS	A068-038	38				メ~テレ	A068-012	12
	各務原							NHK教育	A069-009	9	GBS	A069-037	37	メ~テレ	A069-011	11	中京テレビ	A069-035	35
	中津川				CBCテレビ	A070-008	8				東海テレビ	A070-010	10	GBS	A070-028	28	NHK教育	A070-012	12
静岡	静岡							NHK総合	A071-009	9				SBS	A071-011	11	テレビ静岡	A071-035	35
	浜松				NHK教育	A072-008	8				SATV	A072-028	28				テレビ静岡	A072-034	34
	三島・沼津	テレビ静岡	A073-059	59				NHK総合	A073-053	53				SBS	A073-055	55			
	島田	第一テレビ	A074-048	48							SATV	A074-050	50				テレビ静岡	A074-058	58
	富士	テレビ静岡	A075-039	39				NHK総合	A075-052	52				SBS	A075-041	41			
	藤枝	第一テレビ	A076-024	24							SATV	A076-026	26				テレビ静岡	A076-038	38

番組ナビ対応チャンネル名とCHコード一覧表（つづき）

都道府県	地域名	ポジションとチャンネル名・CHコード・受信チャンネル																	
		1			2			3			4			5			6		
		チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH
愛知	名古屋	東海テレビ	A077-001	1				NHK総合	A077-003	3				CBCテレビ	A077-005	5	三重テレビ	A077-033	33
	豊橋	東海テレビ	A078-056	56				NHK総合	A078-054	54				CBCテレビ	A078-062	62	三重テレビ	A078-033	33
	豊田	東海テレビ	A079-057	57				NHK総合	A079-053	53				CBCテレビ	A079-055	55	三重テレビ	A079-033	33
三重	津	東海テレビ	A080-001	1				NHK総合	A080-003	3				CBCテレビ	A080-005	5	三重テレビ	A080-033	33
	伊勢	東海テレビ	A081-057	57				NHK総合	A081-053	53				CBCテレビ	A081-055	55	三重テレビ	A081-059	59
	名張	東海テレビ	A082-062	62				NHK総合	A082-052	52				CBCテレビ	A082-060	60	三重テレビ	A082-058	58
滋賀	大津				NHK総合	A083-028	28				毎日テレビ	A083-036	36				ABCテレビ	A083-038	38
	彦根				NHK総合	A084-052	52				毎日テレビ	A084-054	54				ABCテレビ	A084-058	58
京都	京都				NHK総合	A085-032	32	テレビ大阪	A085-019	19	毎日テレビ	A085-004	4				ABCテレビ	A085-006	6
	山科				NHK総合	A086-052	52				毎日テレビ	A086-054	54				ABCテレビ	A086-056	56
	福知山				NHK総合	A087-050	50				毎日テレビ	A087-054	54				ABCテレビ	A087-058	58
	舞鶴				NHK総合	A088-051	51				毎日テレビ	A088-053	53				ABCテレビ	A088-055	55
大阪	大阪				NHK総合	A089-002	2	テレビ大阪	A089-019	19	毎日テレビ	A089-004	4	サンテレビ	A089-036	36	ABCテレビ	A089-006	6
兵庫	神戸				NHK総合	A090-028	28				毎日テレビ	A090-031	31	テレビ大阪	A090-019	19	ABCテレビ	A090-041	41
	姫路				NHK総合	A091-050	50				毎日テレビ	A091-054	54				ABCテレビ	A091-058	58
	明石				NHK総合	A092-051	51				毎日テレビ	A092-053	53	テレビ大阪	A092-019	19	ABCテレビ	A092-057	57
	川西				NHK総合	A093-029	29				毎日テレビ	A093-035	35				ABCテレビ	A093-037	37
	灘				NHK総合	A094-052	52				毎日テレビ	A094-054	54	テレビ大阪	A094-019	19	ABCテレビ	A094-056	56
	長田				NHK総合	A095-044	44				毎日テレビ	A095-038	38				ABCテレビ	A095-040	40
	北淡・垂水				NHK総合	A096-051	51				毎日テレビ	A096-053	53				ABCテレビ	A096-057	57
	三木				NHK総合	A097-044	44				毎日テレビ	A097-034	34				ABCテレビ	A097-038	38
奈良	奈良				NHK総合	A098-002	2				毎日テレビ	A098-004	4	KBS京都	A098-034	34	ABCテレビ	A098-006	6
	生駒				NHK総合	A099-002	2				毎日テレビ	A099-004	4				ABCテレビ	A099-006	6
	五條				NHK総合	A100-043	43				毎日テレビ	A100-033	33				ABCテレビ	A100-035	35
和歌山	和歌山				NHK総合	A101-032	32				毎日テレビ	A101-042	42	テレビ和歌山	A101-030	30	ABCテレビ	A101-044	44
	海南・田辺				NHK総合	A102-050	50				毎日テレビ	A102-054	54	テレビ和歌山	A102-056	56	ABCテレビ	A102-058	58
	新宮				NHK総合	A103-044	44				毎日テレビ	A103-036	36	テレビ和歌山	A103-034	34	ABCテレビ	A103-038	38
鳥取	鳥取	日本海テレビ	A104-001	1				NHK総合	A104-003	3	NHK教育	A104-004	4						
	米子							NHK総合	A105-042	42				NHK教育	A105-005	5			
	倉吉	日本海テレビ	A106-001	1				NHK総合	A106-003	3	NHK教育	A106-004	4						
島根	松江	日本海テレビ	A107-030	30													NHK総合	A107-006	6
	浜田				NHK総合	A108-002	2	日本海テレビ	A108-054	54				山陰放送	A108-005	5			
岡山	岡山							NHK教育	A109-003	3				NHK総合	A109-005	5	テレビせとうち	A109-023	23
	津山				NHK総合	A110-002	2				テレビせとうち	A110-056	56				瀬戸内海放送	A110-062	62
	笠岡				NHK総合	A111-002	2				NHK教育	A111-004	4	テレビせとうち	A111-019	19	山陽放送	A111-006	6
広島	広島	テレビ新広島	A112-031	31				NHK総合	A112-003	3	中国放送	A112-004	4						
	福山	テレビ新広島	A113-054	54				NHK教育	A113-003	3				NHK総合	A113-005	5			
	呉	NHK教育	A114-001	1				広島ホームテレビ	A114-024	24				広島テレビ	A114-005	5			
	尾道	NHK総合	A115-001	1				広島ホームテレビ	A115-024	24				テレビ新広島	A115-026	26			
山口	山口	NHK教育	A116-042	42													山口朝日放送	A116-052	52
	下関	NHK教育	A117-041	41				TVQ	A117-023	23	山口放送	A117-004	4				山口朝日放送	A117-021	21
	宇部	NHK教育	A118-014	14													山口朝日放送	A118-031	31
	岩国	NHK教育	A119-001	1													山口朝日放送	A119-028	28
	防府	NHK教育	A120-001	1													山口朝日放送	A120-028	28
徳島	徳島	四国放送	A121-001	1				NHK総合	A121-003	3	毎日テレビ	A121-004	4				ABCテレビ	A121-006	6
香川	高松							NHK教育	A122-039	39				NHK総合	A122-037	37	テレビせとうち	A122-019	19
	丸亀							NHK教育	A123-040	40				NHK総合	A123-044	44	テレビせとうち	A123-016	16
愛媛	松山				NHK教育	A124-002	2										NHK総合	A124-006	6
	今治				NHK教育	A125-030	30										NHK総合	A125-032	32
	新居浜				NHK総合	A126-002	2				NHK教育	A126-004	4				南海放送	A126-006	6
	宇和島	NHK教育	A127-001	1													NHK総合	A127-006	6
高知	高知										NHK総合	A128-004	4				NHK教育	A128-006	6
	中村	NHK総合	A129-001	1				高知放送	A129-003	3							テレビ高知	A129-032	32
福岡	福岡	KBC	A130-001	1				NHK総合	A130-003	3	RKB	A130-004	4	TVQ	A130-019	19	NHK教育	A130-006	6
	北九州				KBC	A131-002	2	FBS	A131-035	35				TVQ	A131-023	23	NHK総合	A131-006	6
	久留米	KBC	A132-057	57				NHK総合	A132-046	46	RKB	A132-048	48	TVQ	A132-014	14	NHK教育	A132-054	54
	大牟田	KBC	A133-058	58				NHK総合	A133-053	53	RKB	A133-061	61	TVQ	A133-019	19	NHK教育	A133-050	50
	行橋				KBC	A134-057	57	FBS	A134-043	43				TVQ	A134-019	19	NHK総合	A134-049	49
佐賀	佐賀				NHK教育	A135-040	40	FBS	A135-052	52	STS	A135-036	36	TVQ	A135-014	14	KBC	A135-057	57
	伊万里	NHK教育	A136-044	44				FBS	A136-052	52	STS	A136-041	41	TVQ	A136-014	14	KBC	A136-057	57
長崎	長崎	NHK教育	A137-001	1				NHK総合	A137-003	3				NBC	A137-005	5			
	佐世保				NHK教育	A138-002	2										NCC	A138-031	31
	諫早	NHK教育	A139-045	45				NHK総合	A139-047	47				NBC	A139-049	49			
熊本	熊本				NHK教育	A140-002	2	KAB	A140-016	16	KKT	A140-022	22				TKU	A140-034	34
	水俣	NHK教育	A141-001	1				KAB	A141-032	32	NHK総合	A141-004	4				RKK	A141-006	6
大分	大分							NHK総合	A142-003	3				OBS	A142-005	5	OAB	A142-024	24
	中津							NHK総合	A143-048	48				OBS	A143-051	51	OAB	A143-017	17
	佐伯	NHK教育	A144-001	1										TOS	A144-049	49	OAB	A144-031	31
宮崎	宮崎							UMK	A145-035	35									
	延岡				NHK教育	A146-002	2				NHK総合	A146-004	4				MRT	A146-006	6
鹿児島	鹿児島	MBC	A147-001	1				NHK総合	A147-003	3				NHK教育	A147-005	5			
	鹿屋				NHK教育	A148-002	2				NHK総合	A148-004	4				MBC	A148-006	6
	阿久根										KKB	A149-023	23				KTS	A149-035	35
沖縄	那覇				NHK総合	A150-002	2										QAB	A150-028	28

選局の順番です。1 から64 までが使用できます。

新聞、雑誌に載っている放送局チャンネルのことです。

「番組ナビ」と「ネット de ナビ」の DEPG・iEPG 予約および番組データを取得するために必要なチャンネル名と CH コードです。

都道府県	地域名	ポジションとチャンネル名・CHコード・受信チャンネル																	
		7			8			9			10			11			12		
		チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH	チャンネル名	CHコード	受信CH
愛知	名古屋	テレビ愛知	A077-025	25				NHK教育	A077-009	9	GBS	A077-037	37	メ~テレ	A077-011	11	中京テレビ	A077-035	35
	豊橋	テレビ愛知	A078-052	52				NHK教育	A078-050	50	GBS	A078-037	37	メ~テレ	A078-060	60	中京テレビ	A078-058	58
	豊田	テレビ愛知	A079-049	49				NHK教育	A079-051	51	GBS	A079-037	37	メ~テレ	A079-061	61	中京テレビ	A079-059	59
三重	津	テレビ愛知	A080-025	25				NHK教育	A080-009	9	GBS	A080-037	37	メ~テレ	A080-011	11	中京テレビ	A080-035	35
	伊勢	テレビ愛知	A081-025	25				NHK教育	A081-049	49	GBS	A081-037	37	メ~テレ	A081-061	61	中京テレビ	A081-047	47
	名張	テレビ愛知	A082-025	25				NHK教育	A082-050	50	GBS	A082-037	37	メ~テレ	A082-056	56	中京テレビ	A082-054	54
滋賀	大津	KBS京都	A083-034	34	関西テレビ	A083-040	40	びわ湖放送	A083-030	30	読売テレビ	A083-042	42				NHK教育	A083-046	46
	彦根				関西テレビ	A084-060	60	びわ湖放送	A084-056	56	読売テレビ	A084-062	62				NHK教育	A084-050	50
京都	京都	KBS京都	A085-034	34	関西テレビ	A085-008	8				読売テレビ	A085-010	10				NHK教育	A085-012	12
	山科	KBS京都	A086-062	62	関西テレビ	A086-058	58				読売テレビ	A086-060	60				NHK教育	A086-050	50
	福知山	KBS京都	A087-056	56	関西テレビ	A087-060	60				読売テレビ	A087-062	62				NHK教育	A087-052	52
	舞鶴	KBS京都	A088-057	57	関西テレビ	A088-059	59				読売テレビ	A088-061	61				NHK教育	A088-049	49
大阪	大阪	KBS京都	A089-034	34	関西テレビ	A089-008	8				読売テレビ	A089-010	10				NHK教育	A089-012	12
兵庫	神戸				関西テレビ	A090-043	43	サンテレビ	A090-036	36	読売テレビ	A090-047	47				NHK教育	A090-045	45
	姫路				関西テレビ	A091-060	60	サンテレビ	A091-056	56	読売テレビ	A091-062	62				NHK教育	A091-052	52
	明石				関西テレビ	A092-059	59	サンテレビ	A092-055	55	読売テレビ	A092-061	61				NHK教育	A092-049	49
	川西				関西テレビ	A093-039	39	サンテレビ	A093-033	33	読売テレビ	A093-041	41				NHK教育	A093-031	31
	灘				関西テレビ	A094-058	58	サンテレビ	A094-062	62	読売テレビ	A094-060	60				NHK教育	A094-050	50
	長田				関西テレビ	A095-042	42	サンテレビ	A095-034	34	読売テレビ	A095-048	48				NHK教育	A095-046	46
	北淡・垂水				関西テレビ	A096-059	59	サンテレビ	A096-055	55	読売テレビ	A096-061	61				NHK教育	A096-049	49
	三木				関西テレビ	A097-040	40	サンテレビ	A097-036	36	読売テレビ	A097-042	42				NHK教育	A097-046	46
奈良	奈良				関西テレビ	A098-008	8				読売テレビ	A098-010	10	奈良テレビ	A098-055	55	NHK教育	A098-012	12
	生駒				関西テレビ	A099-008	8				読売テレビ	A099-010	10	奈良テレビ	A099-026	26	NHK教育	A099-022	22
	五條				関西テレビ	A100-037	37				読売テレビ	A100-039	39	奈良テレビ	A100-041	41	NHK教育	A100-045	45
和歌山	和歌山				関西テレビ	A101-046	46				読売テレビ	A101-048	48				NHK教育	A101-025	25
	海南・田辺				関西テレビ	A102-060	60				読売テレビ	A102-062	62				NHK教育	A102-052	52
	新宮				関西テレビ	A103-040	40				読売テレビ	A103-042	42				NHK教育	A103-046	46
鳥取	鳥取										山陰放送	A104-022	22				山陰中央テレビ	A104-024	24
	米子				日本海テレビ	A105-008	8				山陰放送	A105-010	10				山陰中央テレビ	A105-034	34
	倉吉				山陰中央テレビ	A106-058	58				山陰放送	A106-056	56						
島根	松江				山陰中央テレビ	A107-034	34				山陰放送	A107-010	10				NHK教育	A107-012	12
	浜田				山陰中央テレビ	A108-058	58	NHK教育	A108-009	9									
岡山	岡山	瀬戸内海放送	A109-025	25				西日本放送	A109-009	9				山陽放送	A109-011	11	岡山放送	A109-035	35
	津山	山陽放送	A110-007	7				西日本放送	A110-058	58				岡山放送	A110-060	60	NHK教育	A110-012	12
	笠岡							西日本放送	A111-017	17	瀬戸内海放送	A111-021	21	岡山放送	A111-060	60			
広島	広島	NHK教育	A112-007	7				広島ホームテレビ	A112-035	35							広島テレビ	A112-012	12
	福山	中国放送	A113-007	7				広島ホームテレビ	A113-057	57				広島テレビ	A113-011	11			
	呉	テレビ新広島	A114-026	26				中国放送	A114-009	9				NHK総合	A114-011	11			
	尾道	NHK教育	A115-007	7							中国放送	A115-010	10				広島テレビ	A115-012	12
山口	山口	テレビ山口	A116-049	49				NHK総合	A116-044	44				山口放送	A116-046	46			
	下関	テレビ山口	A117-033	33				NHK総合	A117-039	39	TNC	A117-010	10				FBS	A117-035	35
	宇部	テレビ山口	A118-020	20				NHK総合	A118-016	16	TNC	A118-010	10	山口放送	A118-018	18			
	岩国	テレビ山口	A119-022	22				NHK総合	A119-009	9				山口放送	A119-011	11			
	防府	テレビ山口	A120-038	38				NHK総合	A120-009	9				山口放送	A120-011	11			
徳島	徳島				関西テレビ	A121-008	8				読売テレビ	A121-010	10				NHK教育	A121-038	38
香川	高松	瀬戸内海放送	A122-033	33				西日本放送	A122-041	41				山陽放送	A122-029	29	岡山放送	A122-031	31
	丸亀	瀬戸内海放送	A123-042	42				西日本放送	A123-020	20				山陽放送	A123-018	18	岡山放送	A123-022	22
愛媛	松山				あいテレビ	A124-029	29	EAT	A124-025	25	南海放送	A124-010	10	広島ホームテレビ	A124-035	35	愛媛放送	A124-037	37
	今治				あいテレビ	A125-027	27	EAT	A125-017	17	南海放送	A125-034	34				愛媛放送	A125-036	36
	新居浜	EAT	A126-014	14	あいテレビ	A126-027	27										愛媛放送	A126-036	36
	宇和島				あいテレビ	A127-034	34	EAT	A127-016	16	南海放送	A127-010	10				愛媛放送	A127-032	32
高知	高知				高知放送	A128-008	8				テレビ高知	A128-038	38				高知さんさんテレビ	A128-040	40
	中村				高知さんさんテレビ	A129-014	14							NHK教育	A129-011	11			
福岡	福岡							TNC	A130-009	9							FBS	A130-037	37
	北九州				RKB	A131-008	8				TNC	A131-010	10				NHK教育	A131-012	12
	久留米							TNC	A132-060	60							FBS	A132-052	52
	大牟田							TNC	A133-055	55							FBS	A133-043	43
	行橋				RKB	A134-060	60				TNC	A134-054	54				NHK教育	A134-046	46
佐賀	佐賀				RKB	A135-048	48	NHK総合	A135-038	38	TNC	A135-060	60	RKK	A135-011	11			
	伊万里				RKB	A136-048	48	NHK総合	A136-051	51	TNC	A136-060	60	RKK	A136-011	11			
長崎	長崎	KTN	A137-037	37				NCC	A137-027	27				NIB	A137-025	25			
	佐世保	KTN	A138-035	35	NHK総合	A138-008	8				NBC	A138-010	10	NIB	A138-017	17			
	諫早	KTN	A139-042	42				NCC	A139-024	24				NIB	A139-020	20			
熊本	熊本							NHK総合	A140-009	9				RKK	A140-011	11			
	水俣				KKT	A141-036	36				TKU	A141-038	38						
大分	大分	TOS	A142-036	36													NHK教育	A142-012	12
	中津	TOS	A143-037	37													NHK教育	A143-045	45
	佐伯	NHK総合	A144-007	7				OBS	A144-009	9									
宮崎	宮崎				NHK総合	A145-008	8				MRT	A145-010	10				NHK教育	A145-012	12
	延岡				UMK	A146-039	39												
鹿児島	鹿児島	KKB	A147-032	32				KTS	A147-038	38				KYT	A147-030	30			
	鹿屋				KKB	A148-031	31				KTS	A148-033	33				KYT	A148-025	25
	阿久根				NHK総合	A149-008	8				MBC	A149-010	10	KYT	A149-017	17	NHK教育	A149-012	12
沖縄	那覇				沖縄テレビ	A150-008	8				琉球放送	A150-010	10				NHK教育	A150-012	12

番組ナビ対応チャンネル名とCHコード一覧表(つづき)

■BSアナログ／BSデジタル

BS局	CHコード	チャンネル名
BSアナログ	B000-007	ＮＨＫ衛星第一
	B000-011	ＮＨＫ衛星第二
	B000-005	WOWOW
BSデジタル	D000-101	ＮＨＫ衛星第一
	D000-102	ＮＨＫ衛星第二
	D000-103	ＮＨＫハイビジョン
	D000-141	ＢＳ日テレ
	D000-151	ＢＳ朝日
	D000-152	ＢＳ朝日(S2)
	D000-153	ＢＳ朝日(S3)
	D000-161	ＢＳ－ｉ
	D000-162	ＢＳ－ｉ(S2)
	D000-163	ＢＳ－ｉ(S3)
	D000-171	ＢＳジャパン
	D000-181	ＢＳフジ
	D000-191	WOWOW
	D000-192	WOWOW２
	D000-193	WOWOW３
	D000-200	スター・チャンネルＢＳ

■専門チャンネル

ジャンル	CHコード	チャンネル名
映画	C000-260	シネフィル・イマジカ
	C000-261	チャンネルＮＥＣＯ
	C000-310	衛星劇場
	C000-312	ムービープラス
	C000-315	スター・チャンネル
	C000-316	スター・チャンネル プラス
	C000-317	スター・チャンネル クラシック
	C000-319	Ｖ☆パラ
	C000-707	日本映画専門チャンネル
	C000-708	東映チャンネル
	C000-720	カミングスーンＴＶ
音楽	C000-265	スペースシャワーＴＶ
	C000-266	カラオケチャンネル
	C000-267	第一興商スターカラオケ
	C000-268	エコミュージックＴＶ
	C000-270	MTV
	C000-271	ミュージック・エア・ネットワーク
	C000-731	MUSIC ON! TV
	C000-736	クラシカ・ジャパン
アニメ	C000-274	カートゥーン ネットワーク
	C000-276	キッズステーション
	C000-278	ニコロデオン／アニメ・子どもTV
	C000-724	アニマックス
エンターテイメント	C000-262	シアター・テレビジョン
	C000-279	ＭＯＮＤＯ２１
	C000-284	ヨシモトファンダンゴTV
	C000-325	歌舞伎チャンネル
	C000-372	LaLaTV
	C000-721	フジテレビ７２１
	C000-730	ディズニー・チャンネル
	C000-747	アニマルプラネット
スポーツ	C000-004	G+SPORTS&NEWS
	C000-285	スカイ・A
	C000-286	ザ・ゴルフ・チャンネル
	C000-300	スポーツ・アイ ＥＳＰＮ
	C000-301	FIGHTING TV サムライ
	C000-302	ＧＡＯＲＡ
	C000-303	ゴルフネットワーク
	C000-306	J SPORTS 1
	C000-307	J SPORTS 2
	C000-308	J SPORTS 3
	C000-739	フジテレビ739
公営競技	C000-380	レジャーチャンネル１
	C000-381	レジャーチャンネル２
	C000-382	レジャーチャンネル３
	C000-383	レジャーチャンネル４
	C000-384	レジャーチャンネル５
	C000-388	グリーンチャンネル
	C000-389	グリーンチャンネル２
	C000-390	SPEEDチャンネル１
	C000-392	SPEEDチャンネル２
ドキュメンタリー	C000-321	ディスカバリーチャンネル
	C000-370	ヒストリーチャンネル
ドラマ	C000-360	スーパーチャンネル
	C000-361	ファミリー劇場
	C000-362	ホームドラマチャンネル
	C000-718	時代劇専門チャンネル
	C000-722	FOX
	C000-725	AXN
	C000-728	ミステリチャンネル
ショッピング	C000-220	ショップチャンネル
	C000-222	QVC
ニュース	C000-250	ブルームバーグテレビジョン
	C000-251	日経CNBC
	C000-252	BBCワールド
	C000-256	朝日ニュースター
	C000-257	ＣＮＮｊ
	C000-258	JNNニュース バード
	C000-742	Bloomberg Television
レジャー	C000-277	旅チャンネル
	C000-280	Act On TV
	C000-281	グルメ旅★FoodiesTV
	C000-320	囲碁・将棋チャンネル

■スカパー！チャンネル

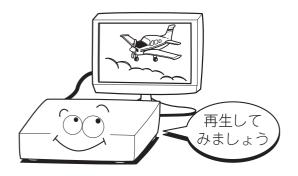
スカパー！の表示チャンネルと CH コードは以下のように割りあてます。

例

表示チャンネル	CH コード
12	C100-012
123	C100-123
⋮	⋮

CH コードは､「C100-XXX」(XXX はスカパー！チャンネルの 3 桁）になります。

お知らせ

- 一部チャンネルの情報が提供されない場合があります。

再　生

再生をしてみましょう。

- 見るナビで、録画した内容を再生する
- 見るナビでフォルダ機能を使う
- タイムスリップ機能を使う
  （TV お好み再生）
- タイムスリップ機能を使う
  （追っかけ再生）
- DVD ビデオディスクを再生する
- いろいろな速さで再生する
- 番号を使ってサーチする
- 子画面で見る（P in P 再生）
- アングルを変えて見る
- 字幕の表示と切換え
- 拡大して見る（ズーム）
- 音声の切換え
- 動作と設定の状態を画面で確認する
- クイックメニューで選べる機能

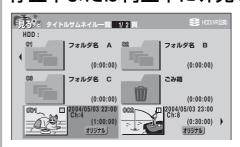
見るナビで、録画した内容を再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☑ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

市販のDVDビデオディスクなどの再生は、121ページをご覧ください。

本機で録画した番組は、まず「見るナビ」で再生しましょう。見たい番組がすぐ探せます。

1

停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

「見るナビ」画面が表示されます。

- 「見るナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を表示。

DVD を押す：DVDの録画内容を表示。

（DVD-R/RWは、本機で録画したディスクのときだけ見るナビの表示ができます。）

2

見たい番組のタイトル（またはチャプター）を選ぶ

- 「頁(I◀◀/▶▶I)」：前後のページに移動します。
- 「モード」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

本機でフォルダ機能を使うときに使用します。
詳しくは、108ページをご覧ください。

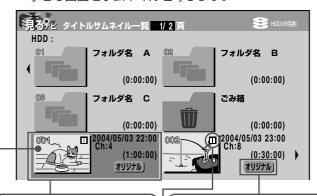
3

「決定」を押す

選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。

- 早送り／早戻しやスローなどの再生は、123ページ以降をご覧ください。

「見るナビ」画面について

小さな画面をサムネイルと呼びます。

本機に録画された日時の古い順に並びます。
プレイリストは、オリジナルのあとに表示されます。

録画したそのものは、「オリジナル」です。このオリジナルを編集したものを「プレイリスト」と呼びます。

1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶していることを示しています。
「HDD/RAMタイトル再生設定」が「タイトル毎レジューム」に設定してあるときに表示されます。（239ページ）
「タイトル連続再生」に設定してあるときは、最後に録画／再生／選択したタイトルだけに表示されます。

■「見るナビ」画面をリスト表示する

「見るナビ」画面のサムネイル表示をリスト表示に切り換えると、サムネイル表示よりも多くの番組が表示できます。

見るナビ表示中に「ズーム」を押す

ズーム

- 「ズーム」を押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

お知らせ
- タイトルサムネイル一覧を表示中に、クイックメニューの「表示切替」から「リスト一覧表示」を選んでも表示の切替えができます。

再生を停止する／一時停止をする

「停止」を押す
再生を終了します。

再生中に「一時停止」を押す
再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

少しとばす／少し前に戻る

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり、戻したりできます。

ワンタッチスキップ 下頁

「ワンタッチスキップ」を押す
押すたびに、一定量とばします。

ワンタッチリプレイ 上頁

「ワンタッチリプレイ」を押す
押すたびに、一定量前に戻します。

- とばしたり、戻したりする間隔を設定できます。（239 ページ）

見終わった番組を消す

見終わった番組で、もう見ない番組を消去します。

1) 102 ページの操作手順 2 で、消したい番組（タイトル／チャプター）を選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル削除」を選び、「決定」を押す

- 確認メッセージで「はい」を選び「決定」を押すと、消去されます。

サムネイルの画像を変更する

「見るナビ」画面のサムネイルを別の画像に変更できます。

1) ➪102 ページの操作手順 2 で、サムネイルを変えたい番組（タイトル／チャプター）を選ぶ

2)「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

クイックメニューが表示されます。

3) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトルサムネイル設定」（チャプターを選んだときは、「チャプターサムネイル設定」）を選び「決定」を押す

4) サムネイルにしたいシーンをさがして、「一時停止」を押す

「再生」「早送り」「早戻し」「スロー」ボタンなどを使ってシーンをさがします。

一時停止

5)「決定」を押す

「見るナビ」画面に戻ります。
選んだシーン（静止画）が新しいサムネイルになっています。

- 録画されている内容や編集後の状態によってはサムネイルの設定ができない場合があります。また、実際のサムネイルが設定した画像とずれる場合があります。

お知らせ

- 再生中や録画中でも、サムネイルにするシーンが選べます。再生中や録画中に（一時停止状態も含む）、「クイックメニュー」を押し、方向ボタンで「タイトルサムネイル設定」を選んでおきます。（再生中は「チャプターサムネイル設定」も選べます。）サムネイルにしたいシーンで「決定」を押すと、次に表示する「見るナビ」ではサムネイルが変更されています。

残したい番組をダビングする

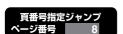
たとえば、内蔵 HDD に録画した番組を DVD-RAM/R/RW にダビングして保存できます。
ダビングの方法については➪156、160 ページをご覧ください。

タイトル一覧のページをジャンプする

録画した番組の数が多いとき、ページを指定することができます。

1)「見るナビ」画面の表示中に、「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「頁指定ジャンプ」を選び、「決定」を押す

3) 方向ボタン、「値変更」ボタン、番号ボタンで指定するページ数を入力する

- 入力したページ番号をキャンセルするときは「クリア」を押す

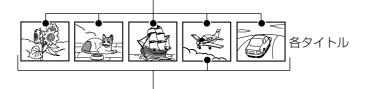
4)「決定」を押す

指定したページのタイトル一覧が表示されます。

最後に止めた位置から再生する

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム

1 タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
「HDD/RAM タイトル再生設定」を「タイトル毎レジューム」に設定します。（239 ページ）

各タイトル

タイトル連続再生

最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり（ディスクの中はまとめて一つの番組）として、最後に止めた 1 箇所だけを記憶します。
「HDD/RAM タイトル再生設定」を「タイトル連続再生」に設定します。（239 ページ）

お知らせ

- ディスクの記録内容や状態などの条件によって、タイトルやディスクの先頭から再生が始まるなど、タイトル毎レジューム再生の始まる位置が異なることがあります。
- ディスクによって、タイトル毎レジューム再生の始まる位置が多少ずれることがあります。
- DVD-RW（VR モード）と DVD-R/RW（Video モード）ではタイトル毎レジューム再生はできません。
- DVD-RAM で、ライトプロテクトタブを「PROTECT」側にしてあると、タイトル毎レジューム再生はできません。（22 ページ）。

ディスク内のタイトル（オリジナル）をすべて再生する（全タイトル ORG 再生）

タイトル1　タイトル2　タイトル3　タイトル4　タイトル5

内蔵 HDD、DVD-RAM や DVD-RW（VR モード）それぞれの全タイトル（オリジナル）を、「見るナビ」画面上の順番に、あたかも一本のビデオテープのようにつなげて再生します。

1) **停止中に、「クイックメニュー」ボタンを押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で「全タイトル ORG 再生」を選び、「決定」を押す**

タイトル 1 の先頭から再生が始まります。

お知らせ

- 全タイトル ORG 再生を解除するには、「停止」を 2 回押します。
（ただし、別タイトル再生（43 ページ）で、「全タイトル ORG 再生」をしているときは、「停止」を 2 回押すと、録画が停止しますのでご注意ください。）
または「クイックメニュー」を押して、「クイックメニュー」を表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「全タイトル ORG 再生解除」を選び、「決定」を押します。
- 最後のタイトルまで再生すると、全タイトル ORG 再生は終了します。
- 手順 3）で「全タイトル ORG リピート」を選ぶと、全タイトル ORG 再生をくり返します。

インスタントダイジェスト再生（ダイジェストで再生する）

録画された 1 タイトルを先頭から約 5 秒間再生した後、約 1 分間スキップする動作をくり返す機能です。

録画されている内容をダイジェストで見ることができます。

1)「見るナビ」画面で、ダイジェスト再生したいタイトルを方向ボタンで選ぶ

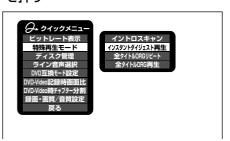
2)「見るナビ」を押して、「見るナビ」画面を消す

3) 停止中に、「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

クイックメニューが表示されます。

4) 方向ボタンで「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタンで「インスタントダイジェスト再生」を選び、「決定」を押す

インスタントダイジェスト再生が始まります。

- この機能の動作中に「決定」を押すと、そのまま普通の再生になります。
- この機能の動作中に「停止」を 2 回押すと、この機能は停止します。

お知らせ

- この機能は、内蔵 HDD、DVD-RAM または DVD-RW（VR モード）に録画された 1 タイトル（オリジナル）内でだけ働きます。
- この機能の動作中は、早送り／早戻しなどのいろいろな速さでの再生はできません。

イントロスキャン再生（オリジナルのタイトルの各冒頭部分だけを再生する）

タイトル1 タイトル2 タイトル3 タイトル4 タイトル5

     …

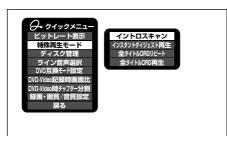
各タイトルの冒頭部分を約5秒ずつ再生します。

1) 停止中に、「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

クイックメニューが表示されます。

2) 方向ボタンで「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す

3) 方向ボタンで「イントロスキャン」を選び、「決定」を押す

イントロスキャン再生が始まります。

- 「スキップ」ボタンで、前後に移動できます。
  - ▶▶|：次のタイトルへ移動
  - |◀◀：現在のタイトルの先頭へ移動
    続けて 2 回押すと、前のタイトルへ移動

4) 見たいタイトルになったら、「決定」を押す

そのタイトルが再生されます。

- イントロスキャンを途中で止めるには、「停止」を 2 回押します。

お知らせ

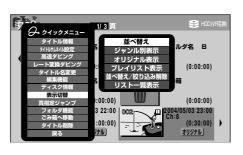
- この機能は、内蔵 HDD、DVD-RAM または DVD-RW（VR モード）に録画されたタイトル（オリジナル）に対してだけ働きます。

タイトル一覧の表示を並べかえる

録画してある番組のタイトル一覧の表示を並べかえたり、ジャンル別の検索をします。

1)「見るナビ」画面の表示中に「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

2) 方向ボタンで「表示切替」を選び、「決定」を押す

3) 方向ボタンで表示方法を選び、「決定」を押す

- **「並べ替え」**
  並べ替える条件に合わせて表示します。
  並べ替えの条件を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す
- **「ジャンル別表示」**
  登録してあるジャンル別に検索して表示します。
  ジャンルを方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す
- **「オリジナル表示」**
  オリジナルタイトルだけ表示します。
- **「プレイリスト表示」**
  プレイリストタイトルだけ表示します。

お知らせ
- これら表示した結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの「表示切替」から「並べ替え／絞り込み解除」を選択します。

タイトルの詳細表示と内容の保護

録画されているタイトルやチャプターの詳しい情報（タイトル情報画面）が表示できます。

1)「見るナビ」画面の表示中に、詳しい情報を見たいタイトル（またはチャプター）を、方向ボタンで選ぶ

2)「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

3) 方向ボタンで「タイトル情報」を選び、「決定」を押す

タイトルの詳しい情報と、チャプターの内容が表示されます。頁（⏮/⏭）ボタンでチャプターが切り換わります。

「モード」を押すと、「番組説明」が表示されます。

■タイトル情報画面からのクイックメニュー

タイトル情報画面で「クイックメニュー」を押すと、このタイトルに関わる情報入力などができます。ライブラリ機能が使いやすくなります。（223 ページ）

■録画内容の保護

録画した内容を削除できないように保護します。

1) タイトル情報画面で「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

2)「保護設定」を選び「決定」を押す

保護設定のマーク（）がつきます。

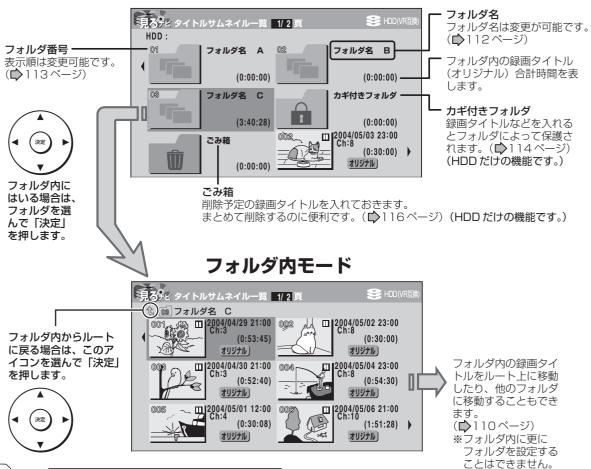
- クイックメニューで「保護解除」を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や「HDD 全タイトル削除」すると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。

見るナビでフォルダ機能を使う

フォルダを使いこなして録画タイトルをすっきり整理しましょう。

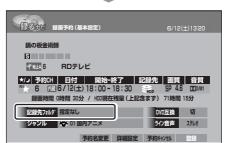
ルートモード

「カギ付きフォルダ」や「ごみ箱」が置かれている「見るナビ　タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

HDDの初期状態では「フォルダ名　A」、「フォルダ名　B」、「フォルダ名　C」を用意しています。フォルダは名前の変更、解体や追加（24フォルダまで設定可能。109、116ページ）が可能です。
DVD-RAMとDVD-RW（VRモード）でフォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。（109ページ）

こんなときにフォルダを活用！

Q. フォルダはどんなときに使えばいいの?
A. 連続ドラマなどを録画する場合やご家族で本機を共有されている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。

フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの?
A.「録るナビ」や「ネットdeナビ」でフォルダを指定して予約録画ができます。

「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダ指定については51ページをご覧ください。）

Q. ルート上にたくさんある録画タイトルを一度にフォルダへ移動したりできる?
A. クイックメニューの「一括フォルダ間移動」を使えば複数の録画タイトルも一度で移動ができます。（111ページ）

ルート上やフォルダ内の複数の録画タイトルを選んで移動先フォルダに楽々移動。（録画タイトルごとに移動先フォルダを個別指定も可能です）

HDD DVD-RAM DVD-RW ☑VRモード ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品 | DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品
DVDビデオ VCD CD

フォルダ機能を使って録画タイトルを整理できます。

フォルダを設定する

フォルダは初期状態では「フォルダ名　A」、「フォルダ名　B」、「フォルダ名　C」の三つを用意しています（フォルダ名の変更や解体が可能です）。
フォルダは全部で24フォルダ設定が可能です。（DVD-RAM、DVD-RWも同様です。）
オリジナルのフォルダを設定してみましょう!

《フォルダ名として設定できない名前》
「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」という言葉（全角）を含む名前は設定できません。ただし、半角であれば設定は可能です。（例：半角による「ﾙｰﾄ」）

1

停止中、再生中や録画中に「見るナビ」を押す

「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2

「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

3

「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す

4

「フォルダ設定」を選び、「決定」を押す

「フォルダ設定」が表示されます。

5 設定するフォルダを選び、「決定」を押す

例：フォルダNO.「04」を選んだ場合

6 キーボードを使ってフォルダ名を入力する

例：「僕のフォルダ」と入力

- フォルダ名は空白（スペースを入力）のまま「モード」を押しても保存され設定されます。その場合、ルート上にはフォルダ名部分が空欄で表示されます。
- 入力できる文字数は、全角24文字、半角48文字までです。
- 文字入力が終わったら「モード」を押してフォルダ名を設定します。
  保存後はフォルダ設定画面に戻ります。
- 続けて設定する場合は手順5～6をくり返します。

お知らせ

- 設定したフォルダは「録るナビ」、「番組ナビ」や「ネット de ナビ」などで、記録先のフォルダとして指定して録画予約ができます。録画中はルート上にタイトルが表示されますが、予約録画終了時に記録先として指定したフォルダへ自動的に移動します。その際、複数同じ名前のフォルダがある場合はフォルダ番号が若いほうへ移動されます（例：フォルダ番号 01 とフォルダ番号 04 が同じ名前の場合は、フォルダ番号 01 のほうへ移動します）。
- DVD-RAM、DVD-RW（VR モード）の、フォルダ機能を設定したディスクを、旧機種・他社機・パソコン等ではフォルダ内にはいっているタイトルもルート上に表示されます。
- DVD-RAM、DVD-RW（VR モード、未ファイナライズ）の、フォルダ機能を設定したディスクを、旧機種・他社機・パソコン等でタイトルの編集を行った場合は、フォルダ分類が失われる場合があります。

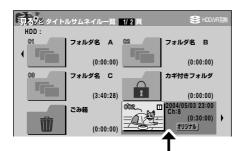
録画タイトルをフォルダに移動する

フォルダに録画タイトルを移動してみましょう。ここでは録画タイトルを一つだけフォルダに移動する手順を説明します。

《移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル（「保護」を解除してください）
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠してください（➪115ページ））

1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

見るナビ　見るナビ画面が表示されます。

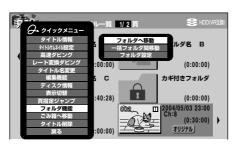
2) 移動させる録画タイトルを選ぶ

例：この録画タイトルを移動させる

フォルダ内にはいっている録画タイトルも移動できます。

3) 「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー　クイックメニューが表示されます。

4) 「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す

5) 「フォルダへ移動」を選び、「決定」を押す

6) **移動先のフォルダを選び、「決定」を押す**

例：「フォルダ名　C」に移動

録画タイトルが移動し、「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」に戻ります。

- 「カギ付きフォルダ」や「ごみ箱」への移動も可能です。
- フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、「フォルダから出す」を選びます。

複数の録画タイトルを一括してフォルダに移動させる

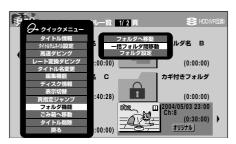
複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動させる機能が「一括フォルダ間移動」です。
一度に移動できるタイトル数は50タイトルまでです。

《移動ができないもの》
- ・チャプターだけの移動
- ・録画中のタイトル
- ・「保護」されているタイトル（「保護」を解除してください）
- ・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠してください（115ページ））

1) **停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す**

2) **「クイックメニュー」を押す**

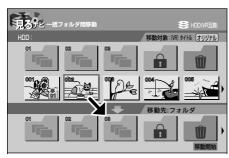
3) **方向ボタンで、「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す**

4) **「一括フォルダ間移動」を選び、「決定」を押す**

5) **移動させるタイトルを選び、「決定」を押し、移動先フォルダを選ぶ**

例：録画タイトルNO.「001」をフォルダNO.「01」へ移動させる

- フォルダ内の録画タイトルも移動させることができます。
- 「決定」を押したあと、選んだ録画タイトルのサムネイルには、移動先を表わすアイコンが表示されます。例：「01」
- 移動をキャンセルする場合は、キャンセルする録画タイトルを選び「クイックメニュー」を押し、選択キャンセルを選び「決定」を押します。
- 一括フォルダ間移動では、カギ付きフォルダの開錠はできますが、施錠することはできません。

6) **手順5 をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する**

例：録画タイトルNO.「002」をフォルダNO.「03」へ移動させる

フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

7) **「移動開始」を選び、「決定」を押す**

録画タイトルが指定したフォルダに移動し「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」に戻ります。

フォルダ名を変更する

必要に応じてフォルダ名を変更します。「カギ付きフォルダ」と「ごみ箱」は名前の変更はできません。

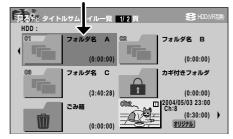
《フォルダ名として設定できない名前》
「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」という言葉（全角）を含む名前は設定できません。ただし、半角であれば設定は可能です。

1) 停止中、再生中または録画中に「見るナビ」を押す

見るナビ

「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2) 名前を変更するフォルダを選ぶ

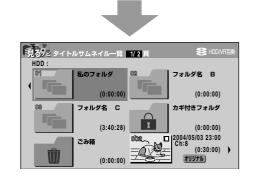
例：「フォルダ名 A」を変更

3) 「クイックメニュー」を押す

4) 「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す

5) 「フォルダ名変更」を選び、「決定」を押す

6) キーボードを使ってフォルダ名を変更する

例：「フォルダ名 A」を「私のフォルダ」に変更

文字入力が終わったら「モード」を押して保存します。
保存後は「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」に戻ります。

フォルダの表示順を変更する

必要に応じてフォルダの表示順を変更します。
フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。

《表示順が変更できないもの》
- 「カギ付きフォルダ」
- 「ごみ箱」
- 「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除する）

1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

見るナビ

「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2) 表示順（フォルダ番号）を入れ替えるフォルダを選び、「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

例　「フォルダ名　C」を選ぶ

3) 「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す

4) 「フォルダ表示順変更」を選び、「決定」を押す

5) 表示順を変更するフォルダを選び、「決定」を押す

例「フォルダ名　C」と「フォルダ名　A」の表示順を変更する

「フォルダ名　C」と表示順を入れ替える「フォルダ名　A」を選択し「決定」を押す

フォルダ表示順選択
01 フォルダ名　A
02 フォルダ名　B
03 フォルダ名　C
03 フォルダ名　A

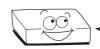
アラートが表示されます。

「はい」を選び、「決定」を押すと表示順（フォルダ番号）が変更し、「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」に戻ります。
キャンセルする場合は、「いいえ」を選びます。

■設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダの表示順の変更は、設定していないフォルダとも表示順（フォルダ番号）を変更することができます。

例：「フォルダ名　B」と設定していない「フォルダ番号 14」と表示順を変更させる場合

「フォルダ名　B」のフォルダ番号が「14」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ設定していない状態に変更されます。

カギ付きフォルダを使う

施錠状態のカギ付きフォルダはフォルダ内のタイトルを保護する機能があり、カギ付きフォルダにタイトルを移動すれば、誤って削除してしまうことを防止したり、カギ付きフォルダ内の録画タイトルを暗証番号を知らない人に見られることはありません。ただし、「カギ付きフォルダ」内にある録画タイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されます。

《カギ付きフォルダに移動できないもの》
・チャプターだけの移動
・「保護」されているタイトル（「保護」を解除してください）
・録画中のタイトル

■「カギ付きフォルダ」の設定

カギ付きフォルダを使うには、最初に設定が必要です。

1) 停止中に「設定」を押す

2)「管理設定」を選び「決定」を押す

3)「カギ付きフォルダ設定」を選び、「決定」を押す

① 切：カギ付きフォルダを使用しません。
② 入（表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示します。
③ 入（非表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示しません。

4) ②または③を選んだ場合、番号ボタンで４桁の暗証番号を入力し、「決定」を押す。

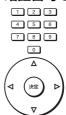
番号を入れまちがえたときは、「決定」を押す前に「クリア」を押して、入力し直します。
「入（表示）」から「入（非表示）」に変更する場合や、「入（表示）」や「入（非表示）」から「切」へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。

- カギ付きフォルダの暗証番号を忘れたときや、解除したいときは、暗証番号入力時に「停止」を４回押し、「決定」を押してください。
- 「入（表示）」から「切」にした場合、「フォルダ解体」（116ページ）と同様に、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上に移動します。

■非表示のカギ付きフォルダの使いかた

他の人に再生されたくない大切な録画タイトルがある場合、非表示カギ付きフォルダを使います。

1)「カギ付きフォルダ設定」で「入（表示）」を選ぶ

2) 暗証番号を入力し、「決定」を押す

3) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

4) 録画タイトルを選び、「クイックメニュー」の「フォルダ機能」で「フォルダへ移動」または「一括フォルダ間移動」を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動する

5)「カギ付きフォルダ設定」で「入（非表示)」を選ぶ

6) 2) で設定した暗証番号を入力し、「決定」を押す

「カギ付きフォルダ」が非表示になります。

「カギ付きフォルダ（非表示)」内にある録画タイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されます。

- 「入（非表示)」から「切」にした場合、「フォルダ解体」(116 ページ) と同様に、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上に移動します。

■カギ付きフォルダを開錠する

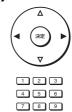
1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2)「カギ付きフォルダ」を選び、「クイックメニュー」を押す

3)「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す

4)「カギ付きフォルダを開錠」を選び、「決定」を押す

5) 設定した暗証番号を入力し、「決定」を押す

「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングも行なえます（保護されている録画タイトルは保護を解除してください)。
開錠されると、カギ付きフォルダのアイコン「 」が表示されます。

- カギ付きフォルダを施錠するときは、カギ付きフォルダを選び 2) ～ 3) を行ないます。4) で「カギ付きフォルダを施錠」を選び、「決定」を押します。)
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、「決定」を押し、暗証番号を入力しても行なえます。
- カギ付きフォルダは開錠した状態でも、本機の電源を切ると施錠された状態になります。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、「HDD 初期化」、「HDD 全タイトル削除」で、自動的に削除されます。
- 「HDD 初期化」をすると、暗証番号がクリアされます。

フォルダを解体する

必要に応じてフォルダを解体します。
解体するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。

《解体ができないもの》
・「カギ付きフォルダ」
・「ごみ箱」
・「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除してください）

1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

見るナビ

「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2) 解体するフォルダを選び、「クイックメニュー」を押す

例　「フォルダ名　C」を解体

3) 「フォルダ機能」を選び、「決定」を押す

4) 「フォルダ解体」を選び、「決定」を押す

5) 内容を確認して「決定」を押す

解体する場合は「はい」を選び「決定」を押します。
キャンセルする場合は「いいえ」を選び「決定」を押します。
「はい」を選び「決定」を押したあとでは、キャンセルできません。

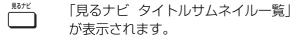
ごみ箱に移動する

削除予定の録画タイトルを、あとでまとめて削除できるよう「ごみ箱」に入れておけます。

《ごみ箱に移動できないもの》
・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「保護」されているタイトル（「保護」を解除してください）
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠してください（115ページ））

1) 停止中、再生中または録画中に、「見るナビ」を押す

見るナビ

「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2) ごみ箱に移動する録画タイトルを選び、「クイックメニュー」を押す

3) 「ごみ箱へ移動」を選び、「決定」を押す

4) 内容を確認して「決定」を押す

ごみ箱に移動する場合は「はい」を選び、キャンセルする場合は「いいえ」を選びます。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコン「 」が表示されます。

ごみ箱を空にする

「ごみ箱」にはいっている録画タイトルをまとめて削除します。削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストのパーツをごみ箱へ移動しても再生はされます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。
《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》
・予約録画準備中・録画中

1) 停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

見るナビ

「見るナビ　タイトルサムネイル一覧」が表示されます。

2) ごみ箱を選び、「クイックメニュー」を押す

3) 「ごみ箱を空にする」を選び、「決定」を押す

「ごみ箱を空にする」はごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

4) 内容確認をして「決定」を押す

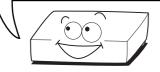
ごみ箱を空にする場合は「はい」を選び、キャンセルする場合は「いいえ」を選びます。
削除中のキャンセルはできません。

フォルダ機能についてのお知らせ

HDD に録画したタイトルをせっかくフォルダで整理したのに…
DVD-RAM や VR モードの DVD-RW にダビングするとルートに出ちゃうの？

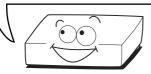
ダビングをするとき、ダビング先に該当フォルダがなければ、自動で同じフォルダ名のフォルダを作成し、作成フォルダの中にダビングします。
複数同じ名前のフォルダがある場合は、フォルダ番号が若いほう（例：フォルダ番号 01 とフォルダ番号 04 が同じ名前の場合は、フォルダ番号 01 のほう）へダビングされます。

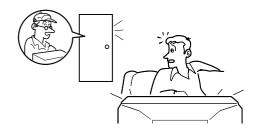
「カギ付きフォルダ」に入っている録画タイトルはライブラリに表示されるの？

「カギ付きフォルダ」が開錠時で「入（表示）」の場合はカギ付きフォルダ内の録画タイトルが表示されます。ただし、「カギ付きフォルダ」が施錠時で「入（表示）」と「入（非表示）」の場合はライブラリに表示されません。

録画予約したあと、指定したフォルダを解体したり名前を変更した場合、録画タイトルはルートに出るの？

録画予約（基本設定）で指定した記録先フォルダが、見るナビ側でフォルダの解体・変更された場合、記録先も変更したフォルダに移ります。したがって、録画されたタイトルは変更先のフォルダに保存されます。

ごみ箱に移動したら自動的に消去されたりするのかな？

ごみ箱フォルダには自動的にタイトルを削除する機能はありません。誤って移動された場合でも消去する前ならばごみ箱から移動や再生などが行なえます。

タイムスリップ機能を使う（TVお好み再生）

DVD-RW □VRモード □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVDビデオ VCD CD

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機を通して番組を見ているとき、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

（たとえば、電話が鳴ったときに、「タイムスリップ」を押します。）
現在見ている番組の映像が一時停止状態になります。
「タイムスリップ」を押してからの放送内容は、内蔵 HDD に一時的に録画されていきます。

2 止めた続きを見るときに「再生」を押す

再生

止めた続きから再生が始まります。

- 「早戻し」、「早送り」、「スロー」、「早見早聞」ボタンも使えますので、見たい場面を再生してください。
- 早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

内蔵 HDD への記録が止まります。書込んだ内容を保存するか消去するかを確認するメッセージが表示されます。方向ボタン（◀/▶）で「はい」「いいえ」を選び、「決定」を押します。

お知らせ

- TV お好み再生は、W 録 R1 と W 録 R2 の両方で録画をしているときはできません。
- TV お好み再生は内蔵 HDD に空き容量がなくなると停止します。空き容量が全くない場合は動作しません。
- TV お好み再生中は、録画予約はできません。
- 高速ライブラリダビング、一括・高速ライブラリダビング中など、TV お好み再生はできません。

タイムスリップ機能を使う（追っかけ再生）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □ VRモード □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品　DVD-R □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品
DVDビデオ　VCD　CD

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組の初めから見られます。

1 内蔵HDD またはDVD-RAM の録画中に、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

（たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、「タイムスリップ」を押します。）
現在録画している番組が再生状態になります。

2 「スキップ（I◀◀）」を押す

頁／スキップ

番組の先頭まで戻り、自動的に再生がはじまります。

- 「早戻し」、「早送り」、「スロー」、「早見早聞」ボタンも使えますので、見たい場面を再生してください。
- 早送りできるのは、録画している実際の放送の数十秒前までです。

3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

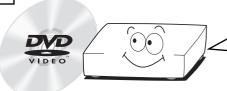
画面が放送中の映像に戻ります。

お知らせ

- R1、R2 の両方で録画中の場合は、「W 録」を押して切り換えることで、どちらの映像も追っかけ再生ができます。ただし R1、R2 両方を同時に追っかけ再生できません。片方の追っかけ再生を終了してから、「W 録」を押して切り換えてください。
- 追っかけ再生中に空き容量がなくなると録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。空き容量がない場合は録画ができないので、追っかけ再生も動作しません。
- 追っかけ再生の再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 追っかけ再生では実際の放送位置には追いつきません。見ている映像は、実際の放送より数十秒の遅れがあります。
- 追っかけ再生中は、録画予約はできません。
- 追っかけ再生中に、終了後の電源入切の設定はできません。
- 「録画終了時刻／電源設定」で「終了後電源」を「切る」に設定しても、追っかけ再生をした場合は、録画が終了しても電源は切れません。
- ディスクの記録状態によって、再生画像が数秒間後戻りしたり一時停止することがあります。
- 高速ライブラリダビング、一括・高速ライブラリダビング中などに録画している場合、追っかけ再生はできません。

DVD ビデオディスクを再生する

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □VRモード ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品　DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品

DVDビデオ　VCD　CD

ビデオCDや音楽用CD、ファイナライズ処理後のDVD-R/RW（Videoモード）も同じ手順で再生できます。

1 再生したいディスクを入れ､｢DVD｣を押す

DVD

本体の DVD インジケーターが点灯します。

2 「再生」を押す

再生

再生が始まります。

- ディスクによっては、「DVD」を押すだけで、再生が始まることがあります。
- 再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。これは、ディスクに記録されている情報を読み込むための時間です。

再生を一時停止する

停止

「停止」を押す
再生を終了します。

一時停止

再生中に「一時停止」を押す
再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

お知らせ

- DVD ビデオディスクの映像は、情報量が多く高解像度であるため、ディスクによっては通常のテレビ放送では見えなかった細かなノイズが見えることがあります。お使いになるテレビにもよりますが、通常テレビを見るときよりも画質調整（シャープネス）を下げると、見やすくなります。

トップメニューを使って再生する

DVD ビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1) **リモコンのふたをあけて「トップメニュー」ボタンを押す**

トップメニューが表示されます。

2) **方向ボタンで再生したいタイトルを選ぶ**

各タイトルに番号がついている場合は、その番号を番号ボタンで直接選ぶことができます。

3) **「決定」を押す**

お知らせ

- この手順は基本的な操作手順です。ディスクによっては手順が異なりますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。
- 再生中にトップメニューを表示したとき、「決定」を押さずにもう一度「トップメニュー」を押すと、もとの位置から再生が始まります。（ディスクによって異なります。）
- トップメニューが記録されていないディスクでは、トップメニューを使った再生はできません。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
- ディスクによっては「トップメニュー」ではなく「メニュー」を押してメニューを表示するものもあります。

最後に止めた位置から再生する（続き再生）

「停止」を押して再生を中断しても、その続きから再生できます。

再生を止めたあと、「再生」を押すと、止めた続きが再生されます。
再生を止めたあと、もう一度「停止」を押すと続き再生が解除されます。

お知らせ

- 次のときは、続き再生の機能が働きません。
  - 設定画面で、「DVD ディスクメニュー言語」（234 ページ）や「DVD パレンタルロック」（235 ページ）の設定をしたとき
  - PBC 付きビデオ CD で、「PBC」（236 ページ）を「入」の設定で再生しているとき
  - ディスクトレイを引き出したとき
  - DVD-RW のファイナライズを解除したとき
- ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。
- 続き再生中に設定画面を使って設定を変えても、続き再生を解除したあとでないと働かない場合があります。

いろいろな速さで再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☑ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

早送り／早戻しする

1

普通の再生中に、「早戻し」または「早送り」を押す

▶▶：早送り
◀◀：早戻し

「早戻し」または「早送り」を押すたびに、それぞれの再生する速さが切り換わります。
「再生」を押すと、普通の再生に戻ります。

早見早聞機能
「早見早聞」を押すと、音声付きで早送りができます。
（HDD、DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVD-VIDEO の場合）

お知らせ
- 早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。
- ディスクおよび記録状態によっては、早見早聞き再生の音声や映像が乱れることがあります。

内容をとばして見る（ワンタッチスキップ）

再生中に、「ワンタッチスキップ」を押す
ボタンを押すたびに、設定した時間分をスキップします。
スキップする時間は、「各種操作設定」の「ワンタッチスキップ設定」で設定できます。（239 ページ）

内容を分割してとばす（1/20 分割ジャンプ）

再生中に、方向ボタン（◀/▶）を押す
ボタンを押すたびに、再生中のタイトルやトラックの約 1/20 にあたる時間をスキップします。
タイトルやトラックの長さが 1 分以下だと働きません。

少し前に戻る（ワンタッチリプレイ）

再生中に、「ワンタッチリプレイ」を押す
ボタンを押すたびに、設定した時間分を前に戻し、そこから再生を再開します。
戻す時間は「各種操作設定」の「ワンタッチリプレイ設定」で設定できます。
（239 ページ）

お知らせ
- ディスクによっては、ワンタッチリプレイができないものがあります。
- ディスクの構造上、機能が制限される部分があります。
- 再生状態によっては、操作したとおりに戻らない場合があります。

前後のチャプター／トラックへスキップする

1 「スキップ」を繰り返し押して、再生したいチャプター／トラック番号を選ぶ

選んだチャプター／トラックから再生がはじまります。

▶▶I：一つ先のチャプター／トラックの先頭から再生します。
I◀◀：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
つづけて二度押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。

お知らせ
- タイトルによっては、チャプター番号を表示しないものがあります。
- 内蔵 HDD や DVD-RAM の再生では、「HDD/RAM タイトル再生設定」（239 ページ）が「タイトル連続再生」に設定されているときは、同じディスク内の他のタイトルのチャプターも頭出しできます。「タイトル毎レジューム」に設定されているときは、現在のタイトル内のチャプターだけが頭出しできます。
- DVD ビデオディスク、DVD-R/RW（Video モード）の場合、「DVD ビデオタイトル停止」（236 ページ）を「無」に設定しているときは、他のタイトルにジャンプします。「スキップ（I◀◀）」ボタンで前のタイトルに戻ったときは、そのタイトルの最初のチャプターが頭出しされます。「DVD ビデオタイトル停止」が「有」に設定されているときは、現在のタイトル内だけでチャプターの頭出しができます。

スローモーションで再生する

1 再生中に、「スロー」を押す

I▶：進む方向のスローモーションで再生します。
◀I：戻る方向のスローモーションで再生します。

押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。

普通の再生に戻すには

「再生」を押す
普通の再生に戻ります。

お知らせ
- スロー再生はスムーズな連続動画にはなりません。
- ビデオ CD では戻る方向のスローモーションはできません。
- 速さの表示はおおよその目安です。
- 音楽用 CD では、スローモーション再生はできません。
- 音声は出力されません。

コマ送り／コマ戻しで再生する

1

一時停止

再生中に、「一時停止」を押す

静止画になります。

2

フレーム/値変更

「フレーム」を押す

▶II 方向：コマ送り
II◀ 方向：コマ戻し

普通の再生に戻すには

再生

「再生」または「一時停止」を押す
普通の再生に戻ります。

お知らせ
- コマ送り／コマ戻し再生中は、音声は再生されません。
- コマ戻し再生は、スムーズな連続動画になりません。
- コマ送り／コマ戻し時には、画面が前後に数コマ動くことがあります。
- 位置によっては再生されないコマがあります。
- ビデオ CD はコマ戻しできません。

静止画をめくる（静止画が記録されたディスクの再生） DVD-RAM DVDビデオ

1

再生

静止画が記録されたディスクを入れ、「再生」を押す

静止画の 1 枚目が再生されます。
DVD-Video の場合、ディスクの作りによって異なりますが、「再生」を押して続けて次の静止画を表示する場合や、「決定」または「スキップ」を押して静止画を切り換えることができる場合があります。

2

フレーム/値変更

「フレーム」を押す

▶II：次の静止画が再生されます。
II◀：前の静止画が再生されます。

番号を使ってサーチする

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☑ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

番号を指定して頭出しする

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

1 「サーチ」を押す

サーチ/転送

ビデオ CD ／音楽用 CD のときは、手順 2 は不要です。

- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

2 方向ボタン（▲/▼）で、頭出し先（「タイトル」または「チャプター」）を選ぶ

例：チャプターを頭出しする。

3 番号ボタンで、頭出し先の番号を入力する

例：チャプター／トラック番号 25 を入力するには

2 → 5 の順に押す

- 「クリア」を押すと、入力した番号の表示が消えます。設定画面を消すときは、「サーチ」を数回（ディスクの種類によって異なります）押してください。

4 「決定」を押す

選んだ箇所から再生がはじまります。

経過時間を指定して頭出しする（タイムサーチ）

1

サーチ/転送

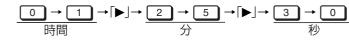
「サーチ」を押す

ディスクの種類で押す回数が異なります。
下の表示が出るまで押してください。

例

2

番号ボタンと方向ボタン（◀/▶）で時間を入力する

例：1 時間 25 分 30 秒を入力するには

• 「クリア」を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。

3

「決定」を押す

指定したところから再生が始まります。

お知らせ

• ディスクによっては、タイムサーチできないものがあります。
• 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
• タイムサーチできるのは、内蔵 HDD、DVD-RAM/R/RW、DVD ビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、ビデオ CD ／音楽用 CD では現在選択している同じトラック内です。

子画面で見る（P in P再生）

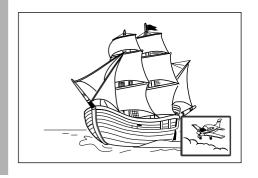
HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品 | DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品

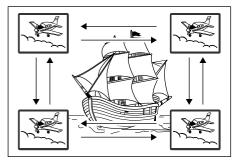
DVDビデオ | VCD | CD

再生しながら、子画面で放送中の番組を見ることができます。（P in P：ピクチャーインピクチャー）。

1 再生中､｢PinP｣を押す

PinP

子画面（放送中、または録画中の番組）が表示されます。

2 方向ボタンを押して､子画面を配置する場所を選ぶ

表示できる場所は以下の四つです。

「↑／↓／←／→」は移動できる方向です。
子画面を消すには「PinP」を押します。

お知らせ

- 子画面の放送は「チャンネル（∧/∨）」ボタンでチャンネルを切り換えられます。
- 再生中の画面と子画面の入れ換えや、音声の切り換えはできません。
- タイムスリップ再生中に「PinP」を押すと、放送中の映像が子画面に表示されます。
- 位置を変更して P in P 機能を中止した場合､再度｢PinP｣を押すと､変更した場所に子画面が表示されます。ただし､本機の電源を切った場合は右下に表示されます。

アングルを変えて見る

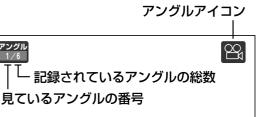
HDD	DVD-RAM	DVD-RW	□ VRモード □ ファイナライズ済	□ Videoモード □ 未ファイナライズ	□ 新品	DVD-R	□ Videoモード □ ファイナライズ済	□ 未ファイナライズ	□ 新品

DVDビデオ　VCD　CD

複数のカメラアングルで記録されている（マルチアングル）部分では、その中から画像を好きなアングルに切り換えられます。

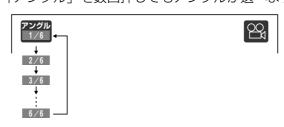
1 再生中に、リモコンのふたをあけて「アングル」を押す

アングル

マルチアングルで記録されている部分を再生すると、表示窓と画面にアングルアイコンが自動的に表示されます。アングルアイコンが表示されているときに、好きなアングルに切り換えることができます。
アングルを切り換えたいときは、本体表示窓のアングルアイコンの点滅中に切り換えます。

アングルアイコン

2 アングル番号の表示中に、「値変更」を押して、好きなアングルを選ぶ

フレーム/値変更

「アングル」を数回押してもアングルが選べます。

- アングル番号表示は操作してから約３秒たつと消えます。

テレビ画面にアングルアイコンが出ないようにするには

停止中に設定の「画面表示」を「切」に設定する（238 ページ）
ただし、「切」にするとアングルアイコン以外も表示されません。

お知らせ
- 一時停止中もアングルが選べます。このときは再生を始めてからアングルが切り換わります。
- アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、画像のアングルが切り換わらないことがあります。
- ディスクによっては、アングル番号が切り換わっても映像は切り換わらない場合があります。

字幕の表示と切換え

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☐ VRモード ☐ Videoモード ☐ ファイナライズ済 ☐ 未ファイナライズ ☐ 新品 | DVD-R ☐ Videoモード ☐ ファイナライズ済 ☐ 未ファイナライズ ☐ 新品

DVDビデオ | VCD | CD

字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。
複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、その中から好きな字幕に切り換えられます。

1 再生中に、リモコンのふたをあけて「字幕」を押す

字幕

現在の字幕設定を表示します。

字幕 1 --
状態 切
設定番号および言語

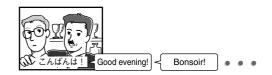
言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。
言語コード表（252 ページ）と照らし合わせてください。

2 方向ボタン（▼）で、「状態」にカーソルを置き、「値変更」で「入」を選ぶ

すでに「入」が表示されているときはこの手順は不要です。
操作手順 3 に進んでください。

・「切」にすると、字幕が非表示になります。

3 方向ボタン（▲）で、「字幕」にカーソルを置き、「値変更」で好きな字幕言語を選ぶ

表示されない字幕言語はディスクに記録されていません。

・字幕設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

お知らせ

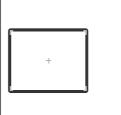
・ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるように設定されているものがあります。
・再生している場所によっては、「入」を選んでも、すぐには字幕が表示されないことがあります。
・ディスクによっては、字幕の言語や表示、非表示の切換えを、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

拡大して見る（ズーム）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☑ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

再生画面や受信画面を拡大できます。

1 「ズーム」を押す

画面にズームガイドが表示されます。

• もう一度「ズーム」を押すとズームが解除されます。

2 ズームする倍率と場所を選ぶ

• 「モード」：
ズームする倍率が上がります。

• 「戻る」：
ズームする倍率が下がります。

• 方向ボタン：
ズームする場所が移動します。

• 「クリア」：
ズームする部分が画面の中央に戻ります。

お知らせ

• ディスクによっては、ズームできないものがあります。
• 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
• ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
• 「TV 画面形状」（236 ページ）の設定によって倍率は異なります。
• メニュー（GUI など）表示中は、ズームはできません。

音声の切換え

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☑ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

複数の音声が記録されているディスクでは、その中から好きな言語や聞きたい音声方式に切り換えられます。

1 再生中または放送受信中、「音多」を押す

音多

現在の音声設定が表示されます。
言語名がコードで表示される場合があります。
言語コード表（252 ページ）と照らし合わせてください。

2 音声設定の表示中に、「値変更」で好きな音声を選ぶ

フレーム/値変更

ディスクや放送の種類によって、音声の切り換わりかたが異なります。

● HDD DVD-RAM DVD-RW(VRモード)、およびテレビ放送受信中

ステレオ音声の番組

「ステレオ」（左の（主）音声と右の（副）音声）→「L」（左の（主）音声）→「R」（右の（副）音声）（→「ステレオ」に戻る）

二重音声の番組

「主」（ 主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

● 以下のディスクは、ふたの中の「音声」で切り換えられます。

音声

DVD-R DVD-RW(Videoモード) DVDビデオ

ディスクに記録されている音声の、言語・音声方式・出力チャンネル数

VCD

「ステレオ」→「L」→「R」（→「ステレオ」に戻る）

音声設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

方向ボタン（▲/▼）で「出力」を選ぶと、「値変更」で音声出力設定（237 ページ）の切換えができます。

出力される音声の種類

ディスク	音声方式		設定画面での「音声出力設定」(➡237ページ)と出力端子					
			「ビットストリーム」		「アナログ 2ch」		「PCM」	
			ビットストリーム/PCM音声出力端子	アナログ音声出力端子	ビットストリーム/PCM音声出力端子	アナログ音声出力端子	ビットストリーム/PCM音声出力端子	アナログ音声出力端子
DVDビデオディスク*	ドルビーデジタル		ビットストリーム	48 kHz/20 bit	ビットストリーム	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
	リニアPCM	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
		48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
		48 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit
		96 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	—	96 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
		96 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit	—	96 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
		96 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit	—	96 kHz/24 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/24 bit
	DTS		ビットストリーム	—	ビットストリーム	—	—	—
	MPEG2		ビットストリーム	48 kHz/16 bit	ビットストリーム	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
ビデオCD	MPEG1		44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit
音楽用CD	リニアPCM 44.1 kHz/16 bit		44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit	44.1 kHz/16 bit
	DTS		ビットストリーム	(ノイズ)	ビットストリーム	(ノイズ)	ビットストリーム	(ノイズ)
内蔵HDD	ドルビーデジタル		ビットストリーム	48 kHz/20 bit	ビットストリーム	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
	リニアPCM 48 kHz/16 bit		48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
DVD-RAM/R/RW	ドルビーデジタル		ビットストリーム	48 kHz/20 bit	ビットストリーム	48 kHz/20 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/20 bit
	リニアPCM 48 kHz/16 bit		48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit
	MPEG2		ビットストリーム	48 kHz/16 bit	ビットストリーム	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit	48 kHz/16 bit

*DVD ビデオディスクには本機で作成した DVD-R/RW は含まれません。
上表で「(ノイズ)」の表示のある接続と設定はしないでください。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

お知らせ

- DVD ビデオディスクを使用しているとき、ディスクによっては、音声の切換えをディスクメニューを使ってする場合があります。このときは、「メニュー」を押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたとき、およびディスクを交換したときは、設定（➡234 ページ）どおりの音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
- 音声を切り換えた直後は、表示と実際の音声が一瞬ずれることがあります。
- ビットストリーム／ PCM 音声出力端子でアンプなどに接続する場合、二カ国語の音声切換ができない場合があります。このようなときは「音声出力設定」を「PCM」にしてください。
- 「DVD 互換モード」(➡241 ページ）を「入」にして録画したタイトルは、二カ国語の音声切換はできません。
- BS 独立音声は BS デコーダ側の切換えで選んでください。

動作と設定の状態を画面で確認する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード ☑ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ □新品 | DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品

DVDビデオ | VCD | CD

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます。

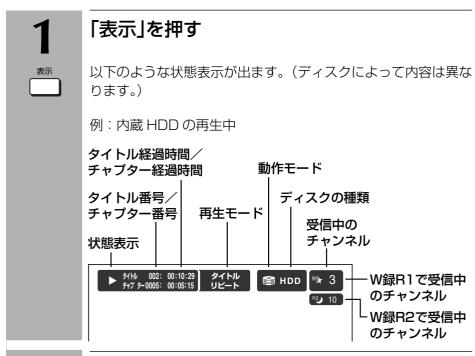
状態表示と設定状況表示

1 表示

「表示」を押す

以下のような状態表示が出ます。(ディスクによって内容は異なります。)

例:内蔵 HDD の再生中

2 表示

もう一度「表示」を押す

本機の設定状態と再生残時間などが表示されます。
(ディスクによって内容は異なります。)

3 表示

表示を消すときは、もう一度「表示」を押す

タイムバーを使う

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

1

再生中または録画中、「タイムバー」を押す

タイムバーが表示されます。（ディスクによって内容は異なります。）

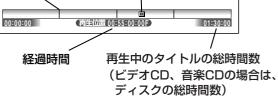
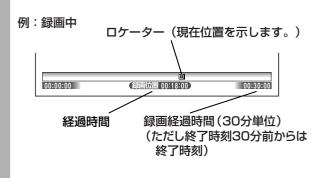
例：再生中

チャプター境界　ロケーター（現在位置を示します。）

経過時間　再生中のタイトルの総時間数（ビデオCD、音楽CDの場合は、ディスクの総時間数）

例：録画中

ロケーター（現在位置を示します。）

経過時間　録画経過時間（30分単位）（ただし終了時刻30分前からは終了時刻）

タイムバーの表示位置を変更するには

タイムバーの表示中に、方向ボタン（▲/▼）を押す

通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

タイムバーを消すには

「タイムバー」を押す

タイムバーの表示が消えます。

お知らせ

- 時間の表示はおおよその目安です。

クイックメニューで選べる機能

項目の例を紹介します。これ以外にも、他のページで説明している項目もあります。

くり返し再生する（リピート再生）

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

ディスクから、再生したい部分だけをくり返します。

1) **再生中に「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す**

特殊再生モード

サブメニューが出ますので、方向ボタンと「決定」で次の項目を選びます。

A-Bリピート

タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。
これを選んで「決定」を押すと、次の表示が出ます。手順 1）～ 2）を行なってください。

例

手順を中止するには「戻る」を押します。

1) **くり返したい範囲の始点になったら「決定」を押す**

ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。

表示が「B 点設定」に変わります。

2) **くり返したい範囲の終点になったら「決定」を押す**

ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。

タイトルリピート

タイトルをくり返します。

チャプターリピート

チャプターをくり返します。

トラックリピート

トラックをくり返します。

ディスクリピート

ディスク全体をくり返します。

全タイトルORGリピート

ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。

全タイトルPLリピート

ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。

リピート解除 ：（リピート再生中）

普通の再生に戻ります。
内蔵 HDD、DVD-RAM、DVD-RW（VR モード）の場合は停止します。

お知らせ

- ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。
- ランダム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中に「停止」を押すと、リピート再生は解除されます。
- 内蔵 HDD、DVD-RAM、DVD-RW（VR モード）のリピート再生中は、停止以外の操作はできません。

順不同に再生する（ランダム再生）

DVD-R DVD-RW (Videoモード) DVDビデオ VCD CD

ディスクを、いろいろな単位で順不同に再生します。

1) **再生中または停止中に「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す**

特殊再生モード

サブメニューが出ますので、方向ボタンと「決定」で次の項目を選びます。

タイトルランダム

ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
各タイトルはチャプター 1 から順に再生されます。

チャプターランダム

タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。

トラックランダム

ディスクの全トラックを、順不同に再生します。

ランダム解除 ：（ランダム再生中）

普通の再生に戻ります。

お知らせ

- ディスクによってはランダム再生ができないものがあります。
- メモリー再生中はランダム再生はできません。
- リピート再生中はランダム再生はできません。
- ランダム再生中に「停止」を押すと、ランダム再生は解除されます。

好きな順番で再生する（メモリー再生）

DVD-R DVD-RW (Videoモード) DVDビデオ VCD CD

ディスクから選んだ 30 個までのタイトル、チャプター、トラックを、そのつど好きな順に並べて再生できます。
（内蔵 HDD または DVD-RAM の記録内容を好きな順番で再生する場合は、プレイリストを作成します。くわしくは「編集」の章をご覧ください。）

1) **再生中または停止中に「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す**

特殊再生モード

サブメニューが出ますので、方向ボタンと「決定」で次の項目を選びます。

メモリリスト

これを選んで「決定」を押すと画面表示が出ます。以下の手順を行なってください。

01 タイトル チャプター	11 タイトル チャプター	21 タイトル チャプター
02 タイトル チャプター	12 タイトル チャプター	22 タイトル チャプター
03 タイトル チャプター	13 タイトル チャプター	23 タイトル チャプター
04 タイトル チャプター	14 タイトル チャプター	24 タイトル チャプター
05 タイトル チャプター	15 タイトル チャプター	25 タイトル チャプター
06 タイトル チャプター	16 タイトル チャプター	26 タイトル チャプター
07 タイトル チャプター	17 タイトル チャプター	27 タイトル チャプター
08 タイトル チャプター	18 タイトル チャプター	28 タイトル チャプター
09 タイトル チャプター	19 タイトル チャプター	29 タイトル チャプター
10 タイトル チャプター	20 タイトル チャプター	30 タイトル チャプター

1) **タイトル、チャプター、トラックの番号を、再生したい順に番号ボタンで入力する**

入力した番号を取り消すには、「クリア」を押します。

チャプター番号を入力するときは、方向ボタン（◀/▶）を押してカーソルの位置を変えます。

2) **方向ボタン（▲/▼）を押して、次の欄を選び、手順 1）を行なう**

同じタイトル内のチャプターを続けて設定するときは、タイトル番号を入力する必要はありません。

必要なだけ、この手順をくり返します。

30 個まで入力できます。

3) **「決定」を押す**

メモリー再生がはじまります。

メモリ ：（普通の再生中）

メモリー再生を 1 件ずつ設定できる入力エリアを表示します。

メモリ解除 ：（メモリー再生中）

普通の再生に戻ります。

メモリリピート ：（メモリー再生中）

メモリー再生をくり返します。

お知らせ

- ディスクによってはメモリー再生ができないものがあります。
- ディスクにないタイトル番号、チャプター番号、トラック番号を入力しても再生されません。
- メモリー再生中には、メモリー内容の設定／変更はできません。変更するときは、「停止」を押して、メモリー再生を解除してください。
- 本体の電源を切ったときは、設定したメモリーの内容が消去されます。
- メモリー画面、メモリーリスト画面の表示は「戻る」を押すと消えます。

現在のビットレートを表示する

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD

再生しているタイトルの画質のビットレートを表示します。

1) **再生中に「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「ビットレート表示」を選び、「決定」を押す**

ビットレート表示

お知らせ

- ビットレート表示を消すには、もう一度この項目を選びます。

編　集

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。大事な録画は DVD-RAM ディスクに保存しましょう。

編集について

- ●編集の前に
- ●チャプター編集
- ●プレイリスト編集（必要な場面を集める）
- ●オリジナルタイトル結合
（二つのタイトルを一つにする）

ダビングについて

- ●高速ライブラリダビング
（パーツ単位でダビングする）
- ●一括・高速ライブラリダビング
（パーツをまとめてダビングする）
- ●レート変換ダビング
（画質・音質レートを変えてダビングする）
- ●ライン U ダビング
（再生中の映像を録画する）
- ●一括削除（パーツをまとめて削除する）

- ●DVD-R/RWに一回でまとめて書き込む
（DVD-Video作成）
- ●DVD-Videoファイナライズ処理をする
- ●DV連動録画
（デジタルビデオカメラの映像を録画する）

- ●1回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の編集／ダビングについて

編集の前に

ハードディスク（内蔵 HDD）の使いかたについて

HDD に録画したタイトルから、不要な部分を抜くために多数のチャプターを削除して、DVD-RAM にダビングするような使いかたはお勧めできません。
内蔵 HDD 内の不連続領域がふえ、空いた隙間に次の録画が行なわれ、この操作をくり返すことによって、内蔵 HDD 内の記録場所が細かく煩雑となり（このような状態をフラグメンテーションと呼びます）、通常の動作が遅くなるばかりか、場合によっては削除をしても空き領域が確保できない状況になったり、ディスクに保護がかかり、録画や再生ができなくなることも考えられます。
タイトルから不要部分を削除したい場合は、必要部分のチャプターを集めたプレイリストを作成し、このプレイリストをダビングしたあとで、元のタイトルを一つ消してください。手間と時間が軽減でき、内蔵 HDD の連続性も維持できます。
ただし、1 回だけ録画可能な番組を内蔵 HDD から DVD-RAM や DVD-RW に移動するときは、移動する前に不要なチャプターをオリジナルから削除してください。「1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の編集／ダビングについて」（182 ページ）、「1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画について」（246 ページ）の説明もご覧ください。
内蔵 HDD は、定期的に「HDD 全タイトル削除」を実行することで、フラグメンテーションが起きにくくなります。
なお、「HDD 初期化」を選び、HDD の初期化を実行するとすべてのデータが消去されます。たいせつな録画番組は DVD-RAM にダビングして残してください。番組ナビで表示する番組表のデータやライブラリ情報も内蔵 HDD に記録されているため、初期化すると消えます。ライブラリ情報については初期化する前に DVD-RAM にバックアップし、初期化後にそれを書き戻してください。

編集の流れについて

録画した内容を編集して、自分だけのライブラリを作成できます。

●基本的な編集の手順

番組を録画する
（オリジナルのタイトルが自動的に作成されます。）

（チャプター編集）

オリジナルのタイトルをチャプター分割するなどして、チャプターを作成する

（プレイリスト編集）

分割したチャプターから必要なチャプターだけ集める
- プレイリストは、オリジナルとは違い架空のタイトルになっています。

（ダビング）

作成したプレイリストをダビングする
プレイリストをダビングすると、ダビング先でオリジナルのタイトルになります。

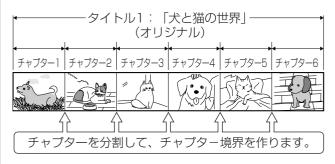
■基本的な編集の概要

●番組を録画する

1回の録画で一つのタイトルができます。
（オリジナル）

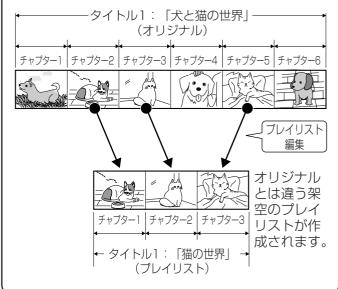
例
タイトル：犬と猫の世界

●チャプター編集をする

録画してできたオリジナルのタイトルをチャプター分割します。

- チャプター分割をしておくと、見たいシーンの頭出しができます。
- プレイリスト編集するには、チャプター分割をしておきます。

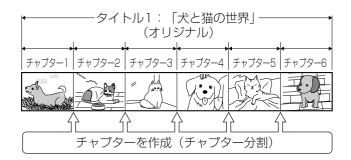
●プレイリスト編集をする

自分の好きなチャプターだけを集めて一つのタイトルにできます。（プレイリスト）
プレイリストは架空のタイトルですので、オリジナルのタイトルを消去したりすると作成したプレイリストも消去されてしまいます。

例：タイトル1の「犬と猫の世界」で猫のシーンだけを集めて一つのプレイリストを作成する

●ダビングをする

作成したプレイリストをダビングすることで、オリジナルのタイトルになります。

チャプター編集

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☐新品 | DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品
DVDビデオ | VCD | CD

1 回の録画で、一つのタイトルができます。このタイトルに含まれるチャプターの数も一つです。これをいくつかのチャプターに分けることで、場面が探しやすくなり、再生時や編集時に便利です。

録画中や再生中にチャプター分割をする

録画中や再生中にチャプター分割ができます。

●**再生中にチャプター分割する**
再生中や一時停止中にチャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

●**録画中にチャプター分割する**
録画中に、チャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す
録画中に「**一時停止**」を押して、録画を一時停止した時点で、自動的にチャプター分割されます。
ただし、予約録画中はリモコンの「**一時停止**」を押しても分割されません。「**チャプター分割**」を押してチャプター分割します。
W 録中の場合は、選択されている側だけチャプター分割されます。

●**追っかけ再生中にチャプター分割する**
追っかけ再生中にチャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す
録画中の内容を録画を止めることなくシーンを戻してチャプターが作れます。

お知らせ
・ダビング中、早送り／早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

DVD-R/RW（Video モード）のチャプター分割について

DVD-R と DVD-RW（Video モード記録時）に録画済みのタイトルは、チャプター分割できません。

DVD-Video 規格による制限があります。

では、どうやってチャプター分割するの？

●録画中に、チャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

または、

●指定した時間間隔でチャプターを自動作成する
●内蔵 HDD に録画し、チャプター分割したあとでダビングする

自動作成の設定は…

1) **停止中に、「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で、「DVD-Video 時チャプター分割」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で、時間間隔を選び、「決定」を押す**

切：チャプター分割をしません。

5 分、10 分、15 分、20 分：
指定した時間の間隔で、自動的にチャプター分割をします。

チャプター編集をする

チャプターを変更したいときや、フレームカウンター表示を見ながらチャプター編集をするときに、以下の方法で行ないます。

1

停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

「見るナビ」画面が表示されます。

- 「見るナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を表示。

DVD を押す：DVDディスクの録画内容を表示。

（DVD-R/RWは、本機で録画したディスクのときだけ「見るナビ」画面の表示ができます。）

2

編集したい番組のタイトル（またはチャプター）を選ぶ

- フォルダ内にあるタイトルも編集できます。
- 「**頁(|◀◀/▶▶|)**」：前後のページに移動します。
- 「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

3

「編集ナビ」を押す

「編集ナビ」が表示されます。

（つづく）

4

「チャプター編集」を選び、「決定」を押す

5

再生

「再生」を押し、再生をはじめる

左上の大きい画面を見ながら、チャプターの境界にしたい場面をさがします。
「早送り」、「早戻し」、「スロー」、「一時停止」、「フレーム」などの各ボタンが使えます。

現在の位置はロケーターが示します。

- ●他のチャプターを見るには：
  方向ボタン（▲/▼）でカーソルをサムネイルの列に移動したあと、方向ボタン（◀/▶）でサムネイルを選びます。
  次のページに移るときは、「頁」を押して移動します。
- ●チャプターの最初と最後の部分が確認できます。
  サムネイルを選んで「決定」を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約3秒ずつ再生します。

6

一時停止

チャプターの境界にしたい場面で、「一時停止」を押す

画面が一時停止します。

7

方向ボタンで、「分割」にカーソルをおき、「決定」を押す

押したところにチャプターの境界が作られ、新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。
「チャプター分割」を押しても分割されます。

8

手順5 ～7 をくり返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。

チャプター境界を消したいときは、「チャプターをつなげる」（➪ 147 ページ）をご覧ください。

9

戻る

必要なチャプター境界を全部入れ終わったら、「戻る」を押す

メッセージが出て、設定したチャプター境界を保存しはじめます。
保存が終わると、「見るナビ」画面に戻ります。

お知らせ

- 「チャプター編集」画面は、「見るナビ」画面上でのクイックメニュー「編集機能」の「チャプター編集」を選んでも表示できます。
- 作成できるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。チャプターを結合するなどして数を減らしてください。(147 ページ)
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- 内蔵 HDD でチャプター編集したタイトルを DVD-R/RW（Video モード）にダビングした場合は、チャプター境界の位置が DVD-Video 規格の制限によって変更される場合があります。

チャプターの境界を自動で作成する

タイトルの先頭から、一定の間隔で自動的にチャプター境界を作れます。（すでにあるチャプター境界とは別に、新たに追加されます。）
たとえば、スポーツの試合などの長い番組で、とりあえずの目安に使えます。

1) 143 ～ 144 ページの手順 1 ～ 4 を行なう

2) **「編集ナビ　チャプター編集」画面で、「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー

「クイックメニュー」が表示されます。

3) **方向ボタン（▲/▼）で「チャプター自動生成」を選び、「決定」を押す**

4) **方向ボタン（▲/▼）で、チャプター境界の間隔を選び、「決定」を押す**

選んだ間隔でチャプター境界が作られます。

DVD-R/RW 作成の素材用に 4:3 と 16:9 の境界でチャプター分割する

BS デジタル放送などの番組を外部チューナーから録画した場合、放送内容に応じて画面比が 4:3 の部分と 16:9 の部分が混在する場合があります。
DVD-R/RW 作成時には、DVD-Video 規格の制限によって、これらの混在が許されていません。
DVD-R/RW 作成の素材となるチャプターを作成するには、「画面比」の横の数値を見ながら、4:3 と 16:9 の表示が切り換わる部分でチャプター分割し、同一チャプター内が 4:3 または 16:9 のどちらか一方に統一されるようにしてください。
なお、録画された映像は、GOP と呼ばれる 15 フレーム（0.5 秒）の圧縮の単位ごとに 4:3 か 16:9 かの属性が記録されますが、一つの GOP の中で画面比が 4：3 から 16：9 に変わった場合、その GOP の属性は 4：3 となります。このため、チャプター分割しようとしているフレームが映画などの 16:9 の本編であっても、4:3 と表示される区間があることになりますが、これは異常ではありません。

チャプター境界をシフトする

すでにチャプター分割した境界部分を前後にシフト（移動）することができます。シフトされるのは、現在選択されているチャプターの先頭部分の境界です。

1) ⇨143 ～ 144 ページの手順 1 ～ 4 を行ない、**「編集ナビ　チャプター編集」画面を出す**

2) **「クイックメニュー」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で「チャプター境界シフト」を選び、「決定」を押す**

4) **方向ボタン（▲/▼）で項目を選び、「決定」を押す**

フレームシフトモード（VR モード保存用）：

1 フレーム単位でチャプター境界を前後にシフトできます。DVD-RAM/DVD-RW（VR モード）への保存を想定している場合に使います。

GOP シフトモード（Video モード保存用）：

DVD-Video の編集単位である GOP（約 0.5 秒）ごとにチャプター境界を前後にシフトできます。DVD-R や DVD-RW（Video モード）への保存を想定している場合に使います。

5) **方向ボタンで、先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ**

6) **「フレーム（II◀/▶II）」をくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ**

画面左上の映像または画面下側のサムネイルを見て、チャプターの先頭にしたい場面が表われるまで操作を続けます。
ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、方向ボタンでチャプターを選び、同じ操作をくり返します。

シフト設定を解除する場合は、「クイックメニュー」を押し、方向ボタン（▲/▼）で「フレームシフトモード解除」または「GOP シフトモード解除」を選び、「決定」を押します。

チャプター境界シフトモードが解除されます。

7) **設定が終わったら「戻る」を押す**

内容が保存されます。

お知らせ

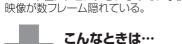
- 前後のチャプター境界を越えてシフトすることはできません。また、チャプター分割されていなくても削除などで不連続になっている場合、それ以上シフトできません。
- チャプター境界シフトをすると、そのチャプターのサムネイルはリセットされ、チャプター先頭の位置がサムネイルになります。またその一つ前のチャプターのサムネイルがリセットされる場合もあります。

再生範囲拡大（GOP）機能を使う

内蔵 HDD（VR モード）で録画してある番組の最初と最後を削除して DVD-R/RW（Video モード）にダビングしたら、頭と後ろの部分にいらない映像が見えちゃった!!

この機能を使うことで、VR モードでは再生されない削除部分付近の余分な映像を再生できる状態にすることができます。必要に応じて、あらためてチャプター分割してください。

チャプター 2

こんなときは…

DVD-R/RW（Video モード）にダビングする前に、この再生範囲拡大機能を使って、チャプター境界を内部的に記録された GOP の単位に広げておきます。そうすると余計な映像の見え方を事前に確認することができます。

1) **チャプター境界を広げておきたいチャプターを含むタイトルを再生または停止中に、「編集ナビ」を押す**

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタンで「チャプター編集」を選び、「決定」を押す**

3) **「クイックメニュー」を押し、方向ボタン（▲/▼）で、「再生範囲拡大（GOP）」を選び、「決定」を押す**

すべてのチャプターの境界が GOP 境界に移動します。
ただし、チャプターによっては再生範囲が拡大されない場合があります。

ご注意

「再生範囲拡大」を実行すると、チャプターサムネイルはリセットされ、各チャプターの先頭の画像になります。

お知らせ

- プレイリストなどによる不連続なチャプター部分は「再生範囲拡大」はされません。

チャプターをつなげる

1) ⇨143 ～ 144 ページの手順 1 ～ 4 を行ない、「編集ナビ チャプター編集」画面を出す

2) 方向ボタンでチャプターを選ぶ

画面下段のチャプター一覧からチャプターを選びます。

「頁」で前後のページに移動できます。

3)「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

4) 方向ボタン（▲/▼）で項目を選ぶ

前と結合：

選んでいるチャプターと、その前のチャプターをつなげます。

後ろと結合：

選んでいるチャプターと、その次のチャプターをつなげます。

全チャプター結合：

タイトル内の全チャプターをつないで一つのチャプターにします。

5)「決定」を押す

例：「前と結合」を選んだとき

選んでいたチャプターは前のチャプターとつながり、サムネイルが消えます。

お知らせ

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。また、タイトル（プレイリスト）の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル（オリジナル）には影響しません。

チャプターに名前をつける

1)「編集ナビ チャプター編集」画面で、名前をつけたいチャプターを方向ボタンを使って選ぶ

2)「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「チャプター名変更」を選び、「決定」を押す

画面にキーボードが表示されます。

画面下部の操作ガイドにしたがって操作してください。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角で最大 32 文字、半角で最大 64 文字です。
- 「タイトル情報」で表示できるのは全角で 32 文字までです。「見るナビ チャプター一覧」画面で表示できるのは全角で 6 文字までです。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前の DVD-R/RW でもできます。

プレイリスト編集（必要な場面を集める）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW ☑VRモード ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品　DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品

DVDビデオ　VCD　CD

ダビング用に不要な部分を抜いたタイトルを作ったり、好きな場面を集めるには、「プレイリスト」を作ります。

1 停止中または再生中に､｢編集ナビ｣を押す

編集ナビ

｢編集ナビ｣画面が表示されます。

- ｢編集ナビ｣をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を編集。

DVD を押す：DVDディスクの録画内容を編集。

2 プレイリスト編集を選び､｢決定｣を押す

3 方向ボタンで､パーツにするタイトルまたはチャプターを選ぶ

フォルダ内のタイトル（またはチャプター）もパーツに選ぶことができます。
タイトルとチャプターの表示は「モード」で切り換えることができます。

フォルダ上で「決定」を押すとフォルダ内にはいれます。フォルダから出るときは上の「⇧」を選んで「決定」を押してください。

4 「決定」を押す

決定

選んだパーツを挿入する場所を示すカーソルが表示されます。

カーソル

5 パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

決定

最初は左端に固定されます。そのままボタンを押してください。

選んだパーツがカーソルのあった場所にはいります。

- パーツを選択すると、元のパーツに下向きの矢印マークがつきます。タイトル全体が選択されている場合はオレンジ色の矢印、タイトルの中のいくつかのチャプター、またはフォルダ内のいくつかのパーツが選択されている場合は緑色の枠線の矢印、選択されているチャプターは緑色の矢印マークになります。

6 手順3 〜5 をくり返して、好きな順にパーツを追加する

パーツの選択を取り消すには ⇨150 ページをご覧ください。

7 必要なパーツを並べ終わったら、「戻る」を押す

戻る

メッセージが出て、編集したプレイリストを保存しはじめます。

保存が終わると、「編集ナビ メインメニュー」画面になります。

最初に選んだパーツがフォルダ内にある場合は、プレイリストはそのフォルダ内に保存されます。

お知らせ

- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストのタイトルやチャプターも同時に削除されます。反対にプレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。
- 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
- プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。
- 編集しているタイトル（プレイリスト）自身、およびそれに含まれるチャプター（プレイリスト）は、パーツとして追加することはできません。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトル、またはチャプターをプレイリストに登録することはできません。
- DVD-R/RW（Video モード）に録画したものは、そのままではプレイリストのパーツには選ぶことができません。内蔵 HDD にダビングすればパーツとして選ぶことができます。
- 録画中または予約録画開始前 15 秒以内のタイトルは黒い画面に「録画中…」の文字が表示され、編集対象として選ぶことはできません。

パーツやプレイリストの内容を確認する

パーツの内容を画面上で確認できます。

■パーツの内容の確認

1) ⇨149 ページ操作手順 5（編集ナビ - プレイリスト編集画面）で、内容を確認したいパーツを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「パーツのプレビュー」または「パーツのフルプレビュー」を選び、「決定」を押す

・**パーツのプレビュー**：
先頭と最後の部分を、約 3 秒ずつ再生します。（タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。）

・**パーツのフルプレビュー**：
パーツの最初から最後まで再生します。
途中で再生をやめるときは、「停止」を押します。

■プレイリストの全プレビュー

作成しようとしているプレイリストの全体を再生します。（タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。）

1) 「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「プレイリストの全プレビュー」を選び、「決定」を押す

パーツの選択を取り消す

1) 「編集ナビ プレイリスト編集」画面で、取り消すパーツを、方向ボタンで選ぶ

取り消すパーツを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

「クイックメニュー」が表示されます。

3) 方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」を選び、「決定」を押す

選んだパーツが取り消されます。

タイトル情報を確認する

1) ⇨149 ページ操作手順 5 のプレイリスト編集画面で、タイトルまたはチャプターを選び、「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル情報」を選び、「決定」を押す

プレイリストを再編集する

パーツを追加したり選択を取り消して、プレイリストの内容を修正します。

1) 「見るナビ」画面で、再編集したいプレイリストを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「編集機能」を選び、「決定」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「プレイリスト再編集」を選び、「決定」を押す

「編集ナビプレイリスト編集」画面が出ます。

パーツを追加したり選択を取り消すなどで変更してください。

別のタイトル（プレイリスト）を作る

1) **タイトル（プレイリスト）を再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す**

編集ナビ

「編集ナビ」画面が出ます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「プレイリスト編集」を選び、「決定」を押す**

「プレイリスト編集」画面が表示されます。

3) **方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で「新規作成」を選び、「決定」を押す**

プレイリストのタイトル名と総時間、パーツの欄が空欄になります。

4) **新しいプレイリストを作る**

作ったタイトル（プレイリスト）に名前をつける

1) **「プレイリスト編集」画面で、選んだパーツ（画面下側）のどれかにカーソルを置き、「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「タイトル名変更」を選び、「決定」を押す**

文字入力画面が表示されます。

3) **⇨60 ページの要領で、タイトル名を入力する**

お知らせ

- 「見るナビ タイトル一覧」画面で、名前をつけるタイトル（プレイリスト）を選び、「クイックメニュー」から「タイトル情報」を選び、「見るナビ タイトル情報」画面で「クイックメニュー」から「タイトル名入力」を選んでも、タイトル名をつけることができます。

開始時刻が同じ番組を検索してプレイリストを作る

同じ時刻に録画した番組を集めてプレイリストにします。
連続ドラマなどを整理するときに便利です。

1) **「見るナビ」を押す**

2) **方向ボタンで、プレイリストにしたい番組のタイトルを選ぶ**

- オリジナルのタイトルを選びます。

3) **「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー

「クイックメニュー」が表示されます。

4) **方向ボタン（▲/▼）で「編集機能」を選び、「決定」を押す**

5) **方向ボタン（▲/▼）でどれかを選ぶ**

「同一月金予約プレイリスト化」：
月曜から金曜までの平日の同じ時刻に録画した番組を集めてプレイリストにします。

「同一毎週予約プレイリスト化」：
毎週同じ曜日同じ時刻に録画した番組を集めてプレイリストにします。

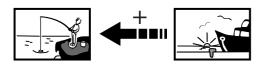
「同一月金予約プレイリスト化」、「同一毎週予約プレイリスト化」は、同一のフォルダ内の該当タイトル、またはルート上の該当タイトルを対象に作成します。フォルダ内とルート上など、異なった場所にある該当タイトル同士のプレイリスト化は行ないません。

6) **「決定」を押す**

お知らせ

- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化されなくなります。逆に、チャンネルと開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 「同一月金予約プレイリスト化」の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化します。

オリジナルタイトル結合（二つのタイトルを一つにする）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード ☐ファイナライズ済 ☐Videoモード ☑未ファイナライズ ☐新品	DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品
DVDビデオ	VCD	CD	

二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。後ろのタイトルが削除されて、前のタイトルの末尾につながります。

1 結合したいタイトルが録画されているディスクを選ぶ

HDD
DVD

HDD：内蔵HDD
DVD：DVD ディスク

2 停止中または再生中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3

「オリジナルタイトル結合」を選び、「決定」を押す

4

つなぎたいタイトルの一つ目を選び、「決定」を押す

- 「**頁(I◀◀/▶▶I)**」：前後のページに移動します。

5 パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

画面下側（結合対象側）にカーソルが表示されています。
最初は左端に固定されます。そのままボタンを押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

6 操作手順4、5 を行なって、二つ目のタイトルを選ぶ

同じタイトルは選べません。

●登録したパーツを取り消したいときは
1) 取り消すパーツを選んだ状態で、「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる
2) 方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」）を選ぶ
3)「**決定**」を押す

7 「結合開始」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- オリジナルタイトルの結合の処理は、途中で中止できません。
- 二つのタイトルの合計の長さが 9 時間を超える場合は結合できません。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。
- 後ろのタイトルは、チャプター境界の位置やチャプター名を保持したまま前のタイトルと結合されます。
- フォルダ内にはいっているタイトル同士を結合した場合、一つ目に選択したタイトルがあるフォルダに作成されます。

ダビングについて

録画した内容は、内蔵 HDD と DVD ドライブの間、または同一ドライブ内でダビングできます。
本機のダビングに関する注意事項です。事前に必ずお読みください。

本機のダビング機能

本機には次のダビング機能があります。

●高速ライブラリダビング：
録画したタイトルやチャプターをそのまま高速でダビングします。
高速とは、実際の録画時間よりも短い時間でダビングするということです。
録画したタイトルをまるごとそのままダビングするときや、プレイリストをオリジナル化するときなどに活用してください。

●一括・高速ライブラリダビング：
複数のタイトルやチャプターをまとめてダビングします。

●レート変換ダビング：
録画時と異なった画質・音質設定で、データ量を変えてダビングします。
「MN（マニュアル）」の高レートで内蔵 HDD に録画したため、そのままでは DVD-RAM にダビングしようとしてもはいらないとき（画質や音質を下げてダビングする。）や、本機で DVD 互換モード（241 ページ）を「入」にしないで録画し、DVD-Video 作成ができないタイトルや DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM 内のタイトルを、DVD-R/RW に書き込みたいとき（DVD 互換モードを「入」にしてダビングする。）などに活用してください。

●一括・レート変換ダビング：
複数のタイトルやチャプターをまとめてレート変換ダビングします。
複数のタイトルやチャプターをまとめて DVD 互換モードに対応させたいときなどに活用してください。

●ラインUダビング：
本機で再生している映像を、本機で録画してダビングできます。
本機以外で作成した、「見るナビ」に未対応の DVD-R/RW の内容を、内蔵 HDD にダビングしたいときなどに活用してください。

すべてのダビング処理はデジタル信号のまま行ないますが、「レート変換ダビング」と「ライン U ダビング」に関しては、データ処理を伴うので、元のタイトルやチャプターと比べ、画質および音質が異なる場合があります。また、低レートで録画したものを高レートでダビングしても、録画時より高画質・高音質になることはありません。

●フォルダ機能のダビング：
ダビング時にダビング先のフォルダ指定はできません。フォルダ内にはいっているタイトルをダビングする場合、ダビング先に同一のフォルダ名を作成してからダビングを行なうと、ダビング先の同一のフォルダ内にダビングされます。フォルダの設定については「フォルダを設定する」（109 ページ）をご覧ください。
ダビング先に一致するフォルダ名がない場合は、自動的にフォルダを作成します。フォルダの上限数を超えるなどしてフォルダが作成できない場合は、ダビング先のルート上にダビングされます。

1 回のみ録画可能な番組を録画したタイトルは、オリジナルからの高速ライブラリダビング（移動）のみが 1 回だけできます。

ダビング機能一覧

ダビング元	ダビング先	高速ライブラリダビング	一括・高速ライブラリダビング	レート変換ダビング	一括・レート変換ダビング	ラインUダビング
内蔵HDD	内蔵HDD	○	○	○	○	○
	DVD-RAM	○	○	○	○	○
	DVD-R/RW（ファイナライズ前）	○	○	○	○	○
DVD-RAM	内蔵HDD	○	○	○	○	○
	DVD-RAM	○	○	×	×	×
DVD-R/RW	内蔵HDD	○	○	○	○	○
	DVD-R/RW	×	×	×	×	×

• 本機以外で録画した DVD-R/RW（Video モード）から内蔵 HDD、またはその逆方向の高速ダビングはできません。
• ファイナライズ済みの DVD-R/RW（Video モード）への高速ダビングはできません。
• 本機以外で録画したファイナライズ前の DVD-R/RW を、ライン U ダビングすることはできません。

「コピー」と「移動」

本機では、ダビングに以下の二つの定義があります。

コピー： ダビングする内容は、ダビング後もダビング元のディスクに残ります。

移動： ダビングする内容は、ダビング後はダビング元のディスクから消去されます。

状況によって、選べる場合と自動的に決まる場合があります。

以下の場合は移動ができません。（コピーをしてください。）

- 保護設定（107、223 ページ）にしてあるとき。
- コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、DVD-RAM/RW（VR モード）から内蔵 HDD への移動はできません。
- プレイリスト（148 ページ）は移動できません。コピーだけができます。コピーしたプレイリストはコピー先でオリジナルになります。コピー元はプレイリストのままです。
- 内蔵 HDD から DVD-R/RW（Video モード）への移動と DVD-R/RW（Video モード）から内蔵 HDD への移動はできません。

以下の場合はコピーもできません。

- **著作権保護のため 1 回だけ録画を許された番組を録画した内容は、コピーできません（詳しくは182 ページの「1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の編集／ダビングについて」をご覧ください）。**
- **コピー禁止の部分を含むタイトル（プレイリスト）は、コピーが禁止されています。タイトル（オリジナル）を移動してから再度プレイリストを作り直してください。**

お知らせ

- ダビング時、内蔵 HDD、DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW などそれぞれのディスクの状態が悪いと、「移動」を実行したときにエラーが発生し、そのタイトルやチャプターを失ってしまう場合があります。コピー可のタイトルやチャプターを移動したい場合は、まず「コピー」でコピー先のドライブにタイトルを作り、内容を確認した上で、コピー元のタイトルやチャプターを削除するとより安全です。なお、「移動」の失敗によって失われた内容の補償はいっさいできません。
- DVD ビデオディスク、ビデオ CD、音楽用 CD、CD-R、CD-RW はダビングできません。
- ディスクの残量が少ないなど、何かの事情でダビングができないときは、画面にメッセージが出ます。そこに表示された指示にしたがって操作してください。
- 内容・手順によっては、一部の管理情報や付属情報などがダビングされない場合があります。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。
- DVD-R/RW にダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「DVD-R/RW に一回でまとめて書き込む（DVD-Video 作成）」(170 ページ) で DVD-R/RW に書き込むときと、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Video モード）にはレート 1.4Mbps 以下で画面比 16:9 のパーツはダビングできません。画面比を変更してから行なってください。
- 「高速ライブラリダビング」(156 ページ)、「一括・高速ライブラリダビング」(160 ページ) で DVD-R/RW にダビングするとき、アスペクト比（画面比）は「Video モード記録時設定（画面比）」(241 ページ) で固定されます。

ダビング（コピー）中の録画や再生

高速ライブラリダビング、一括・高速ライブラリダビング中に、録画や別のタイトルを再生することができます。（「移動」中はできません）

- 内蔵 HDD から DVD へダビング中では、内蔵 HDD の録画や再生はできます。DVD 側ではできません。
- DVD から内蔵 HDD へダビング中では、それ以外の動作はできません。
- 内蔵 HDD から内蔵 HDD 内へダビング中では、DVD 側の録画や再生はできます。内蔵 HDD の録画や再生はできません。
- DVD から DVD 内へダビング中では、内蔵 HDD の録画や再生はできます。DVD 側ではできません。
- ダビングよりも予約録画が優先されるため、**ダビング中に予約録画の開始時刻が近づくとダビングが中止される場合があります。**
- ダビング中に録画をしているときは「見るナビ」「ライブラリ」表示することはできません。
- 内蔵 HDD から DVD へダビングしながら内蔵 HDD で録画時の内蔵 HDD の再生はできません。
- 内蔵 HDD から内蔵 HDD へダビングをしている場合、DVD 録画しながら DVD 再生はできません。
- DVD から DVD へダビング中に内蔵 HDD で録画している場合内蔵 HDD 再生はできません。

	HDD再生	HDD録画	DVD再生	DVD録画
HDD→DVD	○	○	×	×
DVD→HDD	×	×	×	×
HDD→HDD	×	×	○	○
DVD→DVD	○	○	×	×

高速ライブラリダビング（パーツ単位でダビングする）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード ☐ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品 | DVD-R ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ | VCD | CD

パーツ（タイトルまたはチャプター）をひとつ選んでダビングします。
1 回だけ録画可能な番組の移動は、本機能を使って内蔵 HDD からディスクに移動します。

1 停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

「見るナビ」画面が表示されます。

・「見るナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を表示。

DVD を押す：DVDディスクの録画内容を表示。

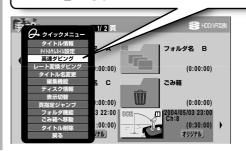
（DVD-R/RWは、本機で録画したディスクのときだけ表示ができます。）

2 ダビングするタイトル（またはチャプター）を選ぶ

- 「**頁(I◀◀/▶▶I)**」：前後のページに移動します。
- 「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

3 「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

4 「高速ダビング」を選び、「決定」を押す

5 ダビングする

コピー：ダビングする内容は、ダビング後も元のディスクに残ります。

移動：ダビングする内容は、ダビング後は元のディスクから消去されます。

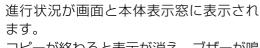
ディスク内コピー：
同じディスクに、同じ内容で別のタイトルが作られます。
プレイリストをオリジナル化するのに活用できます。

ネットワーク：
本機とネットワーク接続されている機器をコピー先に指定できます。158 ページをご覧ください。

以下の場合は、設定が自動的に決まります。

コピー：選んだタイトル（またはチャプター）が、
- プレイリストのとき
- 「保護設定」(107､223 ページ）にしてあるとき

移動：選んだタイトル（またはチャプター）がコピー禁止のとき

6 「決定」を押す

コピー／移動がはじまります。
進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。
コピーが終わると表示が消え、ブザーが鳴ります。

●ダビングが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。

(1) ダビング中に「**クイックメニュー**」を押す
(2)「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

お知らせ

- パーツはダビングをするとそれぞれタイトルになります。
- DVD-RAM の「ディスク内コピー」は処理に時間が長くかかります。
- DVD-R/RW (Video モード) では「ディスク内コピー」と「ネットワーク」は選べません。
- 内蔵 HDD から DVD-R/RW（Video モード）への移動と DVD-R/RW から内蔵 HDD への移動はできません。
- DVD-R/RW（Video モード）にダビングするとき、選択したパーツによってはタイトルが分割される場合があります。
- コピーが 1 回だけ許された映像は、内蔵 HDD から DVD-RAM や DVD-RW（いずれも CPRM 対応）に移動だけが可能です。移動すると内蔵 HDD の元の映像は削除され、DVD-RAM や DVD-RW の映像はコピーも移動もできなくなります。
- 本機以外で録画した DVD-R/RW（Video モード）から内蔵 HDD、またはその逆方向の高速ダビングはできません。
- DVD-R/RW に DVD-Video モードで直接録画したタイトルを HDD に高速ダビングすると HDD の状態が複雑になり、初期化を要求される場合があります。この場合、そのタイトルを削除するか、「管理設定」の「HDD 全タイトル削除」をしてください。

ネット de ダビング

ダビング先に、同一ネットワーク上の機器を指定してダビングすることができます。

ダビング先の機器には以下の条件が必要です。
- ネットdeダビング対応機種であること。
- 本機と同一サブネット接続されていること。
  （同一のルータに接続されている、またはクロスケーブルで直結している、など）

これらの機器を、以下の状態にしてください。
①電源を入れる。（必要に応じてディスクを入れる。）
②停止状態にする。

1) 157ページの手順5で**「ネットワーク」を選び、「決定」を押す**

以下の画面が出ます。

ネットワーク内でダビング先に指定できる機器が表示されます。（8 台まで）

2) 方向ボタン（▲/▼）で、ネットワーク機器名を選び、「決定」を押す

- 複数の機器を選択することはできません。

3) 方向ボタン（◀/▶）で、ダビング先を選び、「決定」を押す

ダビングが始まります。

ダビングが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。（ダビング先の機器では設定できません。）

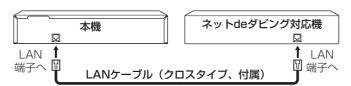
ダビング中に、「クイックメニュー」を押して、方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る（両方）」を選び、「決定」を押します。

- 「終了後電源切る（両方）」を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

お知らせ

- 本機能は、ネット de ダビング対応機器にだけ対応します。将来の機器と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に＃５などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。どのドライブであるかご確認の上、ダビングを実行してください。また、将来の機器で、全てのドライブへのダビングに対応できない場合があります。
- ネット de ダビングでは、コピーだけを行ないます。したがって、コピーワンスの番組を録画したコピー禁止のタイトルやチャプターは、ダビングできません。
- DVD-R/RW（Video モード）をダビング先やダビング元にすることはできません。
- ネット de ダビングは、高速ライブラリダビングの機能です。レート変換ダビングは行ないません。
- ネット de ダビング中に予約録画が開始されると、ネット de ダビングは中断されます。予約録画終了後に、ネット de ダビングをやり直してください。
- ネット de ダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。
  ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

■ネット de ダビング対応機種を直接接続する

ネット de ダビング対応機を直接接続すると、ネットワーク環境がなくてもダビングができます。
本機と接続する対応機の IP アドレスを同じサブネット内の異なるアドレスに設定することが必要です。

1) 189ページの**「ネットワーク設定」をする**

以下の例のように設定します。

- DHCP：
  使わない（本機と対応機の両方）
- IPアドレス：
  192.168.1.10（本機のIPアドレス）
  192.168.1.15（別の対応機）
- サブネットマスク：
  255.255.255.0（本機と対応機の両方）
- デフォルトゲートウェイ：
  192.168.1.1（本機と対応機の両方）
- DNSサーバー：
  192.168.1.1（本機と対応機の両方）

2)「モード」を押して、設定を保存する

コピー／移動を途中で中止したいときは

1) **コピー／移動中に、「クイックメニュー」を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「ダビング中止」を選び、「決定」を押す**

お知らせ

- コピー／移動を途中で中止した場合、ダビング中のパーツはダビング先で削除されます。
- DVD-R の場合、途中で中止しても書き込んだ分の容量は減ります。

ワンタッチダビングについて

現在再生している番組をすぐダビングしたいときに便利です。

1) **ダビングしたい番組を再生中に「ワンタッチダビング」を押す**

ワンタッチダビング

ダビング画面が表示されます。

2) **⇨157 ページの操作手順 5、6 を行なう**

一括・高速ライブラリダビング（パーツをまとめてダビングする）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード ☐ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品 | DVD-R ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ | VCD | CD

いくつかのタイトル、チャプターをパーツとして選んで、順番にダビング（コピー）できます。タイトルやチャプター名などの属性情報もダビングされます。パーツはダビング先でそれぞれがタイトルになります。

1 ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを選ぶ

HDD

DVD

HDD：内蔵HDD
DVD：DVD ディスク

2 停止中または再生中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3

「一括・高速ダビング」を選び、「決定」を押す

4

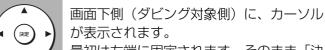
ダビングしたいタイトルまたはチャプターを選び、「決定」を押す

- 「**頁(⏮/⏭)**」：前後のページに移動します。
- 「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

●ダビング先を変更したいときは

（1）方向ボタンで「ダビング先切替」を選ぶ（または「クイックメニュー」を押して、クイックメニューから「ダビング先切替」を選ぶ）

（2）「**決定**」を押す
「ネットワーク」を選んだときは、「ネットワーク機器選択」画面が出ます。➡158 ページの「ネット de ダビング」にしたがって操作してください。

5 パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

6 操作手順4～5を繰り返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

●登録したパーツを取り消したいときは 162 ページをご覧ください。

7 「ダビング開始」を選び、「決定」を押す

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すと、ダビングが始まります。
進行状況がタイトル単位で画面と本体表示窓に表示され、終了するとブザーが鳴ります。

●ダビングが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。

(1) ダビング中に「**クイックメニュー**」を押す
(2) 方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

お知らせ

- 一括・高速ライブラリダビングではつねにコピーを行ない、移動はできません。ダビング元に残しておきたくない場合は、一括削除（168 ページ）をしてください。
- パーツの内容を確認するには、パーツを選んだ状態で「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「パーツのプレビュー」「パーツのフルプレビュー」（または「タイトル情報」）を選び、「決定」を押します。（「選択パーツの全プレビュー」を選ぶと、選んだパーツそれぞれについて順にプレビュー再生します。）
- 本機以外で録画した DVD-R/RW から内蔵 HDD またはその逆方向の高速ダビングはできません。
- DVD-R/RW（Video モード）にダビングするとき、画面比は「Video モード記録時設定」（241 ページ）で選択されたものに固定されます。
- DVD-R/RW（Video モード）にダビングするとき、選択したパーツによってはタイトルが分割される場合があります。
- DVD-R/RW に DVD-Video モードで直接録画したタイトルを内蔵 HDD に高速ダビングすると内蔵 HDD の状態が複雑になり、初期化を要求される場合があります。この場合、そのタイトルを削除するか、「管理設定」から「HDD 全タイトル削除」をしてください。

登録したパーツを取り消す

1) 方向ボタンで、取り消すパーツを選ぶ

取り消すパーツを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」）を選ぶ

4) 「決定」を押す

登録したパーツの順序を入れ替える

上の手順でパーツを取り消し、➡160、161 ページの手順４～５をくり返して、正しい場所に入れ直します。

一括ダビングを途中で中止したいときは

「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタンで「一括ダビング中止」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- 一括ダビングは選んだパーツの順に行なわれていくため、中止するタイミングによってはいくつかのパーツのダビングが済んでいる場合もあります。

レート変換ダビング（画質・音質レートを変えてダビングする）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード □ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品 | DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ | VCD | CD

内蔵 HDD に録画した番組の画質や音質が高すぎて、DVD ディスクにはいりきらない

こんなときは、レート変換ダビング！

レート変換ダビングは、こんなときにもお使いください。

●本機で DVD 互換モード（241 ページ）を「入」にしないで録画したため DVD-Video 作成ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM のタイトルを、DVD-R/RW に書き込みたいとき（DVD 互換モードを「入」にして HDD にダビングする。）

レート変換ダビングは、**パーツ単位**で行なう方法と、**複数のパーツを一括して**行なう方法の、二とおりがあります。（複数のパーツを一括して行なう方法では、それぞれのパーツに同じレートが適用されます。個別の設定はできません。）

パーツ単位でレート変換ダビングする

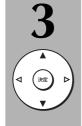
1 「高速ライブラリダビング」（156ページ）の操作手順1～3を行なう

「クイックメニュー」が表示された状態になります。

2 「W 録」を押し、「R1」を選ぶ

W録

「R2」では、レート変換ダビングできません。

3

「レート変換ダビング」を選び、「決定」を押す

4 「コピー」または 「ディスク内コピー」を選ぶ

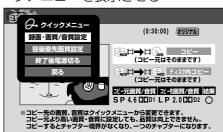
コピー：
ダビングする内容は、ダビング後もダビング元のディスクに残ります。

ディスク内コピー：
同じディスクに、同じ内容で別のタイトルが作られます。

（つづく）

5 画質と音質のレートを確認する

変えたいときは、以下の手順を行ないます。

1)「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる

2) 方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、「**決定**」を押す

●録画・画質/音質設定:
あらかじめ設定してあるレート(240ページ)の一覧が出ます。「値変更(I◀◀/▶▶I)」で設定No.を選べます。

●容量優先画質設定:
ディスクの残量から計算して最も高画質になるようなレートが設定されます。この機能を使っても、録画する内容によってはディスクに収まらない場合もあります。また、ディスクの空き容量をすべて使い切る機能ではありません。

6 「決定」を押す

ダビングが始まります。

進行状況を見るには、「タイムバー」ボタンを押してタイムバーを表示させます。(タイムバーはダビングされません。)
コピーが終わると、放送中の映像に戻ります。
レート変換ダビング中の映像・音声はモニター用です。テレビ画面形状に対して正しく表示されないことがあります。

パーツをまとめてレート変換ダビングする

1 再生中、または停止中に、「編集ナビ」を押す

「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。

2 「一括・レート変換ダビング」を選び、「決定」を押す

「一括・レート変換ダビング」画面に変わります。

3 160、161ページの手順4〜5の要領で、ダビングするパーツを集める

選んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

●登録したパーツを取り消したいときは

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる
2) 方向ボタン(▲/▼)で「選択キャンセル」(すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」)を選ぶ
3)「**決定**」を押す

4 画質と音質のレートを確認する

変えるときは、以下の手順を行ないます。

1)「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる
2) 方向ボタン(▲/▼)で「録画・画質/音質設定」を選び、「**決定**」を押す
3)「**値変更(I◀◀/▶▶I)**」ボタンで設定No.を選び、「**決定**」を押す

登録したパーツがダビング先にはいりきるかどうかが、画面下のダビング結果欄に○と×で表示されます。×の場合は、画質・音質レートを変更するか、ダビングするパーツを減らしてください。

5 「ダビング開始」を選び、「決定」を押す

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すとダビングが始まります。
進行状況を見るには、「タイムバー」ボタンを押してタイムバーを表示させます。(タイムバーはダビングされません。)
コピーが終わるとブザーが鳴り、放送中の映像に戻ります。
レート変換ダビング中の映像・音声はモニター用です。テレビ画面形状に対して正しく表示されないことがあります。

レート変換ダビングを途中で中止したいときは

1) 「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン(▲/▼)で「レート変換ダビング中止」を選ぶ

3) 「決定」を押す

お知らせ
- 中止した時点までの内容はダビングが済んでいますが、再生時に正常に再生できない場合があります。

レート変換ダビング終了後に自動的に電源が切れるようにする

1) 設定中またはコピー中に、「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン(▲/▼)で「終了後電源切る」を選ぶ

3) 「決定」を押す

お知らせ
- DVD-RAM/R/RW から同じディスクへのレート変換ダビングはできません。
- 高速ライブラリダビングと異なり、デジタル変換の際に若干画質・音質が低下します。またダビングには再生時間分かかります。
- コピー元より高い画質・音質に設定しても品質は向上しません。
- VR モード間のレート変換ダビングでは、チャプター位置がフレーム単位でコピーされますが、ずれる場合もあります。
  VR モードから Video モードのレート変換ダビングではチャプター位置が GOP 単位でずれます。
  Video モードから VR モードへのレート変換ダビングでは、チャプターの分割位置はコピーされません。
- レート変換ダビングでできたタイトルの前後には、自動的に黒画面が録画されます。前にはいる黒画面は自動的にチャプター分割されます。
- レート変換ダビング中は、バーチャルサラウンド効果は機能しますが、記録はされません。
- レート変換ダビング中は、音声出力の切換えはできません。
- 音声多重放送を録画したときの再生音は、「主音声」と「副音声」が同時に出力されますので、再生時に「音声/音多」を押して出力する音声を選んでください。
- 「DVD 互換モード」(➡241 ページ)を「入(主音声)」または「入(副音声)に設定していると、再生時に音声多重放送では選んだ音声(主または副)だけが記録されます。(ステレオ放送は通常どおりステレオ音声として記録されます。)
- プレイリストをレート変換ダビングする場合、そこに含まれるチャプターが録画時のオリジナルタイトルの先頭部分である場合は先頭が 1 フレーム欠けます。
- DVD-R/RW にレート変換ダビングするとき、ダビング先のアスペクト比(画面比)は元タイトル先頭のアスペクト比になります。
- レート変換ダビング中は、以下の機能は使えません。
  ー P in P

ラインUダビング（再生中の映像を録画する）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW ☑VRモード ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品　DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ　VCD　CD

コピーの禁止されていないディスクの画像を、再生しながら録画することができます。
本機以外の機器で作成した「見るナビ」に未対応のDVD-R/RW（Videoモード）の内容を、内蔵HDDにダビングしたいときなどにご利用ください。

例：DVD-R/RWから内蔵HDDにダビングする
（ダビングしたい番組がはいったディスクを、本機に入れておきます。）

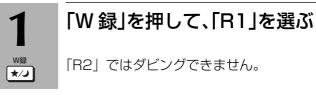
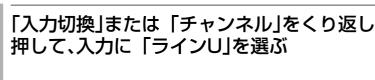
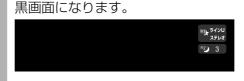
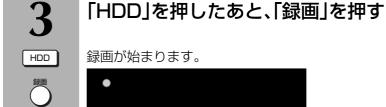
1 「W録」を押して、「R1」を選ぶ

「R2」ではダビングできません。

2 「入力切換」または「チャンネル」をくり返し押して、入力に「ラインU」を選ぶ

黒画面になります。

3 「HDD」を押したあと、「録画」を押す

録画が始まります。

4 「DVD」を押したあと、DVDドライブ側のダビングしたい番組を再生する

5 ダビングしたい内容の再生が終わったら、「停止」を押す

停止 ■

再生が停止し、黒画面に戻ります。

6 「HDD」ボタンを押したあと、「停止」を押す

HDD

停止 ■

録画が停止します。

お知らせ

- 次の組合せでダビングができます。
  内蔵 HDD →内蔵 HDD、内蔵 HDD → DVD-RAM、内蔵 HDD → DVD-R/RW、DVD-RAM →内蔵 HDD、DVD-R/RW →内蔵 HDD
- ライン U で録画したタイトルは、先頭と最後の部分が黒画面になる仕様になっています。したがって、「見るナビ」画面ではサムネイルも黒画面になる場合があります。サムネイルを変更するには ➡104 ページをご覧ください。
- 複製が禁止された DVD ビデオディスク、ビデオ CD、音楽用 CD の内容は、ライン U ダビングできません。
- 画質・音質設定によっては、ライン U ダビングすると画質や音質が変わる場合があります。
- 「見るナビ」「録るナビ」などの画面表示をライン U ダビングすることはできません。
- ライン U ダビングの録画予約はできません。
- ライン U ダビング中は、以下の機能は使えません。
  ー P in P
  ー 録るナビ（表示させると再生が停止します。）
- ライン U の入力を選んでいる間は、強制的にステレオ出力となり、音声出力の変更はできません。録画実行中は音声出力が切り換えられます。
- ライン U ダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されます。
- ライン U ダビング中は、バーチャルサラウンド効果（➡238 ページ）は機能しますが、記録はされません。
- 一回だけ録画が可能な映像（コピーワンス）でもライン U ダビングはできません。

一括削除（パーツをまとめて削除する）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑VRモード □ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

複数のタイトルとチャプターを、まとめて削除できます。
ファイナライズ処理をした DVD-R/RW ディスクでは、一括削除はできません。

1 削除したい番組が録画されているディスクを選ぶ

HDD
DVD

HDD：内蔵HDD
DVD：DVD ディスク

2 再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3

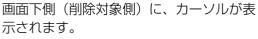
決定

4

決定

削除したいパーツ（タイトルまたはチャプター）を選び、「決定」を押す

- 「**頁(I◀◀/▶▶I)**」：前後のページに移動します。
- 「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。
- すべてのオリジナルパーツを選ぶこともできます。
  「クイックメニュー」を押して、クイックメニューから「ディスク内全タイトル選択」を選び、「決定」を押します。

5 もう一度「決定」を押す

画面下側（削除対象側）に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

6 操作手順4〜5をくり返す

削除したいパーツをすべて指定してください。

7 「削除開始」を選び、「決定」を押す

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すと削除が始まります。
「いいえ」を選ぶと削除を中止します。

お知らせ

- パーツの内容を確認するには、パーツを選んだ状態で「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「パーツのプレビュー」「パーツのフルプレビュー」（または「タイトル情報」）を選び、「決定」を押します。
- DVD-RW（Video モード）でタイトルを削除した場合、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ空き容量が増えます。
- 一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認してください。
- 削除するパーツにタイトルを選ぶと、そのタイトルに含まれるチャプターを選ぶことはできません。
- DVD-R/RW（Video モード）では、Video モードで録画したタイトルのチャプターは削除するパーツとして選ぶことはできません。

DVD-R/RW に一回でまとめて書き込む（DVD-Video 作成）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW ☐ VRモード ☑ Videoモード ☑ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ ☑ 新品　DVD-R ☑ Videoモード ☐ ファイナライズ済 ☐ 未ファイナライズ ☑ 新品

DVDビデオ

内蔵 HDD に録画した内容を編集して、結婚式や旅先の映像集など、作品として配付するのに便利な DVD-R に書き込むことができます。書き込んだ DVD-R は、互換性のある DVD プレーヤーで、DVD ビデオとして再生できます。また、書換え可能な DVD-RW にも内蔵 HDD から書き込むことができます。

ご注意

- **著作権法上、放送番組などを録画して配付することはできません。**
- **書込みの前に、内容を十分確認してください。**
  DVD-R の場合、DVD-Video 作成機能を利用するときには新規のディスクでしか書込みができません。追記していきたい場合は直接録画かダビング機能を使い、最後にファイナライズ（177 ページ）をしてください。このとき書込みは 1 枚に一度だけです。書き込んだあとは、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、その DVD-R は使用できなくなります。
  DVD-RW にすでに録画された内容がある場合、本機能はディスク一枚を一括して作成するため、記録済みの内容を上書きしてしまいますのでご注意ください。新たに追加するには、本機能ではなく、直接録画か、ダビングを使い、最後にファイナライズ（177 ページ）をしてください。本機能で書き込んだ場合、ファイナライズ済みとなるため、追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合、ファイナライズを解除（179 ページ）すれば、追加できます。
- **書込みの前に、直後に録画予約がないことを確かめてください。**
  書込みでかかる所要時間はディスクの種類、内容によって異なりますが、最大約 1 時間半かかる場合があります。（「書込み前テスト」の時間は含んでいません。「書込み前テスト」を実行する場合は、事前にテストをする分だけ多く時間がかかります。書込み時間は内容に比例して増減します。また、内容が少ないときや画質の設定が高いときなど、書込み時間が実記録時間を上回る場合もあります。）
  DVD-Video 作成中に予約録画の開始時刻が来た場合、内蔵 HDD に録画されます。ただし、W 録 R1 での予約の場合、メニューテーマ作成中のときは実行されません。また、「リリーフ録画」が「切」の設定で、内蔵 HDD への予約でない場合は、予約録画は実行されません。DVD-Video 作成中に予約録画が開始された場合は、続けて 2 枚目以降を作成することはできません。
- **お使いになる DVD-R/RW を確かめてください。**
  お使いになるディスクについては、22、23 ページをご覧ください。
  「ファイナライズ済み」の DVD-RW（Video モード）のディスクも使えますが、初期化されます。

＊本機で作成した DVD-R/RW（Video モード）は DVD-Video 規格に準拠しておりますが、すべてのプレーヤーなど（当社、他社含む）での正常な再生を保証するものではありません。
DVD-R に記録できる容量と DVD-RW に記録できる容量には、メディアの相違によって若干の差があります。このため DVD-R に続いて DVD-RW に DVD-Video 作成を実施した場合、記録容量によっては DVD-RW には記録できない場合があります。（DVD-RW に記録できる容量の方が若干少なくなります。）

- **ディスクの取扱いに注意してください。**

準備

- DVD-R/RW に保存したい内容を、以下の条件で内蔵 HDD に録画しておきます。
  ・「**DVD 互換モード**」（241 ページ）を必ず「**入（主音声）**」「**入（副音声）**」のどちらかに設定する。
  ・画質レートを、なるべく 4.0 以上に設定する。
- 本機に未使用の DVD-R または DVD-RW を入れます。（DVD-R/RW の取扱方法は、DVD-R/RW の説明書にしたがってください。）
- 「**HDD**」を押して、HDD モードを選んでおきます。

お知らせ

- DVD 互換モード（241 ページ）を「入」にしないで録画したため DVD-Video の作成ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM 内タイトルを、DVD-R/RW に書き込みたいときは、DVD 互換モードを「入」にして「レート変換ダビング」（163 ページ）をしてください。
- DVD-R ディスクが 4 倍速記録対応であっても、ディスクの状態によっては高速記録できない場合があります。

1

「編集ナビ」を押す

「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。

2

3

- 「**頁(I◀◀/▶▶I)**」：前後のページに移動します。
- 「**モード**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

4

方向ボタン（◀/▶）で、パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

画面下側に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。

選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

5 手順3 ～4 をくり返す

DVD-R/RWの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

選んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとして DVD-R/RW に書き込まれます。

- ●登録したパーツを取り消したいときは（ 176 ページ）
- ●タイトルやチャプターの名前やサムネイルを変更するには

(1) 変更したいパーツを選んで「**クイックメニュー**」を押す

(2) 方向ボタン（▲/▼）でタイトルの場合は「タイトル名変更」「タイトルサムネイル変更」を、チャプターの場合は「チャプター名変更」「チャプターサムネイル変更」を選び、「**決定**」を押す

(3) タイトル名、チャプター名を入力画面で変更します。

6 方向ボタン（▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す

オプション項目を設定する画面が表示されます。

7 方向ボタンで、各項目を設定する

編集ナビ DVD−Video作成（オプション設定）

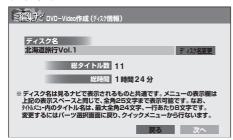
項目	設定
メニュー作成	タイトル+チャプター / タイトルのみ / チャプターのみ / なし
再生開始	メニュー / タイトル1
1タイトル再生後動作	メニュー / 次タイトル
最終タイトル再生後動作	メニュー / タイトル1 / 停止
書込み前テスト	なし / パーツテスト / 全テスト
タイトル画面比設定	元映像通り / 4:3固定 / 16:9固定

戻る　次へ

設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

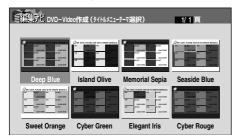
- ●「書込み前テスト」に「パーツテスト」「全テスト」を選んだときは、事前にテストする分だけ多くの時間がかかります。なお「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。
  DVD-RW の場合は、「全テスト」を選択していても、「パーツテスト」として実行されます。
- ●「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

8 方向ボタン（▲/▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す

書き込む情報を確認する画面が表示されます。

方向ボタン（▲）で「ディスク名変更」を選び「決定」を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- ●「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、画面右下の「次へ」ボタンが「書込み開始」になります。これを方向ボタンで選び「決定」を押します。手順 13 へ。

9 方向ボタン（▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す

手順 7 で「メニュー作成」に「タイトル+チャプター」または「タイトルのみ」を選んだとき、タイトルメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。
取り込んだメニューテーマ（ 175ページ）やネット deナビの DVD-Video ツールで登録したメニューテーマは、次ページに表示されます。

「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」で選択画面に戻ります。
「メニュー背景登録」で取り込んだメニュー背景は文字色の変更ができます。（ 175 ページ）

10 方向ボタンでタイトルメニューテーマを選び､｢決定｣を押す

手順7で｢メニュー作成｣に｢タイトル＋チャプター」または「チャプターのみ」を選んだとき、チャプターメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。

11 方向ボタンでチャプターメニューテーマを選ぶ

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。
「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」で選択画面に戻ります。プレビュー中に、方向ボタン（▼）で「戻る」を選び、「決定」を押すと、タイトルメニューのプレビューを表示することができます。また、タイトルメニューのプレビューからは、方向ボタンで「チャプターメニュー」という表示の横の番号を選んで「決定」を押すことで､チャプターメニューのプレビューを表示できます。

12 ｢チャプターメニューテーマ選択｣画面の表示中に､｢決定｣を押す

確認のメッセージが表示されます。

13 方向ボタンで ｢はい｣を選び､｢決定｣を押す

書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。

選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズという処理が自動的に行なわれます。これは、DVD-R/RW を通常の DVD プレーヤーで再生できるようにするための処理です。
書込みが終了すると、「続けてもう 1 枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示され、ブザーが鳴ります。(「終了後電源切る」の設定時には表示されません。)「はい」を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。「いいえ」を選ぶと DVD-Video 作成が終了します。

●書き込みが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。

(1) 書き込み中に「**クイックメニュー**」を押す
(2) 方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

お知らせ

- DVD-R/RW（Video モード）に書き込めるタイトルは上限（99 個、それぞれチャプター数が 99 を超えないこと）があります。タイトルやチャプターの数が多いと、DVD-Video 規格の制限によって書込みができない場合があります。また、タイトルやチャプターの数が上限に達していなくても、メニューの数が多すぎるために書込みができない場合もあります。
- DVD-R/RW（Video モード）に書き込むと、DVD-Video 規格と DVD-VR 規格の違いによって、チャプターの数や位置が若干変わることがあります。(このとき生じたチャプターは、元のチャプターと同じサムネイルが表示されます。)
- DVD-R/RW（Video モード）に書き込むと、規格の制限によって、不要なシーンが含まれることがあります。
- 音声モード · 音声多重、画面形状などの異なるパーツが混在している場合や、途中で設定や条件が変わる画像内容は､DVD-R/RW（Video モード）に書き込むと、いくつかのタイトルに分割されます。(このとき生じたタイトルのサムネイルは、元のタイトルと同じサムネイルが表示されます。ただし、「見るナビ」で表示されるタイトルサムネイルとは異なります。)
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW（Video モード）に正しく書き込めないことがあります。
- 一度だけコピーが許された番組は、たとえ「DVD 互換モード」(241 ページ）を「入」にして内蔵 HDD に録画してあっても、DVD-Video 規格の制限によって、DVD-R/RW（Video モード）に書き込むことはできません。
- 当社製以外のレコーダーや当社製 HDD&DVD ビデオレコーダー RD-2000 ／ RD-X1 ／ RD-X2 で録画されたディスクは、そのまま本機の内蔵 HDD に高速ライブラリダビングしても、DVD-Video 作成はできません。「DVD 互換モード」を「入」にしてレート変換ダビング（163 ページ）を行なって、内蔵 HDD へディスクの内容をコピーしてください。

- 「MN(マニュアル)」モード1.4Mbps以下で録画した場合、16:9のアスペクト比(画面比)の部分があると、DVD-Video作成でパーツとして登録できなかったり、DVD-Video作成の途中でエラーが起こることがあります。この場合「オプション設定」の「タイトル画面比設定」を「4:3固定」にしてください。
- 「DVD 互換モード」を「入」にして録画したタイトルでも、本機以外では DVD-R/RW に記録できない場合があります。
- 作成途中で失敗した DVD-R は、ほとんどの場合、再使用はできません。
- DVD-Video 作成時にエラーなどが発生すると、本体表示窓に「ERR ー＊＊」(＊＊はエラーコード)が表示されます。(250 ページ)この表示を消すには「表示」ボタンを押してください。
- DVD-Video 作成で作られたメニューのサムネイルと「見るナビ」で表示されるサムネイルが異なることがあります。

DVD-Video オリジナルメニュー画面の文字表示の変更方法

「DVD-Video 作成」での設定のしかたで、文字の表示と非表示を設定できます。

ディスク名を非表示にするとき

172 ページの操作手順 8 で、ディスク名を空欄にします。文字入力画面を開いてリモコンの「クリア」を押し「モード」で保存します。
同様にして、ディスク名だけでなく、同じ列にある頁番号を非表示にもできます。

頁番号を非表示にするとき

ディスク名を空欄にすることで非表示にできます。

ディスク名を非表示、頁番号を表示にするとき

ディスク名にスペース(空白)を 1 文字以上入力しておきます。

タイトル/チャプター名を非表示にするとき

「見るナビ」画面またはパーツ登録画面で名前を非表示にしたいタイトル/チャプターを選び、クイックメニューから文字入力画面を開いて、名前を空欄にします。
同様にして、時間表示も非表示にできます。

- 「見るナビ」画面で「チャプター 0001」などと表示があるものは、実際のチャプター名は空欄ですので、DVD-Video を作成するとメニューには表示されません。
- チャプターメニューでは、画面右上のディスク名がタイトル名になりますので、タイトル名を消すと、この部分も自動的に空欄になります。

タイトル/チャプター名を非表示、時間表示を表示にするとき

タイトル/チャプター名にスペース(空白)を 1 文字以上入力しておきます。

お知らせ

- 上記以外の文字要素については、表示・非表示を選択することはできません。

メニュー背景を取り込む（メニュー背景登録）

録画したタイトルの画像をメニュー背景として取り込み、「DVD-Video 作成（170 ページ）」のメニューテーマの素材にすることができます。

1) **再生中または停止中に「見るナビ」を押す**

2) **方向ボタンで、メニュー背景として取り込みたい画像が含まれるタイトルを選ぶ**

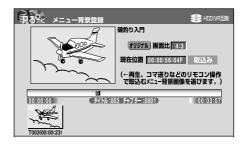
3) **「クイックメニュー」を押す**

4) **方向ボタン（▲/▼）で、「編集機能」を選び、「決定」を押す**

5) **方向ボタン（▲/▼）で、「メニュー背景登録」を選び、「決定」を押す**

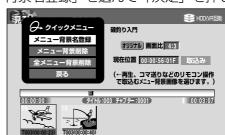
6) **メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ**

再生、コマ送りなどの操作で取り込む画像を選びます。

7) **方向ボタンで「取込み」を選び、「決定」を押す**

お知らせ

- コピーが禁止されている映像は、メニュー背景に登録できません。

●メニュー背景に名前をつける

方向ボタンで名前をつけたい画像にカーソルを移動し、「クイックメニュー」を押して、「メニュー背景名登録」を選んで「決定」を押します。

文字入力画面が表示されます。
メニュー背景名を入力します。

●メニュー背景を削除する

方向ボタンで名前をつけた画像にカーソルを移動し、「クイックメニュー」を押して、「メニュー背景削除」を選んで「決定」を押し、画面の指示に従います。

●メニュー背景をすべて削除する

「クイックメニュー」を押して、「全メニュー背景削除」を選んで「決定」ボタンを押し、画面の指示に従います。

メニューテーマの文字色を変更する（色設定）

背景が写真などの場合に文字を見えやすくするために文字の下に敷く「背景台座」、ディスク名、タイトル名、チャプター名、時間、ページ番号などの「文字色」、完成したディスクでタイトルなどを選択するカーソルの色を決める「選択色」、「決定色」を設定することができます。

1) **173 ページの手順 10 で、方向ボタンを押してページを切り換え、取り込んだメニュー背景を選び、「モード」を押す**

プレビュー画面が表示されます。

2) **「モード」を押す**

色設定の画面が表示されます。

3) **画面右側の画像と説明を見ながら方向ボタンで各項目を設定し、「戻る」で完了する**

プレビュー画面に戻ります。

●背景台座をつける

方向ボタンで「背景台座」を「あり」にします。
色は背景の画像に応じて白系にするか黒系にするかを「白」「黒」から選択し、どの程度背景の画像が透けて見えるかの比率である「透明度」を「50%」「70%」「90%」から選びます。数字が大きいほど下にある画像が透けて見えますが、一番上にのる文字が読みにくくなります。

▲背景台座がない場合、タイトル名が読みにくい

▲背景台座があるので、タイトル名が読みやすい

●文字色を選択する

12色の中から方向ボタンで文字の色を選択します。「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時にタイトルメニューやチャプターメニューに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選択します。

●設定した結果を確認する

「戻る」で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。
確認した結果再度変更したい場合は、手順2～3をくり返してください。

登録したパーツを取り消す

1) **方向ボタンで、取り消すパーツを選び、「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン(▲/▼)で「選択キャンセル」(すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」)を選ぶ**

3) **「決定」を押す**
選んだパーツが消えます。

登録したパーツの順序を入れ替える

上の手順でパーツを取り消し、➡171ページの手順3～4でパーツを入れ直します。

パーツの内容を確認するには

パーツを選んだ状態で、「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン(▲/▼)で「パーツのプレビュー」「パーツのフルプレビュー」を選び、「決定」を押す

「選択パーツの全プレビュー」を選ぶと、選んだパーツそれぞれについて順にプレビュー再生します。

書込みを途中で中止したいときは

「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン(▲/▼)で「DVD-Video作成中止」を選び、「決定」を押す

お知らせ
- DVD-Rの書込みを中止すると、ほとんどの場合ディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

パーツ選択でメッセージが表示されたときは

「画面比の混在やコピー禁止の有無を確認するために、次ページのオプション設定で書込み前テストを選択することをお勧めします」などのメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書込み前テスト(「パーツテスト」または「全テスト」)を選択してください。

お知らせ
- パーツの選択を取り消すには、➡172ページ手順6の前に「クイックメニュー」を押して、方向ボタン(▲/▼)で「選択キャンセル」を選び、「決定」を押してください。
これをしないで書込みを続行すると、途中でエラーが起こり、そのDVD-Rは使えなくなることがあります。

書込み後のDVD-RWの内容の削除、追記をしたいときは

本機で録画したディスクであれば、ファイナライズを解除(➡179ページ)することで、DVD-RWの内容の削除、追記ができます。
ただし、追記できるのは末尾だけで、複数あるタイトルのうちの末尾以外のものを削除しても、そこには追記できません。

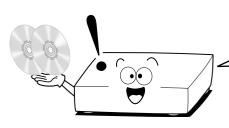
書込み後のDVD-RWの内容をすべて削除し、新たに書き込みたいときは

本機にDVD-RWを入れ、もう一度DVD-Video作成を行ないます。(➡170ページ)
DVD-RWを、初期化してから書き込みます。

書込み後のDVD-R/RWを見る

DVDビデオディスクと同じように再生できます。
➡121ページをご覧ください。

DVD-Video ファイナライズ処理をする

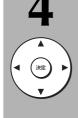
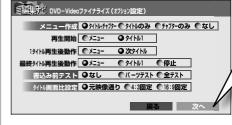
HDD	DVD-RAM	DVD-RW	□ VRモード ☑ Videoモード □ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ □ 新品	DVD-R	☑ Videoモード □ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ □ 新品
DVDビデオ	VCD	CD			

●DVD-Videoファイナライズ処理をすると、そのディスクに追記はできなくなります。DVD-RWの場合、追記したいときは、ファイナライズを解除してください。 (179ページ)
DVD-R の場合は、ファイナライズを解除できません。
●本機で録画、ダビングした DVD-RW 以外はファイナライズ解除はできません。

1 ファイナライズ処理をするディスクを入れ、「DVD」を押す

本体の DVD インジケーターが点灯します。

2 再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す

「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。

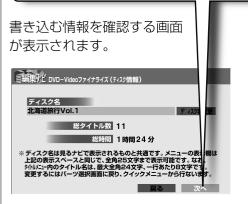
3 「DVD-Video ファイナライズ」を選び、「決定」を押す

4 方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら「次へ」を選び、「決定」を押す

設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

●「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

5

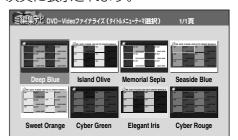
方向ボタン（▲/▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す

書き込む情報を確認する画面が表示されます。

方向ボタン（▲）で「ディスク名変更」を選び「決定」を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

●「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、画面右下の「次へ」が「書込み開始」になります。これを方向ボタンで選び「決定」を押します。手順8へ。

6

タイトルメニューテーマを選び、「決定」を押す

手順４で「メニュー作成」に「タイトル＋チャプター」または「タイトルのみ」を選んだとき、タイトルメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。取り込んだメニューテーマ（175 ページ）は、次頁に表示されます。

「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」を押すと選択画面に戻ります。
「メニュー背景登録」（175 ページ）で取り込んだメニュー背景は、文字色の変更ができます。（175 ページ）

7

チャプターメニューテーマを選び、「決定」を押す

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。
「モード」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「戻る」で選択画面に戻ります。
プレビュー中に、方向ボタン（▼）で「戻る」を選び、「決定」を押すと、タイトルメニューのプレビューを表示することができます。また、タイトルメニューのプレビューからは、方向ボタンで「チャプターメニュー」という表示の横の番号を選んで「決定」を押すことで、チャプターメニューのプレビューを表示できます。

8

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
「はい」または「いいえ」を選び、「決定」を押す。

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- DVD-R/RW（Video モード）は、録画をした本機自身でだけ、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではディスクが認識されず、使用できません。
- DVD-R は、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、一度録画に使用されたディスクの領域は再使用できません。
- DVD-RW は、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ空き容量が増えます。
- DVD-RW は、ファイナライズを解除したり、ディスクを初期化して録画・ダビングをやり直すことができます。
- ファイナライズ処理中に予約録画の開始時刻になった場合､内蔵 HDD に予約録画されます。ただし､メニューテーマ作成中のときは、実行されません。また「リリーフ録画」が「切」のときは、DVD への予約録画は実行されません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW（DVD-Video モード）のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

1) **停止中に「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー 「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「ディスク管理」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で「ファイナライズ解除」を選び、「決定」を押す**

4) **メッセージの内容を確認し、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- 予約録画の準備中では、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で録画した DVD-RW（Video モード）ディスクのファイナライズは解除できません。
- ディスク保護ありに設定されている場合には、ファイナライズ解除できません。
- ファイナライズ解除を実行すると、タイトル・チャプターサムネイルの位置が変わることがあります。

DVD-RW（VR モード）ファイナライズ

DVD-RW（VR モード）ディスクもファイナライズすることができます。DVD-RW（VR モード）ディスクをファイナライズすることで、VR モード対応のより多くの DVD プレーヤーやレコーダー（他社機、パソコン含む）で再生できる場合があります。

1) **停止中に「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー 「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「ディスク管理」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で「DVD-RW（VR）ファイナライズ」を選び、「決定」を押す**

4) **メッセージの内容を確認し、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**

ファイナライズ処理が始まります。

■解除するには…

DVD-RW ディスク（DVD-Video モード）のファイナライズ解除方法と同様です。（同ページ）

お知らせ

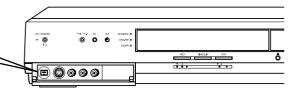
- 予約録画の準備中では、ファイナライズ解除を実行できません。
- ディスク保護ありに設定されている場合には、ファイナライズ解除できません。

DV 連動録画（デジタルビデオカメラの映像を録画する）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW ☑VRモード ☐ファイナライズ済 ☑Videoモード ☑未ファイナライズ ☑新品　DVD-R ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ　VCD　CD

［DV 端子］
DV 端子に DV デジタルビデオカメラを接続し、その映像を録画します。

1

DVデジタルビデオカメラを本機前面の「DV端子」に接続し、「HDD」「DVD」で、記録先を選ぶ

HDD：内蔵HDDへ録画
DVD：DVD ディスクへ録画

2

「W 録」を押し、「R1」を選ぶ

「R2」ではDV連動録画できません。

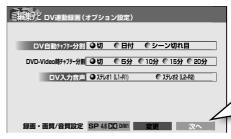
3

再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

4

「DV連動録画」を選び、「決定」を押す

5

方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら「次へ」を選び、「決定」を押す

DV端子に接続したDVデジタルビデオカメラの電源を入れると自動的にこの画面が表示されます。

・設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

●画質と音質のレートを変えたいときは
1)方向ボタン（▲/▼）で「変更」を選び「**決定**」を押す
2)録画・画質 / 音質設定の画面で、「**値変更**」を押して設定 No. を選ぶ
3)「**決定**」を押す

6 接続しているDV デジタルビデオカメラを再生一時停止状態にする

録画する情報を確認する画面が表示されます。

- DV デジタルビデオカメラなどの機種によっては、画面に「メーカー名」や「機種名」が表示されないことがあります。

7 方向ボタンで「録画」を選び、「決定」を押す

録画が始まり「録画」が「一時停止」の表示に切り換わります。

- ・録画を一時停止する場合は、「一時停止」を選んだ状態で「決定」を押します。
- ・録画を停止する場合は、方向ボタンで「停止（保存）」を選び、「決定」を押します。

お知らせ

- DV 端子は DV デジタルビデオカメラからの入力だけに対応しています。DV デジタルビデオカメラなどの接続機器への出力には対応していません。また、DV デジタルビデオカメラによっては対応していないことがあります。
- 操作手順 6 の画面で「フル画面表示」を選び「決定」を押すと、映像が画面いっぱいに表示されます。
- DVD-R/RW に録画する場合で、「DV 自動チャプター分割」が「切」に設定されているとき、「Video モード記録時設定（チャプター分割）」(241 ページ)の設定に従って自動的にチャプターが分割されます。分割できるチャプター数には制限があります。また、DVD-Video 規格の制限によって、チャプター分割点は約 0.5 秒単位の近似点になります。
- 以下の場合、DV 連動録画は起動できません。
  - －録画中、タイムスリップ中
  - －「見るナビ」「録るナビ」「ライブラリ」で設定を変更中のとき
  - －初期設定で時計を設定していないとき
  - －5 分以内に予約録画が始まる場合、または予約録画実行中
- DV 連動録画と予約録画が重なった場合、予約録画の 5 分前に DV 連動録画は終了し、予約録画が実行されます。
- パソコンなど、DV デジタルビデオカメラ以外の機器を DV 端子へ接続した場合、「DV 連動録画」は動作しません。
- DV 端子へ複数の機器を接続していると、「DV 連動録画」は正常に動作しません。
  接続するのは DV デジタルビデオカメラ 1 台だけにしてください。
- DV デジタルビデオカメラの動作が本機の動作に影響することがあるため、DV 連動録画をするとき以外は DV デジタルビデオカメラをはずしてください。
- 「ブラウン管保護」(238 ページ）が「入」のとき、DV 連動録画詳細表示で録画を 15 分間続けたままで何も操作しないでいると、フル画面表示になります。
- DV デジタルビデオカメラに記録されたステレオ 1 とステレオ 2 の音声を同時に本機で記録するときは、DV デジタルビデオカメラに付属のオーディオビデオケーブルなどで外部入力端子と接続してください。(46 ページ)
- DV デジタルビデオカメラとの接続が正しく認識できないときは、何回かケーブルを抜き差ししてみてください。
- 接続する DV デジタルビデオカメラによっては、本機で使っている映像圧縮方式と異なるものがあります。映像圧縮方式の違う機器からは、録画できません。
- 接続する DV デジタルビデオカメラによっては、正しく動作しない場合や一部の機能が使えないことがあります。
- 途中から上書きしたDVテープの映像を入力した場合、自動チャプター分割が正しく行なわれない場合があります。

1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の編集／ダビングについて

BS デジタル・地上デジタル放送では番組制作サイドの著作権を守るため、コピー制御信号を入れて、録画を 1 回に制限する「1 回だけ録画可能」な（コピーワンス）番組が放送されます。
「コピーワンス番組」にはいくつかの制約があります。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画しましたが、「DVD-Video 作成 (DVD-R 作成)」や DVD-R、DVD-RW（Video モード）へのダビングができない？**

● DVD-R、DVD-RW（Video モード）に記録する「Video モード」の規格の制限によって、コピーワンスの番組は録画／ダビングができません。保存には「VR モード」を利用する DVD-RAM または DVD-RW（VR モード）をお使いください。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画し、必要部分をプレイリストにしましたが、DVD-RAM に「高速ダビング」できない？**

● HDD からコピーすることが禁じられるため、「移動」を行なうことになります。ただし、移動はプレイリストではできません。このため、不要な部分を移動前に削除するには、プレイリスト編集ではなくチャプター作成をして、不要な部分をとり除いたタイトル（オリジナル）を移動するようにしてください。複数のチャプターをそれぞれ移動すると、ダビング先では、それぞれが異なるタイトルになってしまいます。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画しましたが、DVD-RAM に「一括・高速ダビング」できない？**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。しかし、編集ナビの「一括・高速ダビング」はコピーのみ対応のため、利用できません。かわりに、見るナビのクイックメニューの「高速ダビング」で「移動」を選択してください。

元のタイトルが大きくて DVD-RAM 片面に収まらない場合は、ディスク片面にはいる大きさにチャプター分割し、見るナビのクイックメニューの「高速ダビング」で複数のディスクにそれぞれのチャプターを「移動」してください。なお､タイトルで「移動」せずに複数のチャプターにわかれたものをそれぞれ一枚のディスクに移動すると、ダビング先ではそれぞれが異なるタイトルになってしまいます。その場合、DVD-RAM 片面に収まる大きさに「チャプター結合」をし、移動後に再度 DVD-RAM 側でチャプター分割してください。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画した場合､DVD-RAM に「レート変換ダビング」「一括・レート変換ダビング」「ラインUダビング」はできません**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。レート変換やラインUの場合は、再生しながらダビング先に録画する仕様のため、コピー禁止番組をダビングするのに必要な「移動」ができません。元のタイトルが大きくて DVD-RAM 片面に収まらない場合は、ディスク片面にはいる大きさにチャプター分割し、見るナビのクイックメニューの「高速ダビング」で、複数のディスクにそれぞれのチャプターを「移動」してください。なお、複数のチャプターにわかれたものをそれぞれ 1 枚のディスクに移動すると、それぞれが異なるタイトルとなってしまいます。その場合、DVD-RAM 片面に収まる大きさにチャプター結合をし、移動後に再度 DVD-RAM 側でチャプター分割してください。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を DVD-RAM から HDD に移動することはできません**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、HDD から DVD-RAM への「移動」しかできなくなります。DVD-RAM から HDD への「移動」は禁止されています。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を録画した DVD-RAM を、パソコンで再生することはできません**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、DVD-RAM 上では CPRM というコピープロテクション方式で保護されています。CPRM に対応したパソコン上での再生ソフトと対応した DVD ドライブがあれば可能ですが、現状ではかなり製品が限られています。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を録画すると、見るナビや編集ナビでサムネイルを表示するのに時間がかかります**

● コピーワンス番組を録画すると、コピー禁止のタイトルになります。このような場合、通常の場合と異なり、サムネイルを保存しない仕様としています。そのため、表示のたびに、タイトル内の映像を検索してから表示するので、時間がかかります。

ネット de ナビ

パソコンで本機を操作します。

ネット de ナビの機能について

LAN で接続したパソコンから、本機を Web 画面で操作／設定する機能です。インターネットに常時接続できる環境であれば、e メールを利用して外出先などから予約録画をすることもできます。

特長

パソコンで録画予約／修正

本体の「録るナビ」機能の録画予約一覧をパソコンから設定・変更する機能です。
パソコンからインターネットの番組表を利用して、録画予約ができます。（iEPG 予約）
また、G コード入力による録画予約では予約名や番組説明も自動取得できます。

パソコンでタイトル編集

本体の「見るナビ」のように、内蔵 HDD や DVD-RAM/R/RW に録画した内容を一覧表示する機能です。タイトル名やチャプター名、ジャンル、番組説明など、タイトル情報全般を変更できます。
ただし、本機以外で録画した DVD-R/RW は表示、変更はできないほか、ファイナライズ済みの DVD-R/RW は表示だけで変更はできません。また、番組説明は DVD-R/RW では記録できません。

パソコンでライブラリ確認

本体の「ライブラリ」情報を表示、並べ替えする機能です。本体に記憶されているディスク番号、録画日時、タイトル名、ジャンルなど、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのある DVD-RAM が探せます。

パソコンから DVD-Video メニュー用背景を登録

パソコンから本体に好きな画像を登録して、メニューの背景として利用できます。

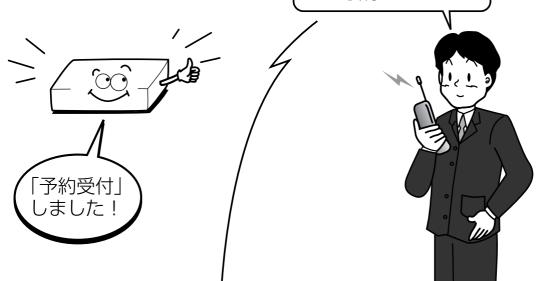
e メールで録画予約

外出先などから e メールで録画予約ができます。

パソコンから本体操作

パソコンから本体を操作する機能です。

番組情報の自動取得

タイトル名や番組説明をインターネットから自動取得する機能です。
予約名や番組説明を入力しなくても、予約録画後には番組のタイトル名や番組説明が表示されます。
この機能のサービスは、一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合があります。

動作環境について

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3 規格に準拠しています。ネット de ナビ機能をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。パソコンを接続する前にお確かめください。

パソコン

OS：Windows® 98SE／Me／2000／XP
Mac OS 10.3
カラーモニター：16 ビットカラー以上、800 × 600 ドット以上
必要なデバイス：LAN ポート（100Base-TX ／ 10Base-T）

WWW ブラウザ

Windows® の場合：Internet Explorer 6.0　または Netscape 7.02/7.1
Mac OS の場合：Internet Explorer 5.2、Netscape 7.02/7.1 または safari 1.1

上記バージョン以降については、すべての動作を保証するものではありません。

ネット de ナビの機能を使うには、Java VM Ver.1.4.2 以降（Mac OS の場合 Ver.1.3/1.4）がインストールされている必要があります。最新の Java VM を入手するには、米国 Sun Microsystems, Inc. の http://java.com/ja/ のサイトでご確認ください。
（2004 年 4 月現在）

ネットワーク接続環境

ブロードバンド常時接続の環境。

お知らせ

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、当社ホームページでご確認ください。（http://www.rd-style.com/ または http://www.toshiba.co.jp/）
- パソコンや WWW ブラウザの上記以降のバージョンについてお使いいただけるかは「RD シリーズサポートダイヤル」（263 ページ）にお問い合わせください。

用語と商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  Windows® 98...Microsoft® Windows® 98 operating system Second Edition 日本語版
  Windows® 2000...Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system Service Pack3(SP3) 日本語版
  Windows® Me...Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語
  Windows® XP...Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Macintosh、Mac、safari は、米国およびその他の国で登録されている Apple Computer, Inc の商標または登録商標です。
- Netscape は、米国およびその他の国における Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。
- 本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

制限事項と免責事項

制限事項

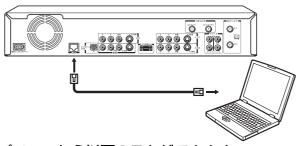
- 本機能は、本機が動作状態のときにだけ使用できます（電源待機状態からのメール予約確認機能は除く）。また、本機能で本体側電源を入／切することはできません（「録画予約機能」や「終了後電源切る」を設定した場合を除く）。
- 本機能は、パソコン上で録画予約を設定・変更したり、タイトル名・チャプター名・番組情報等のテキスト情報の編集や各種設定の変更、サムネイル表示、DVD-Video メニューの背景データの取込みはできますが、それ以外の情報の取得や変更、追加はできません。
- 本機能は、パソコン上での動画の再生や、画像・音声データの取込み／編集／書出し／ファイル転送をするものではありません。
- 付属の LAN ケーブル（クロスケーブル）は、本機とパソコンを直接接続する場合に使用します。ハブやルータとの接続には別途､市販の LAN ケーブル（ストレートケーブル）をご用意ください。
- 動作環境
  タイトル名などの文字入力、ライブラリの管理、DVD-Video ユーザーメニュー、ネットリモコンの利用に必要な環境。
  1. OS（オペーレーティングシステム）:
     Windows® 98SE、Windows® Me、Windows® 2000、Windows® XP（いずれも日本語版）
     Mac OS10.3（いずれも日本語版）
  2. DOS/V 互換パソコンまたは Macintosh コンピュータ（LAN コネクタが必要）（市販品）
  3. WWW ブラウザ（Windows®）: Internet Explorer または Netscape（対応バージョンについては､183 ページをご覧ください。）
     WWW ブラウザ（Mac OS）: Internet Explorer、Netscape または Safari（対応バージョンについては、➡185 ページをご覧ください。）
- 「iEPG 予約機能」､「メール予約機能」､「携帯メール予約機能」をご使用になる場合にはあわせて以下の環境が必要です。
  4. インターネット常時接続環境（ブロードバンド接続必須）
  5. 設置場所からパソコンで送受信可能な e メールアカウント（POP サーバーおよび SMTP サーバーを使用したサービス）
  6. ハブ機能を持ったブロードバンドルーター（DHCP 機能搭載を推奨）
- 有線の LAN 接続が家庭の環境で困難な場合
  7. 無線 LAN アクセスポイントと本機につなぐ無線 LAN イーサネットアダプタ（市販品）
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信機能は、米国電気電子技術協会 IEEE802.3 に準拠しています。
- 本機とパソコン間の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ（インターネット接続事業者）側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください（携帯電話によるメール予約の送受信の費用も含む)。なお､プロバイダ指定の回線接続機器（ADSL モデムなど）に 10BASE-T または、100BASE-T Xの LAN ポートがない場合は接続できません。
- ADSL でご利用いただくには、ADSL モデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約借款などによって、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。（契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります）
- プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
  詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- 「メール予約機能」､「携帯メール予約機能」をご利用になるには、POP3 または APOP に対応したご家庭から接続可能な e メールのアカウントが別途必要です。携帯電話などのメールアドレスのように、ご家庭のパソコンからアクセスできない e メールのアカウントはご利用になれません。
  本機が同ネットワーク経由でインターネットプロバイダのメールサーバーにアクセスできるよう、常時接続されている必要があります。なお、本機とメールサーバーとの接続に際し、パソコンの電源を入れておく必要はありませんが、パソコン側で自動的にメールサーバーからメールを受信してサーバー側のメールを受信時に削除されるように設定している場合、本機で予約メールを受信する前に消えることがありますので、サーバーにコピーを残すなどの設定変更が必要です。
- 携帯電話からのメール予約には、インターネットメールを使用してください。ショートメールのような携帯電話間だけのメール機能では使用できません。
- ポータルサイトの web メール（POP3 対応していない）はメール予約の設定には使用できません（録画予約完了通知のアドレスには設定できます)。
- ブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリー 5 と表示された 10BASE-T/100BASE-TX の LAN ケーブルをご使用ください。
  直接本機とパソコンを接続する場合は、付属のクロスケーブルをご使用ください。
- セキュリティソフトウェア自体やその設定によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。

免責事項

- 本機能によって接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化･消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- インターネットを使用して提供されるサービスは、予告なく一時停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

パソコンとの接続（概要）

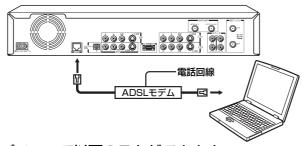
パソコンと接続するためには、LAN 接続できるパソコンが必要です。
接続には、大きく分けてパソコンと直接接続する方法と、インターネット常時接続のパソコンと接続する方法があります。それぞれの接続の方法で使える機能が異なります。

パソコンと直接接続する

■パソコンから以下のことができます。

●録画予約と変更（録るナビ）
●タイトル情報の編集（タイトル一覧／タイトルサムネイル一覧）
●ライブラリの確認（ライブラリ）
●メニューテーマの設定（DVD-Video ツール）
●本体操作（ネットリモコン）

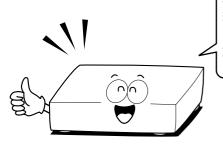
以下の設定が必要です

① パソコンと接続する（188 ページ）
② ネットワーク設定をする（初回設定）（189 ページ）
③ パソコンの設定をする（191 ページ）
④ ネット de ナビを起動する（192 ページ）

インターネット常時接続のパソコンと接続する

■パソコンで以下のことができます。

●録画予約と変更（録るナビ）
●タイトル情報の編集（タイトル一覧／タイトルサムネイル一覧）
●ライブラリの確認（ライブラリ）
●メニューテーマの設定（DVD-Video ツール）
●e メールで録画予約
●iEPG で録画予約
●本体操作（ネットリモコン）
●ソフトのバージョンアップ
●予約名と番組情報のオンライン取得と自動更新

以下の設定が必要です

① パソコンと接続する（188 ページ）
② ネットワーク設定をする（初回設定）（189 ページ）
③ ネット de ナビを起動する（192 ページ）
④ 本体設定（193 ページ）
⑤ チャンネル名を設定する（196 ページ）

本機をインターネット常時接続のパソコンと接続すれば「ネット de ナビ」の機能を最大限に活用できます。

パソコンと接続する

本体背面

LAN

LAN 端子へ

使用ケーブルについて

- 直接本機と接続する場合は付属のLAN クロスケーブルをお使いください。
- ルーターを使って接続する場合は市販の LAN ストレートケーブル（カテゴリ 5/CAT5）をお使いください。

直接パソコンと接続する

LAN（Ether）端子へ

ルーターを使ってパソコンと接続する（例：ADSL）

ADSL モデム（ルーター内蔵タイプ）

電話回線

LAN（Ether）端子へ

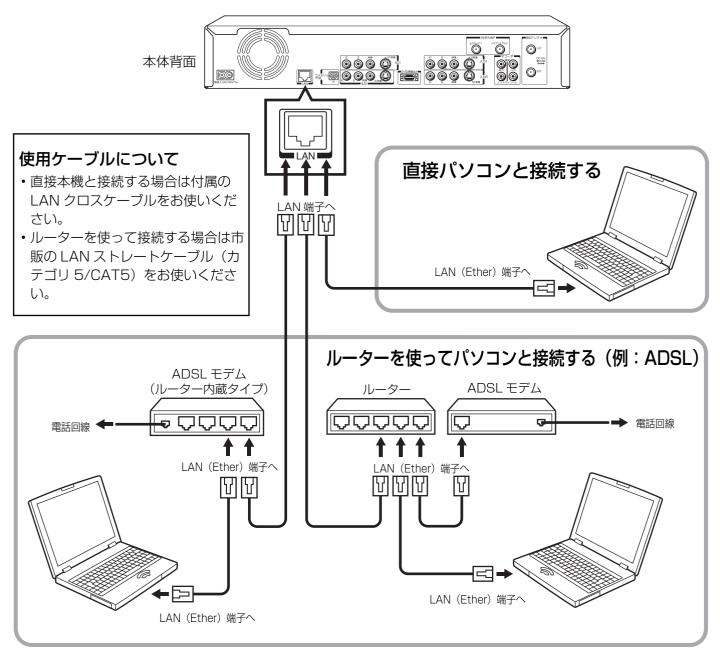
ルーター

ADSL モデム

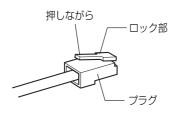
電話回線

LAN（Ether）端子へ

LAN（Ether）端子へ

LAN（Ether）端子へ

※「番組ナビ」での ADSL モデム（ルータータイプなど）の接続は上記の「ルーターを使ってパソコンと接続する」をご参照ください。その際、パソコンと本機との接続は不要です。ただし、プロキシサーバーの設定が必要な場合、パソコンによる追加設定が必要となります。（☞193、194 ページ）

ご注意

- LAN ケーブルの抜き差しをするときは、本機とパソコンの電源を切ってください。
- LAN ケーブルの抜き差しは、プラグを持って行なってください。
  抜くときは、LAN ケーブルを引っ張らず、ロック部を押しながら抜いてください。
- LAN 端子に電話のモジュラーケーブルを接続しないでください。
- CATV インターネット、B フレッツ等も使用できますが、さまざまな接続形態がありますので回線業者やプロバイダの指示に従ってください。

お知らせ

- プロバイダによって、インターネットに接続できる機器の台数が制限されている場合があります。詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。

ネットワーク設定をする（初回設定）

準備

- 本機とパソコンを直接、またはインターネット常時接続のパソコンと接続してください。（188 ページ）

1 停止中に「設定」を押す

設定画面が表示されます。

2 「管理設定」を選び、「決定」を押す

3 「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 「ネットワーク設定」を設定する

- 次のページの表にしたがって、各項目を設定します。

5 設定が終わったら「モード」を押す

設定内容が保存され、本体側の設定を終了しました。
本体の電源を入れ直し、パソコン側の設定をしてください。

お知らせ

- 本体の設定はネット de ナビを起動後、「本体設定」で変更することができます。

設定項目

■本体の設定

本体名	半角英数字記号15文字以内	通常は設定を変える必要はありません。本機を複数台接続する場合は、それぞれ本体ごとに変更してください。
本体セキュリティ	あり（使用する）※	本体ユーザー名と本体パスワードを知っている人だけがパソコンから本機にアクセスできます。
	なし（使用しない）※	本機にアクセスするユーザーの制限はありません。
本体ユーザー名	半角英数字記号16文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのIDです。本体セキュリティを「使用しない」に設定した場合は、設定できません。
本体パスワード	半角英数字記号16文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのパスワードです。本体セキュリティを「使用しない」に設定した場合は、設定できません。
本体ポート番号	80	通常は設定を変える必要はありません。うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000～10000の間で変更します。

■ネットワークの設定（パソコンと直接接続した場合）

DHCP	使わない（使用しない）※	ネットワークの情報を手動で設定します。
IPアドレス	パソコンのIPアドレスが192.168.1.10の場合 例：192.168.1.15	本機と接続するパソコンと同じサブネット内の異なるアドレスを設定します。
サブネットマスク	例：255.255.255.0	接続するネットワーク環境のサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	例：192.168.1.1	本機がゲートウェイを使う場合に設定します。
DNSサーバー	例：192.168.1.1	本機がDNSを使う場合に設定します。
MACアドレス	（設定不可）	各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。変更はできません。
接続確認		本機と接続したパソコンに接続されているか確認します。 注：「接続確認」を押してDNSサーバーに関するアラート（警告）が表示される場合は無視してください。

※「ネット de ナビ」での表示

お知らせ
- IP アドレスは、プライベート IP アドレスが設定できます。（例：192.168.1.1 ～ 192.168.1.254）

■ネットワークの設定（インターネット常時接続のパソコンと直接接続した場合）

DHCP	使う（使用する）※	ネットワークの情報を自動的に取得します。
IPアドレス	（設定不要）	DHCP サーバーから取得した IP アドレスが表示されます。
サブネットマスク	（設定不要）	DHCP サーバーから取得したサブネットマスクが表示されます。
デフォルトゲートウェイ	（設定不要）	DHCP サーバーから取得したデフォルトゲートウェイが表示されます。
DNSサーバー	自動取得「入」 ☑※チェックをつける	「自動取得」を選ぶと DHCP サーバーから自動的に DNS サーバーアドレスが取得されます。
	自動取得「切」 ☐※チェックをつけない	DNS サーバーアドレスを手動で入力します。詳しくは「ネット de ナビ　オンラインヘルプ」をご欄ください。
接続確認		本機がルーターと問題なく接続されているか確認します。
MACアドレス	（設定不可）	各本体ごとに決められている MAC アドレスを表示しています。変更はできません。

※「ネット de ナビ」での表示

お知らせ
- ルーターの DHCP 機能がうまく働かない場合（その場合デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの IP アドレスが取得できなくてエラーになります。）は、ルーターのメーカーにお問い合わせください。

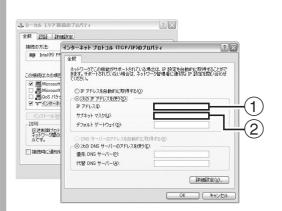
パソコンの設定をする

パソコン側の設定は、OS の種類によって異なりますので、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

パソコンの設定をする（直接パソコンと接続している場合）

1 「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」→「ローカルエリア接続」の「プロパティ」をクリック→「インターネットプロトコル（TCP/IP）」の「プロパティ」をクリックする

「次の IP アドレスを使う」を選び、IP アドレスとサブネットマスクを設定します。

これらの設定をする前に、すでに値が設定されているときには、設定を戻せるようにその内容を記録しておくことをお勧めします。

①「IP アドレス」：
192.168.1.10 を設定します。
（本体の IP アドレスとは異なるアドレスを設定します）

②「サブネットマスク」：
255.255.255.0 に設定します。

2 画面の「OK」をクリックする

「OK」をクリックしたあとは、パソコンの指示にしたがってください。
パソコンを再起動をする場合もあります。

次に「ネット de ナビを起動する」⇨192 ページに進んでください。

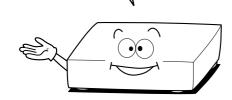
パソコンの設定をする（インターネットと常時接続しているパソコンと接続している場合）

インターネットと常時接続されているパソコンの場合は、通常「DHCP を使う」（IP アドレスを自動的に取得）になっていますので、パソコン側の設定を変更する必要はありません。

次に「ネット de ナビを起動する」⇨192 ページに進んでください。

もし、「ネット de ナビ」が起動しないときは、パソコンの「TCP/IP のプロパティ」の設定に合わせて、本機の設定を変更してください。

インターネット常時接続しているパソコンと本機を接続した場合は、パソコン側の設定は必要ありません。
⇨192ページに進んでください。

お知らせ

- インターネットに接続している場合、IP アドレスを指定すると接続できなくなることがあります。インターネットに接続するときは、設定を元に戻してください。
- Mac OS X の場合は、「アップルマーク」→「システム環境設定」→「ネットワーク」→「TCP/IP」を開き、設定方法を「手入力」にし、IP アドレスとサブネットマスクを入力します。

ネット de ナビを起動する

本機をパソコンで設定／操作するためのネット de ナビを起動します。
ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

1

例

パソコンでネットde ナビ対応のブラウザを起動する

- 本取扱説明書では、Windows® の Internet Explorer の画面を例にしています。
- ブラウザ上の「戻る」ボタンを使うと、設定や表示が正しく行なわれない場合があります。

2

アドレスにhttp://RD-XS43/ を入力し、パソコンのENTER を押す

MAC OS X の場合や、本体名を入れたアドレスでアクセスできない場合は、リモコンの「設定」ボタンを押して、「管理設定」の「ネットワーク設定」画面(189、190 ページ) で設定されている本体の IP アドレスを本体名の代わりに入力します。
(例：http://192.168.1.15/)

アドレスを入力すると、メインメニューが表示されます。本機のネットワーク設定で「本体セキュリティ」を「あり」に設定したときは、本体ユーザー名と本体パスワードを入力する画面が表示されますので、それぞれ入力してください。
対応ブラウザでお気に入りやブックマークに登録する場合は、このときに行なってください。

3-A

パソコンと直接接続している場合：
メインメニューから使いたい機能をクリックする

199 ページ「番組を録画予約する（録るナビ）」以降の説明を参照して、各機能を使います。
? をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

3-B

インターネット常時接続しているパソコンと接続している場合：
メインメニューから「本体設定」をクリックする

次ページ以降の説明を参照して設定します。
? をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

お知らせ

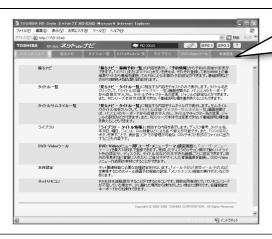
- ルーターによっては、DHCP によって割り振られる IP アドレスが頻繁に変わる場合があります。
- ルーターの管理ソフトウェアで、本機の IP アドレスを確認するには、本機のネットワーク設定の一番下に表示されている MAC アドレスから、割り振られた IP アドレスを探してください。
- 「ネットワーク設定」の「本体ポート番号」を「80」以外の値に設定している場合は、本体名または IP アドレスの後ろに「：ポート番号」を入力します。（例 本体ポート番号を 2000 にした場合：http://RD-XS43:2000/）
- プロキシ設定が行われていると、アクセスできない場合があります。194 ページをご覧ください。
- 本体側が動作中のときは、ネット de ナビが操作できても設定できない場合があります。

本体設定

本体のネット de ナビの機能（iEPG、メール録画予約機能など）を設定します。

1

メインメニューの「本体設定」をクリックする

2

設定する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、次ページ以降をご覧ください。
（「本体の設定」、「ネットワークの設定」の設定については 190 ページをご覧ください。）

3

設定が終わったら、「登録」をクリックする

設定した内容が登録されます。

お知らせ

- パソコンに初めて接続するときなど、接続先の環境が変わる場合は、本体で初回設定をしてください。（189 ページ）
- ネット de ナビからネットワークの設定をする場合、設定を変更する値によって、設定直後にネット de ナビにアクセスできなくなることがあります。設定を変更する場合は、設定内容を書き留めておき、それに合わせてパソコンの設定を変更してください。特に「本体名」を変更した場合、Windows® の仕様によって、パソコン側が以前の本体名をしばらく記憶しているためアクセスできなくなることがあります。そのような場合、本体側の「ネットワーク設定」（190 ページ）で IP アドレスを確認して WWW ブラウザのアドレスに入力してください（例：http://192.168.1.15/）。翌日以降、新たな「本体名」でアクセスできるかお試しください。
- 設定内容は電源を切るときに記憶されます。もし、電源を切る前に、停電した場合などには、本体設定を初めからやり直してください。

（つづく）

本体設定（つづき）

■番組情報サイトの設定

録画予約ページアドレス 1 (iEPGサイト)	www.rd-style.com/tv/	iEPGサイトを設定します。*1 半角英数字63文字以内で入力します。
録画予約ページアドレス 2 (iEPGサイト)		iEPGサイトを設定します。*1 半角英数字63文字以内で入力します。
番組情報取得アドレス（専用サイト）	www.rd-style.com	予約名や番組説明を取得するサイトを設定します。 iEPG予約時に取得する予約名と番組情報の一致に関しては、保証はしておりません。
番組情報設定（iEPG）	番組説明優先	番組説明の情報を優先します。
	出演者優先	出演者の情報を優先します。
Gコード変換時の番組情報の自動設定	設定する	ネットdeナビから予約するときのGコード変換時に予約名や番組説明を自動取得します。
	設定しない	ネットdeナビから予約するときのGコード変換時に予約名や番組説明を自動取得しません。
番組情報の更新設定	予約名／番組説明共に更新する	予約録画時に予約名、番組説明、ジャンルを自動更新します。*2
	番組説明のみ更新する	予約録画時に番組説明だけ自動更新します。*2
	予約名のみ更新する	予約録画時に予約名とジャンルを自動更新します。*2
	更新しない	予約録画時に予約名、番組情報、ジャンルを自動更新しません。ただし、予約名／番組説明／ジャンルが空欄の場合は自動的に予約名／番組説明／ジャンルが更新されます。
HTTPプロキシサーバアドレス		使用しているプロバイダでプロキシ設定が必要な場合に、そのプロキシサーバーのアドレスを設定します。
HTTP プロキシポート	80	通常は設定を変える必要はありません。変更が必要なときだけ、1～65535の間で設定します。

- 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
- ジャンルを指定しないで録画した場合も録画終了時に自動的に更新されます。

*1 iEPG 録画予約ができる番組表サービスのサイトは、「ネット de ナビ」のヘルプ［ ? ］をご覧ください。
*2 DEPG 使用時は録画時以外にも一日一回不定期で番組情報を更新します。

■メール録画予約機能の設定

メール録画予約機能	使用しない	メール録画予約機能を使いません。
	使用する	メール録画予約機能を使います。
メール予約パスワード	例：rdstyle	予約メールとして判別するために、6文字以上20文字以内で半角英数字を設定します。記号が含まれているとエラーが起こり、メール録画予約はできません。
POP3 サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	POP3サーバーのアドレスを設定します。（半角英数字63文字以内）
POP3 ユーザ名		POP3サーバーにアクセスするときのユーザー名を設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
POP3 パスワード		POP3サーバーにアクセスするときのパスワードを設定します。 半角英数字16文字以内で入力します。
APOP	使用する	APOPを使います。
	使用しない	APOPを使いません。
POP3 アクセス間隔	例：15	POP3サーバーへのアクセス間隔時間（電源入り時に定期的に予約メールをチェックする時間の間隔）を5分～120分の間で設定しす。
メール録画予約完了通知機能	指定アドレスと送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに完了通知送信先メールアドレスと送信元アドレスへ通知します。
	送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに送信元アドレスへ通知します。
	指定アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに完了通知送信先メールアドレスへ通知します。
	使用しない	メール録画予約が完了したときにメールで通知しません。
失敗しそうな予約のメール通知	通知しない	メール通知はしません。
	通知する	失敗しそうな予約がある場合、メールでお知らせします。 このメールは目安であり、実際に失敗する予約すべてを通知するものではありません。予約にはご注意ください。 例）予約21:00-22:00に対し ＜メール通知される例＞ 放送21:00-22:30（最終回だけ延長）、放送20:30-22:00（最終回だけ前延長）、放送20:30-22:30（最終回だけ前後延長）、放送20:30-21:30（最終回だけ30分前倒し） ＜メール通知されない例＞ 放送22:00-23:00（1時間後にずれた）、放送20:00-21:00（1時間前倒し）

SMTP サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	SMTPサーバーのアドレスを設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
メールアドレス	例： XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	プロバイダのメールサービスのメールアドレスを設定します。半角英数字63文字以内で入力します。
完了通知送信先メールアドレス	例： XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	メール録画予約が完了したときに通知する先のメールアドレスを設定します。半角英数字63文字以内で入力します。

- 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
- 「ON TV JAPAN」サイトでの「メール録画予約」サービスを使用する場合のメール予約パスワードは、そこで登録した「合い言葉」と同じものにしてください。（2004 年 4 月現在）
- 「ON TV JAPAN」サイトや「iEPG」サイトで録画予約した場合、送信元アドレスには通知しません。

■ネット de ダビングの設定

ダビング要求	受け付ける	東芝HDD&DVDビデオレコーダーを複数台ネットに接続して相互ダビングするときに選びます。
	受け付けない	ネットを通してのダビングを許可しません。
グループ名	例：TOSHIBA	複数台をネットに接続しているときのグループ名を設定します。
グループパスワード		グループ名を設定したときに、パスワードを設定します。

■その他の設定

メンテナンスページアドレス	www3.toshiba.co.jp/dvd/mtn/	本機のメンテナンスページアドレスを設定します。メンテナンスページでは、ソフトのバージョンアップができます。
時計サーバ	東芝サーバー	本機が時計サーバーにアクセスすることで、時刻の時差を修正します。
リモコンアクセスポート番号	通常：1048に設定 1048～1999の間で変更可能	複数台を使用した場合など、Internet Explorer または Netscape に表示されたリモコン画面が働かない場合に、それぞれの番号を変更します。
MACアドレス		各本体ごとに決められている MAC アドレスを表示しています。変更はできません。

- 時計サーバーによる時間調整は、マンション等の共有ネットワーク環境等では使用できない場合があります。

■外部機器連動設定

連動ライン入力番号	連動しない	DTVと連動してチャンネルを切り換えません。
	連動する（ライン入力1～3）	DTVを接続するライン入力を選びます。
連動ホスト名	例 D4000A	DTV対応テレビの本体名を入力します。

- デジタルテレビ・チューナー（DTV）連動機能に使う設定です。
- スカパー！連動で設定されたライン入力を、外部機器連動設定で選択することはできません。

ネット de ナビ動作設定（Cookie に保存）

iEPG予約画面表示設定	別ウィンドウで表示しない	番組情報サイトを別のウィンドウで表示しません。
	別ウィンドウで表示する	番組情報サイトを別のウィンドウで表示します。

★〈デジタルテレビ・チューナー連動機能〉

この機能は以下のすべてに該当するお客様にご使用いただける機能です。

- この機能がご使用いただけるテレビをお持ちの方
- パソコンをお持ちで、インターネット接続できる方
- パソコンと本機と上記のテレビを LAN ネットワークで接続できる方

ご使用いただけるテレビ、機能の内容、使用方法、設定等の詳細につきましては、以下のアドレスでご確認ください。
http://www.rd-style.com/user/
上記のアドレスの「RD Series ダウンロード用取扱説明書（PDF)」をご覧ください。

チャンネル名を設定する（iEPG/番組ナビ チャンネル名設定）

この設定は、iEPG 録画予約サイトからの録画予約、メール録画予約や番組情報取得をするために必要です。
注意：ネット de ナビで設定／変更したチャンネル名は「番組ナビ」にも連動して変更されます。

1

メインメニューの「本体設定」をクリックする

本体設定画面が表示されます。

2

「チャンネル名設定」ボタンをクリックする

チャンネル名設定画面が表示されます。

3

「番組表表示順」を選ぶ

新規に登録する場合は「新規」を選びます。

登録されているチャンネルの項目を変更する場合は変更する番組表表示順を選び、項目（CH ポジション、CH コードやチャンネル名など）を変更し、「更新」ボタンを押します。番組表表示順については 198 ページをご覧ください。

「本体設定」ページに戻ります。

チャンネル名設定で設定／変更した際、「登録」を押します。「登録」を押さない場合、本体に反映されません。

登録してあるチャンネル名を削除する場合は「削除」ボタンを押します。

4

「番組表表示」をチェックする

番組表に表示／非表示を設定します。
✓が付いているチャンネルだけが番組表に表示されます。

5 「本体側CH ポジション」を選ぶ

6 「CH コード」、「チャンネル名」と「番組表表示CH」を入力する

http://www.rd-style.com/user/ch/ のサイトを参考にして入力します。

CH コード：番組情報の取得に使用されます。
チャンネル名：iEPG 録画予約サイトからの録画予約時に使用されます。
番組表表示 CH：「番組ナビ」の番組表で表示される番号を設定します。半角英数字5桁まで入力できます。入力しない場合は空白となります。

ネット de ナビ対応のブラウザで新しいウィンドウを開き、http://www.rd-style.com/user/ch/ の表から、チャンネル名と局コードはそこからコピーし、チャンネル名設定の該当欄に貼り付けてください。
Line1 ～ Line3 は接続した受信機器にあわせて設定してください。

7 「CH ロゴ」を選ぶ

必要に応じてロゴを設定します。

8 「ONTV CH コード」を選ぶ

ONTV のメール予約を使用する際のチャンネルコードを設定します。
設定しない場合は空白となります。

本機の「メール録画予約」機能は、オンティービー株式会社が「ON TV JAPAN」サイトで提供している無償サービスです。サービス内容および仕様につきましては変更となることがあります。その際、当社は保証できません。

9 「更新」をクリックする

設定が更新されます。

- 「外部機器連動設定」が「連動する」（195 ページ）のとき、「本体側 CH ポジション」に連動したライン入力番号を選んだ場合、接続しているテレビ側のチャンネル名の設定画面が表示されますので、設定した放送局名を選択します。登録を押さないと、本機に反映されません。

（つづく）

10 必要に応じて手順3 ～9 をくり返す

ほかの受信チャンネルを 50 件まで設定して登録できます。

11 設定が終わったら、[登録] をクリックする

「登録」を押すまでは本機に内容が更新されません。
［戻る］をクリックすると、設定内容を保存せずに本体設定画面に戻ります。

ご注意

チャンネル名は、全角半角の違いも含め、一字一句正確に登録されなければ正しく予約ができません。さらにチャンネル名で設定した放送局と、本機のチャンネルポジションが正しく設定されなければ、予約したはずの番組と異なるチャンネルの番組が録画されてしまいます。また、取扱説明書「準備・簡単操作編」の放送局一覧表に記載されているチャンネル名（放送局名）と異なる場合がありますので、ご注意ください。

お知らせ

- 表示 CH や CH コードを登録する際に、チャンネル名欄を空欄にすることで、自動的にチャンネル名を表示し、チャンネル名変更などへ自動対応するモードとなりますが、完全な動作を保証するものではありません。手動でチャンネル名を変更した場合、対象外となります。内蔵チューナーの受信チャンネルを変更することはできません。本体の初回設定のチャンネル設定を行なってください。

チャンネルの表示順を変更する

「番組ナビ」の「番組表」で上から表示する順番を変更できます。

数値を変更して表示する順番を設定します。

例　CH6（表示順／ 5）の表示順を「1」に変更する

CH6 が表示順「1」になり CH1 が表示順「2」になり、5CH までの表示順が後ろにずれます。
また、CH6 を「10」に変更した場合、CH7 は「5」、CH8 は「6」、CH9 は「7」、CH10 は「8」、CH11 は「9」までのチャンネル表示順が変更されます。
「登録」を押すと、本機の設定が変更されます。

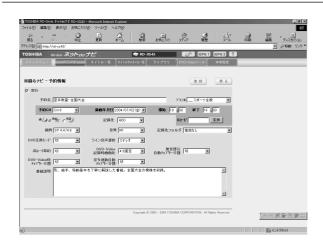
番組を録画予約する（録るナビ）

本体の「録るナビ」のように、録画の予約をする機能です。

1

メインメニューの「録るナビ」をクリックする

現在予約されている録画予約の一覧が表示されます。

2

新しい予約をしたいときは「新規予約」を、予約内容を変更したいときは「予約名」をクリックする

予約情報画面が表示されます。「G コード」は新規予約のときだけ表示されます。G コードを入力して設定する場合は、「G コード」欄に新聞や雑誌に記載されているコードを入力して「変換」ボタンをクリックします。本体の年月日と時刻が正しく設定されていないと正しく変換されません。

3

設定する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、次ページをご覧ください。
「削除」をクリックすると、その録画予約は解除され、録画予約の一覧から削除されます。

4

設定が終わったら、「登録」をクリックする

録画予約が設定されます。
「戻る」をクリックすると、設定内容を変更せずに「録るナビ」画面に戻ります。

（つづく）

設定項目

実行	「✓」あり	チェックのついている予約録画を実行します。
	「✓」なし	チェックのついていない予約録画は実行しません。
予約名		予約名に好きな名前をつけることができます。 半角 64 文字 (全角 32 文字) 以内で入力します。
ジャンル		録画する番組のジャンルを設定します。
予約 CH	1 ～ 64 ポジション、 BS1 ～ BS15、 Line1* ～ Line3	録画したい番組のチャンネルを設定します。 （スキップ設定したチャンネルは表示されません。） * 「入力 1」設定(準備・簡単操作編 31 ページ)「ライン」に設定してあるとき選べます。
録画年月日	今日から 2ヵ月先 (62 日) の日付まで、毎日曜日~毎土曜日、月−木曜日、月−金曜日、月−土曜日、毎日	録画したい番組の日付を設定します。
開始	00：00 ～ 30：59	録画の開始時刻です。（初期値として 10 分後の時刻が表示されます。）
終了	00：00 ～ 30：59	録画の終了時刻です。（現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内が設定できます。）
G コード		録画したい番組の G コードを入力し「変換」をクリックするとチャンネルや録画日時が表示されます。半角数字 9 文字以内で入力します。
★/☾	R1、R2	W 録 R1（エンコーダー 1）または W 録 R2（エンコーダー 2）を設定します。
記録先	HDD	内蔵 HDD に録画したいとき。
	DVD	DVD-RAM/R/RW に録画したいとき。
画質	LP 2.0/2.2	長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。 （音質設定の「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	SP 4.4/4.6	録画時間、画質とも標準の設定です。（音質設定の「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	A1	記録直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。（ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで記録できません。）内蔵 HDD に記録すると、4.7GB の DVD 未使用ディスクにダビングできる時間分を記録します。2 時間半以上の番組は設定できません。
	A2	未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク 2 枚分で、中間点で前後 2 つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。
	MN 1.0、1.4 2.0 ～ 9.2	1.0、1.4 または 2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます。 (音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。)
音　質	M1 (DD D /M1)	標準の音質です。
	M2 (DD D /M2)	DD D /M1 よりも良い音質で、音楽番組に適しています。
	L-PCM	圧縮していないデジタル音声で最もよい音質ですが、録画できる時間は短くなります。
DVD 互換モード	切	DVD-R/RW（Video モード）への記録を前提としません。画質・音質の設定によっては DVD-R/RW（Video モード）に記録できない場合もあります。
	主音声	DVD-R/RW に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左チャンネルと右チャンネルにそれぞれ記録します。
	副音声	DVD-R/RW に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左チャンネルと右チャンネルにそれぞれ記録します。
DVD-Video 記録時画面比	4：3 固定	DVD-R/RW（Video モード）録画時の画面比を 4：3 の固定で設定します。
	16：9 固定	DVD-R/RW（Video モード）録画時の画面比を 16：9 の固定で設定します。
高レート節約	切	設定したビットレートで録画をします。
	入	本機で一番よい画質（ビットレート 9.2Mbps（L-PCM 選択時は、8.0Mbps））で録画します。録画データの中には 9.2Mbps を必要としない部分もあり、このときは必要に応じて自動的にビットレートを下げて容量を節約します。
無音部分自動チャプター分割	切	無音部分でチャプター分割を行ないません。
	入	音声がない（聴感上音のない）部分で自動的にチャプターを分割します。
音多連動自動チャプター分割	切	音声の切り替わりでチャプター分割を行ないません。
	入	音声多重放送（二か国語放送／ステレオ放送／モノラル）が各音声に切り替わった部分で自動的にチャプター分割を行ないます。

DVD-Video 時チャプター分割	切	自動的にチャプター分割を行ないません。
	5 分、10 分、15 分、20 分	DVD-R/RW（Video モード）録画時に、自動的に指定した間隔（5 分、10 分、15 分、20 分のいずれか）でチャプター分割を行ないます。
記録先フォルダ		録画先フォルダを選んでタイトルを録画します。フォルダに入れない場合は「指定なし」を選びます。
ライン音声選択	ステレオ	ステレオで録画します。
	L	左チャンネルの音声だけを記録します。
	R	右チャンネルの音声だけを記録します。
	主＋副	HDD、DVD-RAM に録画する場合、二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。
番組説明		番組の内容などを自由に入力することができます。 改行、空白も含めて全角 400 文字（半角 800 文字）以内で入力します。

お知らせ

- 録画予約時刻を設定するときは 00：00 ～ 30：59 まで入力することができます。24：00 以降を入力して「登録」をクリックすると予約日付が次の日に変わり時刻が 00：00 ～ 06：59 で表示されます。
- DVD-R/RW ディスクに録画するとき、DVD 互換モードが「切」に設定されている場合は、「入（主音声）」で録画されます。
- DVD-R/RW（Video モード）では無音部分自動チャプター分割はできません。
- DVD-R/RW（Video モード）では音多連動自動チャプター分割はできません。
- 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。（赤：時間帯が重複しているとき。青：終了時刻と開始時刻が同じなどのとき。HDD と DVD の予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されない場合があります。）必要に応じて、時刻を変更してください。

予約名、番組説明を取得するには

本機をインターネット常時接続しているパソコンと接続している場合、雑誌や新聞の番組表をもとに G コードを入力し､「変換」ボタンをクリック（199 ページ）すると、iEPG サイトに接続しなくても（202 ページ）、簡単にこれらの情報を取得できます。

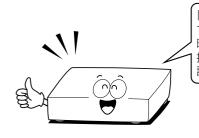
● 設定するには（193、194 ページ）

- 録画予約時に自動更新するには、「本体設定」の「番組情報サイトの設定」で「番組情報更新設定」から「更新しない」以外を選択します。
- G コード変換時に更新するには、「本体設定」の「番組情報サイトの設定」で「G コード変換時の番組情報の自動設定」から「設定する」を選択します。

● 番組情報取得のケース

- 本体の「録るナビ 録画予約一覧」か「ネット de ナビ」の「予約情報」からの予約の設定にかかわらず、予約録画が終了したときに「本体設定」に応じて、予約名、番組説明が自動取得（毎予約の場合は更新）されます。
- 「ネット de ナビ」の「予約情報」で「G コード」を入力し、「変換」ボタンをクリックしたときに「本体設定」に応じて、予約名､番組説明が取得されます｡（199 ページ手順 2）
- 本体の「録るナビ 録画予約一覧」で更新したい予約にカーソルがある状態で「クイックメニュー」を開き、「番組情報取得」を実行したときに「本体設定」とは無関係に、予約名と番組説明が取得されます。（54 ページ）

お知らせ

- 「本体設定」（193 ページ）と「チャンネル名設定」（196 ページ）をしてください。
- 毎週予約などのくり返しの録画予約のとき、「録るナビ」には前回予約録画時に取得した番組情報が表示されますが、自動取得・自動更新が設定されている場合は、番組データが一日一回更新されるので、タイトル名と番組説明も最新の情報に更新されます。
- 一週間以上先の番組情報は取得できない場合があります。
- 番組情報取得サイトに番組情報が準備できていない場合は取得できません。
- 予約録画時間が重なったときは、番組情報が自動取得･自動更新されない場合があります。
- 予約録画を途中で中断したとき、番組情報が自動取得･自動更新されない場合があります。
- 録画中に本体側で「録るナビ」「見るナビ」などの GUI 画面表示中は、番組情報が自動取得・自動更新されない場合があります。
- 録画時間が 2 分未満の場合は、録画時に番組情報が自動取得・自動更新されません。
- 通常録画（録画予約以外）した番組も、番組情報の自動取得がされます。
- ライン入力の番組情報の自動取得・自動更新はできません。
- 「番組情報更新設定」（194 ページ）を「更新しない」に設定している場合でも、予約名や番組説明が空欄のときは録画後に自動取得されます。
- スポーツ番組の延長や特別番組などで番組編成が変わった場合は、録画時に番組情報が正しく取得できないことがあります。

「予約名、番組説明」を取得するには、インターネット常時接続しているパソコンとの接続と、本機のネットワーク設定が必要です。

iEPG で録画予約をする

インターネットの番組表を利用して録画予約をすることができます。

準備

- 常時接続しているパソコンと接続しておきます。(➡188 ページ)
- 「本体設定」の「番組情報サイトの設定」をしておきます。(➡194 ページ)
- 「チャンネル名設定」をしておきます。(➡196 ページ)
- iEPG サイトによっては事前に会員登録や ID 登録が必要です。

1

[iEPG1]または [iEPG2]アイコンをクリックする

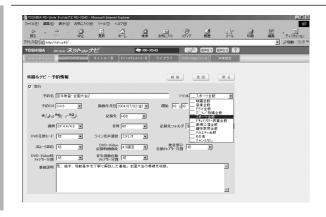
登録した iEPG サイトが表示されます。

- [iEPG1] には、あらかじめ東芝の iEPG サイト「テレビサーフ」が設定されています。

2

iEPG サイトで録画したい番組を検索するか番組表を表示し、「iEPG 録画予約」などのアイコンをクリックする

録画予約の操作は各サイトで異なります。各サイトをご覧ください。

3

予約情報を確認し、必要に応じて項目を変更する

4

「登録」をクリックする

本機に録画予約が設定されます。
録るナビなどで予約内容を確認してください。

- 録画予約を取り消すときは、「削除」をクリックしてください。

お知らせ

- iEPG は、ソニー株式会社が提唱しているインターネットでの録画予約方式です。
- 本機がインターネットに接続されていない場合は、iEPG 予約をすることはできません。
- 予約録画開始時刻や本体の動作状態によっては、予約録画ができない場合があります。
- インターネットの通信状態（混雑等）によっては、iEPG 予約サイトの表示や動作が正しく行なわれない場合があります。また、iEPG 予約サイト側の都合で、そのサービスが一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合があります。
- 録画予約を続けてしたい場合は、「本体設定」の「ネット de ナビ動作設定」の「iEPG 予約画面表示設定」(➡195 ページ）から「別ウィンドウで表示する」を選択して設定してください。予約情報画面の「次回から別ウィンドウで表示する」チェックをつけたりはずしたりすることでも、この設定を切り換えることができます。

e メールで録画予約をする

外出先などから e メールで録画予約をすることができます。

準備

- 「本体設定」の「メール録画予約機能の設定」をします。(194 ページ)
- 本機をインターネットに接続し（188 ページ)、各機器の電源を入れておきます。
- メールソフトウェアの設定をテキスト形式に変更します。（予約メールは、HTML 形式のメールに対応していません。)
- 実際の予約録画をする前に、メール予約ができることを確認しておくことをお勧めします。

日時、チャンネルなどを直接指定して予約する

1 e メールの送信先（To:）を入力する

「メール録画予約機能の設定」で設定した「メールアドレス」を入力します。(195 ページ)

例　XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp

2 e メールの本文に録画予約の内容を入力する

文字はすべて半角で入力します。
それぞれの項目の間は、スペースを一つずつ入力します。

省略可能
項目を省略したとき録画予約は「記録先」は「HDD」に記録され、「高レート節約」と「無音部分チャプター分割」は「切」になり、「W録」は「R1」になります。それ以外は「本体設定」の設定で録画されます。

例　open rdstyle prog add 20040505 2100 2154 1 VS A1 SH DN P43 HN CN LS CD5 CAN R1

①open ②rdstyle (prog add：予約メールのとき入れる) ③20040505 ④2100 ⑤2154 ⑥1 ⑦VS ⑧A1 ⑨SH ⑩DN ⑪P43 ⑫HN ⑬CN ⑭LS ⑮CD5 ⑯CAN ⑰R1

	項目		入力内容
①	open		予約メールの先頭に入れます。
②	メール予約パスワード		設定したパスワードを入力します。（194 ページ)
③	年　月　日		西暦４桁（年） 01 ～ 12（月）01 ～ 31（日）西暦は 2001 ～ 2069 年まで
④	録画開始時刻（時）（分）		00 ～ 23（時） 00 ～ 59（分）
⑤	録画終了時刻（時）（分）		00 ～ 23（時） 00 ～ 59（分）
⑥	チャンネル	地上放送	1 ～ 64
		BS	BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15
		ライン入力	L1*、L2、L3　＊「入力 1 設定」を「ライン」に設定してあるとき選べます。
⑦	画質	SP	VS
		LP	VL
		A1	VA1
		A2	VA2
		マニュアル（1.0、1.4Mbps、2.0～9.2Mbps）	「VM」に続けて、小数点を除いたビットレート数（2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます）を 2 桁で入力します。VM10, VM14, VM20～VM92（音質がLPCMのときはVM80（8.0Mbps）まで）
⑧	音質	M1	A1
		M2	A2
		LPCM	AL
⑨	記録先	HDD	SH
		DVD	SD
⑩	DVD 互換	切	DN
		主音声	DM
		副音声	DS
⑪	DVD-Video 記録時画面比	4:3 固定	P43
		16:9 固定	P169
⑫	高レート節約	切	HN
		入	HY
⑬	無音部分自動チャプター分割	切	CN
		入	CY
⑭	ライン音声選択	ステレオ	LS
		L	LL
		R	LR
		主＋副	LD
⑮	DVD-Video 時チャプター分割	切	CDN
		5 分	CD5
		10 分	CD10
		15 分	CD15
		20 分	CD20
⑯	音多連動自動チャプター分割	切	CAN
		入	CAY
⑰	W録R1／W録R2 選択	W 録 R1（エンコーダー 1）	R1
		W 録 R2（エンコーダー 2）	R2

アルファベットは大文字、小文字どちらも使えます。

お知らせ

- 改行して 2 行目に予約名が入れられます。
- 予約メールを送信するソフトによっては 1 行目が長いと改行されてしまうことがあります。その場合は、予約内容が正しく認識されません。

はじめに
録画
番組ナビ
再生
編集
ネット de ナビ
ライブラリ
機能設定
その他

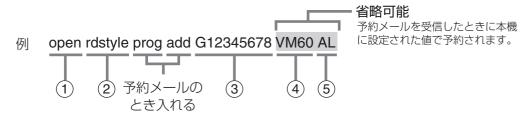
G コードで予約する

1 e メールの送信先（To:）を入力する

「メール録画予約機能の設定」で設定した「メールアドレス」を入力します。（195 ページ）

例　XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp

2 e メールの本文に録画予約の内容を入力する

文字はすべて半角で入力します。
それぞれの項目の間は、スペースを一つずつ入力します。

①	open		予約メールの先頭に入れます。
②	メール予約パスワード		設定したパスワードを入力します。（194 ページ）
③	G コード		「G」に続けて、新聞・雑誌などのテレビ欄に載っている G コード番号を入力します。
④	画質	SP	VS
		LP	VL
		A1	VA1
		A2	VA2
		マニュアル（1.0、1.4 Mbps, 2.0 ～ 9.2Mbps）	「VM」に続けて、小数点を除いたビットレート数（2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます）を 2 桁で入力します。VM10, VM14, VM20 ～ VM92（音質が LPCM のときは VM80（8.0Mbps）まで）
⑤	音質	M1	A1
		M2	A2
		LPCM	AL

アルファベットは大文字、小文字どちらも使えます。

「記録先」「DVD 互換モード」「DVD-Video 記録時画面比」「高レート節約」「無音部分チャプター分割」「ライン音声選択」「DVD-Video 時チャプター分割」「音多連動自動チャプター分割」「W 録」の指定方法は、「日時、チャンネルなどを直接指定して予約する」（203 ページ）と同じです。

お知らせ

- 改行して 2 行目に予約名が入れられます。
- 予約メールを送信するソフトによっては 1 行目が長いと改行されてしまうことがあります。その場合は、予約内容が正しく認識されません。
- 本機が放送を受信している地域以外の G コードでは、正しい録画予約ができません。
- メールサーバー内に極端に多くのメールがあると、予約メールを受信できない場合があります。
- 本機がインターネットに常時接続されていない場合は、メール予約をすることはできません。
- 予約録画開始時刻や本体の動作状態によっては、予約録画ができないことがあります。
- 録画予約メールの送信先として、POP3 または APOP に対応した e メールのアカウントが必要です。携帯電話のメールアドレスのように、ご家庭のパソコンから送受信できない e メールのアカウントは送信先としてご利用になれません。
- パソコンでメールを受信するときに、メールサーバーのメールを自動的に削除するように設定している場合、本機で予約メールが受信できないことがあります。
- 録画予約できるのは、予約メール 1 通につき 1 件です。
- 予約メールと同じ形式で始まるメールがあったとき、予約メールと判断して、パソコン側ではなく、本機側で受信してしまう場合があります。
- メール予約パスワードが間違っていると、録画予約はできません。また、メール予約パスワードに記号が含まれていると、エラーが起こり録画予約はできません。

予約メールの受信

本機が電源入り状態では、設定された時間の間隔で、POP サーバに予約メールを受信します。本機が電源待機状態では、一日八回（0 時 /3 時 /6 時 /9 時 /12 時 /15 時 /18 時 /21 時の約 20 分前) に予約メールを受信します。（受信時は、本体表示窓に「MAIL」と表示されます。）ジャストクロックのために起動する回数は一日一回のまま変わりません。

お知らせ
- 予約メールの受信時刻に予約録画をしていた場合は、録画終了後に予約メールを受信します。

メール予約ができたら（録画予約完了メール）

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定をしてください。

- 「メール録画予約完了通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定する。(194 ページ)
- 「メール録画予約完了通知機能」を「指定アドレス送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定した場合は、「完了通知送信先メールアドレス」に録画予約完了メールを受け取るメールアドレス（指定アドレス）を入力する。(195 ページ)

● 録画予約ができた場合

例

録画予約を行いました。
録画日　2004/05/05
録画開始時刻　21：00
録画終了時刻　21：54
チャンネル　8

● 録画予約に失敗した場合

録画予約ができなかった理由が通知されますので、確認してください。

お知らせ
- 本体側でエラーが発生しているときも、録画予約ができません。
  エラーとして以下のような内容がありますので、確認してください。
  －録画開始時刻が現時刻から 15 分以降でなかった。
  －録画終了時刻が現在時刻から 15 分以降で、録画開始時刻から 9 時間以内でなかった。
  －予約件数がいっぱいの 32 件になっていた。
- 本体側のテレビ画面で GUI を表示中は、メールの送受信ができません。

e メールで録るナビの設定情報を確認する

e メールで録るナビの設定情報を確認することができます。

e メールの本文に次のように入力します。

例　open rdstyle prog list l d e5

省略可能
予約数
詳細
表示レイアウト（ロング）

お知らせ
- 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースをひとつずつ入力してください。
- 「l」（エル）を入力した場合は、1 行表示が長く表示され、省略すると改行された短いリストが表示されます。
- 「d」を入力した場合は、「録るナビ」の詳細が表示され、省略すると簡略されたリストが表示されます。
- 「e」を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力することで、一回のメールで受信可能な予約（録画情報）数を指定できます。指定可能な数値は 1 ～ 9 です。ただし、情報量が多いときには、指定された数値より少ない予約数しか得られない場合があります。

e メールで残量を確認する

e メールで内蔵 HDD の残量を確認することができます。

e メールの本文に次のように入力します。

例　open rdstyle prog remain

残量

お知らせ
- 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースをひとつずつ入力してください。

録画した番組のタイトル情報を見る／変更する（タイトル一覧）

内蔵 HDD と DVD-RAM/R/RW に録画した内容をタイトルやチャプターごとに、一覧表示する機能です。タイトル名やジャンルなど、タイトル情報を変更することができます。

カギ付きフォルダが開錠されている場合、カギが色付きで表示されます。カギ付きフォルダを施錠するときはアイコンをクリックします。（施錠時はグレー表示となっています。）

各フォルダ内表示からルート上一覧表示へ戻るときにこのアイコンをクリックします。

カギ付きフォルダ
開錠されている場合アイコンは と表示されます。施錠されている場合アイコンは と表示されます。

ごみ箱
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、アイコンはとなっています。
はいっていない場合はと表示されます。

フォルダ内にはいった場合、フォルダ名が表示されます。このとき、フォルダ名を変更することができます。変更した際は「登録」をクリックしてください。（ただし、ごみ箱とカギ付きフォルダは名前の変更はできません。また、全角で「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」の文言を含む名前の設定はできません。ただし、半角による設定は行えます。例：半角による「ルート」）

各フォルダ内を表示するときは、フォルダ名をクリックします。

1

メインメニューの「タイトル一覧」をクリックする

内蔵 HDD と DVD-RAM/R/RW に録画した内容がタイトルごとに一覧表示されます。

「記録先」「属性」「番号」「タイトル名」「CH」「録画年月日」「ジャンル」「保護」をクリックすると、その項目で並べ替えて表示します。

並べ替えた配列は本体の電源を切ると保持されません。

2

タイトル情報を見たり、変更したいタイトルの「タイトル名」をクリックする

タイトルの詳細とチャプターの一覧が表示されます。

3 変更する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、「設定項目」をご覧ください。

4 設定が終わったら、「登録」をクリックする

タイトル情報が設定されます。
「戻る」をクリックすると、設定内容を変更せずにタイトルの一覧表示に戻ります。

設定項目

タイトル名		録画したタイトルに好きな名前をつけることができます。 半角64文字（全角32文字）以内で入力します。
録画年月日		録画した年月日と開始時刻を変更できます。
ジャンル		録画した番組のジャンルを設定できます。
保護	保護	録画したタイトルを不意に削除したり、編集したりしてしまわないように保護します。
	非保護	録画タイトルを保護しません。
番組説明		番組の内容などを自由に入力できます。 改行、空白も含めて全角400文字（半角800文字）以内で入力します。
チャプター名		チャプターに好きな名前をつけることができます。 半角64文字（全角32文字）以内で入力します。

お知らせ
- 本体動作中（再生／録画など）は変更できません。
- 本機以外で録画した DVD-R/RW は表示、変更はできません。
- ファイナライズ済みの DVD-R/RW は表示だけで変更はできません。
- 番組説明は、プレイリストでは記録できません。

録画した番組のタイトル情報を見る/変更する（タイトルサムネイル一覧）

本体の「見るナビ」のように、内蔵 HDD や DVD-RAM/R/RW に録画した内容を、タイトルやチャプターごとに場面を並べて一覧表示（サムネイル表示）する機能です。タイトル名やジャンルなど、タイトル情報を変更することができます。

1

メインメニューの「タイトルサムネイル一覧」をクリックする

内蔵 HDD や DVD-RAM/R/RW に録画されたタイトルのサムネイルと情報が表示されます。フォルダ内へ移動するときはアイコンかフォルダ名をクリックします。ページを切り換えるには、ウィンドウ下端の［◀］または［▶］をクリックします。

2

タイトル情報を見たり、変更したいタイトルのサムネイルまたは「タイトル名」をクリックする

チャプターサムネイル一覧画面が表示されます。

3

変更する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、タイトル一覧と同じです。(206 ページ)
本体側の動作状態によっては、サムネイル表示がされずに、黒い画面になることがあります。
本体動作中（再生／録画など）は変更できません。

4

設定が終わったら、「登録」をクリックする

タイトル情報が設定されます。
「戻る」をクリックすると、設定内容を変更せずにタイトルサムネイル一覧画面に戻ります。

お知らせ

- 本体側で一度もサムネイル表示をしていない番組は、パソコン側では黒い画面になりサムネイル表示がされません。このような場合は、本体側の「見るナビ」でサムネイル画面の変更 (104 ページ) をしてみてください。（表示できないサムネイルもあります。）
- 録画禁止のタイトルやチャプターのサムネイルは、黒い画面になる場合があります。
- DVD-R/RW のタイトルサムネイルとチャプターサムネイルは、黒い画面になります。
- Macintosh コンピュータの場合は、サムネイルをクリックしてもチャプターサムネイル一覧は表示されません。

ライブラリ情報を使う（ライブラリ）

本体の「ライブラリ」のように、本機が記憶している録画日時、録画先、タイトル名、ジャンルなど、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが簡単に探せます。

1

メインメニューの「ライブラリ」をクリックする

タイトルごとの情報が一覧表示されます。
ページを切り換えるには、ウィンドウ下端の［◀］または［▶］をクリックします。

見たいタイトルの格納先ディスクを探す（ライブラリ情報を並べ替える）

並べ替えたい項目の項目名をクリックする

「記録先」「タイトル名」「録画年月日」「曜日」「時分」「CH」「ジャンル」「残量」をクリックすると、その項目で並べ替えて表示します。

お知らせ
- ここでの並べ替えの結果と、本体側のライブラリで並べ替えた結果は、一部異なる場合があります。
- 本体側の機能であるライブラリの絞り込みは、ここではできません。
- 「残量再計算」の設定を変更すると、変更した録画・画質／音質の設定に対応した残量に変わります。
- 残量再計算で表示する設定は、「録画･画質／音質設定」で変更できます (227 ページ)。

タイトルの情報を見る

タイトル名をクリックする

タイトル情報が表示されます。

お知らせ
- ここでは、タイトル情報を変更できません。

ライブラリ情報をパソコンにファイル出力する

「CSV 保存」をクリックする

ライブラリ情報が CSV 形式で保存されます。
パソコン側の画面の指示にしたがって、保存の操作をしてください。

お知らせ
- DVD-R/RW（Video モード）は、規格上の制約によりライブラリで管理できません。
- CSV 形式での保存は、ライブラリ表示の初期状態で行なわれます。並べ替えは反映されません。

全ディスク番号ごとの残量一覧を表示する（全ディスク一覧）

「全 DVD ディスク一覧」をクリックする

本機に登録された全 DVD-RAM について、ディスク番号、ディスク名、録画・画質／音質に応じたそれぞれのディスク残量を一覧表示します。
見出し部分の番号、ディスク名、残量などをクリックするたびに、その列を基準にリストを並べ替えることができます。

お知らせ
- ディスクの残量は本体側でディスクの登録をしないと表示されません。
- 残量設定 1 ～ 5 で表示する設定は、「録画・画質／音質設定」で変更できます。(240 ページ)

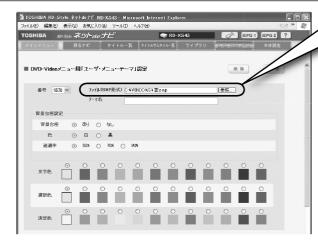
メニューテーマの追加設定（DVD-Video ツール）

DVD-R/RW 作成時、あらかじめ本体側で用意された 8 種類のメニューテーマとは別に 16 種類の画像の追加と設定ができる機能です。

1

メインメニューの「DVD-Video ツール」をクリックする

DVD-Video ツール画面が表示されます。

2

メニューテーマに使うビットマップファイルを指定する

「参照」をクリックしてファイルを選ぶことができます。

- 使用できるファイルは、24 ビットで大きさが 720 × 480 ピクセルの Windows ビットマップ形式のファイルですが、同ファイル形式であれば Mac OS からもそのまま登録できます。(72dpi)
- パソコンとテレビの画面とでは表示のしかたが異なるため、パソコン上で正常に見えた画像がテレビ上では縦長に見えてしまいます。パソコン上で始めに 640 × 480 ピクセルのサイズで画像を作成し、それを 720 × 480 ピクセルのサイズに横長に引き延ばした画像を背景に使用すると、テレビ上で違和感のない背景になります。

3

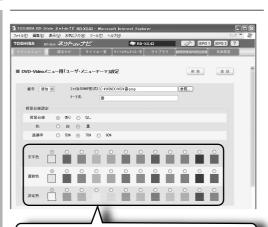
テーマ名を入力する

入力しなくても登録はできます。

4 背景台座、色、透明度を選ぶ

背景台座： 背景画像によってはディスク名、タイトル名、チャプター名などの文字が読みにくくなる場合があります。
その場合には背景台座を「あり」に設定してください。

色： 背景台座の色を設定します。

透明度： 背景台座の透明度を設定します。数字が大きいほど背景台座は透け、背景画像がよく見えるようになります。

5 文字色、選択色、決定色を選ぶ

文字色： メニューに表示するディスク名、タイトル名、チャプター名、ページ番号、タイトル・チャプター時間の文字色です。
タイトルメニューへの「戻る」ボタンは設定に関係なく、白地に黒枠になります。

選択色： メニューを選択したときの色です。

決定色： メニューを決定したときの色です。

6 「登録」をクリックする

設定したユーザ・メニューテーマが本機に送信されます。
設定したメニューテーマは、この画面の下側に表示されます。

ユーザ・メニューテーマを削除する

「番号」を選び、「削除」をクリックする

お知らせ

- 登録する画面のサンプル集・作成上のポイントやDVD-Video メニュー構造などの情報は、http://www.rd-style.com/ をご覧ください。

登録したユーザ・メニューテーマを本体側で使用するには

「DVD-Video 作成」の「タイトルメニューテーマ選択」「チャプターメニューテーマ選択」で「次頁」ボタンを押して、登録したユーザメニューを表示して選択してください。「前頁」を押すとプリセットされたメニューテーマに戻ります。

オリジナルのメニューテーマを追加すれば、もっと本機の編集機能が楽しめます。

リモコン画面で操作する

ネット de ナビ対応のブラウザに表示されたリモコン画面で、本機を操作できます。
リモコンは、JAVA アプレットで構成されています。

1

ネット de ナビとは別のウィンドウが起動し、リモコン画面が表示されます。

メインメニューの［　］アイコンをクリックする

2

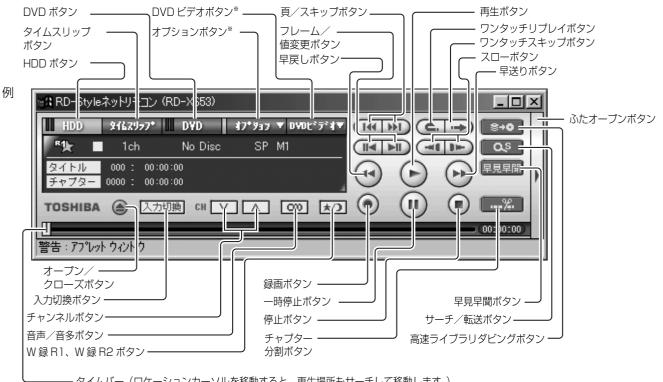
リモコン画面のボタンをクリックする

本体リモコンのボタンが押されたときと同じ動作をします。

お知らせ

- リモコン画面の表示に時間がかかることがあります。
- ディスクによっては機能しないことがあります。
- 本機の動作状態や、ネットワーク内の通信状態によっては、リモコンの操作に対して、本機の反応に時間がかかる場合があります。
- うまく表示できない場合、ブラウザのキャッシュをクリアしてみてください。
- 同一ネットワーク内で本体を複数台ご使用になる場合は、「リモコンアクセスポート番号」をそれぞれ別の番号に設定してください。(195 ページ)

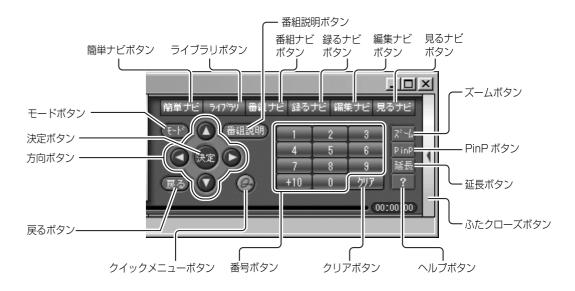
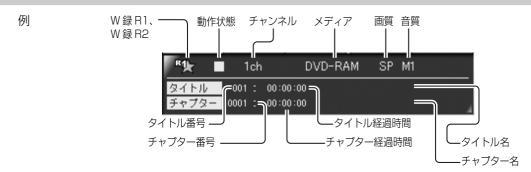
ふたが閉まっているとき（ふたオープンボタンで切り換わります）

例

※ クリックすると、サブメニューが表示されます。

リモコン画面で操作する（つづき）

ふたが開いているとき（ふたクローズボタンで切り換わります）

表示部

例

お知らせ
- 表示内容は約 1 秒ごとに更新されます。

ネット de キーボード

リモコン画面が表示されているとき、本体側でソフトウェアキーボードを起動させた場合、ネット de キーボードの画面がパソコン側に表示されます。

ネット de キーボードを使って入力し、「決定」をクリックすると、本体側のソフトキーボードに反映されて、ネット de キーボードが閉じます。

お知らせ
- ネット de キーボードで「キャンセル」をクリックすると、本体側のソフトキーボートに反映しないで、ネット de キーボードが閉じます。
- ネット de キーボード表示中は、本体側で入力できません。
- ネット de キーボードを表示中は、本体側のソフトキーボードの「人名選択」、「キーワード選択」、「キーワード登録」は使えません。使う場合はネット de キーボードを終了してください。
- ネット de キーボードでは「人名選択」、「キーワード選択」、「キーワード登録」等は使えません。お使いになる場合は、ネット de キーボードを中止し、本体のソフトキーボードをお使いください。
- Macintosh ではふたクローズボタンは動作しません。

パソコンのキーボードで操作する

パソコンのキーボードで本体を操作できます。
キーボードの種類や使用環境によっては、表のようには動作しない場合があります。

分類	機能	キー	Shift	キー種類
再生系	・一時停止	- (10key)		10key
再生系	・再生	+ (10key)		10key
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	* (10key)		10key
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	/ (10key)		10key
再生系	・停止	. (10key)		10key
数値	・数値入力	0,1,2,3,4,5,6,7,8,9		10key
DVD-Video	・DVD-Video トップメニュー	w		アルファベット
DVD-Video	・DVD-Video メニュー	v		アルファベット
基本操作	・モード	a		アルファベット
基本操作	・戻る	b		アルファベット
基本操作	・クイック	q		アルファベット
再生系	・ワンタッチスキップ	i		アルファベット
再生系	・ワンタッチリプレイ	c		アルファベット
再生系	・スキップ送り	g		アルファベット
再生系	・スキップ戻し	f		アルファベット
再生系	・スロー	u		アルファベット
再生系	・逆スロー	y		アルファベット
再生系	・再生	p		アルファベット
再生系	・停止	s		アルファベット
再生系	・一時停止	x		アルファベット
ドライブ	・DVD	d		アルファベット
ドライブ	・HDD	h		アルファベット
ドライブ	・オープン / クローズ	o		アルファベット
ナビ系	・ライブラリ	l		アルファベット
ナビ系	・見るナビ	m		アルファベット
ナビ系	・編集ナビ	e		アルファベット
ナビ系	・録るナビ	r		アルファベット
ナビ系	・チャプター分割	k		アルファベット
ナビ系	・ワンタッチダビング	n		アルファベット
表示系	・タイムバー	t		アルファベット
表示系	・残量表示バー	z		アルファベット
表示系	・状態表示	j		アルファベット
再生系	・コマ送り	:		記号
再生系	・コマ戻し	;		記号
再生系	・スキップ戻し	^		記号
再生系	・スキップ送り	¥		記号
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	*	押す	記号
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	>	押す	記号
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	<	押す	記号
再生系	・スロー (押す回数で段階が変化)	}	押す	記号
再生系	・逆スロー (押す回数で段階が変化)	{	押す	記号
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	]		記号
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	[		記号
再生系	・停止	.		記号
再生系	・一時停止	,		記号
再生系	・再生	+	押す	記号
再生系	・一時停止	-		記号
数値	・数値入力	0		記号
数値	・数値入力	1		記号
数値	・数値入力	2		記号
数値	・数値入力	3		記号
数値	・数値入力	4		記号
数値	・数値入力	5		記号
数値	・数値入力	6		記号
数値	・数値入力	7		記号
数値	・数値入力	8		記号
数値	・数値入力	9		記号
特殊機能	・PinP	%	押す	記号
特殊機能	・ズーム	=	押す	記号
ドライブ	・タイムスリップ	"	押す	記号
入力系	・音声 / 音多	@		記号
入力系	・入力切換	'	押す	記号
入力系	・チャンネルアップ (^ の方のボタン)	)	押す	記号
入力系	・チャンネルダウン (v の方のボタン)	(	押す	記号
特殊機能	・オプション	#	押す	記号
DVD-Video	・DVD ビデオ (カーソルキーで動くことが前提)	$	押す	記号
再生系	・早見早聞再生	?	押す	記号
ナビ系	・番組説明	!	押す	記号
基本操作	・W録切り換え	スペースバー	(押す)	特殊
再生系	・ワンタッチリプレイ	Backspace		特殊
再生系	・ワンタッチスキップ	Tab	(押す)	特殊
基本操作	・カーソル移動	(方向キー)	(押す)	特殊
基本操作	・決定	Enter/Return		特殊
再生系	・早送り (押す回数で段階が変化) 次頁	End	(押す)	特殊
再生系	・早戻し (押す回数で段階が変化) 前頁	Home	(押す)	特殊
入力系	・チャンネルアップ (^ の方のボタン)	PgUp	(押す)	特殊
入力系	・チャンネルダウン (v の方のボタン)	PgDown	(押す)	特殊
ドライブ	・HDD	F1	(押す)	ファンクション
ドライブ	・タイムスリップ	F2	(押す)	ファンクション
ドライブ	・DVD	F3	(押す)	ファンクション
特殊機能	・オプション	F4	(押す)	ファンクション
DVD-Video	・DVD ビデオ (カーソルキーで動くことが前提)	F5	(押す)	ファンクション
特殊機能	・サーチ	F6	(押す)	ファンクション
ナビ系	・番組ナビ	F9	(押す)	ファンクション
ナビ系	・ライブラリ	F8	(押す)	ファンクション
ナビ系	・録るナビ	F10	(押す)	ファンクション
ナビ系	・編集ナビ	F11	(押す)	ファンクション
ナビ系	・見るナビ	F12	(押す)	ファンクション
ナビ系	・簡単ナビ	F7	(押す)	ファンクション

編集リモコンで操作する

パソコンのマウスでリモコンの操作ができます。

● 編集リモコンを設定する

リモコン画面が起動しているときは、終了してから設定してください。

1．メニューの「本体設定」をクリックする

2．「リモコン設定」ボタンをクリックする

リモコンの設定画面が表示されます。

3．「リモコンの種類」を「編集リモコン」に設定する
　マウスを編集リモコンとして使用しない場合には、「通常リモコン」に戻してください。

4．各項目を設定する

5．「登録」をクリックする

お知らせ

- 「ホイール回転閾値」にはマウスで操作するときの回転数を入れてください。
- 「編集リモコンのカスタマイズ設定」では、マウスの各操作時の本体動作を設定してください。
- 編集リモコンは Java VM Ver.1.4 がインストールされている必要があります。お持ちの WWW ブラウザで利用できる Java のバージョンの確認をするには、画面下部右側の「Java バージョンの確認」ボタンをクリックしてください。入手の方法は、185 ページをご覧ください。

● 編集リモコンを使う

リモコン画面上でパソコンのマウスを操作します。
編集リモコンの設定にしたがって、本体が動作します。

お知らせ

- マウスの操作は、リモコン画面上のボタン以外のところで行なってください。リモコン画面以外のところでクリックなどをしても動作しません。
- リモコン画面上のボタンを左クリックすると編集リモコンの操作ではなく、そのボタン操作の動作となります。
- リモコン画面表示中に編集リモコンの設定をした場合は、リモコン画面を起動し直してから操作してください。

ネット de ナビ・ヘルプ

「アクセスできない」、「ネット de ナビが作動しない」などの場合は、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

本機にアクセスできない

- 本機の電源ははいっていますか？

  本機が動作状態でなければ、パソコンからアクセスはできません。

- Internet Explorer や Netscape などの対応ブラウザで指定した IP アドレスは正しいですか？

  DHCP によって自動的に IP アドレスが変更されている場合があります。リモコンの「設定」ボタンで「管理設定」の「ネットワーク設定」画面を開き、IP アドレスを確認してください。Internet Explorer や Netscape などの対応ブラウザに入力した IP アドレスと異なっている場合、ネットワーク設定画面に表示されている IP アドレスを Internet Explorer や Netscape などの対応ブラウザのアドレスに入力してください。また、本体ポート番号の値を変更すると、アクセスできるようになる場合もあります。この場合、本体名（IP アドレス）のあとに：を入れ、設定したポート番号を入力してアクセスします。

- プロキシが設定されていませんか？

  ご使用のインターネット接続環境で、プロキシの設定が行なわれているとプライベート IP アドレスでのアクセスができない場合があります。この場合は、Internet Explorer の「ツール（T)」の「インターネットオプション（O)」にある「接続」のタブ内の「LAN の設定（L)」を開き、「プロキシサーバー」の「詳細設定（C)」で「プロキシの設定」の例外に、本機に設定してある IP アドレス（例：192.168.1.*）を入力して、プロキシから除外してください。なお、「LAN の設定（L)」を開いたときに、「詳細設定（C)」がクリックできなければ、この項目に該当しませんので、接続できない理由はほかにあります。Netscape の場合は、「編集（E)」の「設定（E)」にある「詳細」カテゴリ内の「プロキシ」を開き、「プロキシなし」に本機に設定してある IP アドレスを入力してプロキシから除外してください。Mac OS で Safari をお使いの場合は、「Safari」の「環境設定」内の詳細をクリックし、「プロキシ」の「設定を変更…」を選びます。「プロキシの設定を使用しないホストとドメイン：」に本機に設定してある IP アドレス（例：192.168.1.*）を入力して、プロキシから除外してください。

Internet Explorer や Netscape などの対応ブラウザが反応しなくなった

- 本機のナビ画面が表示できない場合と同様に、ネット de ナビ側から本機へアクセスできないときがあります。

  本機の処理が完了するのを待ってください。ネットdeナビによる操作では本機側からのメッセージは表示できませんので、本機の状態を直接確認してください。本機が特に動作していないのに反応がない場合は、Internet ExplorerやNetscapeなどの対応ブラウザを閉じて、本機の電源を入れ直してください。本機が稼働状態になってからアクセスしてください。また、複数のパソコンと共有していたり、パソコンが一台でも複数のネットdeナビから本機にアクセスしていると、最後にアクセスしたネットdeナビだけが通信可能になりますのでご注意ください。

- 本体側の「録るナビ」「見るナビ」「編集ナビ」「ライブラリ」「初回設定」画面表示中やアラート表示中は、ネット de ナビ側からアクセスできません。画面表示を消してから操作してください。

iEPG 予約が動作しない

- iEPG に関する設定が正しくない可能性があります。

  設定を確認してください。

メール予約ができない、確認メールが配信されない

- メール予約に関する設定を確認してください

  本機側に問題がなければルーター側の設定を確認してください。

DVD-Video のオリジナルメニューが登録できない

- 背景に指定したビットマップファイルに問題がある場合があります。

  別のファイルなどで試してください。

「ネット de ナビオンラインヘルプ」

ネット de ナビで困ったときは以下のアドレスをご覧ください。

http://www.rd-style.com/help/rdx4exstj.html

ライブラリ

ライブラリを活用しましょう。

- ●ライブラリの使いかた
- ●見たいタイトルを探す
- ●ライブラリ情報を見る
- ●ディスクの空き容量を調べる

ライブラリの使いかた

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード ☐Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☐新品 | DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品

DVDビデオ | VCD | CD

本機ライブラリ対応表

ディスク／モード	CPRM* 対応ディスク		CPRM* 非対応ディスク	
	プロテクト無し	プロテクト有	プロテクト無し	プロテクト有
VR モード	○	○	○	×
Video モード	×	×	×	×

*CPRM とは著作権保護のために映像を暗号化する技術です。一回だけ録画可能な番組が記録できます。

録画日時、チャンネル、タイトル名、ジャンルなど、タイトルごとの情報を本機の「ライブラリ」というシステムが記憶しています。この情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが簡単に探せます。

ライブラリ情報はおもにこのような使いかたができます。

●見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す

●ディスクやタイトルの情報を確認する

●どの DVD-RAM にどのくらい空き容量があるかを調べる

ライブラリの基本操作

1

「ライブラリ」を押す

「ライブラリ　タイトル一覧（全タイトル）」画面が表示されます。

2

「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

3

方向ボタン（▲/▼）で項目を選び、「決定」を押す

実際に項目を選んでの操作内容は、次ページ以降をご覧ください。

お知らせ

- 手順を途中でやめるには、「ライブラリ」を押します。
- 「ライブラリ タイトル一覧」画面では、タイトルを選んで「決定」または「再生」を押すと、そのタイトルのディスクがはいっていれば再生が始まります。
- 「このディスクは 1 回コピーが許可された番組の録画に対応しています」などの記載がないDVD-RAMでもライブラリ機能を利用できますが、そのディスクを本機以外で使用するとライブラリが正しく機能しなくなることがあります。この記載がある DVD-RAM をお使いください。
- 「カギ付きフォルダ」内のタイトルは開錠すればライブラリに表示されます。施錠されている場合は、表示されません。

見たいタイトルを探す

HDD DVD-RAM DVD-RW ☑VRモード ☐Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☐新品 DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品 DVDビデオ VCD CD

「ライブラリ　タイトル一覧（全タイトル）」画面では、見たいタイトルを方向ボタン（▲/▼）で探せますが、表示順を変えたり条件をつけて検索すると、よりスピーディーに探せます。

表示順を変更する

並べ替え

1) **クイックメニューから「並べ替え」を選んで「決定」を押す**

サブメニューが表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で表示順を選び、「決定」を押す**

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

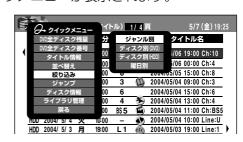
お知らせ

- 異なる並べ替えを続けて実行した場合、あとに実行したものの配列の中で先に実行したものの配列が継続されます。たとえば、「ジャンル順」・「ディスク番号順」というように並べ替えると「ディスク番号順」に並んだ中で同一ディスク番号内では、一つ前に並べ替えた「ジャンル順」に並びます。

検索する

絞り込み

1) **クイックメニューから「絞り込み」を選んで「決定」を押す**

サブメニューが表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で次の絞り込みの条件を選び、「決定」を押す**

ジャンル別

サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）でジャンルを選び、「決定」を押します。
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

ディスク別(DVD)

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 2）を行なってください。

1) **方向ボタン（◀/▶）で入力位置を選び、「値変更」または方向ボタン（▲/▼）でディスク番号を入力する**

2) **「決定」ボタンを押す**

選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001 –」で検索すると、001、001A、001B のディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

ディスク別(HDD)

内蔵 HDD 内のタイトルが選び出されます。

曜日別

サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）で曜日を選び、「決定」を押します。
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

お知らせ

- 全タイトルの表示に戻したいときは、「クイックメニュー」を押し、方向ボタン（▲/▼）で「全絞り込み解除」を選び、「決定」を押します。
- 「戻る」を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

頭出しする

ジャンプ

1) **クイックメニューから「ジャンプ」を選んで「決定」を押す**

サブメニューが表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で、次の頭出しの方法を選び、「決定」ボタンを押す**

タイトル文字指定

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 3）を行なってください。

1) **「文字列」にカーソルをおいた状態で、「決定」を押す**

文字入力画面が現れます。

2) **探すタイトルの先頭を（最大 3 文字）入力し、「モード」を押して、保存する**

入力用ウィンドウに戻ります。

3) **方向ボタン（▶）で「実行」を選び、「決定」を押す**

選んだ文字で始まる名前のタイトルが選ばれます。

お知らせ
- 「タイトル文字指定ジャンプ」のウィンドウは、方向ボタン（▲/▼）で上下に移動することができます。

ディスク番号指定

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 2）を行なってください。

1) **方向ボタン（◀/▶）で入力位置を選び、「値変更」または方向ボタン（▲/▼）でディスク番号を入力する**

前方一致検索に必要な数値を最大 3 桁と、AB 両面の区別を必要に応じて A または B を入れます。特定の桁を「－」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10 －－」で検索すると、100、100A、102 などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2) **「決定」を押す**

選んだ番号のディスクのタイトルが一覧表示されます。

頁指定

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 2）を行なってください。

1) **方向ボタン（▲/▼）または「値変更」でページ番号を入力する**

2) **「決定」を押す**

選んだページが表示されます。

ライブラリ情報を見る

HDD / DVD-RAM / DVD-RW ☑VRモード ☐Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☐新品 / DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品 / DVDビデオ / VCD / CD

ライブラリ情報を見たり、ライブラリ情報を管理します。

タイトルの情報を見る

タイトル情報

1) クイックメニューから「タイトル情報」を選んで「決定」を押す

選んでいるタイトルの情報が見られます。

クイックメニューを使って、以下の操作ができます。
(「クイックメニュー」を押してクイックメニューを表示させ、方向ボタン（▲/▼）で各項目を選び、「決定」を押してください。)
ただし DVD-RW(VR モード)でファイナライズ済のディスクの場合、以下の操作はできません。

タイトル名入力：
文字入力画面が表示されます。
60 ページの要領で、タイトル名を入力します。

チャプター名登録：
(名前を入力するチャプターを、「頁（⏮/⏭)」で表示させてから選んでください。)
文字入力画面が表示されます。
60 ページの要領で、チャプター名を入力します。

チャプター名削除：
(対象のチャプターを、「頁（⏮/⏭)」で表示させてから選んでください。)

録画日時入力：
日付の項目に移動します。

保護設定：
選んでいるタイトルの保護を設定します。
保護設定のマーク「🔒」がつきます。

ジャンル変更：
サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）でジャンルを選び、「決定」を押します。
選んだジャンル名とマークが表示されます。

お知らせ
- 対象のディスクがはいっていないと設定を変更できません。

ディスクの情報を見る

ディスク情報

1) クイックメニューから「ディスク情報」を選んで「決定」を押す

本機にはいっているディスクの情報を確認できます。

ディスク番号やディスク名を変えるには：
DVD-RW（VR モード）で未ファイナライズのディスクの場合、以下の操作ができます。

1) 方向ボタン（◀/▶）で「ディスク番号変更」または「ディスク名変更」を選び、「決定」を押す

2) 60 ページの要領で、ディスク名を入力する

ディスク番号を変更するときは「値変更（⏮/⏯)」または方向ボタンを押します。

■ソフトプロテクトについて
DVD-RAM、DVD-RW（VR モード、未ファイナライズ）のソフトプロテクト（論理）を行なうことができます。
1)「ディスク情報」を表示しているときに、「クイックメニュー」を押す
2) 方向ボタン（▲/▼）で「ソフトプロテクト設定」を選び、「決定」を押す
アラートが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。

お知らせ
- ソフトプロテクトを設定した DVD-RAM、DVD-RW（VR モード）は、論理フォーマットは行なえません。ただし、DVD-RAM では「DVD-RAM 物理フォーマット」は実行できます。

■ソフトプロテクトを解除するには
ソフトプロテクトを解除するディスクを入れ、上記「ソフトプロテクトについて」の手順 1) を行ない、手順 2) で「ソフトプロテクト解除」を選び、「決定」を押します。
アラートが表示され、ソフトプロテクト解除の処理が行なわれます。

ライブラリ情報を管理する

ライブラリ情報は、本機が内部で自動的に管理していますが、以下のようなときは、それぞれの方法でライブラリ情報の整理をしてください。

- 本機以外で録画したディスクを使うときなど、**本機にないタイトル情報を、ライブラリに追加したい**とき。
  → 「手動ディスク登録をする」をご覧ください。
- **ライブラリ情報が記憶容量いっぱいになった**とき。（本機のライブラリは 3000 件まで登録できます。最大数に達したときはメッセージが出て、追加ができなくなりますので、不要な情報を削除するなど整理をしてください。）
  → 「不要なライブラリ情報を消す」（225 ページ）をご覧ください。
- **ライブラリ情報を最初から整理したくなった**とき。
  → 「ライブラリ情報だけをすべて消す」（225 ページ）をご覧ください。
- ライブラリ情報を外部ディスクに**バックアップとして保存**するとき。
  → 「バックアップを保存する」（226 ページ）をご覧ください。
- バックアップ保存していた**ライブラリ情報を、本機に戻す（上書きする）**とき。
  → 「バックアップ保存データの上書き」（226 ページ）をご覧ください。

お知らせ

- 内蔵 HDD のライブラリ情報は DVD-RAM にバックアップを作成することをお勧めします。ただし、バックアップを書き戻した場合、バックアップ以後に追加されたライブラリ情報は削除されますので、ご注意ください。

ライブラリ機能を使用する／使用しないを選ぶ

未登録のディスクや新規のディスクを本機に入れたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかしないかを設定できます。
複数台 RD シリーズを使っている場合は、どれか一台で管理することをおすすめします。ライブラリ機能は使わない設定にすることができます。

1) **ライブラリを押す**

2) **クイックメニューを押す**
「クイックメニュー」が表示されます。

3) **方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す**
サブメニューが表示されます。

4) **方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ機能」を選び、「決定」を押す**

使わない：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されません。
録画やダビングをしても、新たにライブラリ登録されなくなります。

使う：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されます。またディスクを入れた際、アラートでお知らせします。

5) **設定する項目を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

手動ディスク登録をする

1) **本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる**

2) **「ライブラリ」を押す**

3) **「クイックメニュー」を押す**
「クイックメニュー」が表示されます。

4) **方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す**
サブメニューが表示されます。

5) **方向ボタン（▲/▼）で「手動ディスク登録」を選び、「決定」を押す**

6) **方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**
ディスクの全タイトル情報がライブラリに登録されます。
登録を中止したいときは「いいえ」を選びます。

お知らせ

- 本機以外の機器で録画されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。
- 本機で録画されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響がある場合があります。
- ディスク登録されていないディスクに追加で録画しても、ライブラリには登録されません。
- ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は、「ディスク番号変更」（223 ページ）をすることをお勧めします。

不要なライブラリ情報を消す

記録（タイトル）件数が 3000 件に達したときに行ないます。→「タイトル情報削除」を使う

1)「ライブラリ」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で、消すタイトルを選ぶ

3)「クイックメニュー」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル情報削除」を選び、「決定」を押す

6) 方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す

2）で選んだタイトルの情報をライブラリから削除します。

削除を中止したいときは「いいえ」を選びます。

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。→「ディスク毎の情報削除」を使う

1)「ライブラリ」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で消すディスクを選ぶ

3)「クイックメニュー」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタン（▲/▼）で「ディスク毎の情報削除」を選び、「決定」を押す

6) 方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す

2）で選んだタイトルのディスクに含まれる全タイトルの情報を、ライブラリから削除します。

削除を中止したいときは「いいえ」を選びます。

ライブラリ情報だけをすべて消す

ライブラリ情報を最初から整理しなおしたいときなどに使います。

1)「ライブラリ」を押す

2)「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で、「ディスク毎の情報削除」、「DVD 全情報削除」または「全ライブラリ情報削除」を選ぶ

ディスク毎の情報削除：

登録しているディスクごとにライブラリ情報を削除します。

DVD 全情報削除：

内蔵 HDD のライブラリ情報は残し、DVD-RAM と DVD-RW（VR モード）の全ライブラリ情報を削除します。

全ライブラリ情報削除：

内蔵 HDD、DVD-RAM や DVD-RW（VR モード）の全ライブラリ情報を削除します。

5)「決定」を押す

6) 方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す

強制ディスク番号削除

使わなくなった DVD-RAM や DVD-RW のディスク番号は、強制的に削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1)「ライブラリ」を押す

2)「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「強制ディスク番号削除」を選び、「決定」を押す

5) 削除したいディスクの番号を、「値変更」で入力し、「決定」を押す

お知らせ

- 「強制ディスク番号削除」を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。

バックアップを保存する

1) 保存に使う DVD-RAM を本機に入れる

2)「ライブラリ」を押す

3)「クイックメニュー」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタン（▲/▼）で「バックアップ作成」を選び、「決定」を押す

6) 方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す

保存を中止したいときは「いいえ」を選びます。

バックアップ保存データの上書き

1) データを保存してある DVD-RAM を本機に入れる

2)「ライブラリ」を押す

3)「クイックメニュー」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタン（▲/▼）で「バックアップ書戻し」を選び、「決定」を押す

6) 方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す

上書きを中止したいときは「いいえ」を選びます。

お知らせ

- ライブラリ情報のバックアップを DVD-RAM に保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してある DVD-RAM は、保存先として使わないでください。本機と本機以外では、ライブラリ機能の形式が異なることがあります。これらをディスク内に混在させると、本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
- 本機のライブラリバックアップを、RD-X4 やそれ以前の機種に書き戻すことはできません。

ディスクの空き容量を調べる

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑VRモード ☐Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☐新品 | DVD-R ☐Videoモード ☐ファイナライズ済 ☐未ファイナライズ ☐新品
DVDビデオ | VCD | CD

どのディスクがどのくらい空いているかを一目で確認できるので、録画の前などに便利です。

ディスクの番号と残量を表示する

DVD全ディスク番号

1) **クイックメニューから「DVD 全ディスク番号」を選んで「決定」を押す**

登録済みのすべてのディスクについて、番号とディスク名、推定残量が一覧表示されます。

別の画質・音質設定を想定して調べ直すには：

1) **「クイックメニュー」を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「録画・画質 / 音質設定」を選び、「決定」ボタンを押す**

3) **「値変更」で設定を選ぶ（****240 ページ）**

4) **「決定」を押す**

お知らせ

- 「ライブラリ」を押して最初に表示される「タイトル一覧」の画面で、「クイックメニュー」の並べ替えなどをして、目的のディスクや関連タイトルを探して選択してから「DVD 全ディスク残量一覧」を表示すると、選択した行を含むページが開きますので目的のディスクのページの頭出しがしやすくなります。

ディスクの残量を表示する

DVD全ディスク残量

1) **クイックメニューから「DVD 全ディスク残量」を選んで「決定」を押す**

収録タイトル名と推定残量が、ディスクごとに表示されます。

お知らせ

- 「クイックメニュー」を押して、「並べ替え」、「ディスク別表示」、「ジャンプ」を選んで、空き残量順に表示を並べ替えたり、指定したディスクだけを表示したり、目的の表示ページにジャンプしたりできます。

はじめに
録画
番組ナビ
再生
編集
ネットdeナビ
ライブラリ
機能設定
その他

機能設定

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。
お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

設定の変更と機能の設定

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

1 停止中に､｢設定｣を押す

設定画面が表示されます。

2 方向ボタン（◀/▶)で､設定したい項目のグループを選び､｢決定｣を押す

項目の内容は次のページをご覧ください。

例：「画面表示設定」を選んだとき

3 方向ボタン（▲/▼)で､設定したい項目を選び､｢決定｣を押す

4 ➪234 ページ以降の説明を参照して､方向ボタン（▲/▼)などで設定し､｢決定｣を押す

- 同じグループの他の項目を設定するときは、手順 3、4 をくり返します。
- 他のグループに移るには、「戻る」を押してから、手順 2 ～ 4 を行ないます。

5 ｢設定｣を押す

画面が消え、設定は終わりです。

お知らせ

- 「設定」は再生中にも押せますが、項目によっては表示が薄くなって選べない場合があります。これらの項目はいったん再生を止めてから設定してください。
- 「設定」は、録画中、別タイトル再生中、タイムスリップ再生中には使えません。

項目	設定内容	ページ
DVDプレイヤー設定		
DVDディスクメニュー言語 DVDビデオ	DVDビデオディスクに記録してある各国語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	234ページ
DVD音声言語 DVDビデオ	DVDビデオディスクに記録してある各国語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	234ページ
DVD字幕言語 DVDビデオ	DVDビデオディスクに記録してある各国語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	234ページ
DVD Dレンジコントロール HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ	夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能を設定します。	235ページ
カラオケボーカル DVDビデオ	DVDカラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。	235ページ
DVDパレンタルロック DVDビデオ	パレンタルロック機能の内容や入／切を設定します。	235ページ
DVDビデオタイトル停止 DVD-R DVD-RW DVDビデオ	DVDビデオディスクの再生時、一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。VRフォーマットのDVD-RWでは機能しません。	236ページ
PBC VCD	ビデオCD（PBC付き）のメニュー画面再生をするかどうかを設定します。	236ページ

項目	設定内容	ページ
映像・音声設定		
TV画面形状 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	接続してあるテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	236ページ
静止画 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ	一時停止させたときの画像の解像度を設定します。	236ページ
映像調整選択 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	標準または3種類のカスタム画質から選択します。	236ページ
映像調整 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	画質を調整して保存します。	236ページ
プログレッシブ変換 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	再生する素材に合わせて、出力時の変換方式を設定します。（プログレッシブ方式のテレビに接続しているとき。）	237ページ
再生DNR HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	ノイズの少ない画面で再生できます。	237ページ
音声出力設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	接続のしかたに合わせて、どの音声方式を出力するかを設定します。	237ページ
バーチャルサラウンド設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ	二つのスピーカーだけでも広がりと奥行き感のある音響効果で再生する機能を設定します。	238ページ

項目	設定内容	ページ
画面表示設定		
入力機器名表示	本機に接続されている外部機器の名称を設定できます。	238ページ
画面表示 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	本機の動作状態（「▶」など）を画面に表示するかどうかを設定します。	238ページ
透明度 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	画面表示を出しているときの、その下の画像に対する濃さを設定します。	238ページ
スタートアップ	電源を入れたときに自動的に表示する動画の有無を設定します。	238ページ
ブラウン管保護 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	静止画のテレビ画面への焼付きを軽減する機能を設定します。	238ページ
バックカラー	映像入力信号がないときの画面の状態を選びます。	239ページ

項目	設定内容	ページ
各種操作設定		
操作音設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	本機を操作したときの操作音の有無を設定します。	239ページ
終了時お知らせ音設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	ダビングなどを終了するときのブザー音の有無を設定します。	239ページ
リモコンモード	本機が受けつけるリモコンのモードを切り換えます。	239ページ
ワンタッチスキップ設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	「ワンタッチスキップ」ボタンを押すごとにスキップする幅を選びます。	239ページ
ワンタッチリプレイ設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	「ワンタッチリプレイ」ボタンを押すごとに戻る幅を選びます。	239ページ
タイトルサムネイル設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	録画したタイトルの最初からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。	239ページ
HDD/RAMタイトル再生設定 HDD DVD-RAM	タイトルごとのレジューム再生をするか、連続再生をするかを設定します。	239ページ
スチル集再生速度 DVD-RAM DVD-RW (VRモード)	静止画集を再生するときの、静止画1枚あたりの表示時間を設定します。	239ページ

項目	設定内容	ページ
録画機能設定		
録画・画質/音質設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	録画時にビットレートをマニュアルで設定する場合のために、その初期値をあらかじめ決めておきます。	240ページ
録画映像モード HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	「映像・音声設定」の「映像調整」で画質が調整しきれないときに限り使用する設定です。	240ページ
録音入力レベル HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	録画する音声のレベルを設定します。	240ページ
ライン音声選択 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	本機に接続されている外部機器から録画する場合、音声の設定をします。	241ページ
DVD-RW記録モード設定 DVD-RW	DVD-RWに直接録画するときに録画モードを設定します。	241ページ
Videoモード記録時設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	DVD-R/RWでの録画時やDVD-Videoを作成する予定のタイトルを録画するときに設定します。	241ページ
録画DNR HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	録画時に3次元デジタルノイズリダクションを使用するかどうかを設定します。	241ページ
3次元Y／C分離 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	3次元デジタルフィルターによるY/C（輝度/色）分離をするかどうかを設定します。	242ページ
リリーフ録画 HDD DVD-RAM DVD-RW(VRモード)	予約録画が設定した画質・音質でDVD側の残量にはいりきらないとき、自動的に内蔵HDDに録画するかどうかを選びます。	242ページ
管理設定		
ネットワーク設定	「番組ナビ」の設定やパソコンと接続して本機を操作する場合に設定します。	189ページ
カギ付きフォルダ設定 HDD	カギ付きフォルダを使う、使わないを設定します。	114ページ
ジャンル設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	よく使うジャンル名をメニューに登録します。	242ページ
省エネ設定	待機状態の本体表示とHDDのパワーモードを設定します。	242ページ
HDD全タイトル削除 HDD	DVD-RAMディスクのライブラリ情報はそのまま残し、内蔵HDD内のタイトルの録画内容だけを一度に削除します。	243ページ
HDD初期化 HDD	内蔵HDDを初期化します。	243ページ
DVD-RAM物理フォーマット DVD-RAM	DVD-RAMディスクの物理フォーマットを実行します。	34ページ
バージョン（メイン／DVDドライブ）	本機のソフトウェアバージョンを表示しています。（設定する項目ではありません）	
初回設定		
準備・簡単操作編 21 ～ 33 ページをご覧ください。		

DVD プレイヤー設定

DVD ディスクメニュー言語

DVDビデオ

英語：
英語でディスクメニューを表示します。

日本語：
日本語でディスクメニューを表示します。

その他：
ディスクメニューを表示する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行なってください。

1) 「言語コード表」（252 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲/▼）または､「値変更」を押して､コードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀/▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- 該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。

DVD 音声言語

DVDビデオ

英語：
英語で音声を再生します。

日本語：
日本語で音声を再生します。

その他：
音声を再生する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行なってください。

1) 「言語コード表」（252 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀/▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

DVD 字幕言語

DVDビデオ

英語：
英語で字幕を表示します。

日本語：
日本語で字幕を表示します。

字幕なし：
字幕を表示しません。

その他：
字幕を表示する言語が選べます。
「決定」を押したあとで､以下の手順 1) ～ 4) を行ってください。

1) 「言語コード表」（252 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲/▼）でコードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀/▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- ディスクによっては、ディスクで決められている言語で字幕が表示されることがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語はディスクメニューを使って選ぶようになっている場合があります。このときは、「メニュー」でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選んでください。

DVD D レンジコントロール

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。

切：
D レンジコントロール機能が働きません。

入：
D レンジ機能が働きます。

お知らせ
- ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。
- この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。

カラオケボーカル

DVDビデオ

切：
ボーカル（歌声）を出力しません。

入：
ボーカル（歌声）を出力します。

お知らせ
- ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録されたDVD カラオケディスクのときだけ、この機能が働きます。
- カラオケをお楽しみになるときは、本機にアンプ等を接続してください。

DVD パレンタルロック

DVDビデオ

パレンタルロックに対応したDVD ビデオディスクには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えて再生されます。

お願い
- ディスクによっては、パレンタルロックに対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。
  必ず、設定したパレンタルロックの機能が働くことを確認してください。

入：
パレンタルロック機能を働かせたり、設定の内容を変えるときに選びます。
「決定」を押したあとで、右記の手順 1) ～ 3) を行なってください。

切：
パレンタルロック機能は働きません。
「決定」を押したあとで、右記の手順 1) を行なってください。

1) 番号ボタンで４桁の暗証番号を入力し、「決定」を押す

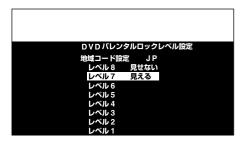
初めてお使いになる場合は、番号ボタンで４桁の暗証番号を入力し、設定します。番号を入れまちがえたときは、「決定」を押す前に「クリア」を押して、入力し直します。

2) 下の表を参照して、設定したい規制レベルの国／地域のコードを入力する

国／地域	コード
オーストラリア	AU
ベルギー	BE
カナダ	CA
中国	CN
中国香港	HK
デンマーク	DK
フィンランド	FI
フランス	FR
ドイツ	DE
インドネシア	ID
イタリア	IT
日本	JP
マレーシア	MY
オランダ	NL
ノルウェー	NO
フィリピン	PH
ロシア	RU
シンガポール	SG
スペイン	ES
スウェーデン	SE
スイス	CH
台湾	TW
タイ	TH
イギリス	GB
アメリカ	US

a) 方向（▲/▼）でカーソルを移動させ、「値変更」でコードの第１字を選ぶ

b) 方向（◀/▶）でカーソルを移動させ、「値変更」でコードの第２字を選ぶ

3) 方向（▲/▼）で設定したい規制レベルを選び、「決定」を押す

選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを「切」にしないかぎり、再生できなくなります。たとえばレベル７を設定すると、レベル８以上はロックされ再生できなくなります。

「US」以外を選んだ場合のレベル設定は将来のために用意されたものです。適切な設定レベルは、実際にパレンタルロックに対応した DVD ビデオディスクをお買い上げになられたときに、お客様ご自身で動作させてご確認ください。

「US」を選んだときの規制レベルは、次のように対応しています。

レベル 7：NC-17　　レベル 3：PG
レベル 6：R　　レベル 1：G
レベル 4：PG13

■パレンタルロックの規制レベルを変えるには

手順 1）～ 3）を行なう

■暗証番号を変えるには

1) 「入」または「切」を選び「決定」を押し、暗証番号入力画面で「停止」を 4 回押し、さらに「決定」を押す

暗証番号が解除されます。

2) 番号で新しい 4 桁の暗証番号を入力する

3) 「決定」を押す

DVD ビデオタイトル停止

DVD-R　DVD-RW　DVDビデオ

無：

一つのタイトルが終わってもそのまま次のタイトルが再生できます。

有：

一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。
本機で録画した未ファイナライズの DVD-R/RW の場合は、次のタイトルが再生されます。ただし次のタイトルがない場合、再生が停止します。

PBC

VCD

切：

ビデオ CD（PBC 付き）のメニュー画面を使わず、普通の再生をするとき。

入：

ビデオ CD（PBC 付き）のメニュー画面を使って再生するとき。

映像・音声設定

TV 画面形状

接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。
設定の詳細は、準備・簡単操作編「テレビ画面形状を設定する」（➡34 ページ）をご覧ください。

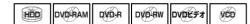
静止画

自動：

通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。

フレーム：

動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。

映像調整選択

画質の設定を 4 種類（標準／設定 1 ／設定 2 ／設定 3）のうちから選びます。

お知らせ

- ライン U ダビング・レート変換ダビングのときは、標準設定の画質になります。

映像調整

調整した画質の設定を 3 種類まで記憶できます。

1) 方向ボタン（▲/▼）で、記憶する番号（1 ～ 3）を選び、「決定」を押す

2) **方向ボタン（▲/▼）で調整項目を選び、方向ボタン（◀/▶）で値を調整する**

明るさ
(0) 暗くなる ⇔ 明るくなる (14)

コントラスト
(− 7) 淡くなる ⇔ 濃くなる (7)

色の濃さ
(− 7) 薄くなる ⇔ 濃くなる (7)

色調
(− 7) 赤色が強くなる ⇔ 緑色が強くなる (7)

エッジ強調
(SOFT) 輪郭をソフトに ⇔ 輪郭をシャープに (SHARP)

ガンマ
OFF/1/2
暗い画面で動作が見えないときに調整します。

3) **調整が終わったら、「決定」を押す**

プログレッシブ変換

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD

DVD ビデオディスクの記録内容には、一般的にフィルム素材（フィルム映像を 24 コマ / 秒で記録）とビデオ素材（映像情報を 30 コマ / 秒で記録）の 2 種類があります。映像の種類に合わせて設定します。

自動：
通常の設定です。映像の種類がフィルム素材かビデオ素材かを自動的に判別し、それぞれ適した方法でプログレッシブ出力に変換します。

ビデオ：
映像をフィルター処理し、プログレッシブ出力に変換します。一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るのに適しています。

フィルム：
フィルム素材の映像を最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。映画番組などを見るのに適しています。

お知らせ
- 映像によっては、輪郭がギザギザになったり、映像が二重にぶれて見えることがあります。

再生 DNR

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD

ノイズを低減して再生する設定を選びます。
方向ボタン（▲/▼）で、設定する項目を選び、
方向ボタン（◀/▶）で、「入」または「切」を設定します。

3D-DNR：
切：この機能は働きません。
入：映像信号に混入している全体的なノイズを低減します。

モスキート NR：
切：この機能は働きません。
入：MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するモスキート（ちらつき）ノイズを低減します。

ブロック NR：
切：この機能は働きません。
入：MPEG 圧縮時に動きの激しい映像で画面の一部がブロック状にみえるノイズ（ブロックノイズ）を低減します。

DNR とは、Digital（デジタル） Noise（ノイズ） Reduction（リダクション） の略です。

お知らせ
- ディスクや場面によって、DNR 効果がわかりにくいことがあります。
- 設定を「入」にしたときに、場面によっては、細かな画が見えにくくなることがあります。
- 設定を「入」にしたときに、ディスクや場面によっては残像が発生したり、輪郭部のノイズが増加することがあります。このときは設定を「切」にしてください。

音声出力設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

接続に合わせて選びます。
出力される音声の種類については ➡ 133 ページをご覧ください。

ビットストリーム：
ドルビーデジタルや DTS のデコーダを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。
ドルビーデジタル、DTS で記録されたディスクを再生すると、それらのビットストリーム音声を出力します。

アナログ 2ch：
テレビやオーディオ機器を、アナログ端子で本機に接続しているとき。

PCM：
2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。
ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生すると、PCM（2ch）に音声を変換して出力します。

バーチャルサラウンド設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

二つのスピーカーだけでも奥行きや広がりのある音響効果で再生できます。

切:
バーチャルサラウンド効果は働きません。

入:
バーチャルサラウンド効果が働きます。

お知らせ
- ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。
- ビットストリーム／PCM光端子でアンプなどに接続している場合は、音声出力設定がPCMのときだけこの機能が働きます。
- この機能が働くと音量が変わったように感じることがあります。
- この機能が働くと、ドルビープロロジックサラウンドが働かないかまたは通常と違って聞こえることがあります。
- 音声が歪む場合、バーチャルサラウンド設定を「切」にしてください。

画面表示設定

入力機器名表示

本機に接続している外部機器に合わせて機器名の表示を設定します。設定した機器名は録るナビの予約CHなどに表示されます。

設定無し:DTV:CS:110CS:BS-A:BS-D:地上D:CATV:VTR1:VTR2:VTR3:LD:CAM:ゲーム

画面表示

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

切:
「▶」などの動作状態を画面に表示しません。

入:
「▶」などの動作状態を画面に表示します。

透明度

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

メニューやアイコンなどの画面表示の濃さを変えて、下の画像が透けて見えない度合いを選びます。

0%:25%:50%

スタートアップ

切:
スタートアップ画面を表示しません。

入:動画:
電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示します。

ブラウン管保護

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

テレビ画面の焼付き軽減のために、再生画像の一時停止状態やGUI表示(「見るナビ」画面など)が無操作で約15分続くと、テレビ画面などに戻る機能です。
追っかけ再生中、TVお好み再生中は再生一時停止から再生になります。
この機能を「入」にしておくと、本機がフリーズしても15分ほど放置しておくと復帰できる場合があります。

切:
ブラウン管保護機能は働きません。

入:
ブラウン管保護機能が働きます。

この機能は、テレビ画面の焼付き防止を保証するものではありません。

バックカラー

放送のないチャンネルを選んだときなど、映像入力信号のないときの画面の色を選びます。

切：色を設定しません。

黒：黒の画面色が設定されます。

青：青の画面色が設定されます。

お願い

- 受信の状態などによっては、映像が見えるときにバックカラーが働いたり、映像が見えないときにバックカラーが解除されることがあります。バックカラーの途切れが気になるときは「切」にしてください。

各種操作設定

操作音設定

本機を操作したときの操作音の有無を設定します。

切：
　操作音は鳴りません。

入：
　操作音が鳴ります。

お知らせ

- リモコンからの予約転送エラーの際など警告のためのブザー音はこの設定にかかわらず消せません。

終了時お知らせ音設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

ダビングなどを終了するときのブザー音の有無を設定します。

切：
　ブザー音は鳴りません。

入：
　ブザー音が鳴ります。

お知らせ

- リモコンからの予約転送エラーの際など警告のためのブザー音はこの設定にかかわらず消せません。

リモコンモード

リモコンのモードを設定します。当社製の2台目、3台目のHDD&DVDビデオレコーダーを使うときに、それぞれ異なったリモコンモードに設定すれば、誤操作の防止に役立ちます。
設定の詳細は、準備・簡単操作編 40ページ「リモコンの設定（2台目、3台目をリモコンで操作する」をご覧ください。

DR1：DR2：DR3

ワンタッチスキップ設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

「ワンタッチスキップ」を押したときにスキップする幅を選びます。

5秒：10秒：30秒：5分

ワンタッチリプレイ設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

「ワンタッチリプレイ」を押したときに戻る幅を選びます。

5秒：10秒：30秒：5分

タイトルサムネイル設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

録画したタイトルの最初からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。

0秒：3秒：10秒：35秒：1分：5分

お知らせ

- サムネイルは他の場面にも変更できます。104ページをご覧ください。

HDD/RAMタイトル再生設定

HDD DVD-RAM

最後に再生した場所をタイトルごとに記憶させるかどうかを選びます。

タイトル毎レジューム：
　最後に再生した場所をタイトルごとに記憶させ、次回はそこから再生をはじめられます。

タイトル連続再生：
　内蔵HDDまたはDVD-RAMそれぞれの中にあるタイトル（オリジナル、プレイリスト）を通して再生できます。タイトルの壁がないので停止位置は最後の一箇所を記憶します。
　タイトルごとのレジュームはなくなり、内蔵HDD、DVD-RAMそれぞれに一つずつになります。

スチル集再生速度

DVD-RAM DVD-RW（VRモード）

静止画集を再生するときの、静止画1枚あたりの表示時間を設定します。

1秒：2秒：3秒：5秒：10秒：ディスク指定値

録画機能設定

録画・画質 / 音質設定

HDD　DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

録画するときの画質と音質を組み合わせて（5 とおりまで）、録画先ごとにあらかじめ決めておけます。
ここでの設定が、通常録画、および録画予約時の初期値として使われます。

例

画質・音質の組合せを作る

1) **方向ボタンで、項目（「モード」、「レート」、「音質」）を選ぶ**

2) **「値変更」を押して設定を変える**

画質・音質の組合せを使う

1) **方向ボタンで、録画先（「HDD」、「DVD」）を選ぶ**

2) **「値変更」で設定を変える**

選んだ設定で録画できる時間の目安は、画面下部で確認できます。

3) **「決定」を押す**

お知らせ

- 組合せは「HDD」、「DVD」それぞれ別個に設定されます。
- 組合せの変更は、停止中、「レート変換ダビング」（163 ページ）設定中、または「ライブラリ」画面の「クイックメニュー」からの「DVD 全ディスク残量」の選択でもできます。いずれからの変更でも、本機の設定が更新されます。
- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 画質のマニュアルレートは、1.0 から 9.2 の間で 0.2 刻みで設定できます。（1.0 から 1.4、1.4 から 2.0 の間は設定できません。）

録画映像モード

HDD　DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

テレビ放送や外部入力の映像信号の明るさを調整します。
（本機の「映像･音声設定」の「映像調整」（236 ページ）で調整しきれない場合に使用してください。）

お願い

この設定は録画される映像信号に影響し、録画後に設定を変更しても録画済みの映像は元に戻りませんのでご注意ください。
ビデオテープからダビングするときなど、事前に画像の記録状態が確認できる場合は、まずしばらく再生して明るさの全体的な傾向を確認し、その上で設定されることをお勧めします。

標準：
本機で受信した信号や外部入力からの信号の明るさを、自動的に調整して記録します。通常はこの設定でご使用ください。

モード 1：
画面が明るすぎた場合に暗くして記録します。

モード 2、3、4：
数字が大きくなるにしたがって徐々に明るくなります。明るさの調整にご使用ください。

録音入力レベル

HDD　DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

録画時の音声入力レベルを設定します。
方向ボタン（▲/▼）で、設定する項目を選び、方向ボタン　（◀/▶）で入力レベルを設定します。

VHF/UHF	(L)：地上放送の左チャンネル
	(R)：地上放送の右チャンネル
BS(A Mode)	(L)：衛星放送 A モード音声左チャンネル
	(R)：衛星放送 A モード音声右チャンネル
BS(B Mode)	(L)：衛星放送 B モード音声左チャンネル
	(R)：衛星放送 B モード音声右チャンネル
外部入力 1	(L)：外部入力端子の左チャンネル
	(R)：外部入力端子の右チャンネル
外部入力 2	(L)：外部入力端子の左チャンネル
	(R)：外部入力端子の右チャンネル
外部入力 3	(L)：外部入力端子の左チャンネル
	(R)：外部入力端子の右チャンネル

「外部入力 2」、「外部入力 3」の設定は 2 ページ目にあります。「頁（⏮/⏭）」でページをめくってください。
BS デコーダの入力レベルは「外部入力 1」で設定します。

ライン音声選択

本機に接続している外部機器から録画するときに音声を設定します。

ステレオ：
ステレオで記録します。

L：
左チャンネルの音声だけを記録します。

R：
右チャンネルの音声だけを記録します。

主＋副：
HDD、DVD-RAM や DVD-RW（VR）に録画する場合、二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。

DVD-RW 記録モード設定

DVD-RW

DVD-RW をフォーマットするときの録画モードを設定します。

Video モード：
Video モードでフォーマットされます。

VR モード：
VR モードでフォーマットされます。

Video モード記録時設定

DVD 互換モード
録画するときに、DVD-Video 規格に記録できるようなかたち（映像や音声などの情報）で録画をするかどうかを設定します。

切：
DVD-Video 作成を前提としません。画質・音質の設定によっては DVD-Video 作成ができない場合もあります。

入（主音声）：
DVD-R/RW（Video）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左右のチャンネルに記録します。

入（副音声）：
DVD-R/RW（Video）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左右のチャンネルに記録します。

お知らせ
- DVD-R/RW に直接録画するときは、「切」に設定されている場合でも「入（主音声）」で録画されます。
- 画質のマニュアルレートが 3.0 から 3.8 のときは、「入」に設定すると、「切」の場合よりも画質が下がる場合があります。
- 「クイックメニュー」からも DVD 互換モードが設定できます。
- DVD 互換モードは、HDD、DVD-RAM に録画したタイトルを DVD-R/RW にダビングや DVD-Video 作成する際に必要となる設定です
- 録画後に DVD 互換モードを「入」にして高速ライブラリダビングしても効果はありません。

画面比
DVD-R/RW 録画・ダビング時の画面比を設定します。

4：3 固定
アスペクト比を 4：3 で固定します。

16：9 固定
アスペクト比を 16：9 で固定します。

お知らせ
- 録画・画質設定がレート 1.4Mbps 以下に設定されているときは、本設定を 16：9 固定に設定している場合でも自動的に 4：3 固定で録画されます。

チャプター分割
DVD-R/RW に Video モードで録画時に、指示した間隔で自動的にチャプター分割するかどうかを選びます。

切：
チャプター分割を設定しません。

5 分、10 分、15 分、20 分：
チャプター分割の間隔を 4 種類（5 分、10 分、15 分、20 分）のうちから選びます。

お知らせ
- チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態によって変わります。

録画 DNR

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

ノイズの多い映像からノイズを低減する 3 次元デジタルノイズリダクションのレベルを、映像に合わせて選びます。

切：3 次元デジタルノイズリダクションは働きません。

弱：効果が弱く働きます。

強：効果が強まります。

お知らせ
- 残像やちらつきが気になる場合は「切」にしてください。
- S 端子入力以外で「3 次元 Y/C 分離」が「入」のときは、録画 DNR 機能は働きません。

3 次元 Y ／ C 分離

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

録画時に働く 3 次元デジタルフィルターによる Y/C(輝度／色)分離で、絵柄の上下境界で目立つ点状のちらつきや、こまかい絵柄で発生する色のちらつきを低減させます。

切：
この機能は働きません。
電波の受信状態が悪い地域での受信映像や残像が気になる場合にはこちらに設定します。

入：
この機能が働きます。
通常はこの状態に設定してください。

お知らせ
- 「3 次元 Y/C 分離」は、内蔵チューナーや映像入力(黄)端子からの信号のときにしか働きません。S 端子入力のときには、「3 次元 Y/C 分離」を切り換えても変化はありません。

リリーフ録画

HDD DVD-RAM DVD-RW (VRモード)

予約録画が設定した画質・音質で DVD 側の残量にはいりきらないとき、自動的に内蔵 HDD に録画するかどうかを選びます。

切：
この機能は働きません。

入：
この機能が働きます。

お知らせ
- レート変換ダビングではリリーフ録画は動作しません。
- A2 録画予約の場合、「リリーフ録画」が「切」でも内蔵 HDD に録画します。
- DVD 残量よりも内蔵 HDD の残量が少ないときはリリーフ録画しません。

管理設定

ネットワーク設定

189 ページをご覧ください。

カギ付きフォルダ設定

114 ページをご覧ください。

ジャンル設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

よく使うジャンル名をメニューに登録しておけます。ここで登録したジャンル名が、クイックメニューの「ジャンル変更」に表示されます。

1) **方向ボタン(▲/▼)で「現在ジャンル一覧」から変更したい項目を選び、「決定」を押す**
ジャンルグループの選択画面が表示されます。

2) **方向ボタン(▲/▼)で登録したいジャンルを含むグループを選び、「決定」を押す**
ジャンル名の選択画面が表示されます。
「グループ選択」の次のページを選択したいときは、方向ボタン(▶)を押します。

3) **方向ボタン(▲/▼)でジャンル名を選び、「決定」を押す**
選んだジャンルが「現在ジャンル一覧」の選んだ項目の場所に設定されます。

4) **1)～3)をくり返してジャンル名を登録する**

5) **登録が終わったら、「戻る」を押して「管理設定」のメニューに戻る**

省エネ設定

待受状態の本体表示と内蔵 HDD のパワーモードを設定します。

待機時本体表示設定

入：
点灯します。

切：
待機時に自動的に消灯します。

HDD パワーモード

無操作時の内蔵 HDD の回転を、一定時間経過後に自動的に止める省電力機能です。

標準：
HDD パワーモードの設定をしません。

セーブ：
約 5 分以上にわたって、内蔵 HDD に何もアクセスがないときに、内蔵 HDD の回転を止めます。（省電力モード）
内蔵 HDD が停止している状態では、HDD 側の再生ボタンや録画ボタンを押してから実際の動作が開始するまでの時間が少し長くかかります。

HDD 全タイトル削除

内蔵 HDD 内のタイトルを全部一度に削除します。
録画内容だけが削除されますので、DVD-RAM ディスクのライブラリ情報や予約履歴はそのまま残り、引き続き利用できます。

1) **方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**

2) **メッセージを確認し、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**

削除が始まります。
削除しないときは、「いいえ」を選びます。

お知らせ

- 定期的に「HDD 全タイトル削除」をすると、断片化（ディスクの複雑化）が改善されるため、快適にご使用になれます。
- カギ付きフォルダ内のタイトルも削除されます。

HDD 初期化

内蔵 HDD を初期化します。
内蔵 HDD は通常初期化する必要はありませんが、HDD 自身が何らかのトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化をすることで元どおり使用可能になる場合があります。ただし、HDD を初期化すると、中に録画してあるタイトルと、それまでのライブラリ情報や予約履歴がすべて消去されます。

1) **方向ボタン（◀/▶）で「開始」を選び、「決定」を押す**

2) **メッセージを確認し、方向ボタン（◀/▶）で「開始」を選び、「決定」を押す**

初期化が開始されます。
初期化しないときは、「中止」を選びます。

お知らせ

「HDD 初期化」を実行すると、カギ付きフォルダ設定は「切」となり、暗証番号も解除されます。

DVD-RAM 物理フォーマット

DVD-RAM

34 ページをご覧ください。

録画画質設定と音声設定

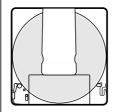
下の表は録画時の画質設定と音質設定の組合せを示します。「×」の組合せは設定できません。

	音質設定					
	DD D /M1		DD D /M2		L-PCM	
画質設定	DVD	HDD	DVD	HDD	DVD	HDD
SP	○	○	○	○	×	×
LP	○	○	○	○	×	×
MN	○	○	○	○	○	○
A1	○	○	○	○	○	○
A2	○	○	○	○	○	○

その他

1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画について

デジタル放送は番組制作サイドの著作権を守るためコピー制御信号を入れて録画を 1 回に制限する「1 回だけ録画可能」な（コピーワンス）番組を放送しています。

デジタル時代の主流はDVD-RAM

DVD-RAMは、映画やスポーツなどの2カ国語放送が録画できたり、より精密な編集機能が使えたりと、DVD-R（Videoモード）にはないさまざまな機能を持っています。
カートリッジ付きで長期の保存にも適しています。

コピーワンス番組の録画には、著作権保護機能を盛り込んだ CPRM 対応の DVD メディアが必要で、現在、安価な DVD メディアとして広く使用されている DVD-R には録画することができません。また DVD-RW についてはVR モードのみでの録画となります。

■本機での録画

- 1 回だけ録画可能な（コピーワンス）番組は一世代だけ録画が許された番組で、録画するとその時点で一世代目となり、コピー禁止のタイトルとなります。
- 内蔵 HDD（ハードディスク）に録画した場合は、DVD-RAM または DVD-RW（VR モード記録対応機のみ）に対して高速ダビングによる「移動」のみ可能です (逆方向はできませんので、ご注意ください)。移動すると内蔵 HDD 内の移動された部分のみ削除されます。
- DVD-R、DVD-RW ディスクに書き込む際に利用する Video モードは、コピー禁止のタイトルを記録することが規格として対応できません (コピー管理システムに対応していないためです)。

■各機能別の対処方法および制限

- 見るナビ : タイトル一覧 / チャプター一覧
  - ・コピーワンス番組のタイトルは、タイトルサムネイル、チャプターサムネイルともに保存しない仕様となり、表示するたびに、ディスク内のサムネイル画面を検索するため、表示に時間がかかります。
  - ・タイトル名の末尾の行にコピー禁止マークが表示されます。
  - ・DVD-R、DVD-RW に書き込む際に利用する DVD-Video モードは、コピー禁止のタイトルを記録することが規格として対応できません (DVD-Video モードに必要なコピー管理システムに対応していないためです)。
- 見るナビ : 高速ダビング
  - ・「移動」のみ選択できます。
  - ・一つのチャプターを移動した場合、その部分のみが移動され、残されたタイトルは移動した部分が欠けた状態になり、元に戻すことはできません。
  - ・一つのタイトルから必要な部分だけをディスクに保存するには、まず不要なチャプターを「編集ナビ」の「一括削除」または「見るナビ」のクイックメニューで削除し、必要な部分だけの [オリジナル] タイトルを作成し、これを高速ダビングでタイトルとして移動します。移動後は、削除したチャプターは元に戻せませんので、残したい部分だけの [プレイリスト] を作成してつながり具合を十分確認してから、不要なチャプターを削除することをお勧めします。
  - ・レート変換ダビングは「コピー」の機能ですので、「移動」しかできないコピーワンス番組には利用できません。このため、4.7GB の新品の DVD-RAM に 1 タイトルがはいらない場合、画質に応じて片面に収まる程度の位置でチャプター分割します。たとえば、SP (4.6Mbps) で 3 時間録画した場合、2 時間あたりの切りのいい部分でチャプター分割し、それを DVD-RAM 片面に移動、残り 1 時間を DVD-RAM もう一枚、または両面ディスクの裏面に移動します。
  - ・移動は、作成したチャプターごとではなくタイトルごとに行なってください。チャプターを一つ一つ移動させると、移動先でそれぞれがタイトルとなり、あとで結合しても再生時に一瞬静止するようになってしまいます。
  - ・余計にチャプター分割をしすぎた場合は、移動前に「チャプター編集」のクイックメニューから「前と結合」、「後ろと結合」など、チャプターを結合することで、いったん移動する単位に戻してください。DVD-RAM に移動したあとで、あらためてチャプター分割してください。
- 見るナビ : レート変換ダビング
  - ・事実上の再録画によるコピーとなるため、利用できません。
- 編集ナビ : プレイリスト編集
  - ・プレイリスト作成は可能ですが、作成したプレイリストを DVD-RAM やディスク内ダビングすることはできません (コピー禁止タイトルは移動のみ可能なため、元々コピーしかできないプレイリストは、コピーが不可となり、結果的に高速ダビングができなくなります)。

● 編集ナビ:DVD-Video(DVD-R) 作成、DVD-Video ファイナライズ

・DVD-R、DVD-RW に書き込む際に利用する DVD-Video モードは、コピー禁止のタイトルを記録することが規格として対応できません(コピー管理システムに対応していないためです)。

● 編集ナビ:DVD-Video 背景画面登録

・DVD-R、DVD-RW に書き込む際に利用する DVD-Video 背景画面登録は、コピーワンス番組の映像については登録できません。

● 編集ナビ: 一括・高速ダビング、一括・レート変換ダビング

・移動に対応していないため、ご利用になれません。

故障かな…？と思ったら

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

電源

■ 電源がはいらない

- 電源プラグが抜けている。
  → 電源プラグをしっかり差し込む。

テレビの接続

■ テレビの映像が出ない

- 本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、またははずれかけている。
  → 本機とテレビとの接続コードをしっかり差し直す。
- テレビ側の入力切換が間違っている。
  → 本機を接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせる。

テレビの受信

■ テレビが映らない

- アンテナ線がはずれている。
  → アンテナ線を差し直す。

■ テレビがきれいに映らない

- チャンネルの設定またはチャンネルの調整がずれている。
  → チャンネル設定またはチャンネル微調整を再設定する。（準備・簡単操作編24ページ）
- アンテナ線がはずれかけている。
  → アンテナ線をしっかり差し込む。
- 電波が弱い。
  → アンテナの設置方向を調整するか、市販のアンテナブースターを使用する。

BS受信

■ 衛星放送が映らない

- BSアンテナ線がはずれかけている。またはBSアンテナの方向がずれている。
  → BSアンテナ線を差し直す。またはBSアンテナの設置方向を調整する。
- BSアンテナ電源が供給されていない。
  → BSアンテナ電源を設定する。

■ 衛星放送がきれいに映らない

- BSアンテナ線がはずれかけている。またはBSアンテナの方向がずれている。
  → BSアンテナ線を差し直す。またはBSアンテナの設置方向を調整する。

■ WOWOW放送が映らない

- デコーダの接続方法が間違っている。
  → 正しい入力端子に接続し直す。（準備・簡単操作編16ページ）
- 設定が正しくない。
  → 「入力1設定」を「BSデコーダ」にする。（準備・簡単操作編31ページ）

再生

■ DVDやCDの再生ができない

- 記録されているフォーマットが未対応である。または本機で再生できるリージョン番号でない。
  → ディスクを確認する。
- ディスクによごれまたは傷が付いている。
  → ディスクのよごれを取るまたは交換する。
- 内蔵HDDモードになっている。
  → 「DVD」ボタンを押す。

■ 内蔵HDDが再生できない

- DVDモードになっている。
  → 「HDD」ボタンを押す。

■ 再生中に、不自然なブロックノイズが見えるときがある

- 以下の場合に発生することがありますが、故障ではありません。
  — 元の映像にブロックノイズがすでにある状態での録画の場合
  — 天候などによって、受信状態が悪化した状態での録画の場合
  — 画像レート設定が低い状態での録画の場合
  — 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合
  — 内蔵HDDやDVD-RAMのディスク上の物理エラーによる場合
  （なお、内蔵HDDの寿命によって大量に発生する場合は内蔵HDDの交換が必要です。販売店または「東芝家電修理ご相談センター」にご相談ください。）

再生で内蔵HDDやDVD-RAMからデータを読み出すときにエラーが発生すると、その部分でブロック状のノイズ（ブロックノイズ）が発生する場合があります。この現象は、エラーが発生した部分を何度もくり返して読み出す（リトライ）と起こりにくくなりますが、そのかわりに再生が途中で遅くなったり止まったりする可能性が高くなるので、本機ではエラー発生時の読み直し回数を制限して、そのときの再生が遅れたり止まったりしないようにしています。

記録

■ DVD-RAMに記録ができない

- ディスクに誤消去防止がされている。
  → ディスクのライトプロテクトタブを「PROTECT」の反対側にする。(➡22ページ)
- ディスクにソフトプロテクトが設定されている。
  → ディスクのソフトプロテクトを解除する。(➡223 ページ)
- パソコンやDVDレコーダーでディスクにプロテクトがかけられている。
  → 設定した機器でプロテクトを解除する。
- ディスクの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する(➡168ページ)、または新たなディスクを準備する。
- 初期化されていない。
  → ディスクを初期化する。(➡32ページ)
- 欠陥が多く発生している。
  → ディスクを物理フォーマットする。(➡34ページ)
- 物理フォーマットがされていない。
  → ディスクを物理フォーマットする。(➡34ページ)

■ 内蔵HDDに記録ができない

- DVDモードになっている。
  → 「HDD」ボタンを押す。
- 内蔵HDDの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する(➡168ページ)、またはDVD-RAMに移動する。(➡156ページ)
- 停電などでディスクに保護がかかっている。
  → 必要な部分をDVD-RAMなどにコピー後、HDDの初期化をする。

■ DVD-RW(VRモード)に記録ができない

- ディスクにソフトプロテクトが設定されている。
  → ディスクのソフトプロテクトを解除する。(➡223 ページ)
- パソコンや他社機でディスクにプロテクトがかけられている。
  → 設定した機器でプロテクトを解除する。
- ディスクの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する(➡103 ページ)、もしくは新たなディスクを準備する。
- 初期化されていない。
  → ディスクを初期化する。(➡32 ページ)

予約

■ 録画予約ができない

- 時計の時刻設定がされていない。
  → 時刻設定をする。(➡準備・簡単操作編21ページ)
- 予約内容がいっぱいになった。
  → 不要な予約を取り消す。(➡53ページ)

■ Gコード予約が正しく働かない

- 地域番号またはガイドチャンネルが正しく設定されていない。
  → 地域番号またはガイドチャンネルを正しく設定し直す。(➡準備·簡単操作編22、24ページ)

リモコン

■ リモコンがきかない

- リモコンの電池が消耗している。
  → 電池を交換する。(➡準備・簡単操作編20ページ)
- リモコンが受光部に向けられていない。
  → リモコン送信部を本機受光部に向ける。
- リモコンと受光部が遠すぎる。
  → 約7m以内のところで操作する。
- リモコンと受光部の間に障害物がある。
  → 障害物を取り除く。
- リモコンモードが合っていない。
  → 本機とリモコンのリモコンモードを合わせる。(➡準備・簡単操作編40ページ)
- 本機がリモコンオフモードになっている。
  → リモコンオフモードを解除する。(➡準備・簡単操作編41ページ)
- TV/DVDスイッチが「TV」になっている。
  → 「DVD」にしてから操作する。

時計

■ 時計表示が「0:00」で点滅している

→ 販売店または「東芝家電修理ご相談センター」にご連絡ください。

■ アフターサービスをご依頼になる前に

本機を修理に出す前には、内蔵 HDD の内容とライブラリ情報を DVD-RAM にダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵 HDD の記録内容が消える場合があります。内蔵 HDD が異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。修理の依頼をされるときは、付属の診断カルテへの記入をお願いします。なお、破損・消失した記録内容の復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。

本体表示窓のエラー表示

メッセージ画面表示と同時に本体表示窓にもエラーの表示が出ます。
以下の表は、エラー表示の一部です。
「ERR －＊＊」で、＊＊の部分にエラーコードが表示されます。エラーの内容を確認してください。この表示を消すには、リモコンの「表示」ボタンを押してください。

エラー表示	エラーの内容	
ERRー01	物理フォーマットエラー	
ERRー10	容量オーバー	・DVD-Video作成時
ERRー11	タイトル数オーバー	
ERRー12	チャプター数オーバー	
ERRー13	コピープロテクションエラー	
ERRー14	DVDエラー（メディアが不良で書けない）	
ERRー15	その他のエラー	
ERRー16	HDDエラー（メディアが不良で書けない）	
ERRー17	SIFはワイド禁止	
ERRー18	異なるアスペクトの混在	
ERRー19	異なる解像度の混在	
ERRー1A	異なるオーディオ属性の混在	
ERRー1B	無効な管理情報	
ERRー1C	当社製以外のビデオレコーダーで録画されたストリーム	
ERRー1D	「DVD互換モード」が「切」で録画されたストリーム	
ERRー1E	無効なビデオ	
ERRー1F	予期せぬエラー	
ERRー2E	メニュー作成中エラーまたはメニューエンコードエラー	・DVD-Video作成時 ・DVD-R/RWへの録画時 ・DVD-R/RWへのダビング時
ERRー2F	メニューサイズオーバー	
ERRー30	メニュー数の上限オーバー	
ERRー31	ドライブとメディアの相性によって、書込み修復を実施	
ERRー32	ディスクのフォーマットモードに互換性がない	・DVD-R/RWへの録画時
ERRー33	ディスクへの書込みが禁止されている	
ERRー34	書込み不可または管理情報エラー	
ERRー35	録画前空き容量チェックによるディスクオーバー	
ERRー36	録画失敗（タイトルは残らない）	
ERRー37	録画失敗（タイトルは残る）	
ERRー38	書込み失敗（タイトルは残らない）	
ERRー39	書込み失敗（タイトルは残る）	
ERRー3A	予期せぬエラー	
ER-7000	HDDにトラブルが発生している可能性があります。	

録画可能時間一覧表

音質レート / 画質レート	DD D/M1(192kbps)				DD D/M2(384kbps)				L-PCM				備考
	HDD		DVD-RAM		HDD		DVD-RAM		HDD		DVD-RAM		
	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	445	16	08	06	385	39	07	01	213	50	03	52	
1.4	336	47	06	07	301	32	05	28	185	11	03	21	
2.0	241	16	04	22	222	37	04	02	152	04	02	44	DD D/M2時のLPの画質モードです。
2.2	221	54	04	01	206	01	03	44	144	08	02	36	DD D/M1時のLPの画質モードです。
2.4	205	25	03	43	191	44	03	28	137	00	02	28	
2.6	191	12	03	27	179	18	03	14	130	31	02	21	
2.8	178	50	03	14	168	22	03	02	124	38	02	14	
3.0	167	58	03	02	158	42	02	52	119	16	02	08	
3.2	158	21	02	51	150	05	02	42	114	20	02	03	
3.4	149	46	02	42	142	21	02	34	109	47	01	58	
3.6	142	04	02	33	135	23	02	26	105	35	01	53	
3.8	135	07	02	26	129	04	02	19	101	42	01	49	
4.0	128	49	02	19	123	18	02	13	98	05	01	45	
4.2	123	05	02	13	118	02	02	07	94	44	01	41	
4.4	117	50	02	07	113	12	02	02	91	35	01	38	DD D/M2時のSPの画質モードです。
4.6	113	01	02	02	108	45	01	57	88	39	01	35	DD D/M1時のSPの画質モードです。
4.8	108	35	01	57	104	38	01	52	85	54	01	32	
5.0	104	28	01	52	100	49	01	48	83	18	01	29	
5.2	100	40	01	48	97	16	01	44	80	32	01	26	
5.4	97	08	01	44	93	57	01	41	78	34	01	24	
5.6	93	50	01	40	90	52	01	37	76	24	01	21	
5.8	90	45	01	37	87	58	01	34	74	20	01	19	
6.0	87	52	01	34	85	15	01	31	72	23	01	17	
6.2	85	09	01	31	82	42	01	28	70	32	01	15	
6.4	82	36	01	28	80	18	01	26	68	47	01	13	
6.6	80	12	01	26	78	02	01	23	67	07	01	11	
6.8	77	57	01	23	75	53	01	21	65	31	01	09	
7.0	75	48	01	21	73	52	01	19	64	00	01	08	
7.2	73	47	01	18	71	56	01	16	62	33	01	06	
7.4	71	52	01	16	70	07	01	14	61	10	01	05	
7.6	70	02	01	14	68	22	01	13	59	50	01	03	
7.8	68	18	01	12	66	43	01	11	58	34	01	02	
8.0	66	40	01	11	65	09	01	09	57	21	01	00	L-PCM時のマニュアル最高値です。
8.2	65	05	01	09	63	39	01	07					
8.4	63	35	01	07	62	13	01	06					
8.6	62	09	01	06	60	51	01	04					
8.8	60	47	01	04	59	32	01	03					
9.0	59	29	01	03	58	17	01	01					
9.2	58	14	01	01	57	04	01	00					マニュアルモードの上限値

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびDVD-RAMの残量は、本機の残量表示機能で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD：396、DVD：99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD D /M1、DD D /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD D /M1はDolby Digital 192kbps、設定2として DD D /M2はDolby Digital 384kbpsとなっています。

言語コード表

記号	言語名
―――	言語なし
CHI (ZH)	中国語
DUT (NL)	オランダ語
ENG (EN)	英語
FRE (FR)	フランス語
GER (DE)	ドイツ語
ITA (IT)	イタリア語
JPN (JA)	日本語
KOR (KO)	韓国語
MAY (MS)	マレー語
SPA (ES)	スペイン語
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語

記号	言語名
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	エスキモー語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語

記号	言語名
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NO	ノルウェー語
OC	プロバンス語
OM	(アファン)オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ=ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語

記号	言語名
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZU	ズール語

技術情報

録画時間について

従来のVTR（ビデオテープレコーダー）の場合、録画時間は、ビデオテープ自体の長さと録画速度（標準／3倍等）で決まります。ディスクの場合には、MPEG2(Moving Picture Experts Group2)という可変圧縮方式でビットレート（Mbps：一秒あたりの情報量）の値を変えることで、録画できる時間を変えることができます。
たとえば、バケツに水道から水を入れるとき、蛇口を大きくひねって水をたくさん出すとバケツはすぐにいっぱいになり、少しだけひねって水を出すと、バケツはゆっくりいっぱいになります。このときのバケツがDVD-RAMで、蛇口の回し具合がビットレート、水がいっぱいになるまでにかかる時間が、録画できる時間にあたります。水をたくさん出す、つまりビットレートが高いと、すぐにディスクはいっぱいになり、ビットレートが低いとディスクがいっぱいになるまでの時間が長くなります。

画質について (SP、LP、A1、MNモードの使い分け)

ビットレート（Mbps）が高いということは、その映像に対する情報量が多く、低ければ情報量が少ないということです。ただし、ビットレートの値が高いからといって、必ずしも画質が良いとは言いきれません。ビットレートの数値の違いが大きいときは、画質の違いがわかりやすいのですが、近い値で比べると、その違いを感じにくい場合があります。
一般的に、ビットレートを低く設定すると、動きのおだやかな映像では目立ちませんが、変化が激しい映像では、必要なデータの量が確保できずに細部の情報が欠落し、結果として画面が粗くなってしまいます。たとえば、動きが激しい場面や、水面のように細かい光と影が多い場面では、画面に四角いノイズ(ブロックノイズ)が見えてしまいます。
本機では、4.7GBの未記録DVD-RAMを使って「SP」モードで約2時間、「LP」モードで約4時間の記録ができる設定があります。「SP」モードを標準とし、長時間でかつ画質にこだわらない場合には「LP」モードで録画するという使い分けをお勧めします。
また、録画したい時間が2時間前後だったり、「SP」か「LP」かの選択に迷ったときには、「A1」モードを選択してください。「A1」モードでは、4.7GBの未記録DVD-RAMの場合、録画する時間が約1時間程度から最長約2時間半までの範囲で、録画時間に応じて画質を自動的に設定しますので、簡単に良好な画質が得られます。一部が録画済みのDVD-RAMでも、その残容量に合わせてレート設定をします(録画の直前の空き容量に応じて画質が決定されますので、ディスクに空き容量が少ない場合には、当初確認した画質より低くなるか、最後まで録画できないことがあります)。
内蔵HDDへの録画で「A1」モードを設定すると、DVD-RAM片面一枚にダビングできるビットレートを自動的に設定します。
音楽番組やアニメは一定以上の画質で録画したい、という場合は、「MN」モードの選択をお勧めします。6Mbps以上の場合の画質で録画すると、おおむね良い画質で録画できますが、高くするほど記録可能時間は短くなります。
この「A1」モードは、DVD-R/RWへの録画時でも選択できます。

DDD /M1、DDD /M2について

本機で録音する方式です。音声をそのまま録音するのではなく、デジタル信号に圧縮して録音し、再生時には元に戻します。1と2では規格上、使用されるデータの量が異なります。DDD /M1、DDD /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定1としてDDD /M1はDolby Digital 192 kbps、設定2としてDDD /M2はDolby Digital 384kbpsとなっています。

L-PCM（リニアPCM）について

ドルビーデジタルと同様に音声の記録方式ですが、圧縮せずに、アナログ信号をサンプリングして48KHz/16bitのデジタル信号に変換して録音します。したがって、使用されるデータ量はドルビーデジタルよりも多くなります。

アスペクト比（画面比）について

アスペクト比とは、映像を構成する画面（映像）サイズの幅と高さの比で、4:3放送とワイド放送（スクィーズ放送、レターボックス放送）があります。放送の収録時にはこれらの異なるアスペクト比の素材が存在し、テレビ側でこのアスペクト比を変換して表示しています。

放送で送られてくる映像

4:3テレビで再生する場合

4:3放送（通常放送）

通常は4:3または「ノーマル」と呼ばれています。（地上波、アナログBS、CATV、CS放送、BSデジタル放送）

収録した映像をそのまま画面いっぱいに再生します。

ワイド放送（レターボックス放送）

ハイビジョンやワイドサイズで撮影した映像を、DVDやLD、一部のビデオソフトに編集する際に上下に黒い帯を入れることによってノートリミングで収録したものです。
（地上波、アナログBS、CATV、CS放送、BSデジタル放送）

放送そのものが上下に黒い部分を含んでいるため、その状態でだけ再生できます。

ワイド放送（スクィーズ放送）

16:9のワイド映像を放送時に左右方向を縮めてほぼ4:3の比率で放送し、受信したワイドテレビ側で引き伸ばすことで16:9を復元します。
（BSデジタル放送）

■「4:3LB」時（○）■「16:9ワイド」時（×）

スクィーズ記録された映像の場合、本機の初期設定の「TV画面形状」の設定に応じて表示のしかたが変わります。「4:3LB」の場合、上下に黒い帯がはいるレターボックス状態となり、画面は正常な比率で表示されます。4:3テレビの場合はこの設定にしてください。「16:9ワイド」を選択しますと画面が縦長に見える状態となりますので、設定を「4:3LB」にしてください。設定が「4:3LB」にもかかわらず、画面が縦長につぶれたように見える場合、録画時に正しくスクィーズ信号が記録されていないことになります。S1出力対応の外部チューナー端子から、本機のS1対応の入力端子に接続されているかどうかご確認ください。

ワイドテレビで再生する場合

▼「ノーマル」時（○）　▼「フル」時（×）

＊

テレビの設定によって表示のしかたは変わりますが、「ノーマル」などで表示した場合、左右に黒い帯がはいった状態となり、「ワイド」などの設定の場合、左右が引き伸ばされたように表示されます。

▼「ズーム」時（○）　▼「ノーマル」時（△）　▼「フル」時（×）

＊

「ズーム」などの設定にすることによって、上下左右の黒い部分を除いて拡大することで、正常かつ画面いっぱいのワイド映像を楽しむことができます。テレビ側の設定が「ノーマル」などの場合、放送そのものが上下に黒い部分を含んでいるため、上下の黒い帯に加えてテレビ側が付加する左右の黒い部分が加わった状態となり、アスペクトは正常となります。テレビ側の設定が「フル」の場合、上下の帯はそのままにさらに左右に引き伸ばされた状態となります。

▼「フル」時（○）　▼「ズーム」時（×）　▼「ノーマル」時（×）

ほぼ4:3に縮めて収録した映像の左右方向だけをテレビ側の設定によって16:9に左右引き伸ばして再生します。テレビの設定は「フル」などの名称のものになっている必要があり、「ズーム」などの場合には、上下左右が欠けた映像になりますので、ご注意ください。「ノーマル」などの場合、左右につぶれた状態となり、さらに左右に黒がテレビによって追加されます。

■：本機側の設定　▼：テレビ側の設定

＊「TV画面形状」を「16：9シュリンク」（準備・簡単操作編34ページ）に設定し、再生した場合は、テレビ側で設定しなくてもこのような画面になります。

● アスペクト比（画面比）に関する注意点について

録画する際は、放送に含まれるスクィーズ情報に応じてGOPと呼ばれる約0.5秒単位ごとに4:3か16:9であるという区別を書き込んでいます。
本機内蔵チューナーで録画する場合は、常に4:3の放送しかありませんが、BSデジタル放送などはスクィーズ放送が多数あり、一部チャンネルでは番組直前の宣伝と番組で4:3と16:9が切り換わることがあるため、外部チューナーやデジタルテレビから本機に入力して録画する場合には注意が必要です。

DVD-RAMに録画する場合、放送側でこの情報が切り換わっても、約0.5秒の単位内と続く約1秒は先に来た情報で記録され、実際の映像と異なる場合がありますが異なる画面比を混在して記録することができます。

DVD-R/RWはDVD-Videoモードの制約によって、通常の4:3放送と16:9のスクィーズ放送が1タイトル内に混在することが許されません。（タイトルごとに異なるアスペクト比になることは問題ありません。）そのため、直接録画する場合は、録画する番組ごとにVideoモード記録時設定（画面比）を正しく設定する必要があります。

「DVD-Video作成」をする場合は、「チャプター編集」画面内の「画面比」の項目を見ながら混在しないようにチャプターを分割してからパーツ登録をするか、「DVD-Video作成」の「画面比設定」で「4:3固定」か「16:9固定」を設定してください。いずれの場合でも、通常の4:3放送で上下に黒い帯がはいる場合は、ワイドではなく、単なる4:3放送ですので、「16:9固定」に設定しないでください。

「フル」、「ズーム」、「ワイド」、「ノーマル」などのモードの呼びかたはテレビによって異なる場合があります。詳しくはお使いになるテレビの取扱説明書をご覧ください。

仕様

■ **動作時消費電力**
45W（BS アンテナ供給時 50W）

■ **待機時消費電力**
3.0W 以下（待機時省エネ設定：切）
0.7W 以下（待機時省エネ設定：セーブ）

■ **電源**
AC100V　50/60Hz

■ **質量**
5.6kg

■ **外形寸法**
幅 430 ×高さ 78 ×奥行 338mm

■ **受信チャンネル**
VHF：1 ～ 12CH、UHF：13 ～ 62CH、
CATV：C13 ～ C63CH

■ **アンテナ入出力端子**
VHF/UHF：75Ω　F 型コネクター

■ **BS 受信チャンネル**
SHF（BS）：1、3、5、7、9、11、13、15CH

■ **BS アンテナ入出力端子**
75Ω　F 型コネクター、
入力端子（最大 DC15V、4W）

■ **検波入出力端子**
0.67V（p-p）（75Ω）不平衡、ピンジャック

■ **ビットストリーム入出力端子**
0.5V（p-p）（75Ω）不平衡、ピンジャック

■ **信号方式**
日米標準 NTSC カラーテレビジョン方式

■ **使用レーザー**
半導体レーザー　波長 650nm/780nm

■ **フォーマット**
DVD-VR 規格 /DVD-Video 規格

■ **録画方式**
MPEG2

■ **録音方式**
ドルビーデジタル M1 ／ M2、リニア PCM

■ **録画使用ディスク**
DVD-RAM ディスク
（片面：4.7GB ／両面：9.4GB）*
DVD-R ／ RW ディスク
（片面：4.7GB）*

■ **内蔵 HDD 容量**
250GB*

■ **映像入力**
1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック× 3 系統、
背面 2、前面 1

■ **映像出力**
1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック× 2 系統、
背面 2

■ **S1 映像入力**
（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニ DIN4 ピン× 3 系統、背面 2、前面 1

■ **S1 映像出力**
（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニ DIN4 ピン× 2 系統、背面 2

■ **D1/D2 端子出力**
14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D1/D2
Y 出力 1.0V（p-p）（75Ω）
C_B 出力 0.7V（p-p）（75Ω）
C_R 出力 0.7V（p-p）（75Ω）

■ **音声入力**
2.0V（rms）、50kΩ 以下、
ピンジャック（L、R）× 3 系統
背面 2、前面 1

■ **音声出力**
2.0V（rms）、200Ω 以上、
ピンジャック（L、R）× 2 系統
背面 2

■ **音声出力（ビットストリーム／ PCM 端子）**
光コネクター× 1 系統

■ **デコーダ入力**
映像：1.0V（p-p）、音声：2.0V（rms）
　　2 系統
BS デコーダは入力 1 端子兼用
CS チューナー、BS デジタルチューナーは入力 3
端子兼用

■ **DV 入力**
4 ピン× 1 系統、前面 1
（IEEE1394 準拠）

■ **LAN ポート（LAN 端子）**
100BASE-TX/10BASE-T × 1

●**ディスク容量に関して**
・HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-R の容量は 1GB＝10億バイト、として計算しています。
・実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

■ リモコン

ワイヤレスリモコン
SE-R0137

■ 使用条件

温度：5°C ～ 35°C、動作姿勢：水平

■ 時計表示

24 時間デジタル表示

■ 時間精度

クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。

索引

■ W録 R1とW録 R2の切り換えについて

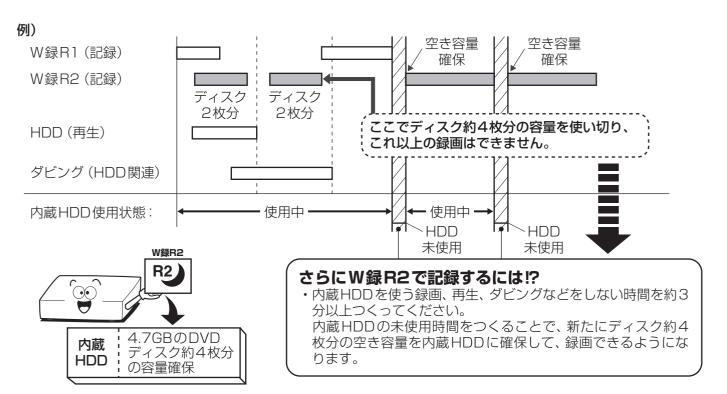
録画する内容や機能によって、W 録 R1 と W 録 R2 を切り換えることが必要です。
それぞれの説明ページで「R1」「R2」の切り換えを説明していますが、以下の表にまとめていますので参考にしてください。

W録 ★/☽ で「R1」と「R2」を切り換えます。

	地上アナログ放送の録画	BS アナログ放送の録画	外部入力端子からの録画	DV 入力端子からの録画	D1 入力端子からの録画	レート変換ダビング	ライン U ダビング	DVD-R、DVD-RW（Video モード）の記録
R1★	○	○	○	○	×	○	○	○
R2☽	○	×	○	×	○	×	×	×

■ W録 R2の記録時間について

W 録 R2 で内蔵 HDD に記録するときは、HDD に W 録 R2 用の録画領域として 4.7GB の DVD ディスク約４枚分（例えば SP モードで約８時間分、LP モードなら約 16 時間分）をはじめに確保します。内蔵 HDD が録画、再生、ダビングで使用されている間は確保してある録画領域に記録することができますが、この確保された領域を使い切ってしまいますと録画を停止します。

インフォメーション

本機に関する取扱い方法などのお問い合わせ

『RDシリーズサポートダイヤル』

0570-00-0233
電話受付：月〜金　10：00〜18：00
（12：30〜13：30は休止、年末年始、祝日等を除く）
※FOMA・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。

『http://www.rd-style.com/support/』

本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されておりますので、東芝ホームページをご覧いただくことをお勧めいたします。

ホームページ：http://www.toshiba.co.jp　または　http://www.rd-style.com/

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

・当社は、HDD&DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
・補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
・修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは〜出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&DVDビデオレコーダー
形名	RD-XS43
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル **0120-1048-41**（トーシバ ヨイ）
電話受付：365日・24時間受付

新製品などの商品選びのご相談
（操作に関するご質問は本取扱説明書「インフォメーション」に記載のRDシリーズサポートダイヤルにお問合せ願います。）

『東芝DVDインフォメーションセンター』

フリーボイス **0120-96-3755**

携帯電話からのご利用は 0570-00-3755
（PHS・FOMAなど一部の電話ではご利用になれません）
月〜土 10：00〜20：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）
日曜日・祝日 10：00〜16：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

※フリーダイヤルまたはフリーボイスは、携帯電話、PHS など一部の電話ではご利用になれません。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1−1−1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79100724
ⒽPM0017413012